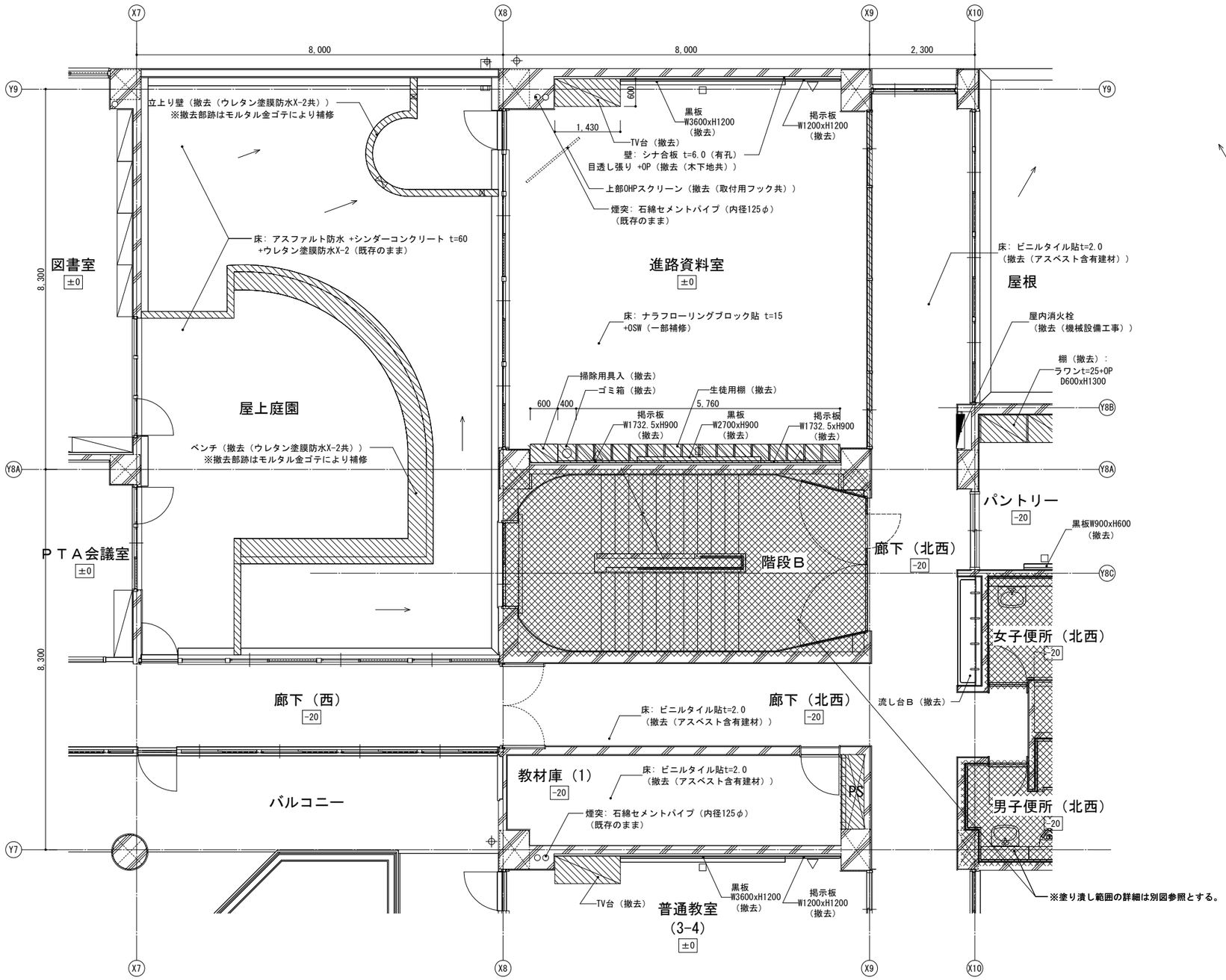
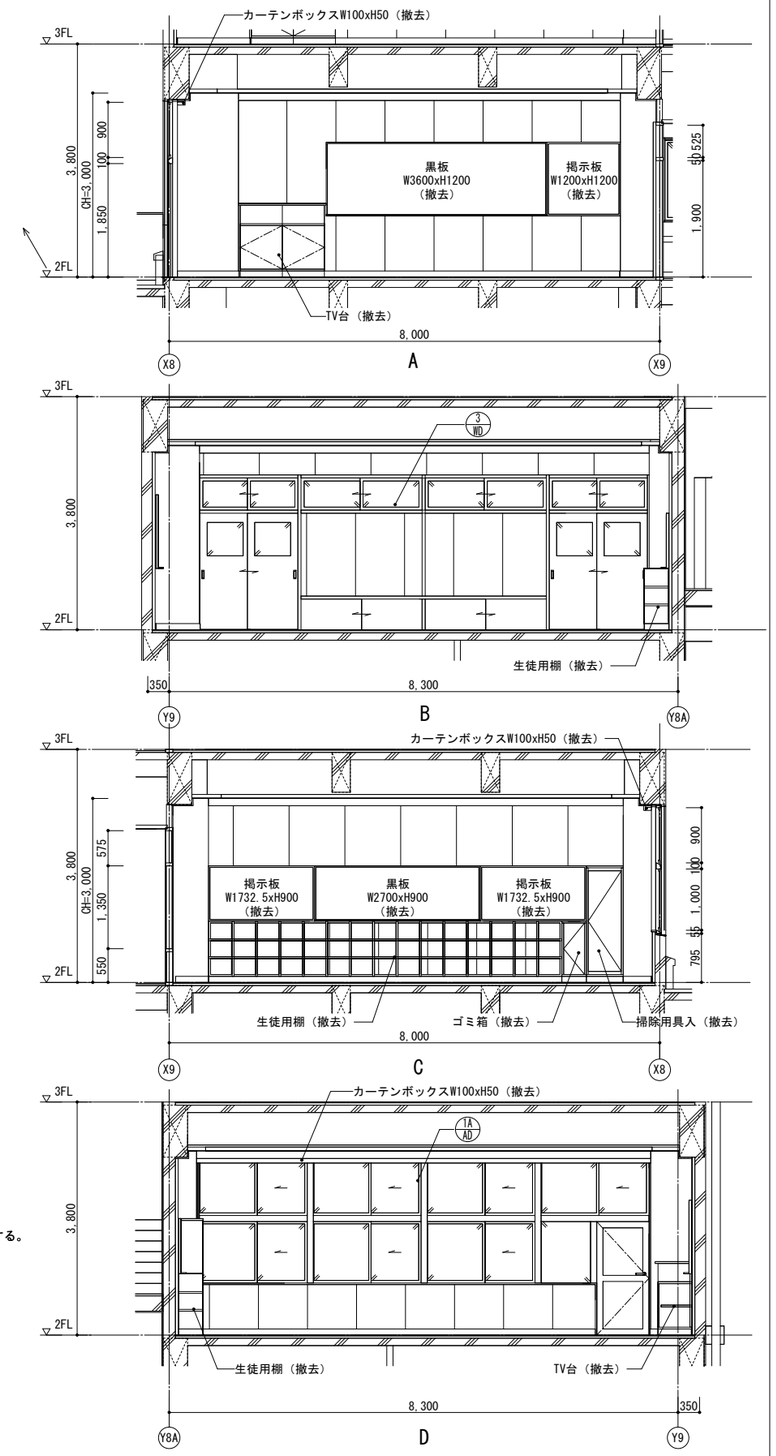


２階 進路資料室・教材庫（１） 平面詳細図（既存）



２階 進路資料室 展開図（既存）

既存

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

展開方向 A B C D

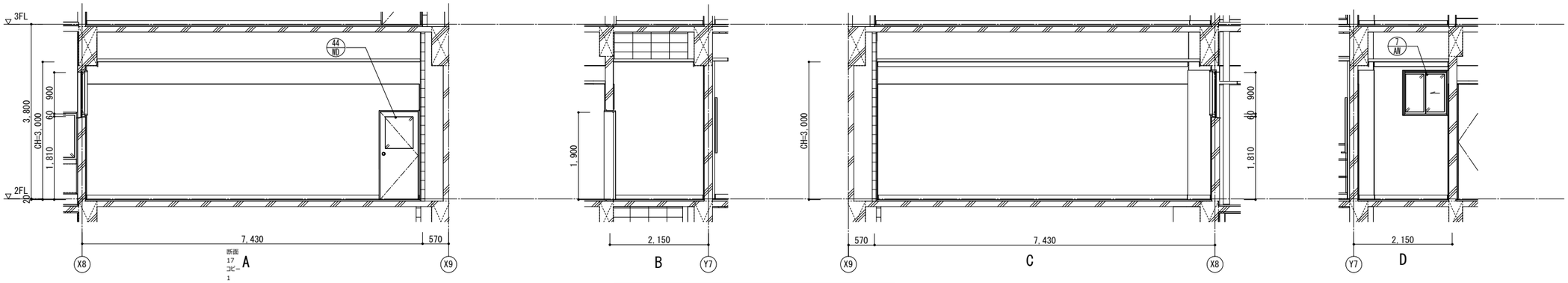
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

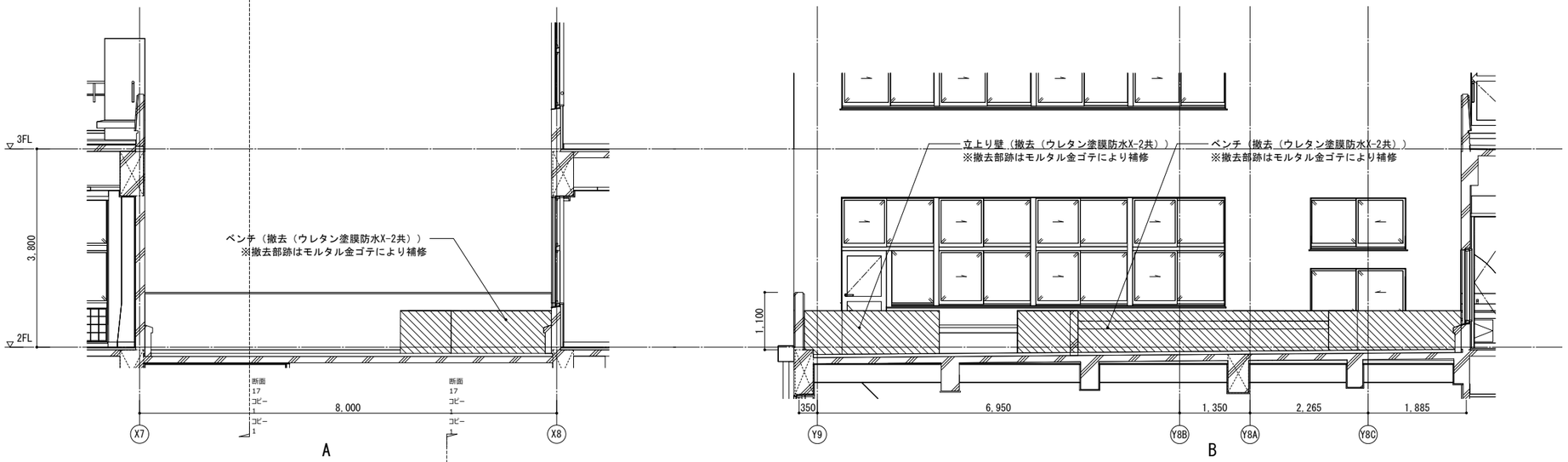
特記

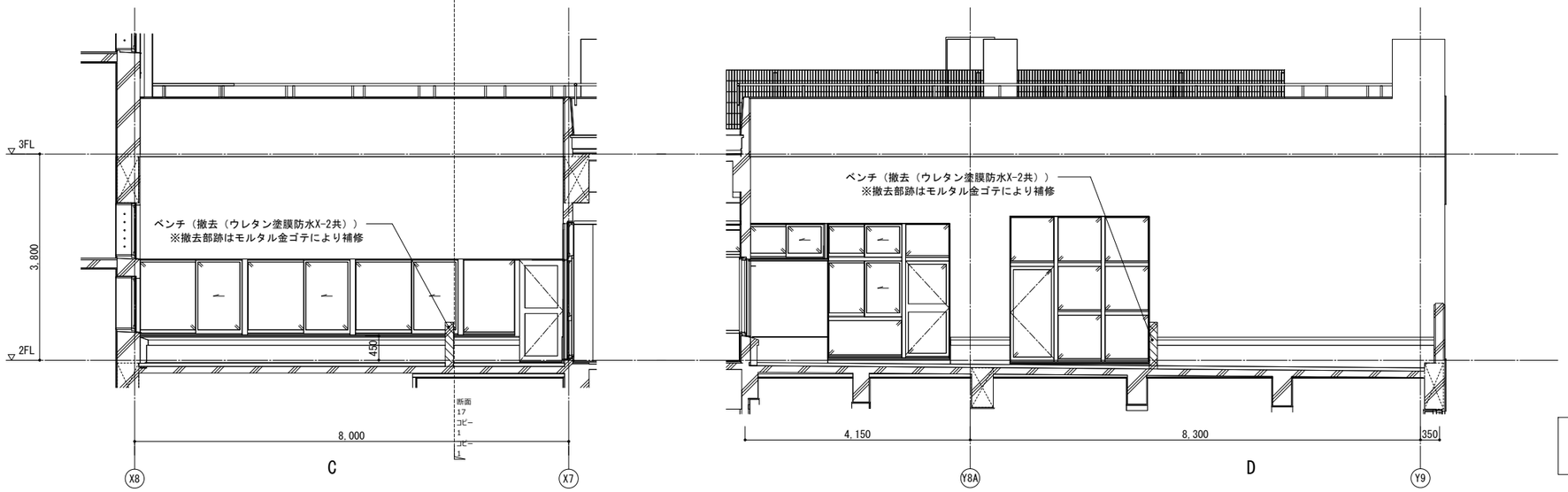
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 進路資料室等 詳細図（１）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-153



２階 教材庫（１） 展開図（既存）





■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

２階 屋上庭園
展開図（既存）

既存

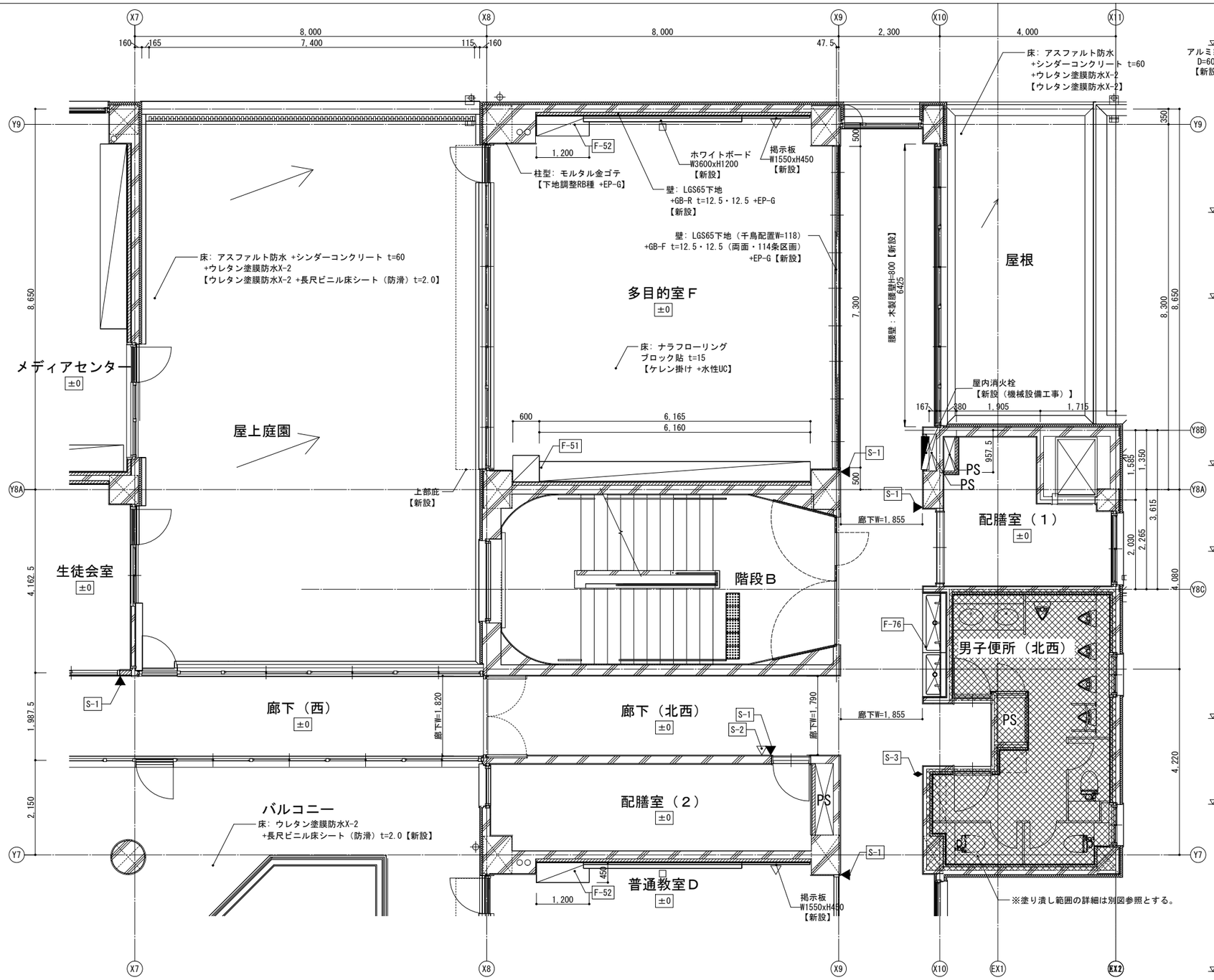
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

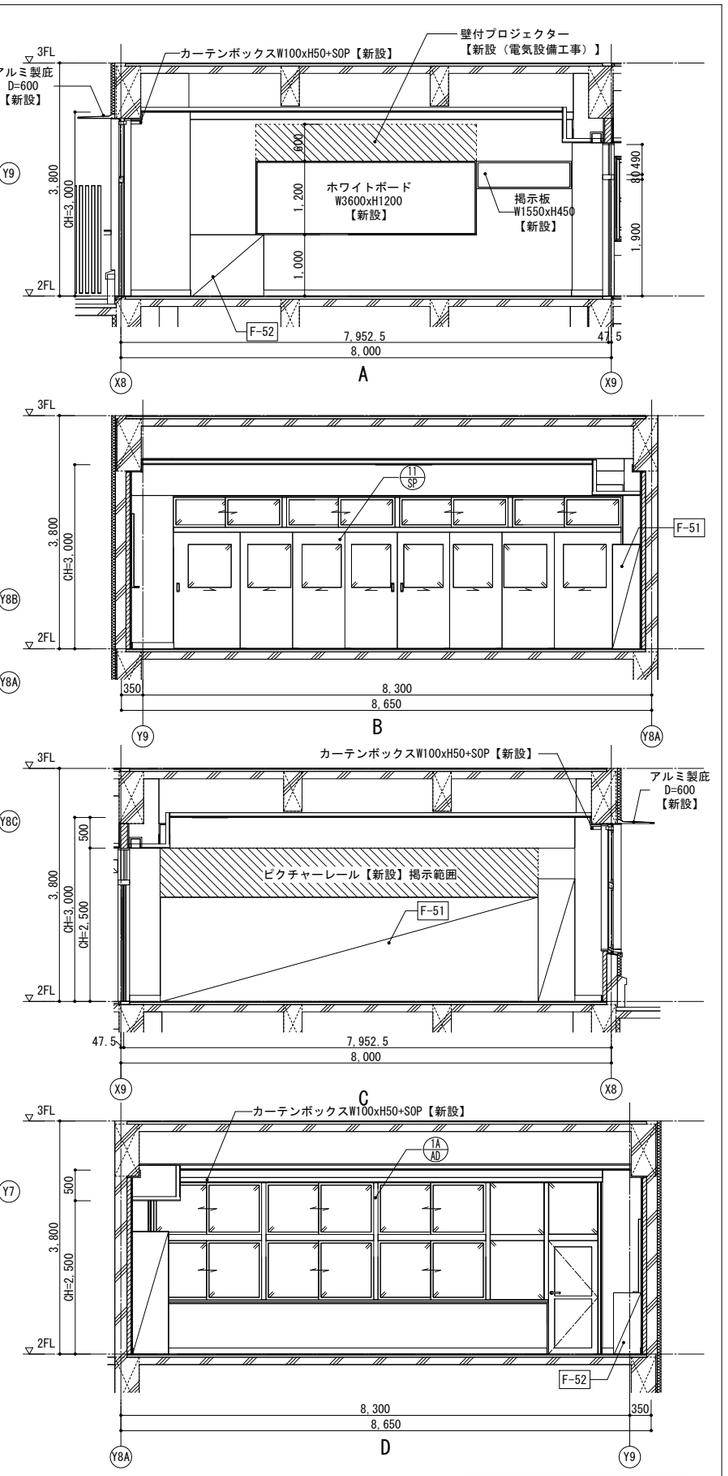
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 進路資料室等 詳細図（２）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-154



２階 多目的室Ｆ・配膳室 平面詳細図（改修）

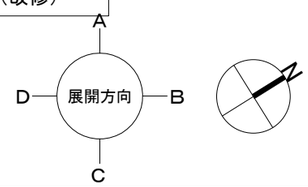


２階 多目的室Ｆ 展開図（改修）

改修

■凡例

既存 床下点検口	壁: CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁: LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁: LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

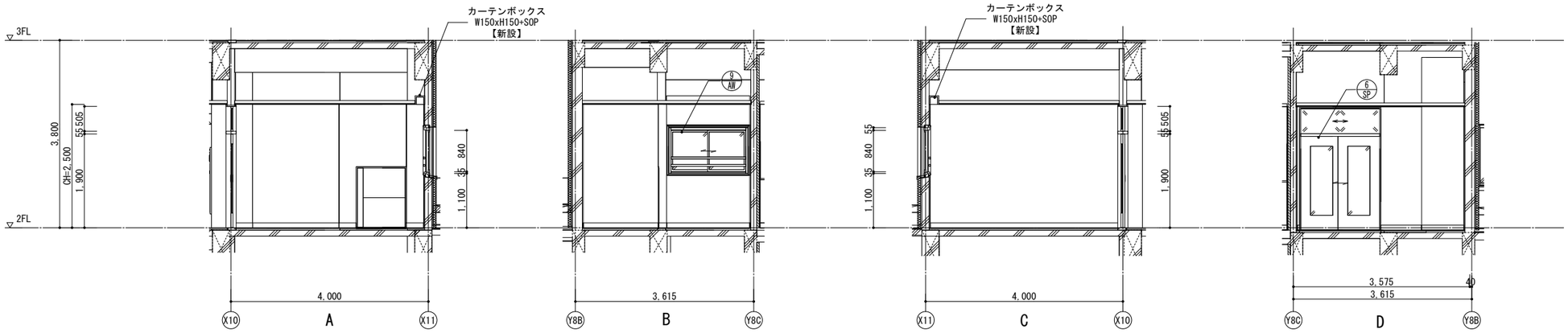


KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

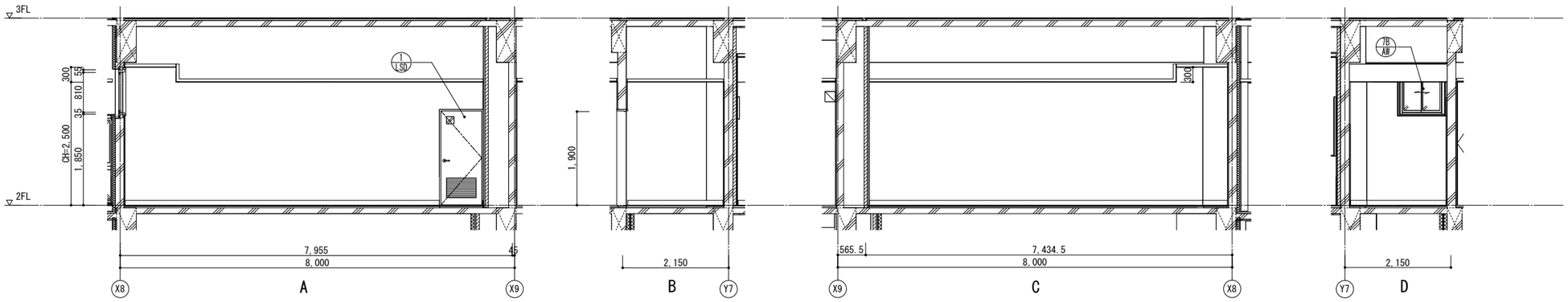
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

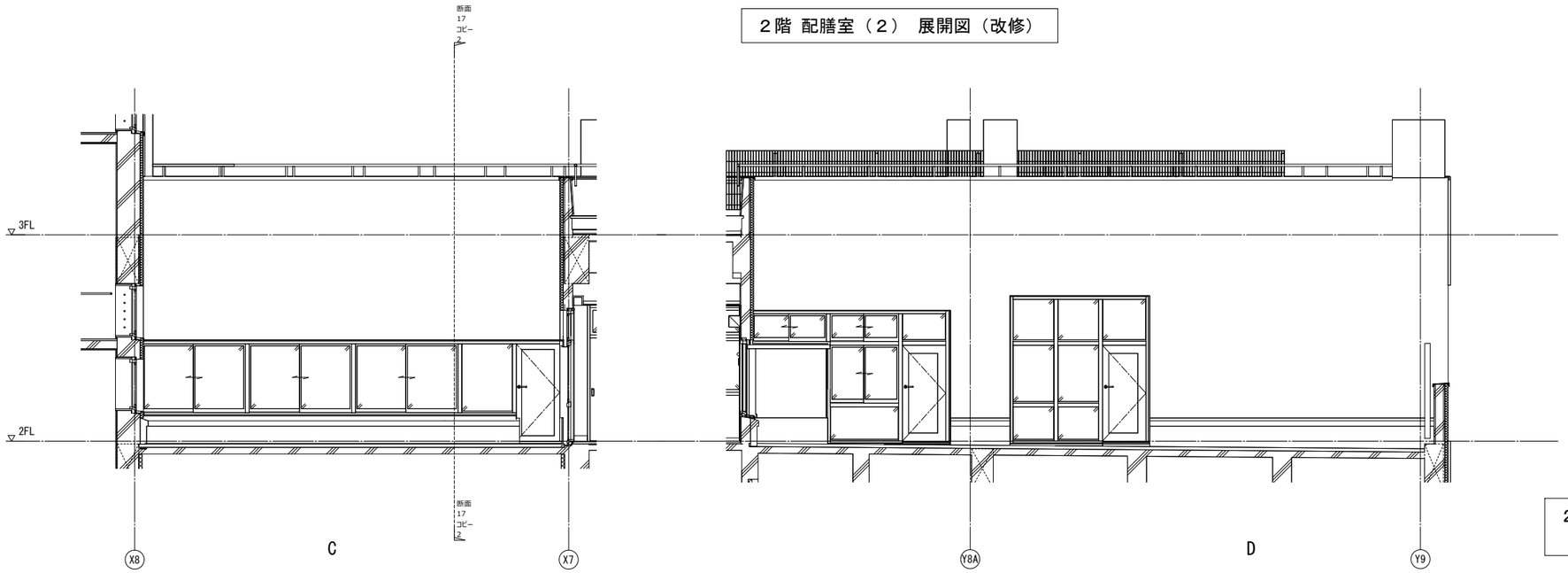
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 多目的室Ｆ等 詳細図（１）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-155



２階 配膳室（１） 展開図（改修）



２階 配膳室（２） 展開図（改修）



※２階 屋上庭園 展開図（改修）のAとBは
別図A-262を参照すること。

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
「 」	既存什器・備品位置		壁: LGS下地（GW共）
「 」	（特記なき限り別途工事）		

２階 メディアテラス
展開図（改修）

改修

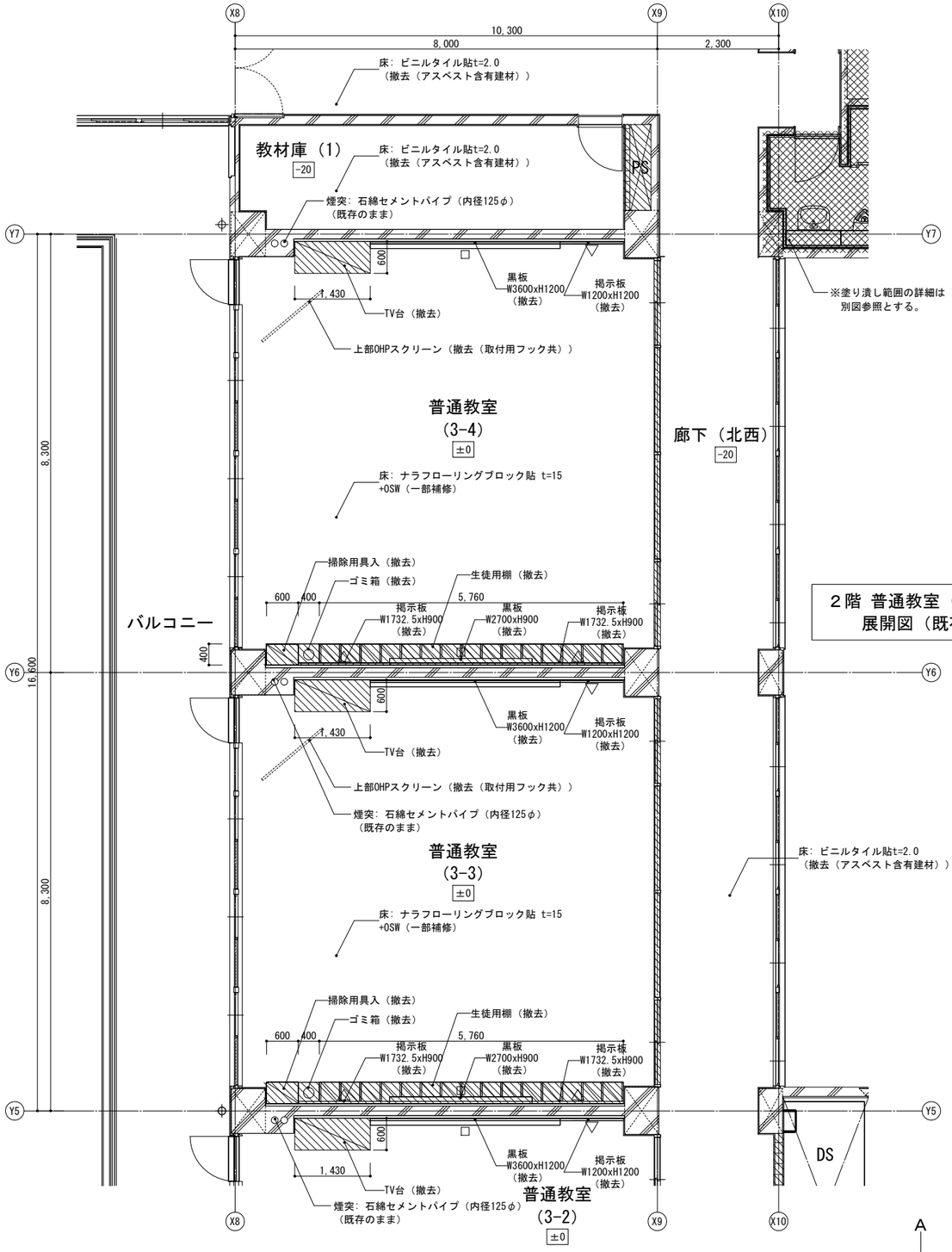
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承 認	審 査	検 図	製 図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

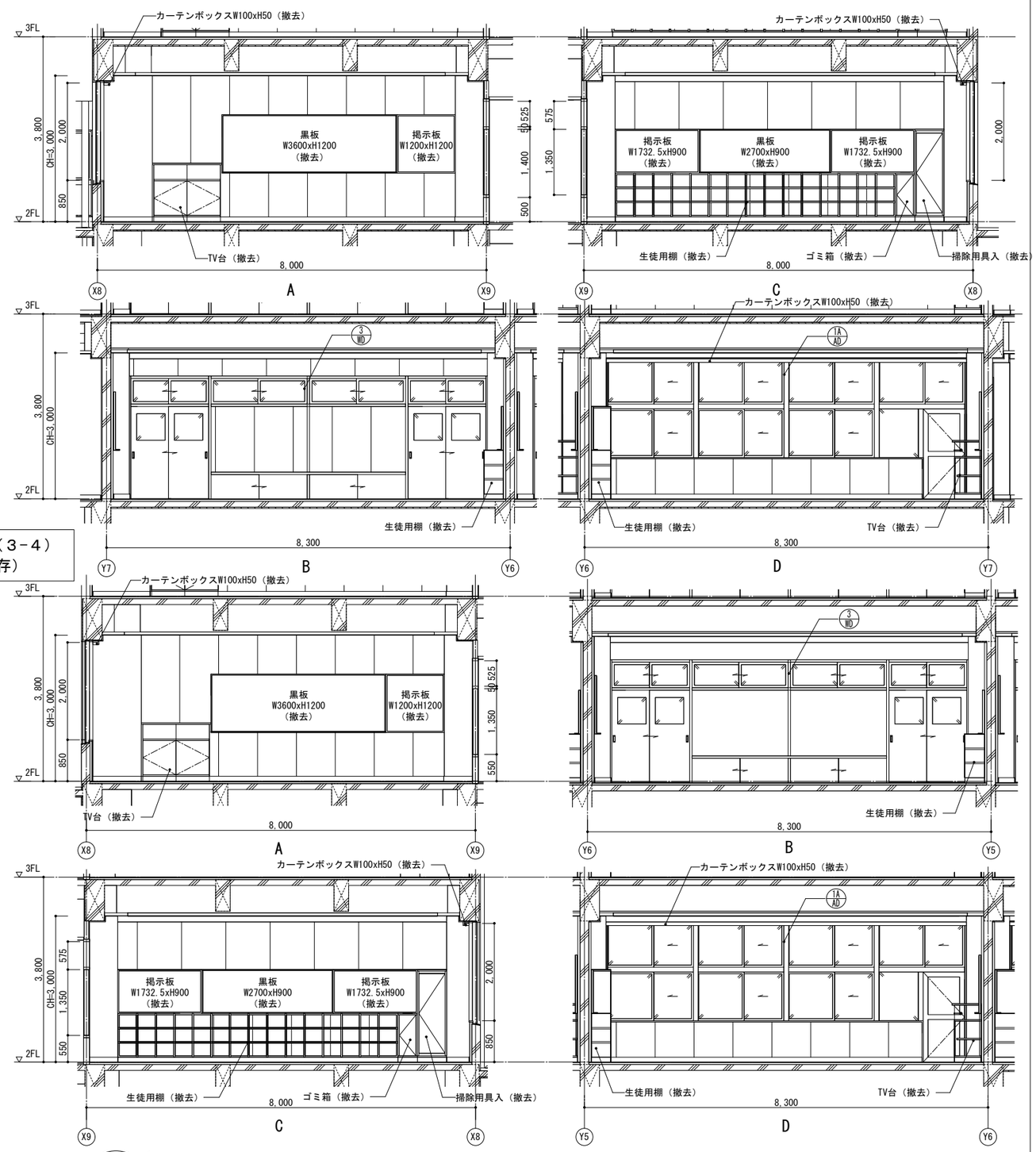
特 記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

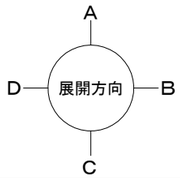
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	２階 多目的室Ｆ等 詳細図（２）（改修）	A3:S=1/100	図面番号 A-156



2階 普通教室（3-4）
展開図（既存）



2階
普通教室 （3-4）・
普通教室 （3-3）
平面詳細図（既存）



2階 普通教室（3-3） 展開図（既存）

既存

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

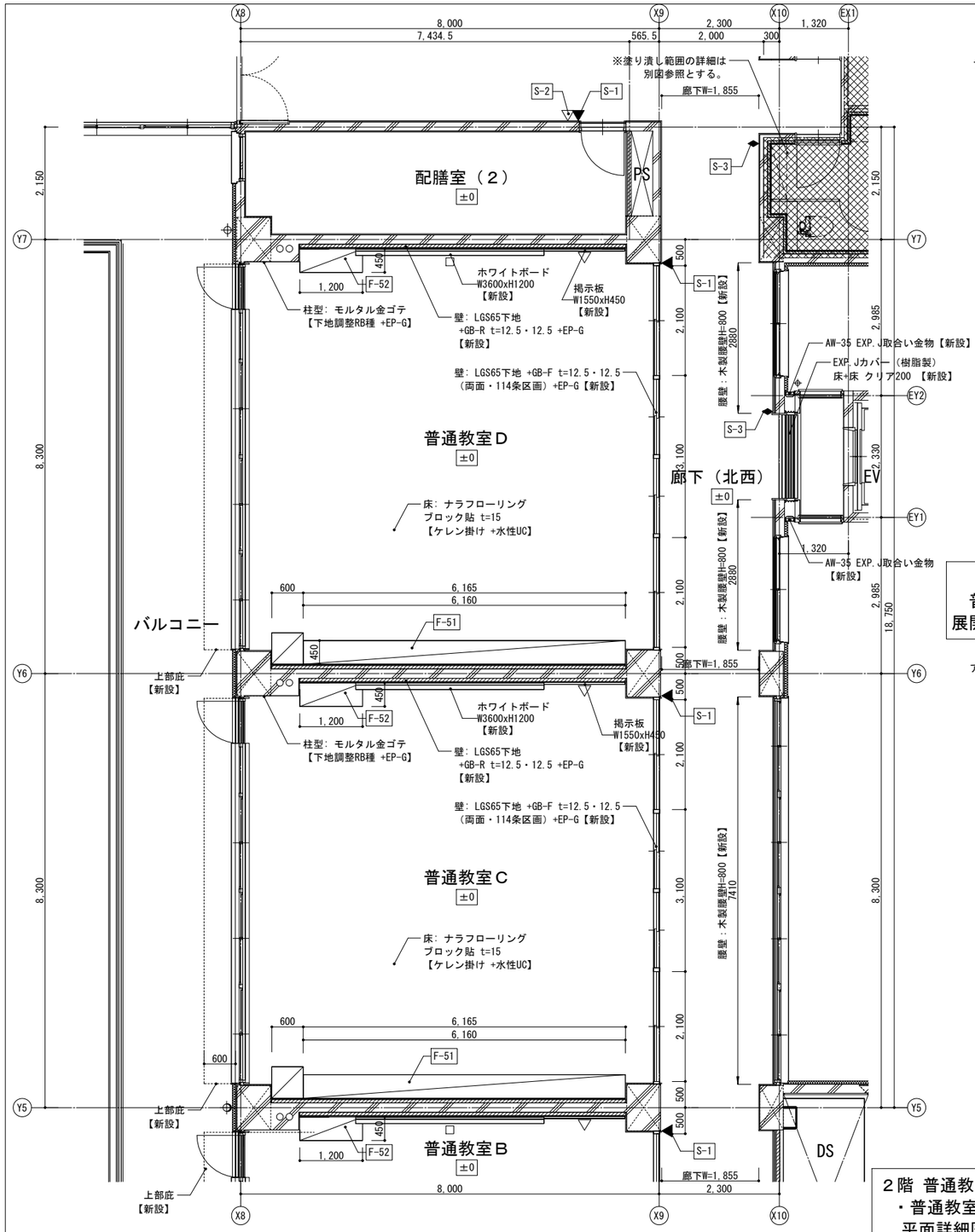
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

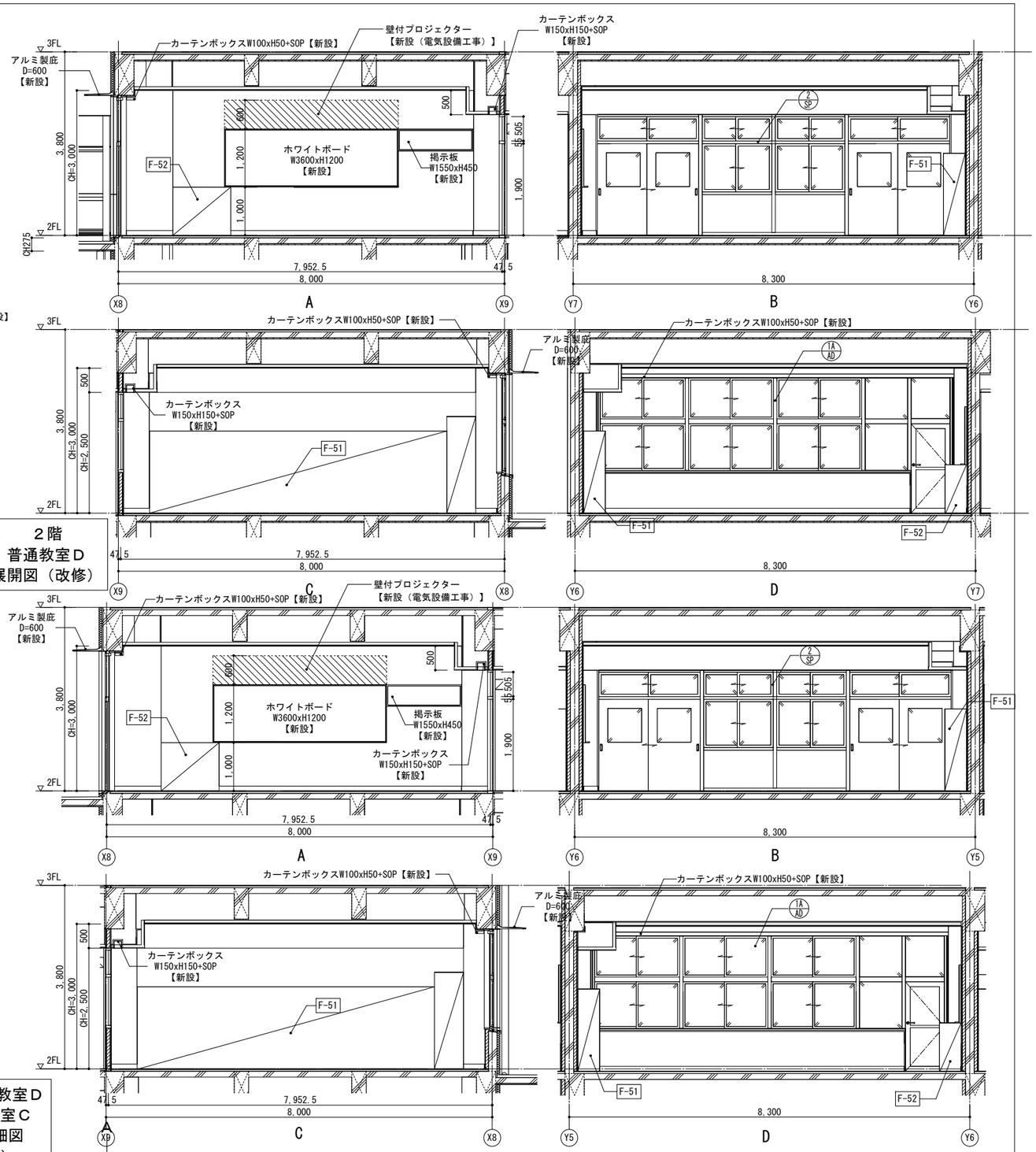
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 普通教室 （３－４）等 詳細図（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠
			図面番号 A-157



２階
普通教室Ｄ
展開図（改修）



２階 普通教室Ｄ
・普通教室Ｃ
平面詳細図
（改修）

２階 普通教室Ｃ 展開図（改修）

改修

■凡例

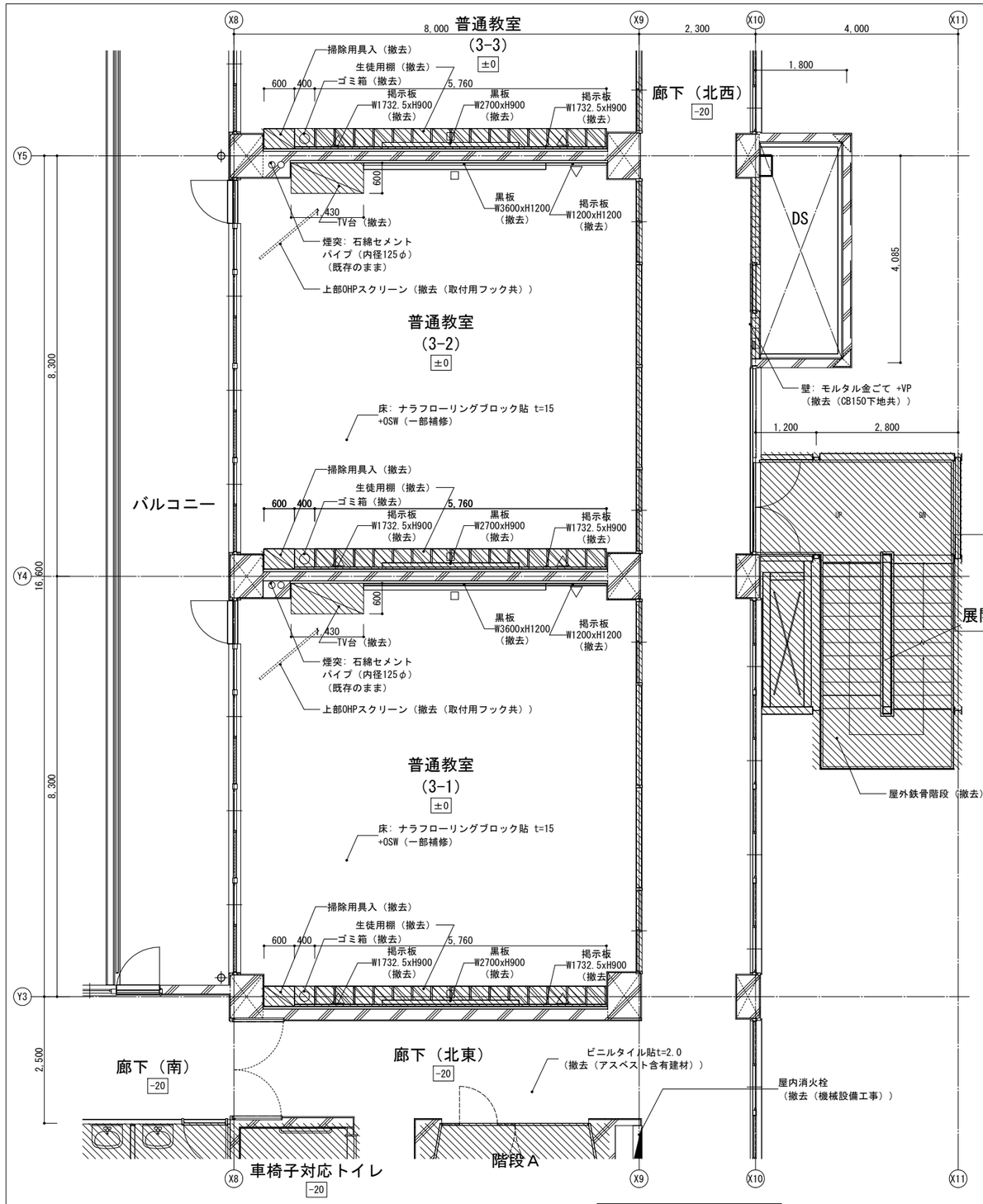
既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

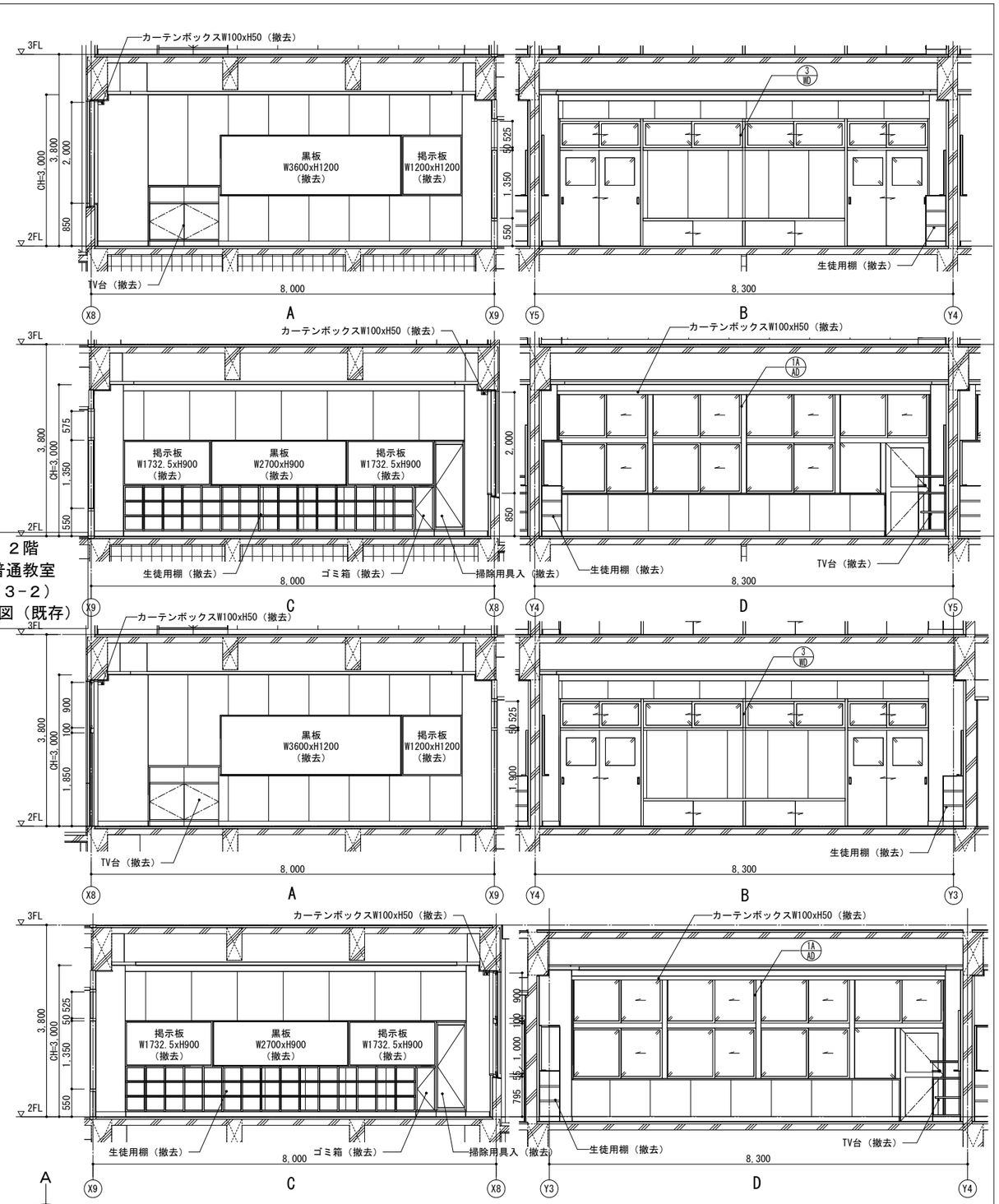
業務番号	工事名称	縮尺	図面区分
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠
	図面内容：２階 普通教室Ｄ・普通教室Ｃ 詳細図（改修）		図面番号 A-158

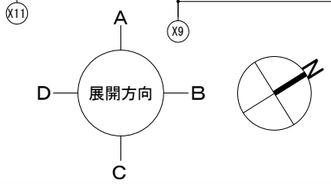


■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

２階
普通教室　（３−２）・
普通教室　（３−１）
平面詳細図（既存）

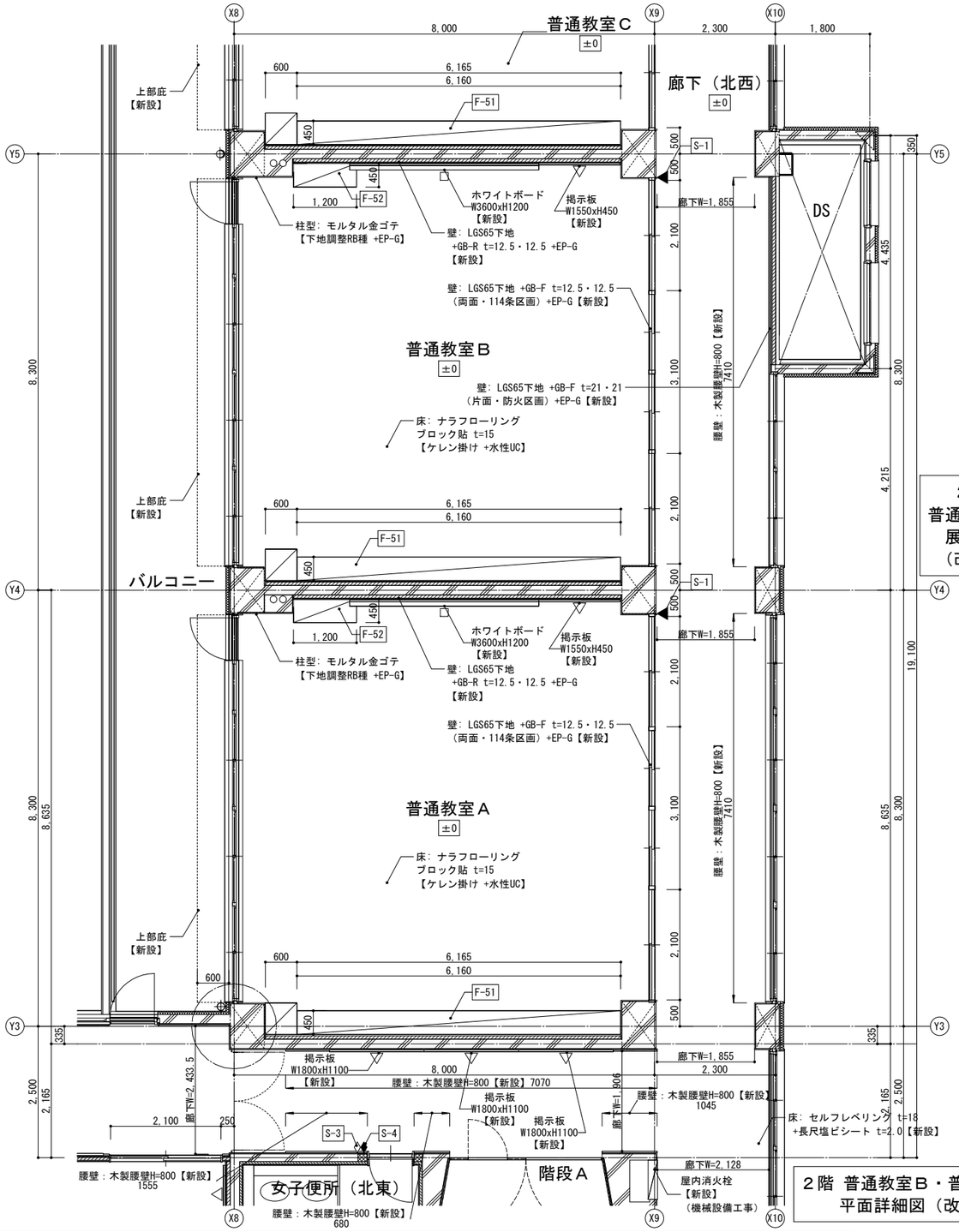




２階 普通教室（３−１） 展開図（既存）

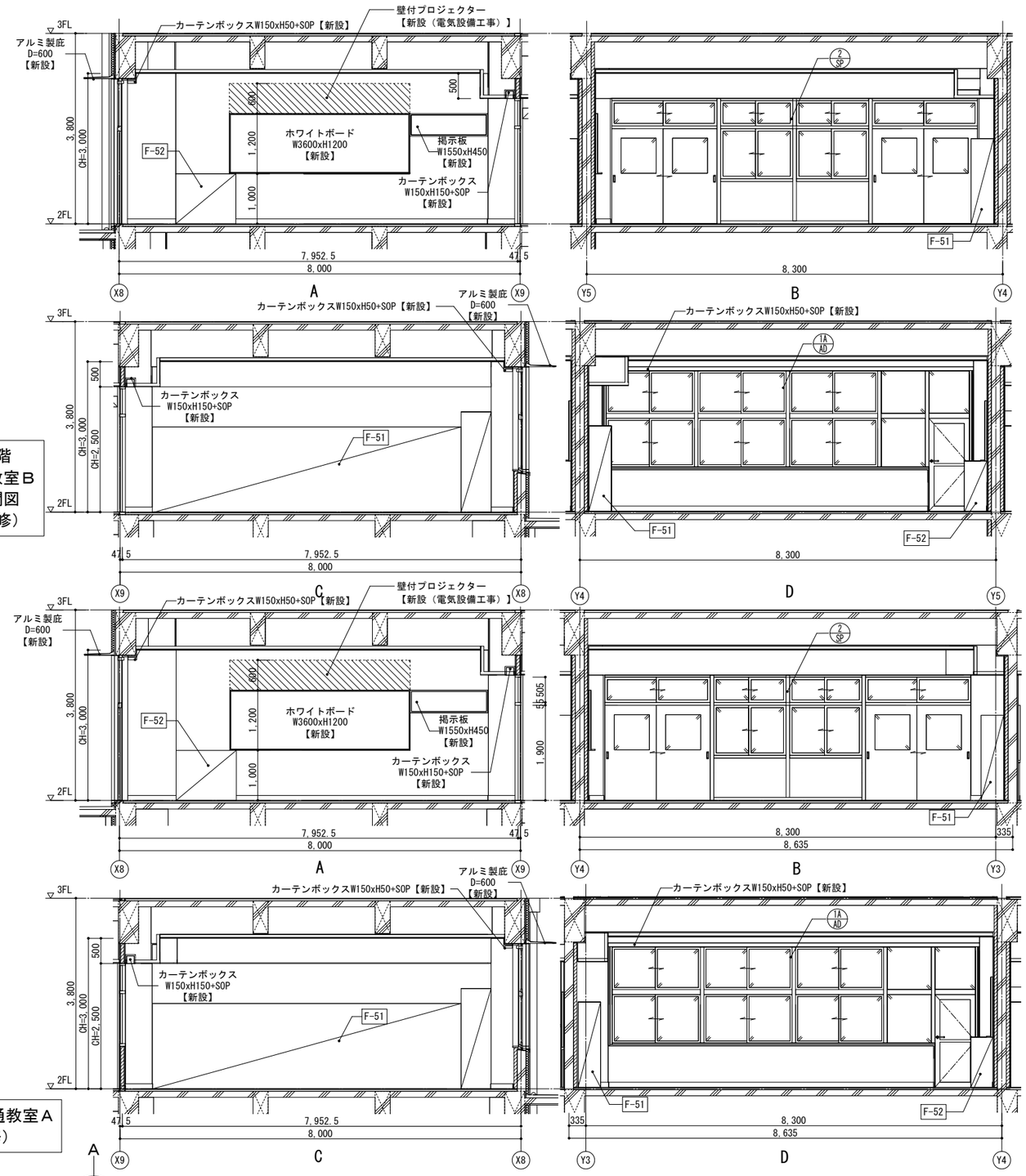
既存

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡	承認	審査	検図	製図	特記 ・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。 ・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。	業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事 図面内容 ２階 普通教室 （３−２）等 詳細図（既存） 縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 図面番号 A-159

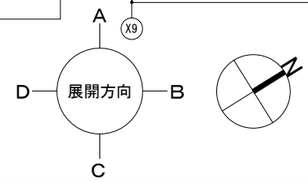


2階
普通教室B
展開図
（改修）

2階 普通教室B・普通教室A
平面詳細図（改修）



2階 普通教室A 展開図（改修）



改修

■凡例

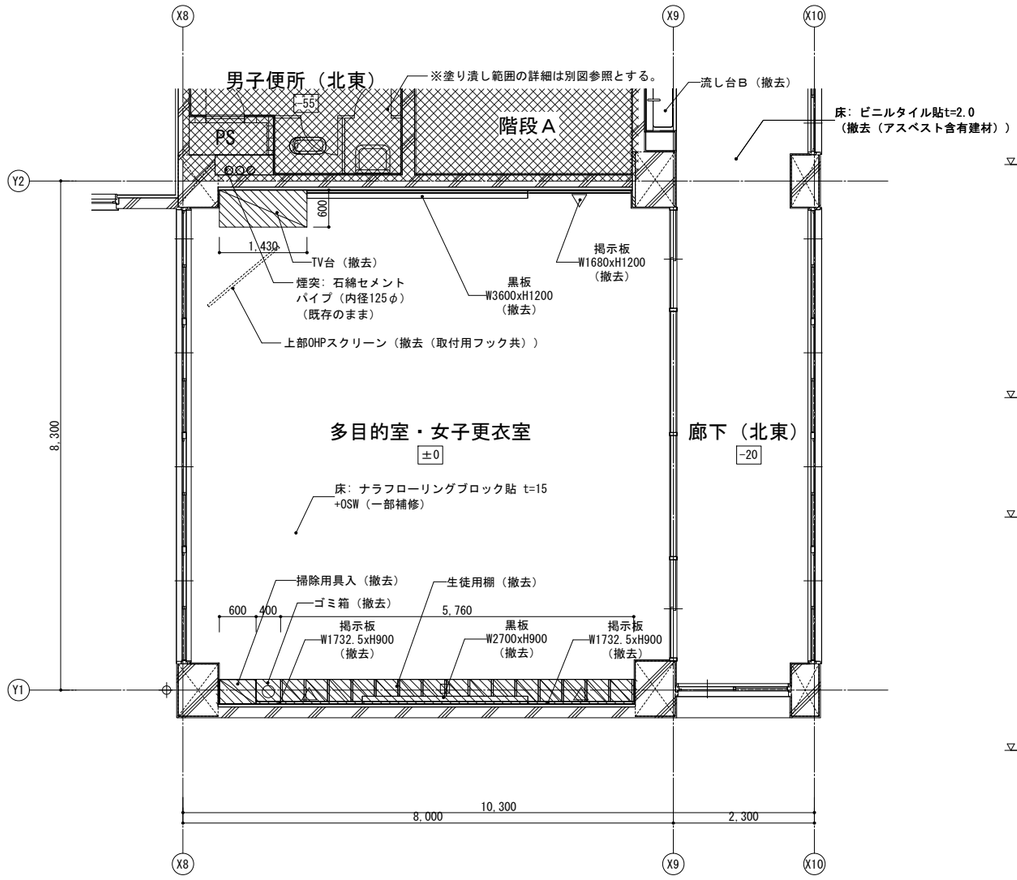
既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 FLからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

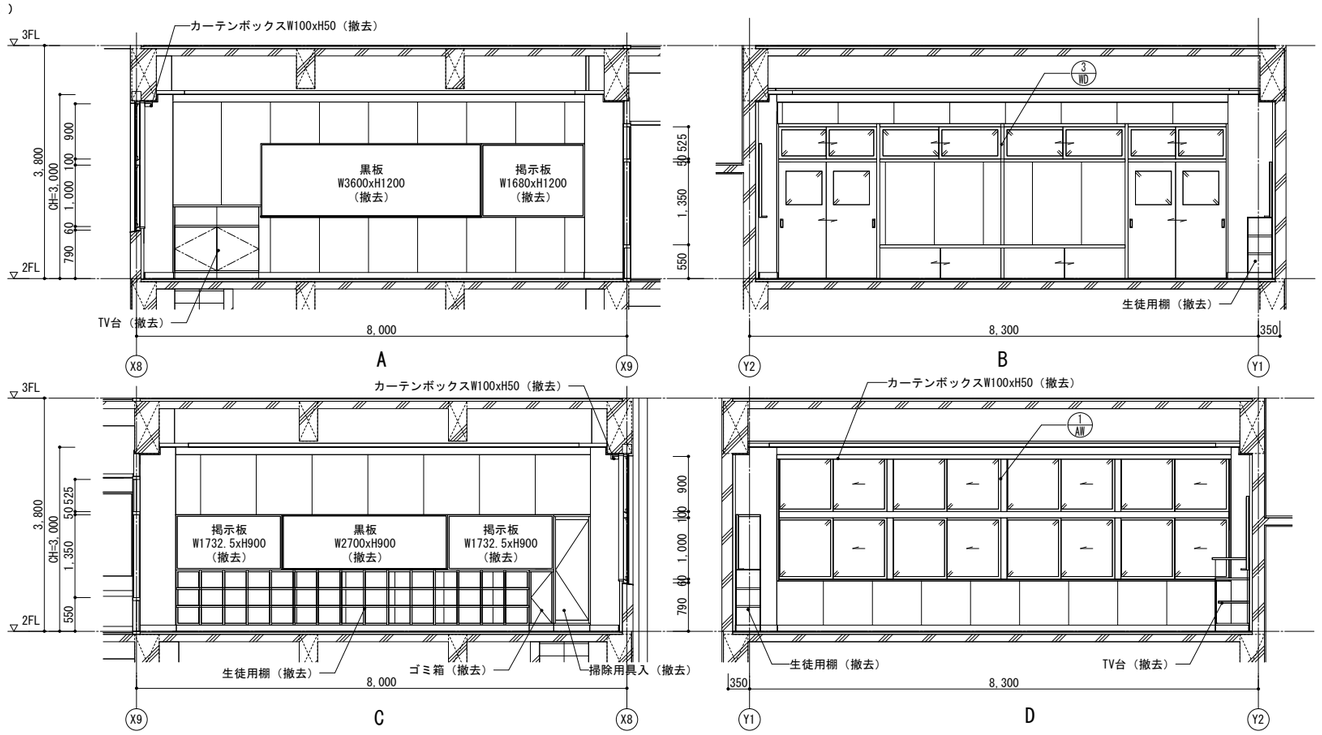
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

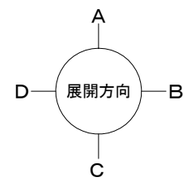
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 普通教室Ｂ・普通教室Ａ 詳細図（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-160



２階 多目的室・女子更衣室 平面詳細図（既存）



２階 多目的室・女子更衣室 展開図（既存）



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

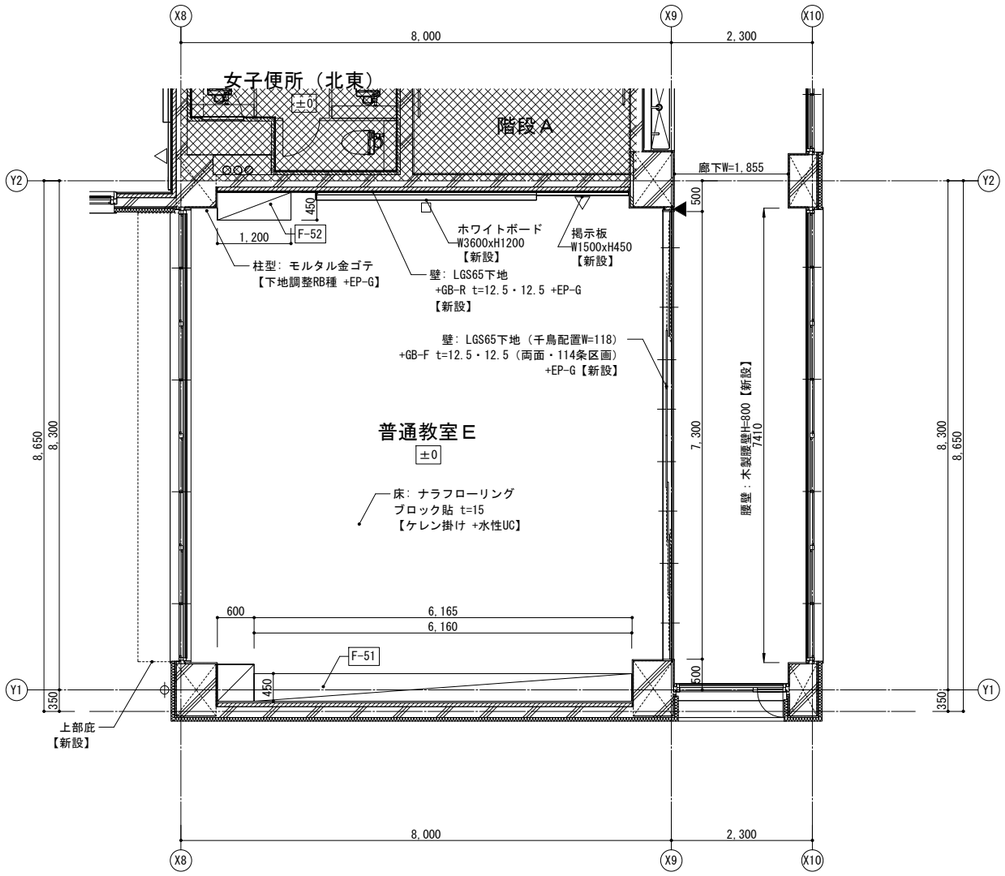
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

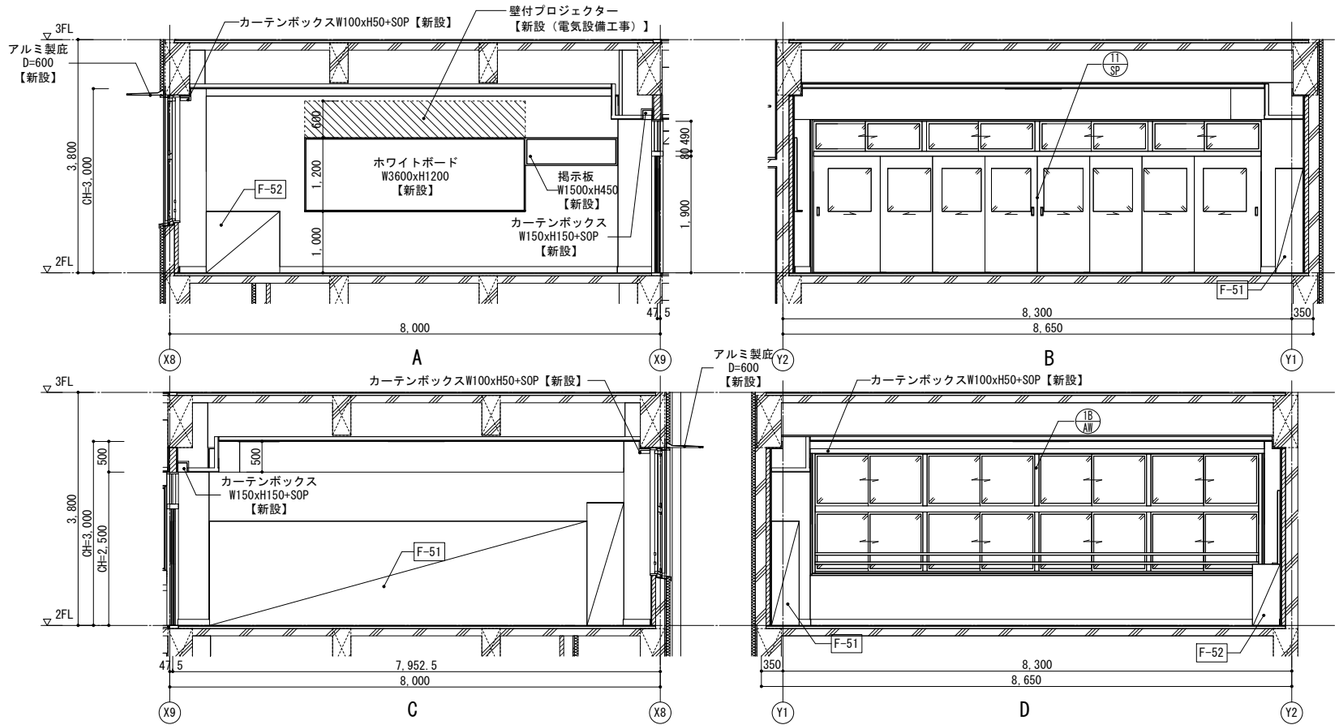
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

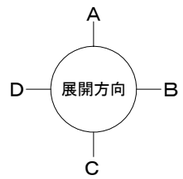
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 多目的室・女子更衣室 詳細図（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-161



２階 普通教室Ｅ
平面詳細図（改修）



２階 普通教室Ｅ 展開図（改修）



■凡例

既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

改修

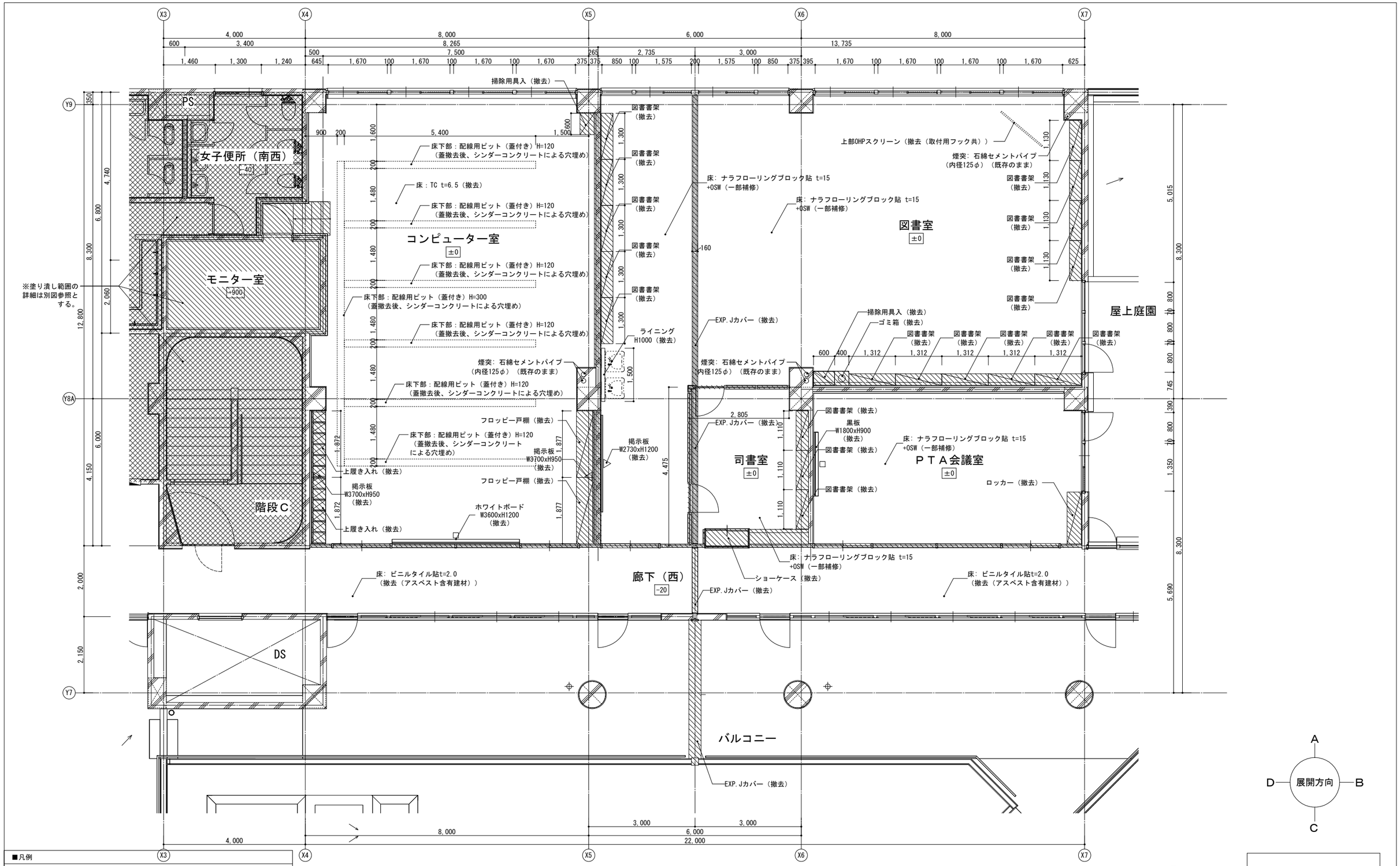
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	23110	工事名称	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
図面内容	２階 普通教室Ｅ 詳細図（改修）	縮尺	A3:S=1/100
図面区分	建築意匠	図面番号	A-162



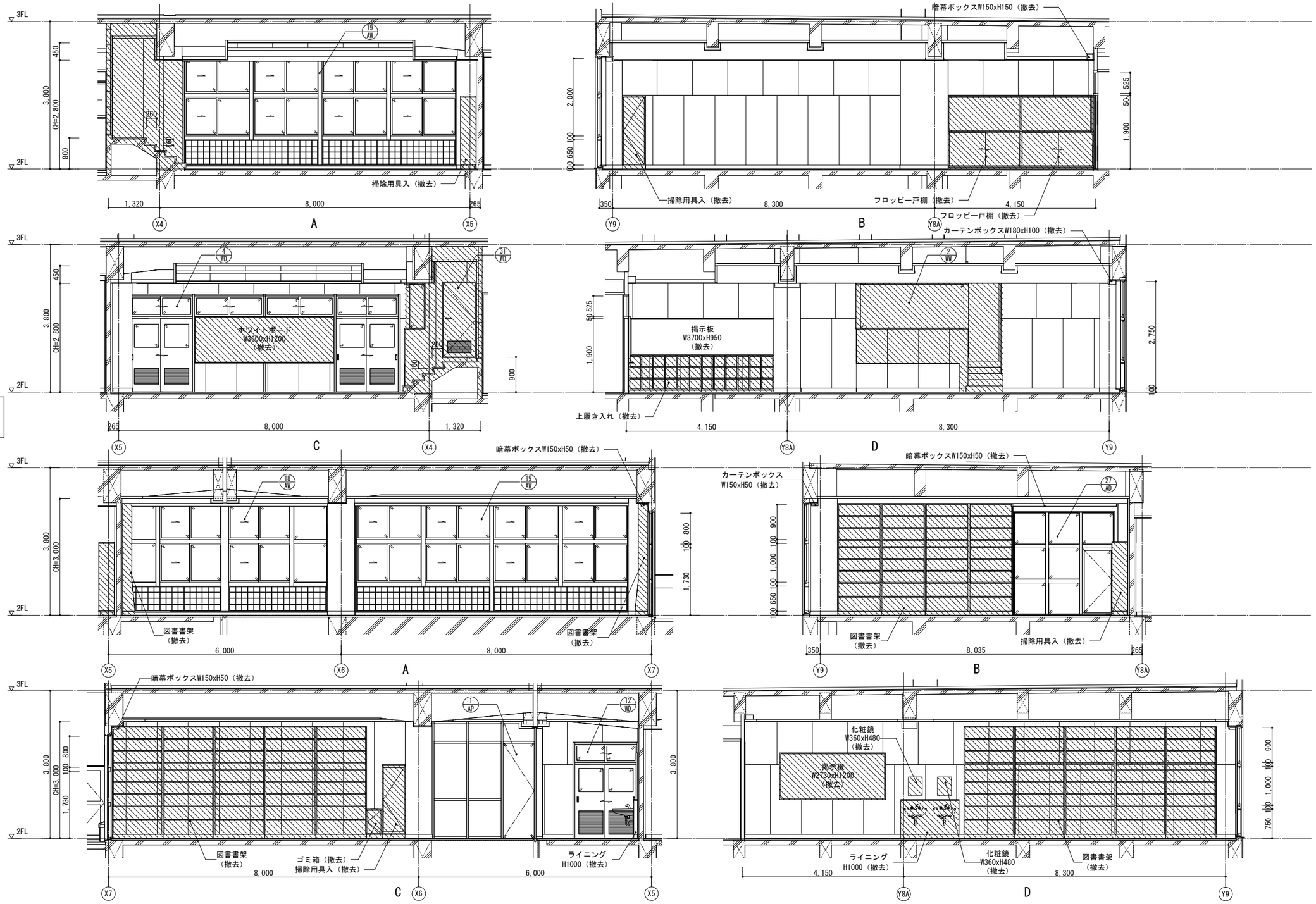
２階 コンピューター室・図書室・司書室・PTA会議室
平面詳細図（既存）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 図書室・視聴覚室等 詳細図（１）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-163



２階 コンピューター室
展開図（既存）

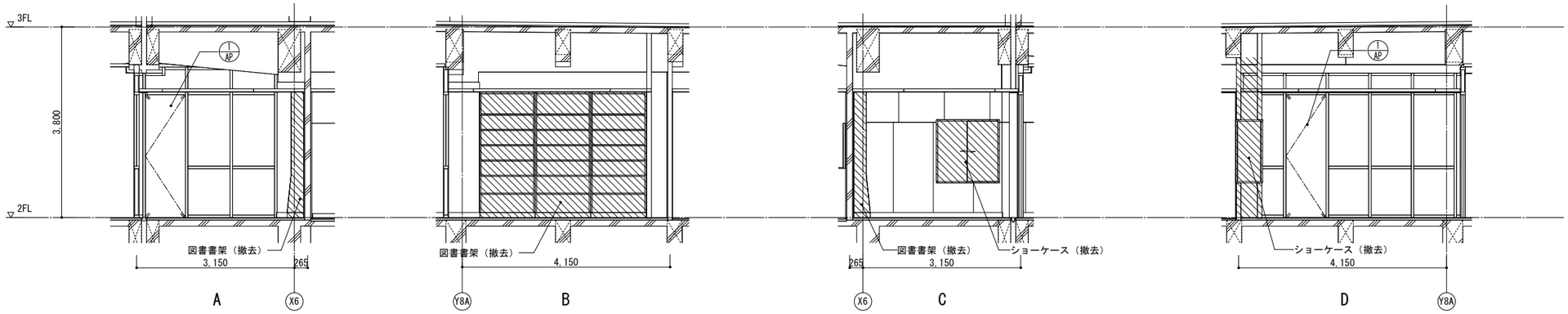
■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

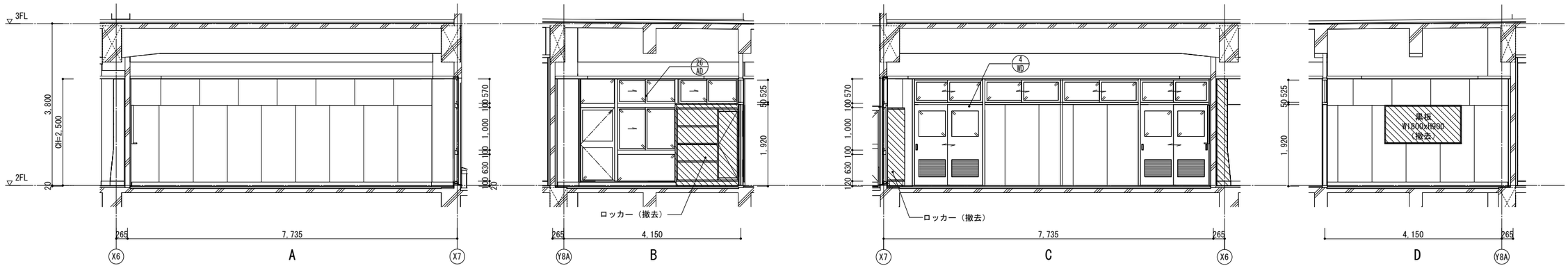
２階 図書室　展開図（既存）

既存

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡	承 認	審 査	検 図	製 図	特 記 ・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。 ・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。	業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事 図面内容 ２階 図書室・視聴覚室等 詳細図（２）（既存） 縮尺 A3:S=1/100 図面区分 建築意匠 図面番号 A-164



２階 司書室　展開図（既存）



２階 ＰＴＡ会議室　展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

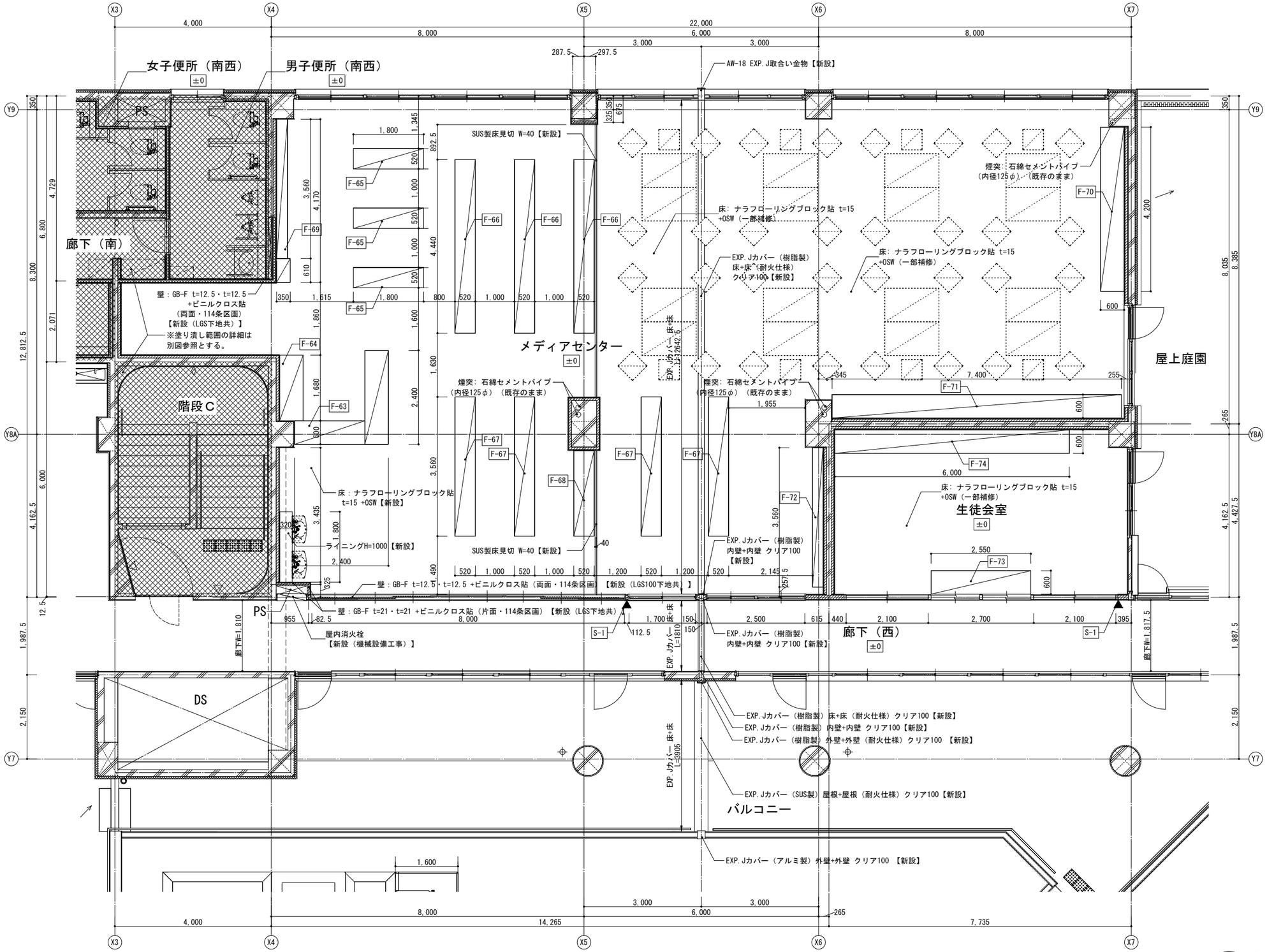
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 図書室・視聴覚室等 詳細図（３）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-165



２階 メディアセンター等
平面詳細図（改修）

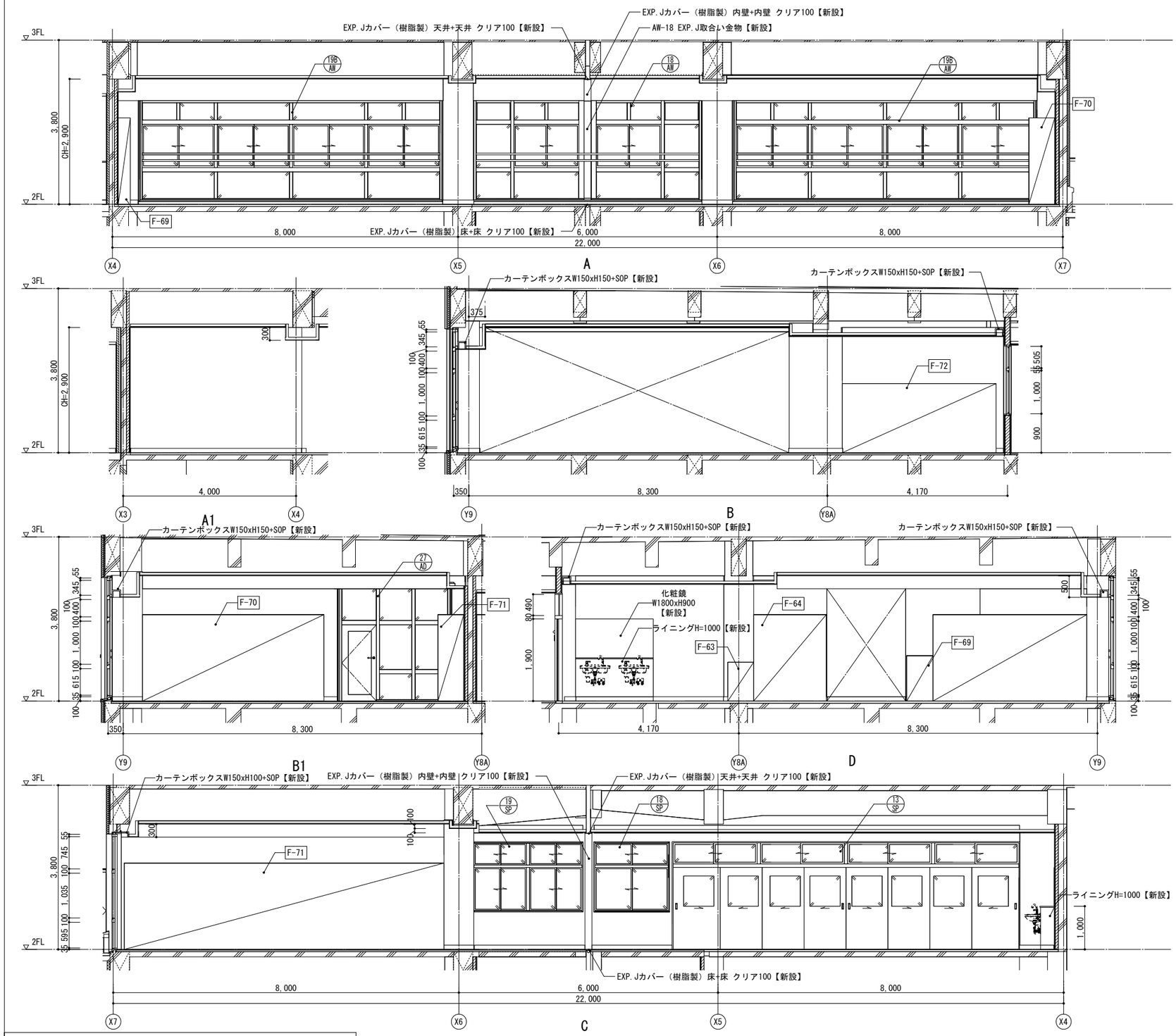
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

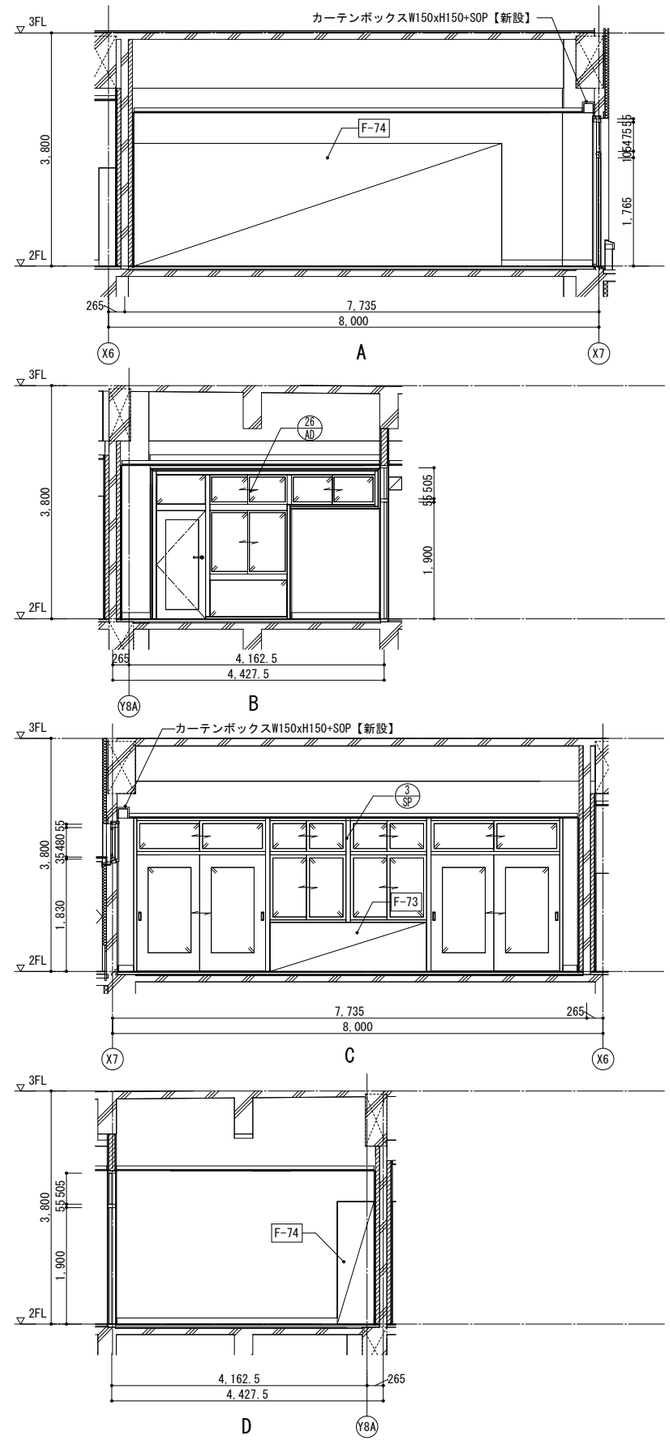
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 メディアセンター等 詳細図（１）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-166



■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

２階 メディアセンター 展開図（改修）



２階 生徒会室 展開図（改修）

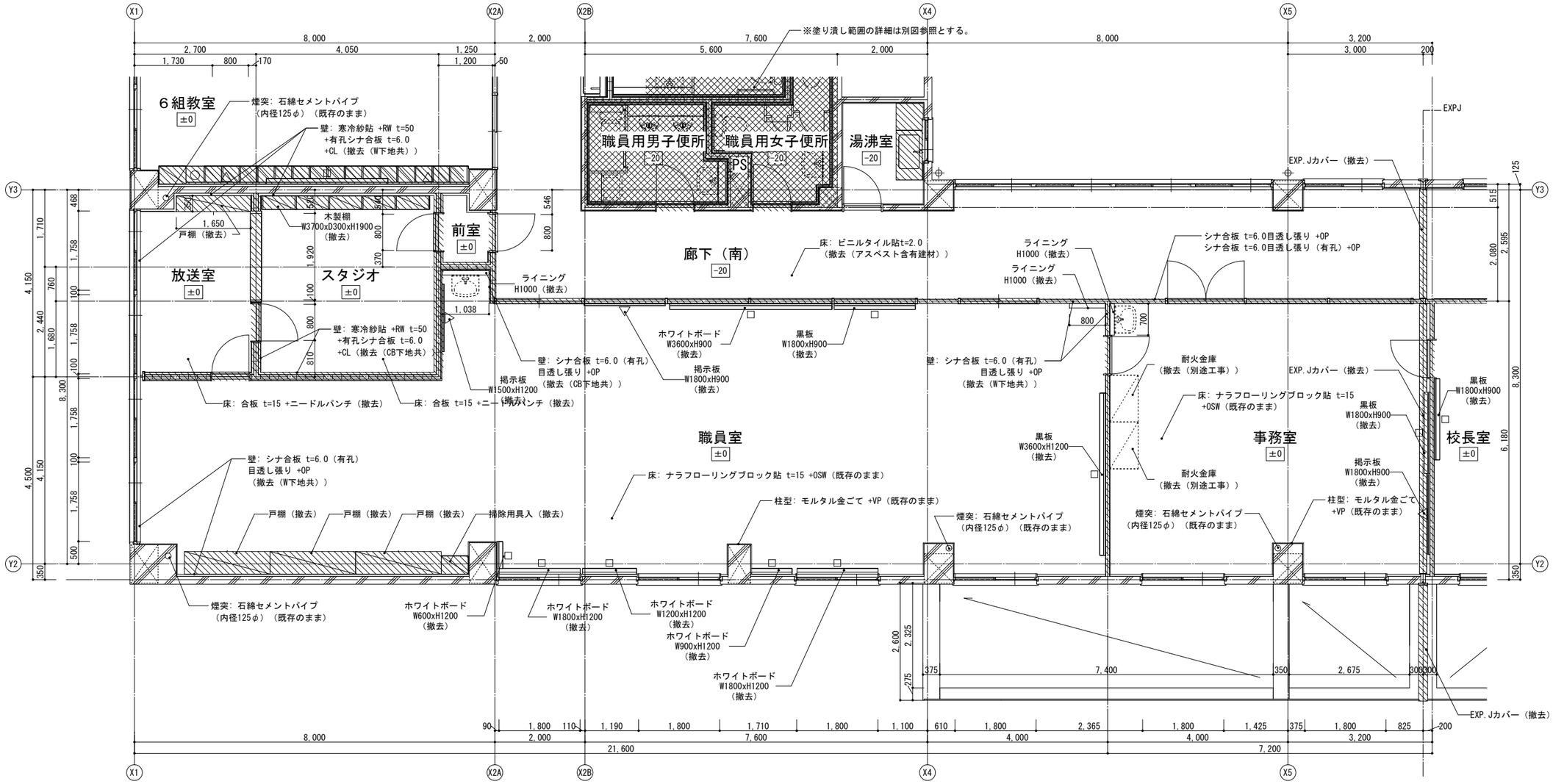
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

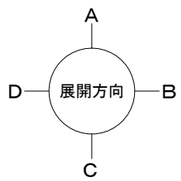
一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称	縮尺	図面区分	建築意匠
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	図面番号	A-167
	図面内容 ２階 メディアセンター等 詳細図（２）（改修）			



２階 職員室・放送室・スタジオ・前室・事務室 平面詳細図（既存）



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

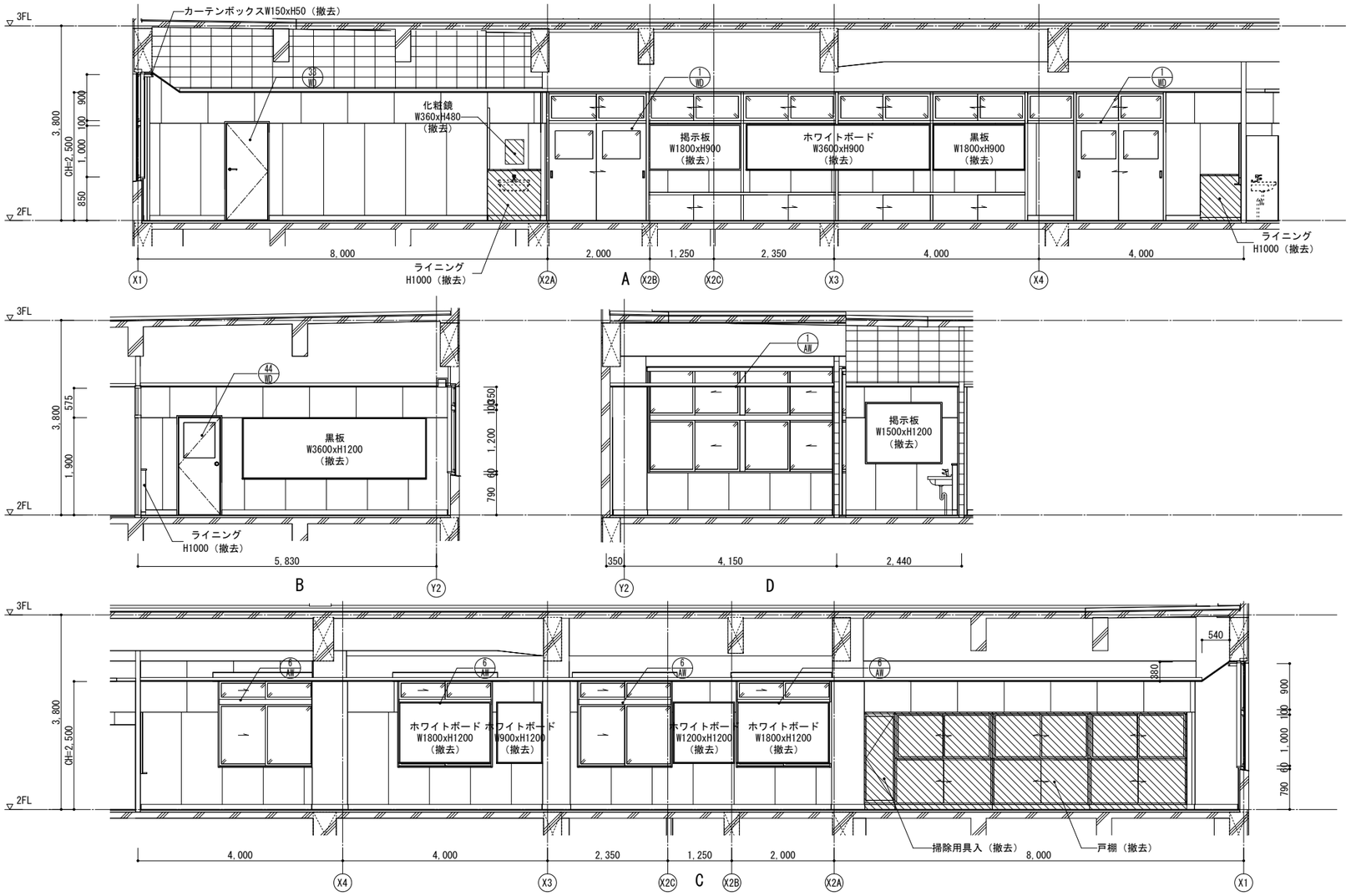
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

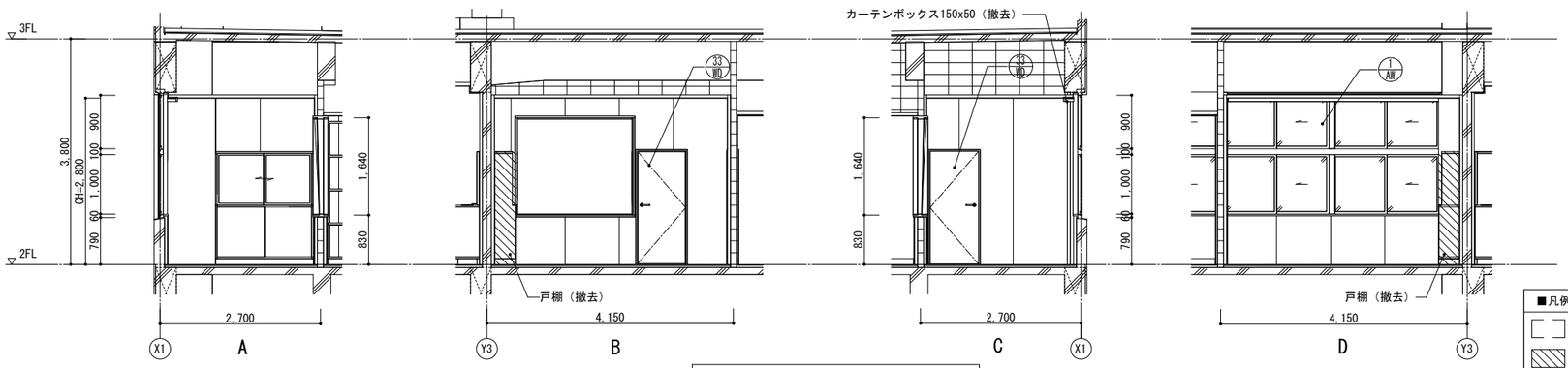
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称	縮尺	図面区分	図面番号
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠	A-168
	図面内容：２階 職員室・放送室等 詳細図（１）（既存）			



２階 職員室 展開図（既存）



２階 放送室 展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

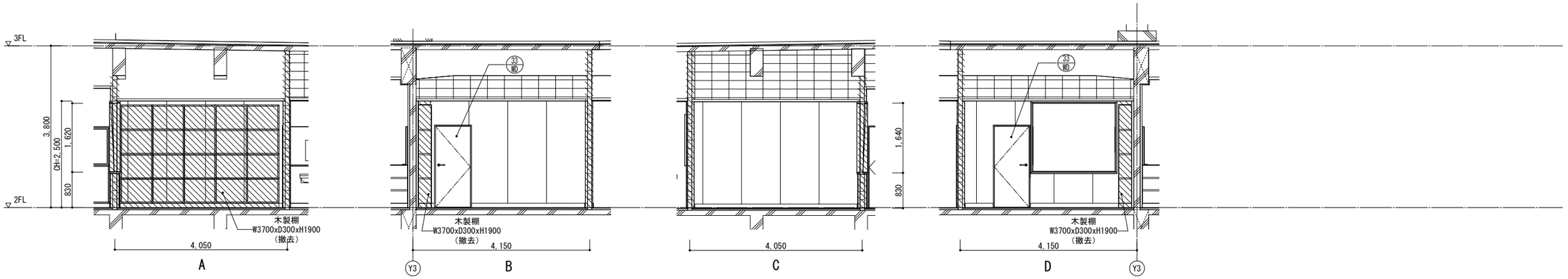
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図

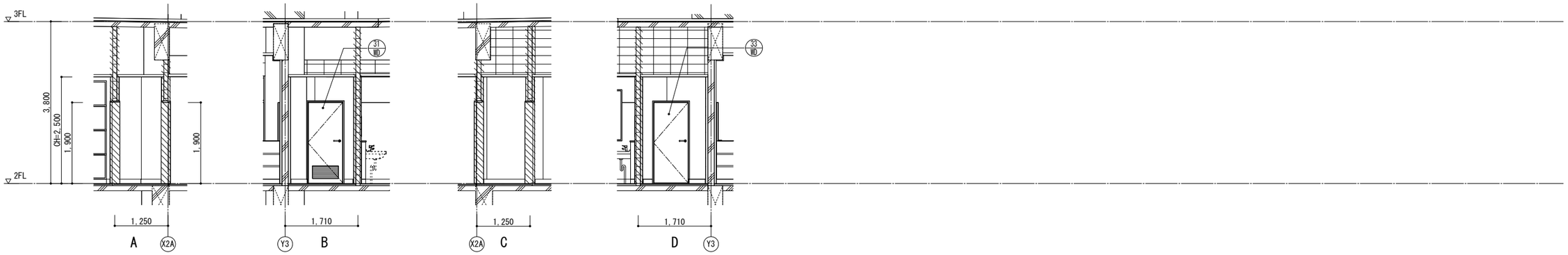
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

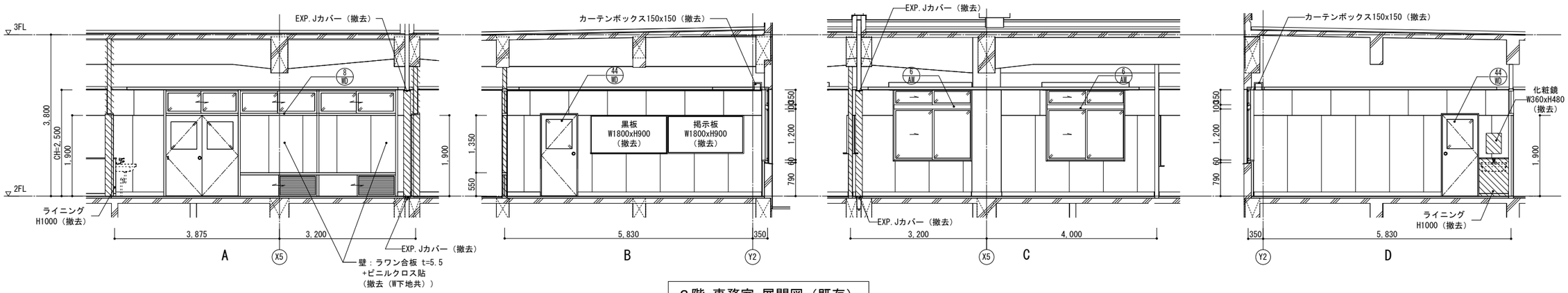
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 職員室・放送室等 詳細図（２）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-169



２階 スタジオ 展開図（既存）



２階 前室 展開図（既存）



２階 事務室 展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

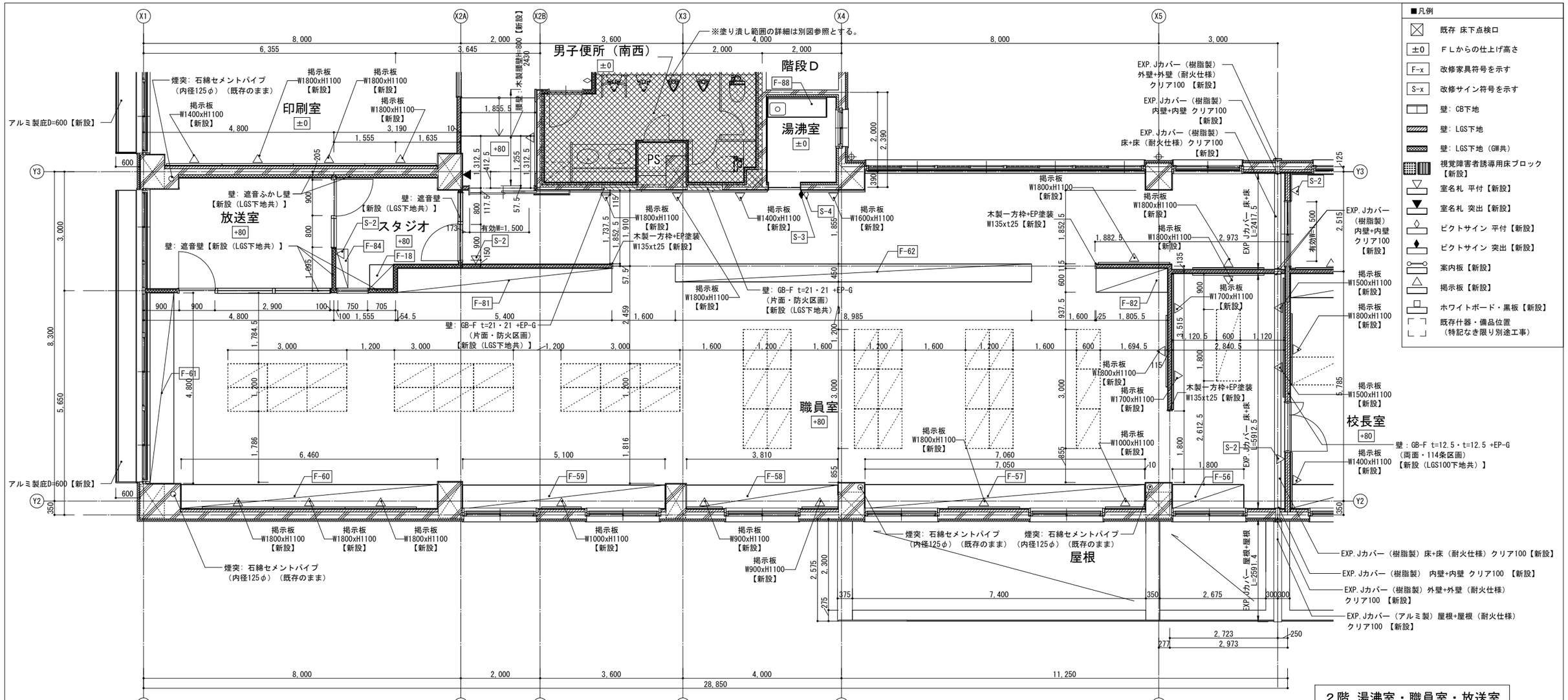
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

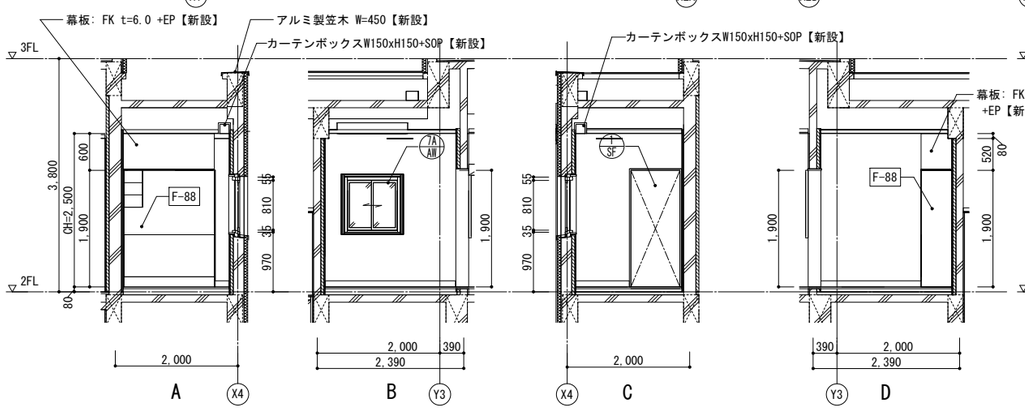
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

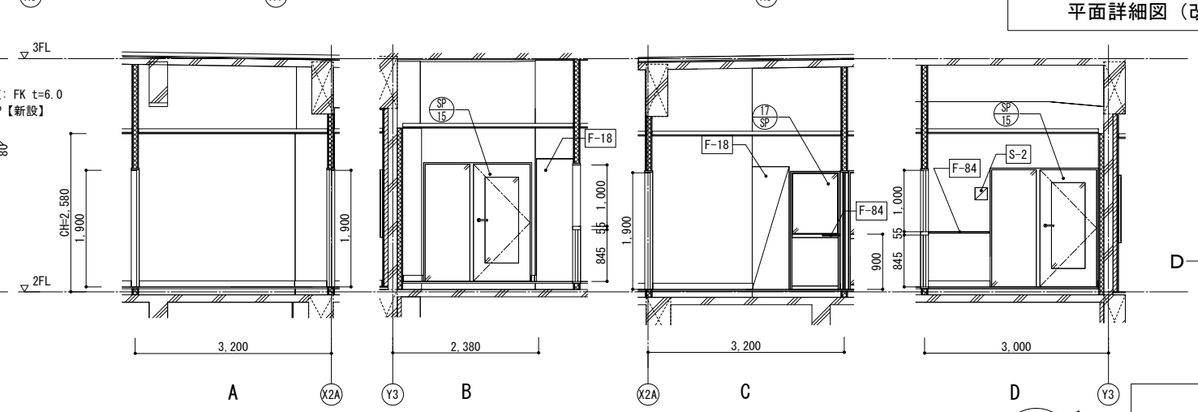
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 職員室・放送室等 詳細図（３）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-170



２階 湯沸室・職員室・放送室 平面詳細図（改修）



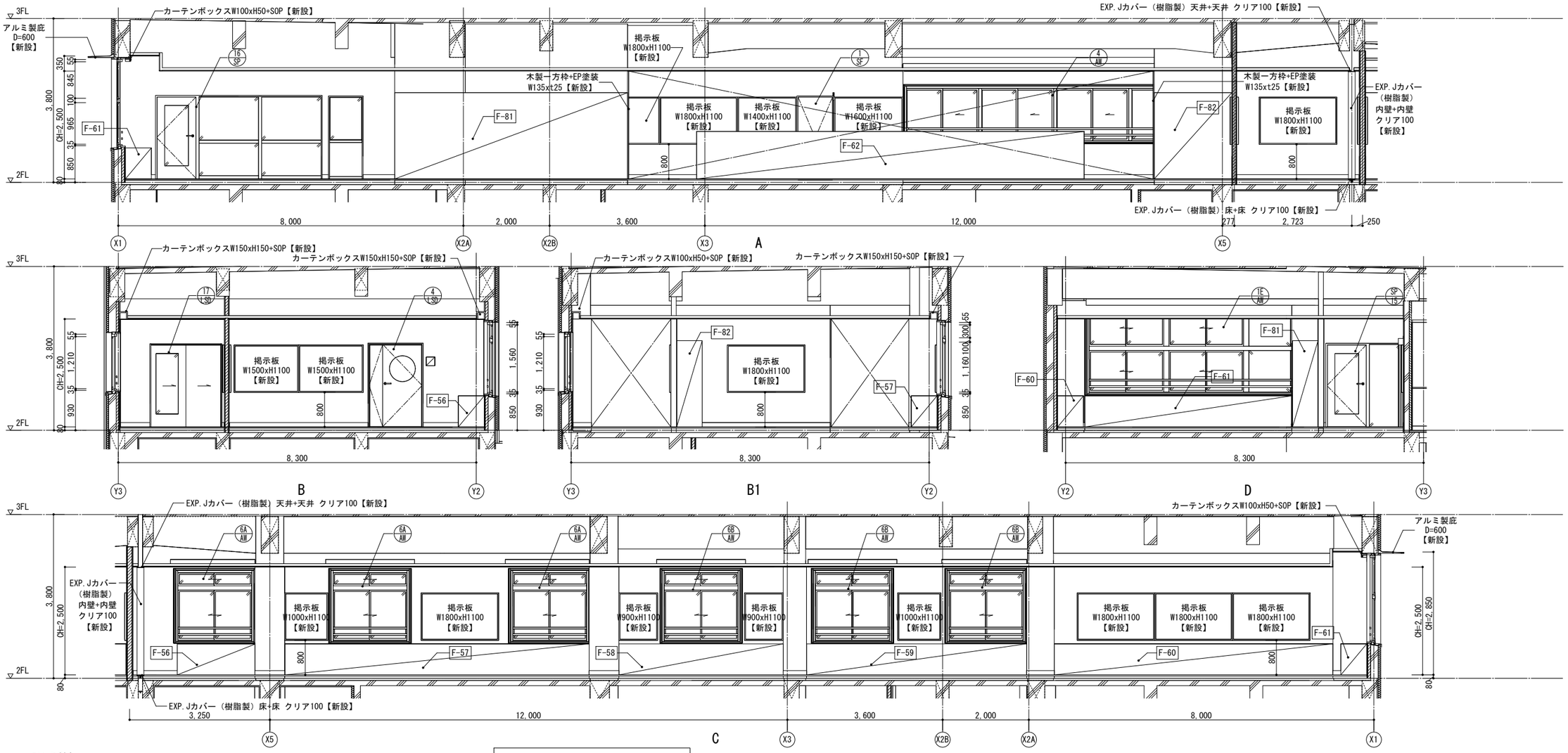
２階 湯沸室 展開図（改修）



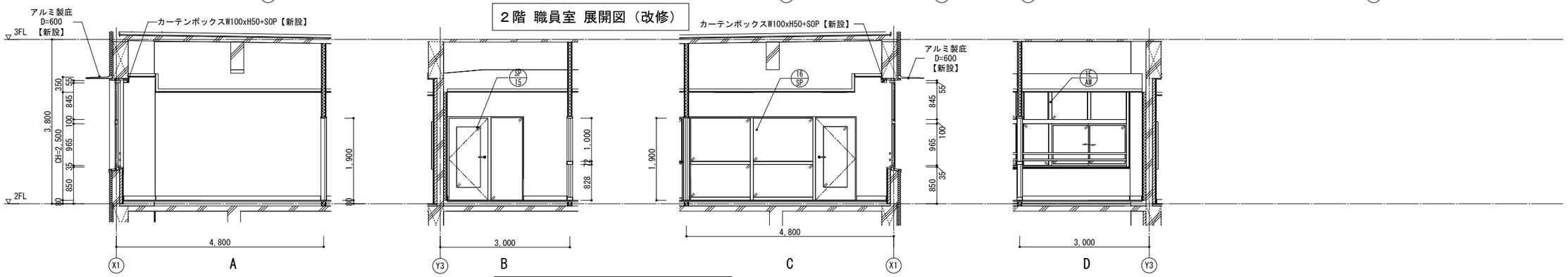
２階 スタジオ 展開図（改修）

改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図	特記 ・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。	業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事 図面内容 ２階 職員室・放送室等 詳細図（１）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 図面番号 A-171



２階 職員室 展開図（改修）



２階 放送室 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
「 」 「 」	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

改修

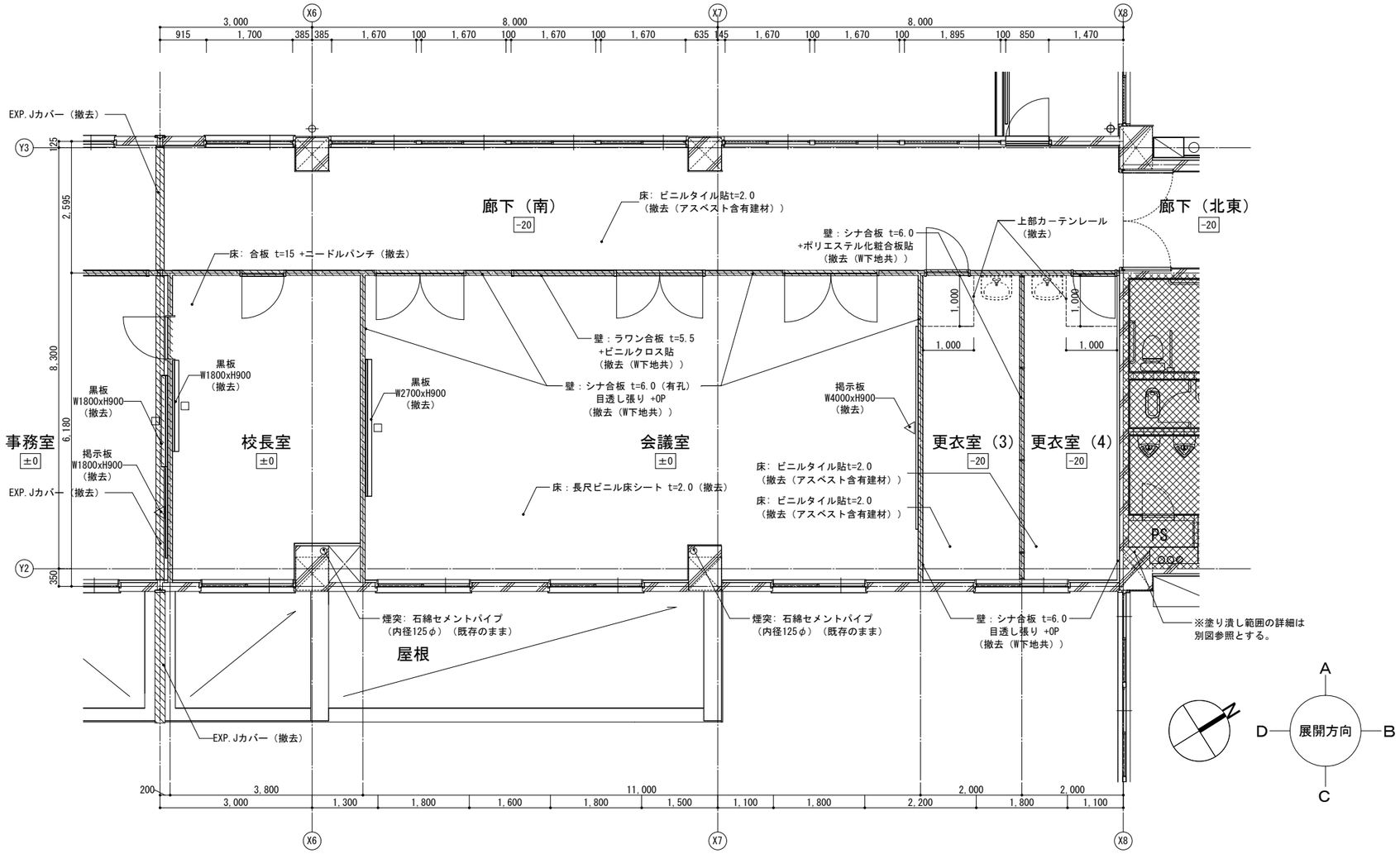
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承 認	審 査	検 図	製 図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

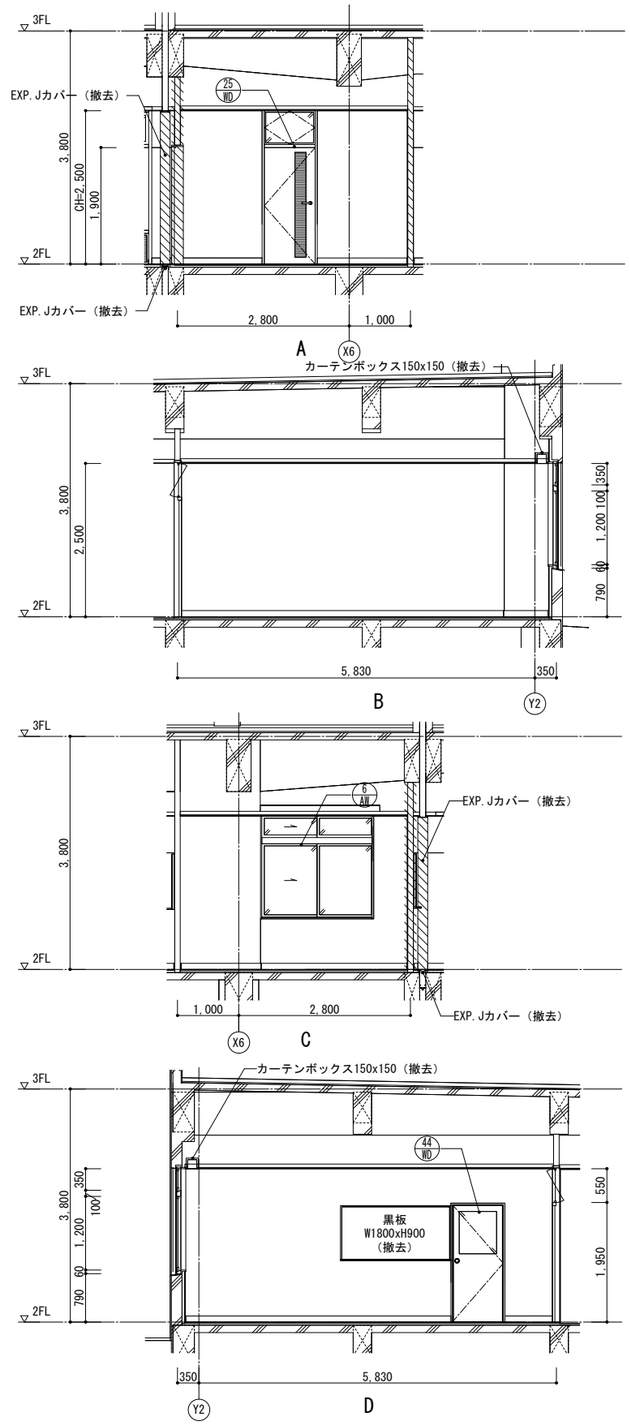
特 記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	２階 職員室・放送室等 詳細図（２）（改修）	A3:S=1/100	図面番号 A-172



２階 校長室・会議室等 平面詳細図（既存）



２階 校長室 展開図（既存）

既存

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称
埼玉県(1)第11789号					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。 ・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。	23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡							図面内容：２階 校長室・会議室等 詳細図（１）（既存）

縮尺	図面区分	図面番号
A3:S=1/100	建築意匠	A-173

２階 会議室
展開図（既存）

２階 更衣室（３）
展開図（既存）

２階 更衣室（４）
展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

２階 相談室 展開図（既存）

既存

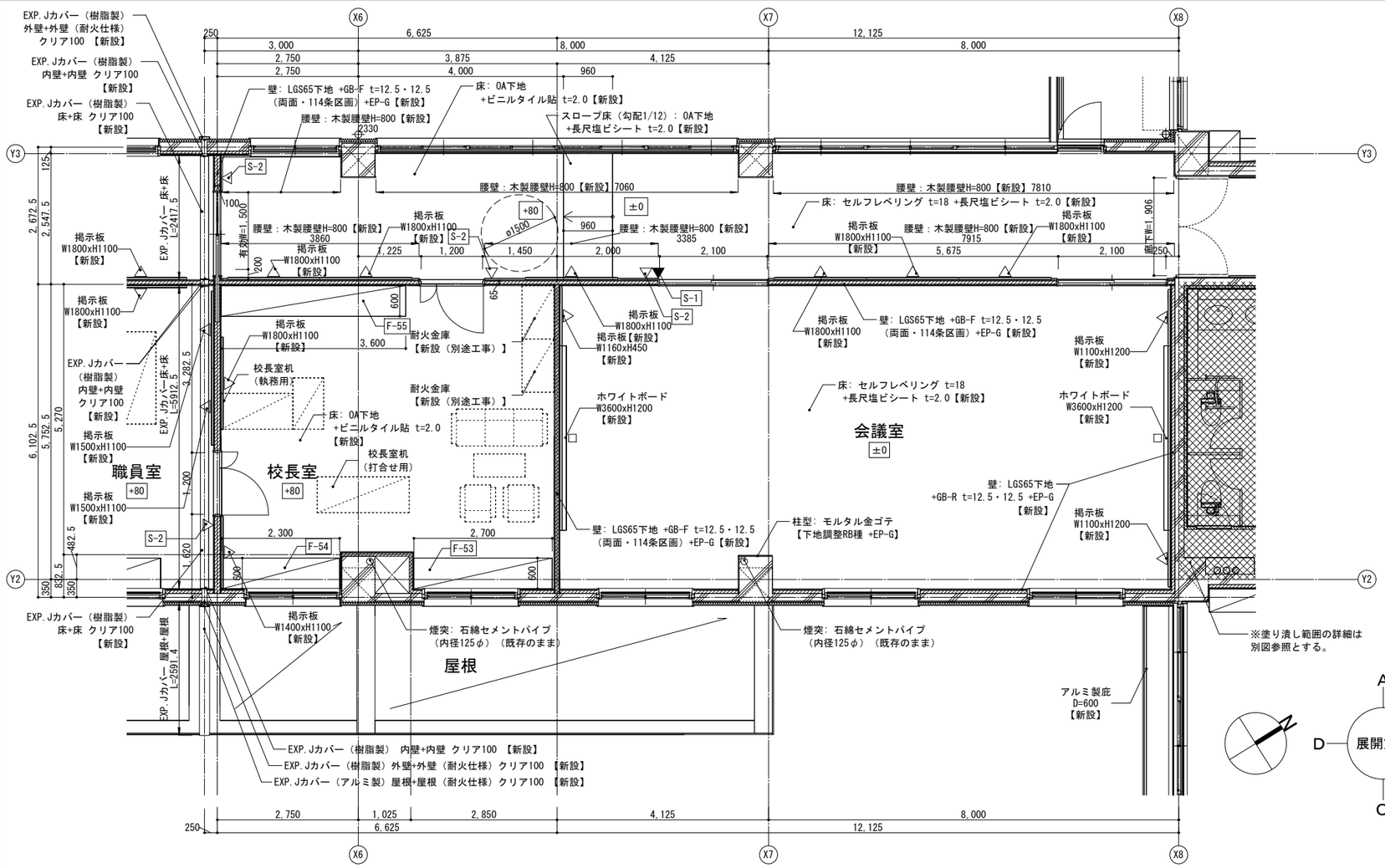
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

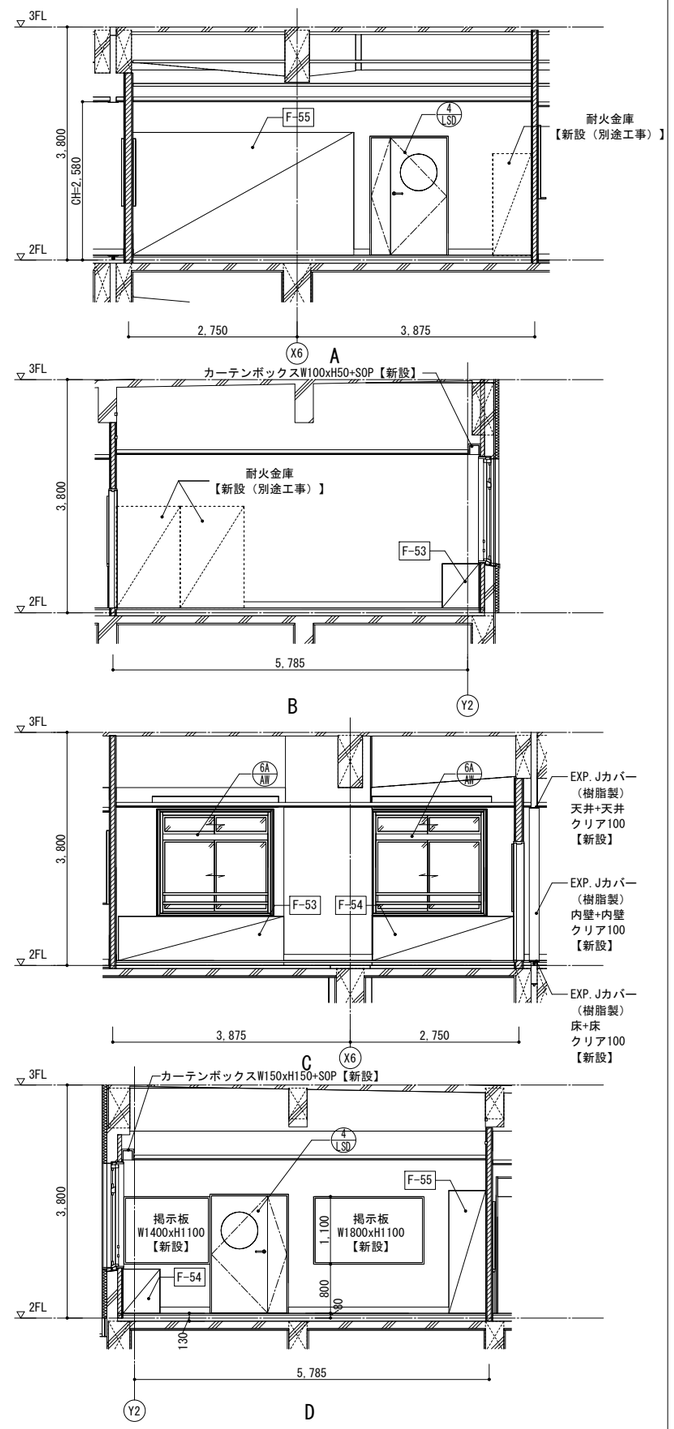
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 校長室・会議室等 詳細図（２）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 図面番号 A-174



２階 校長室・会議室等 平面詳細図（改修）



２階 校長室 展開図（改修）

改修

■凡例

既存 床下点検口	壁: CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁: LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁: LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

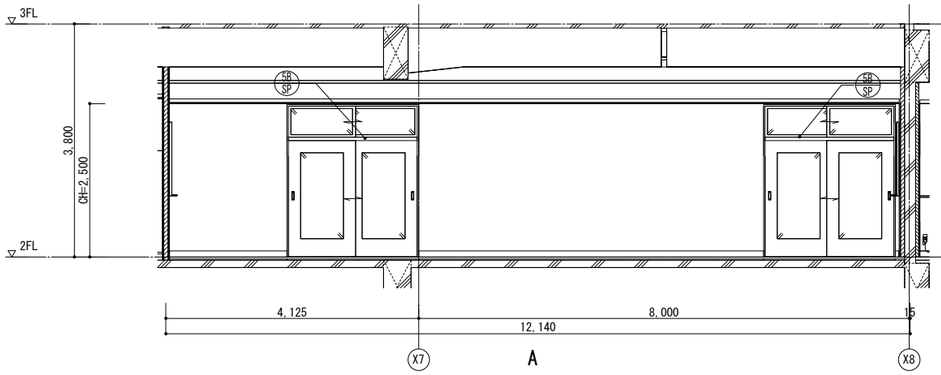
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

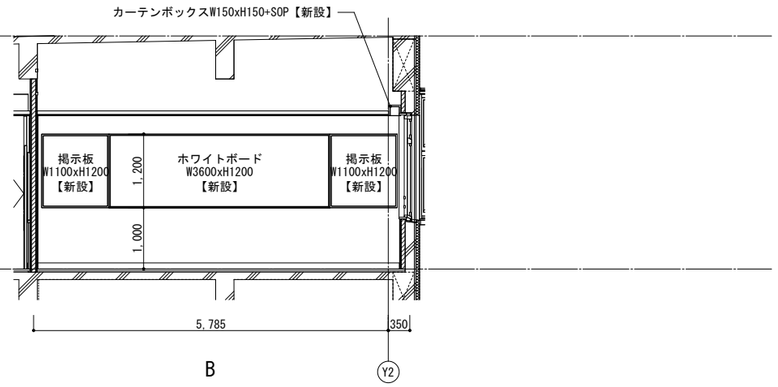
承認	審査	検図	製図

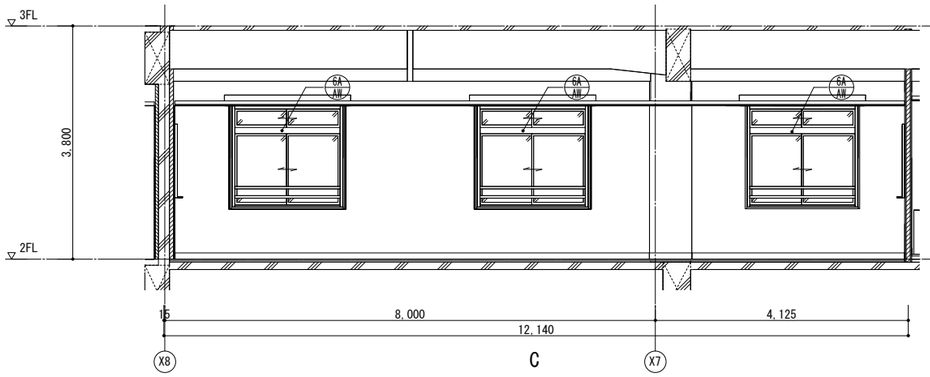
特記

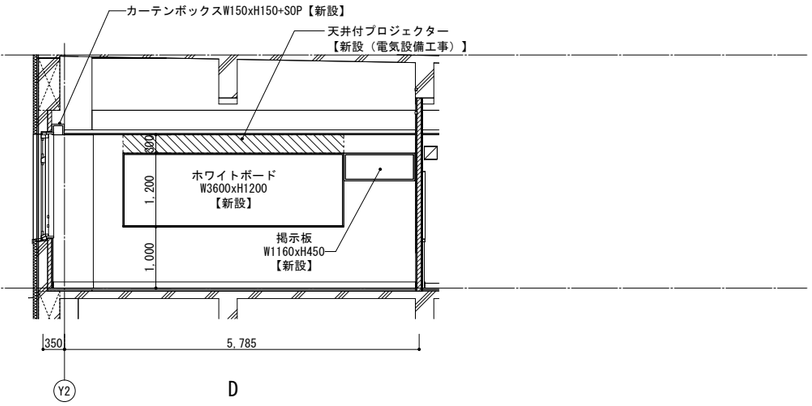
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	２階 校長室・会議室等 詳細図（１）（改修）	A3:S=1/100	図面番号 A-175









２階 会議室 展開図（改修）

■凡例

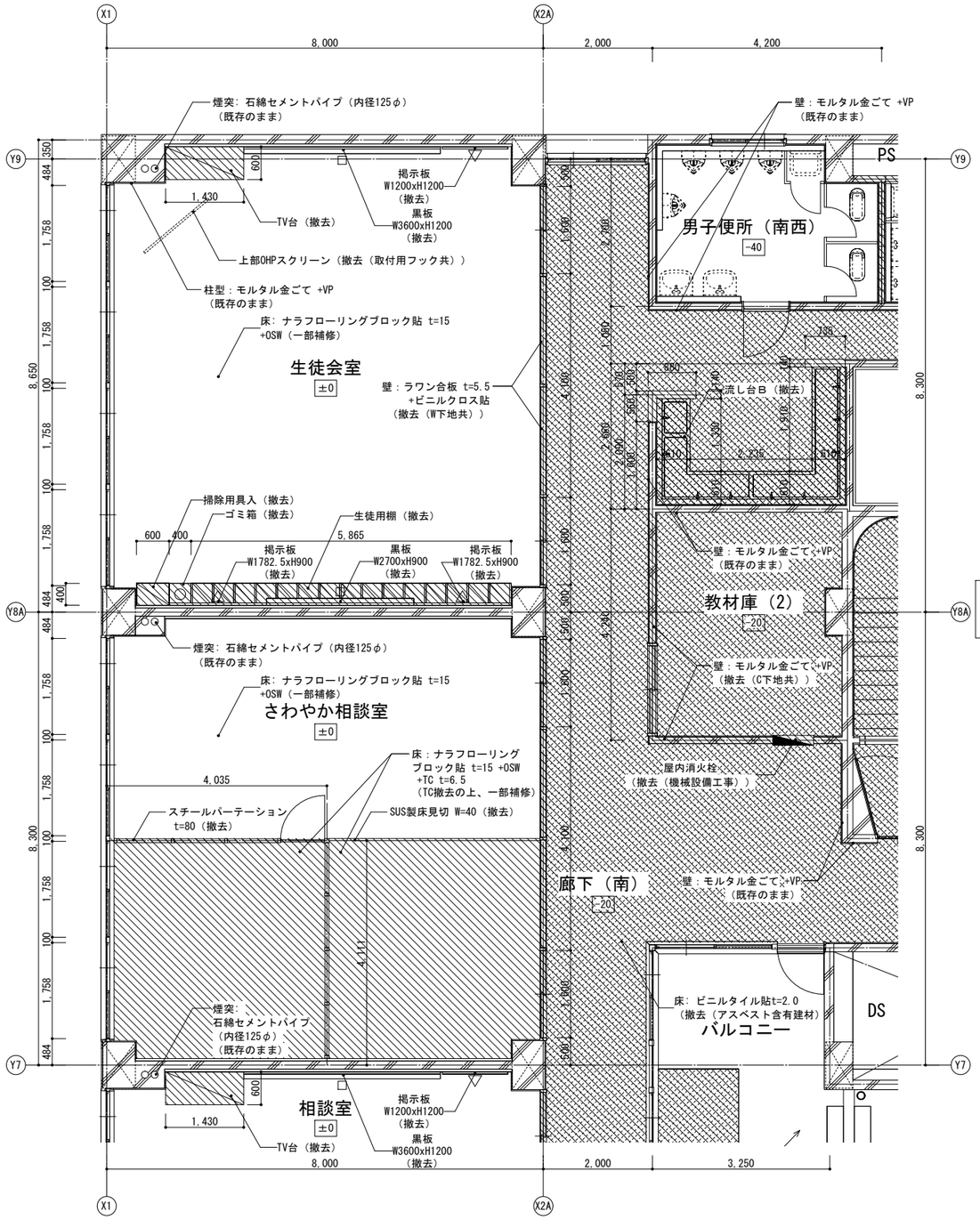
F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
「 」 「 」	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

改修

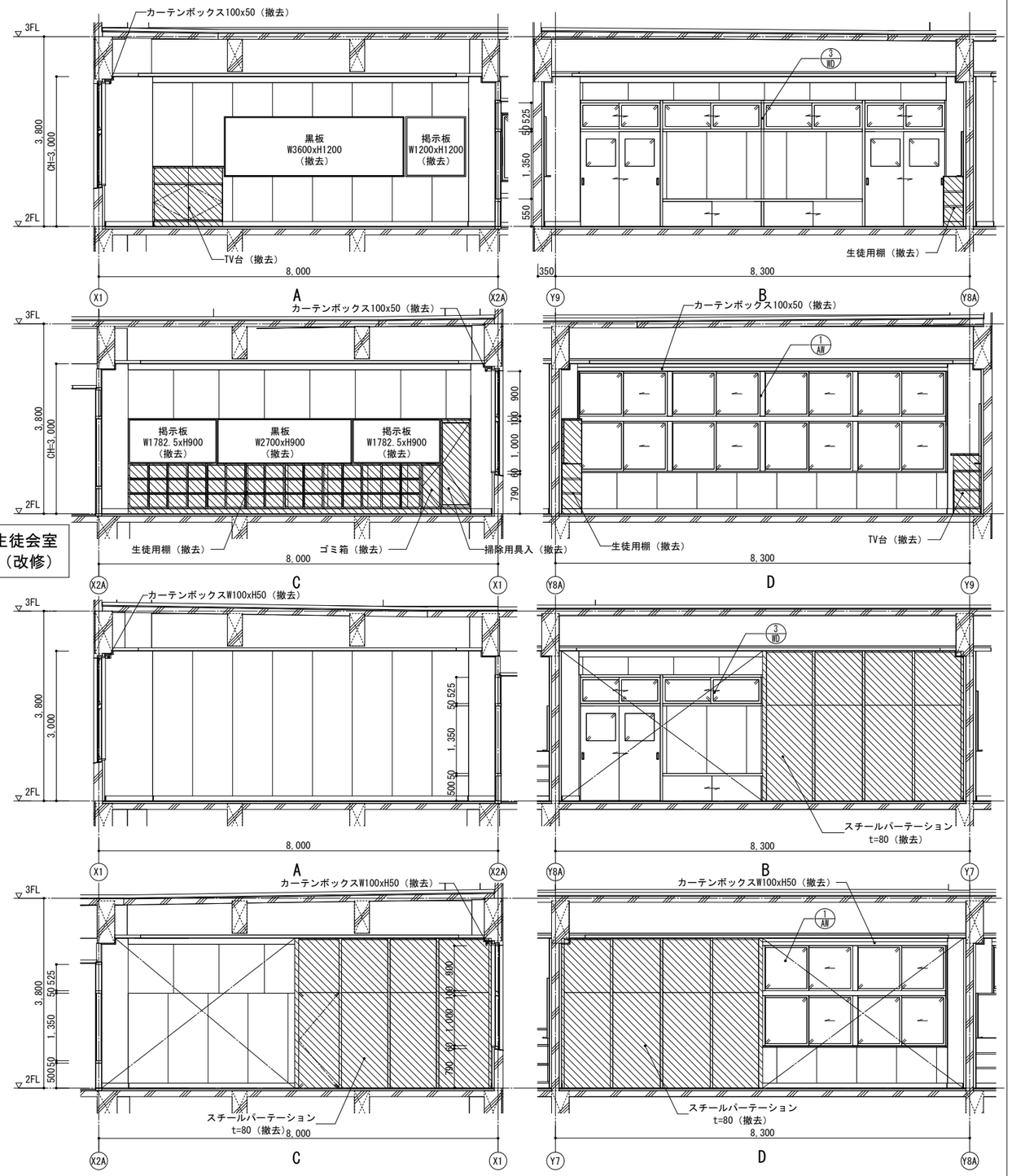
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。	23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容	縮尺	図面区分	図面番号
２階 校長室・会議室等 詳細図（２）（改修）	A3:S=1/100	建築意匠	A-176

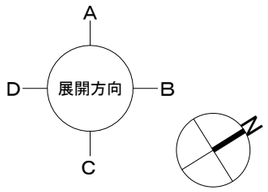


２階 生徒会室・さわやか相談室 平面詳細図（既存）



２階 生徒会室
展開図（改修）

２階 さわやか相談室 展開図（既存）



既存

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

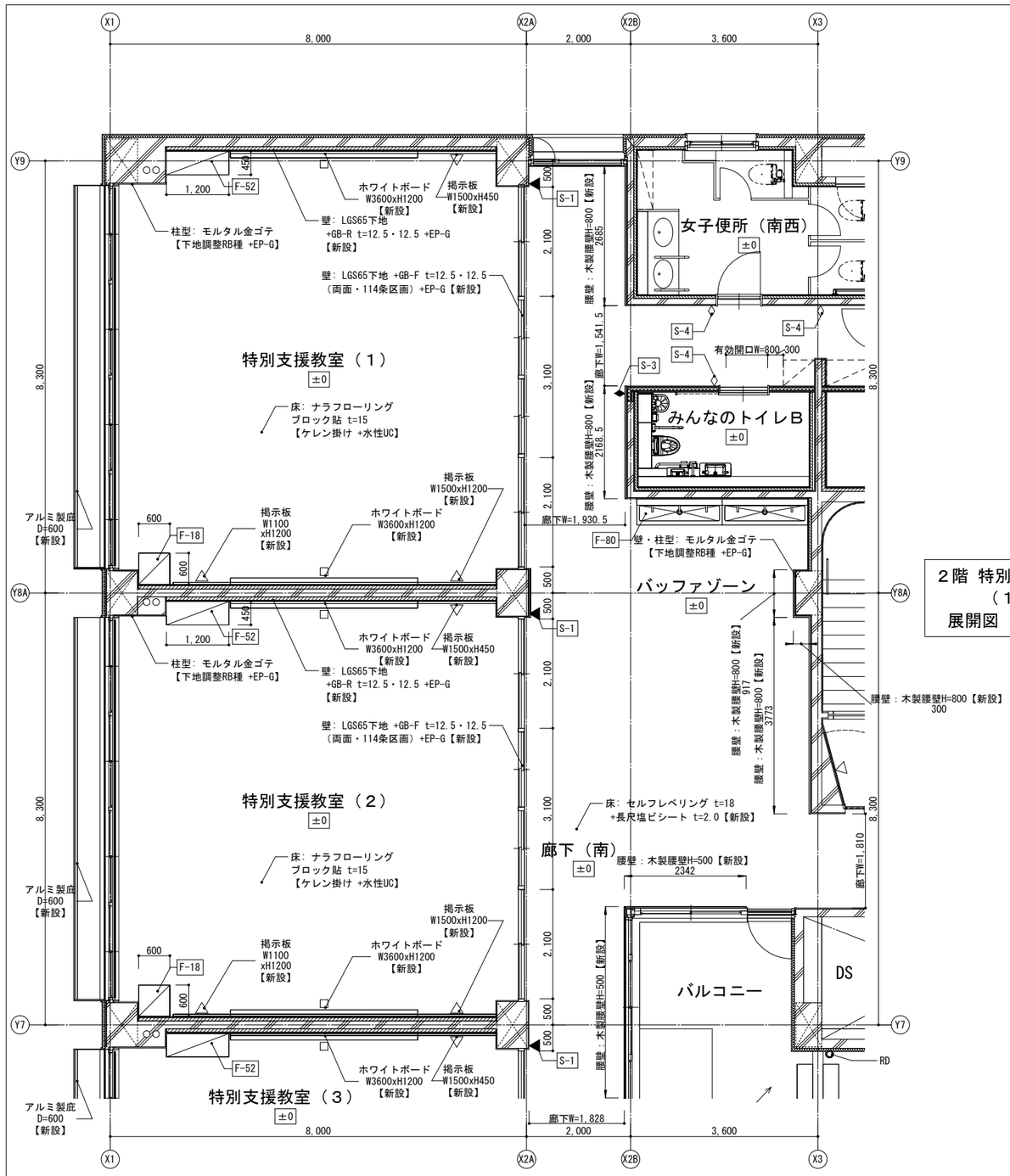
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

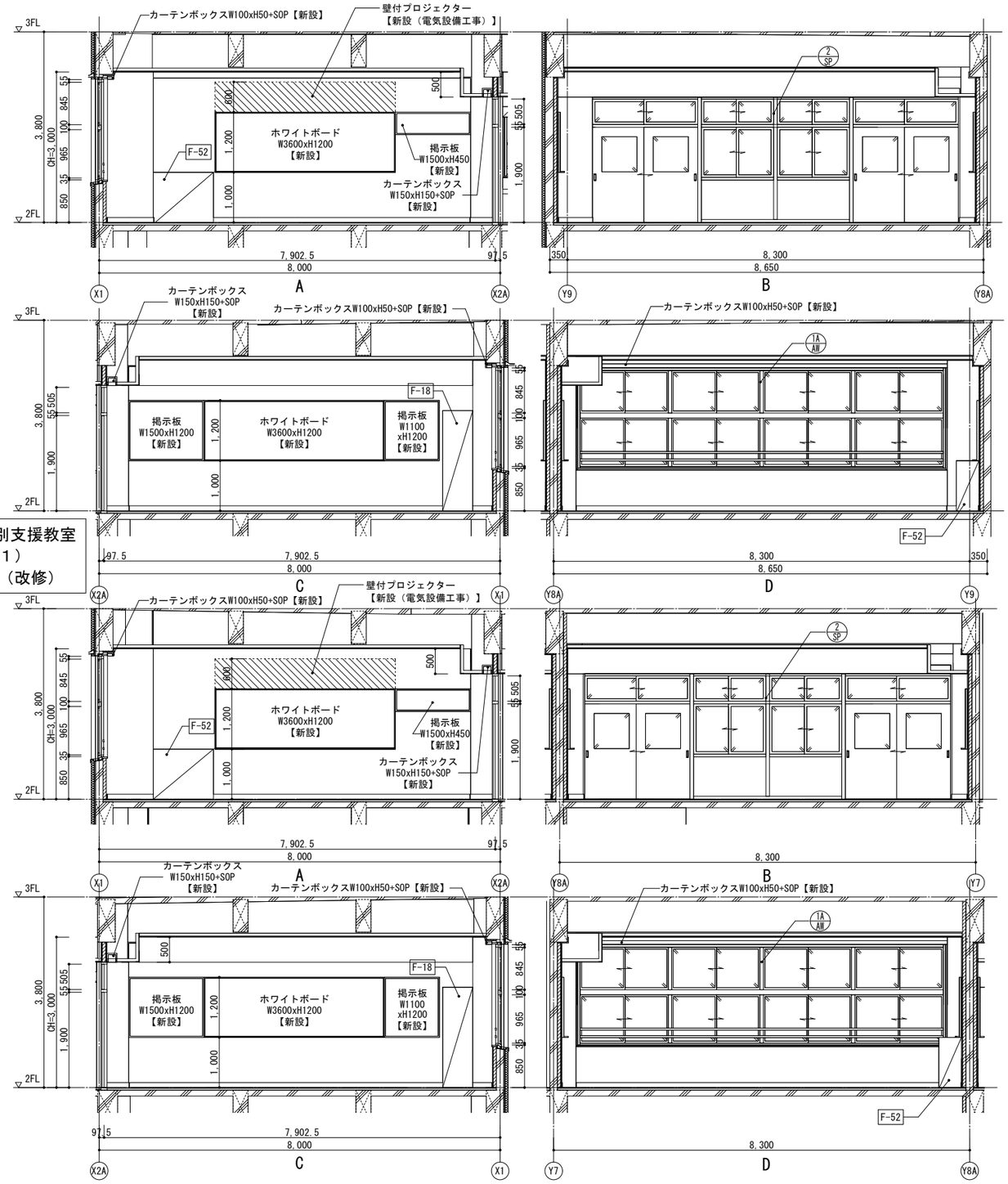
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	２階 特別支援教室等 詳細図（１）（既存）	A3:S=1/100	図面番号 A-177



２階 特別支援教室等 平面詳細図（１）（改修）



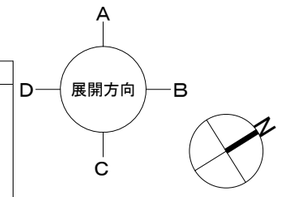
２階 特別支援教室
（１）
展開図（改修）

２階 特別支援教室（２） 展開図（改修）

改修

■凡例

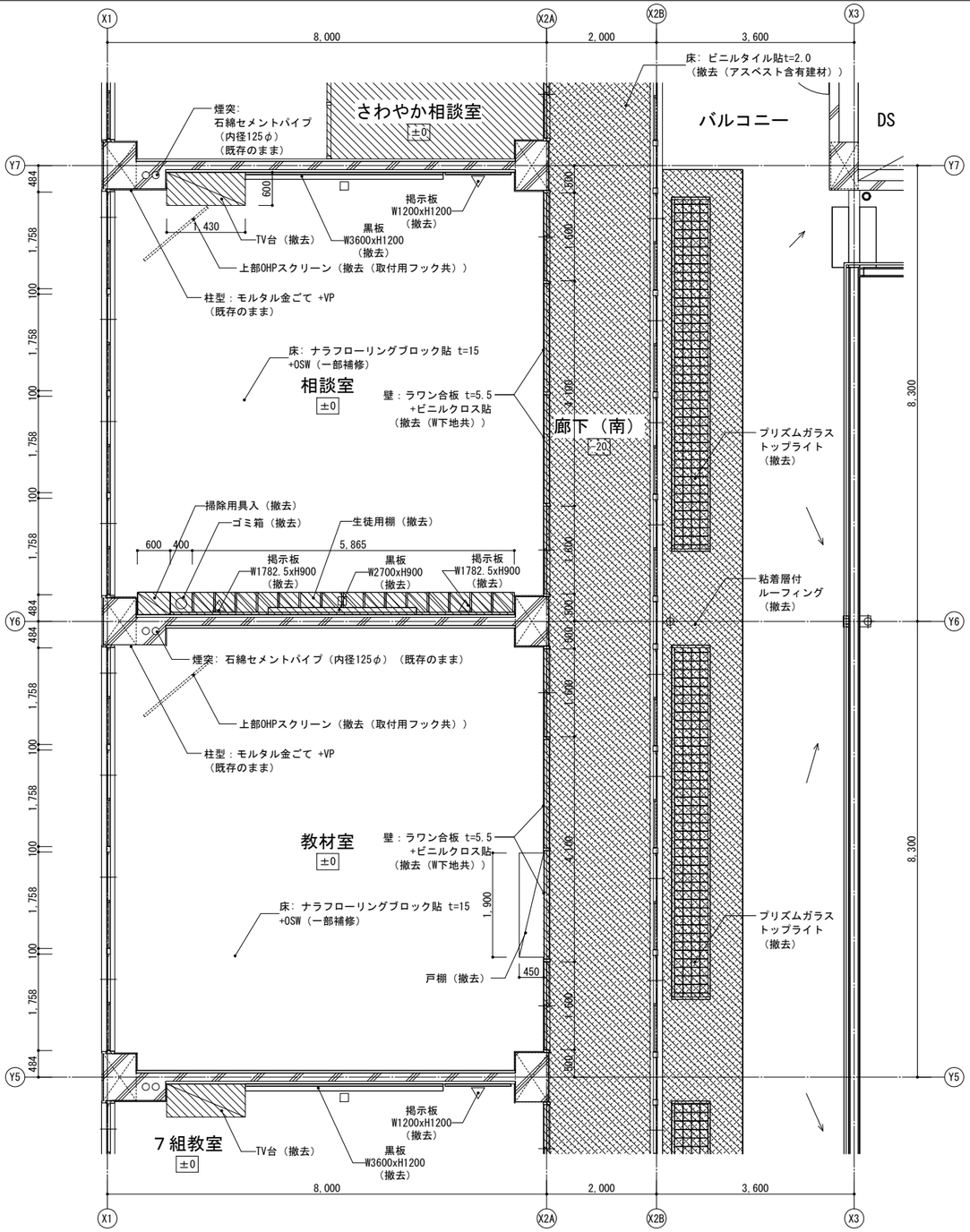
既存 床下点検口	壁: CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁: LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁: LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）



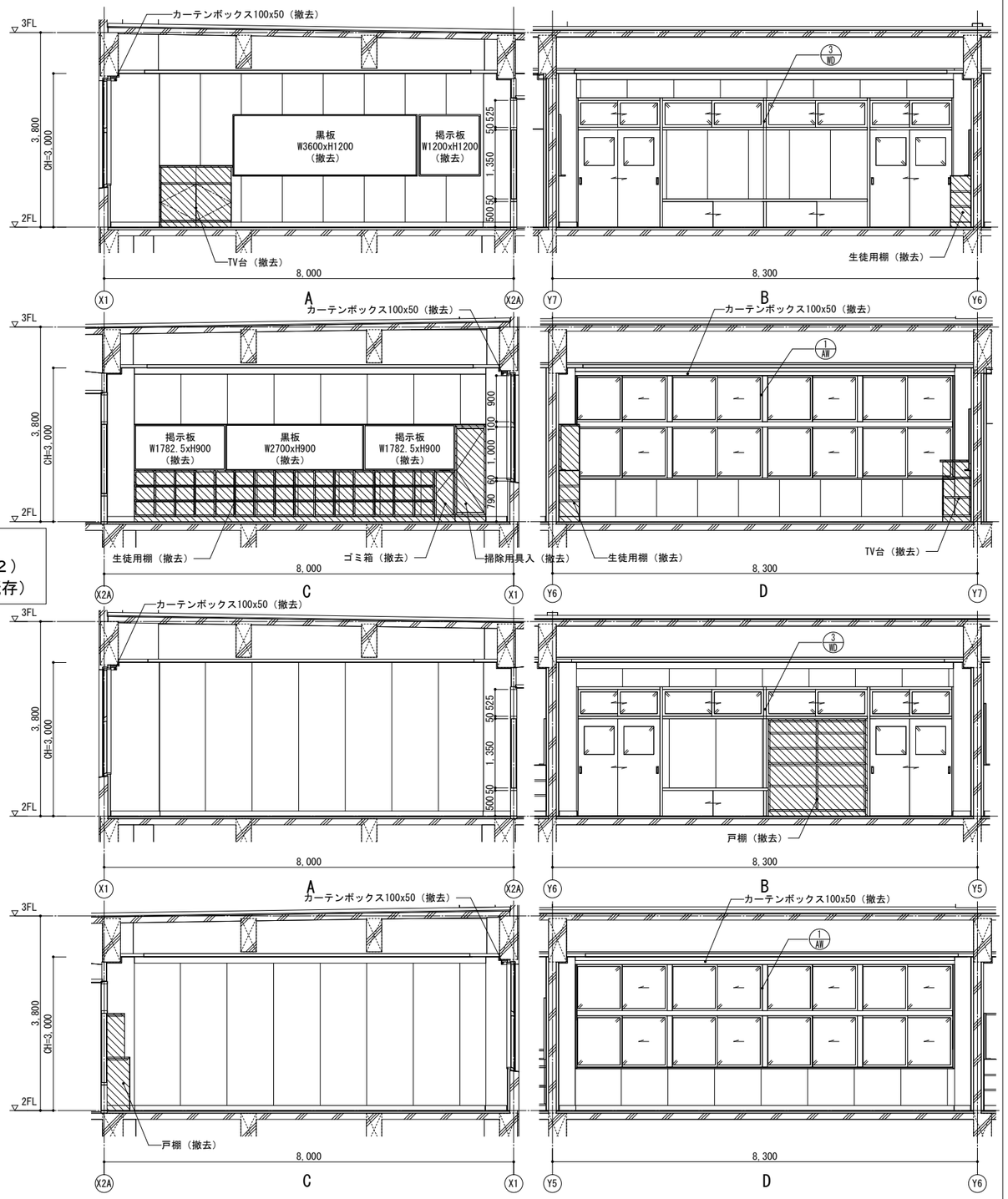
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記
埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	２階 特別支援教室等 詳細図（１）（改修）	A3:S=1/100	図面番号 A-178

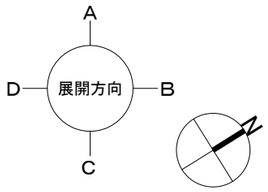


２階 相談室（２）・教材室 平面詳細図（既存）



２階
相談室（２）
展開図（既存）

２階 教材室　展開図（既存）



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

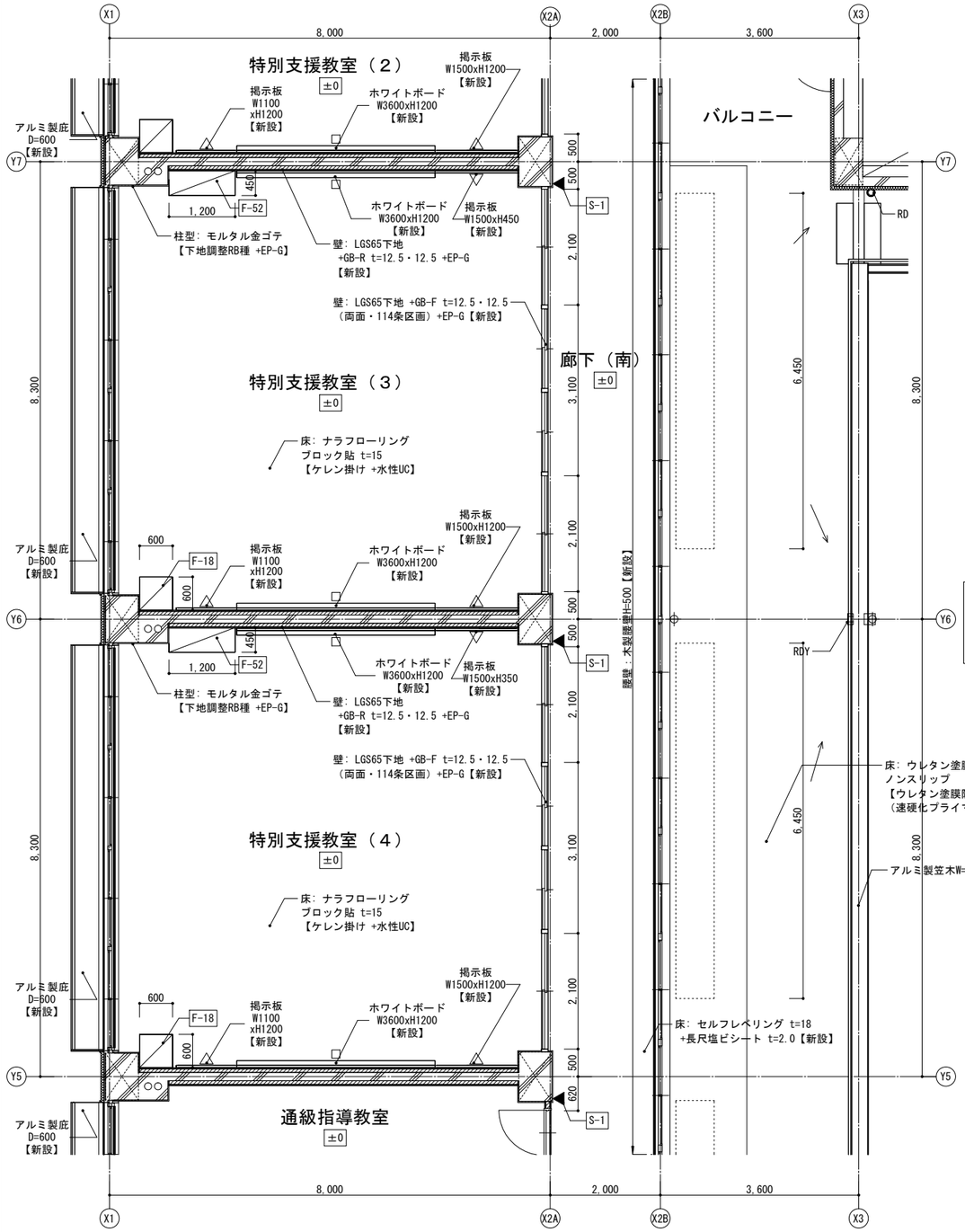
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡				

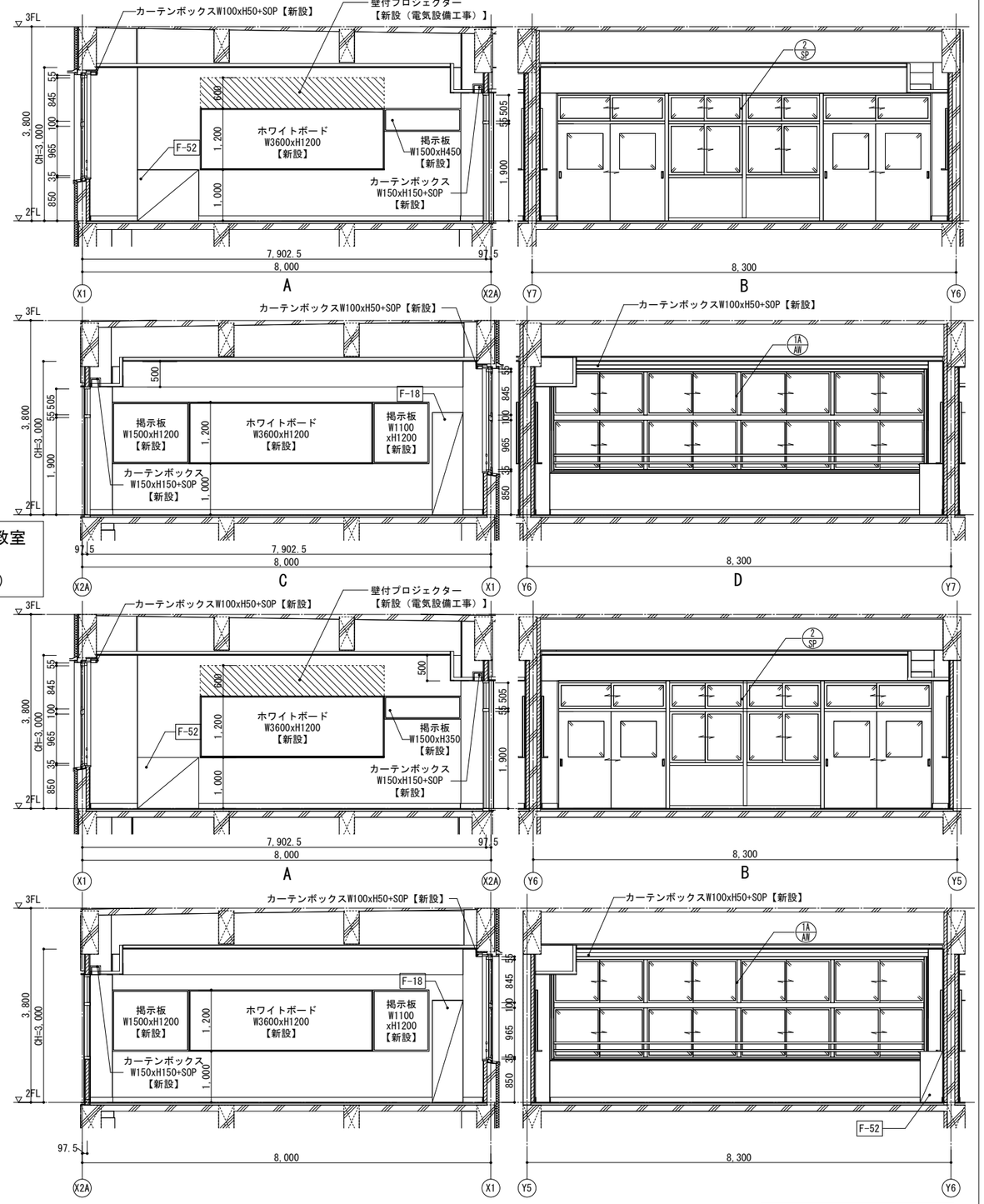
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	２階 特別支援教室等 詳細図（２）（既存）	A3:S=1/100	図面番号 A-179



２階 特別支援教室等 平面詳細図（２）（改修）



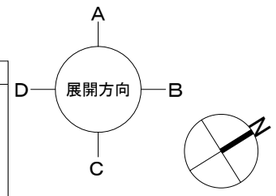
２階 特別支援教室 （３） 展開図（改修）

２階 特別支援教室（４） 展開図（改修）

改修

■凡例

既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

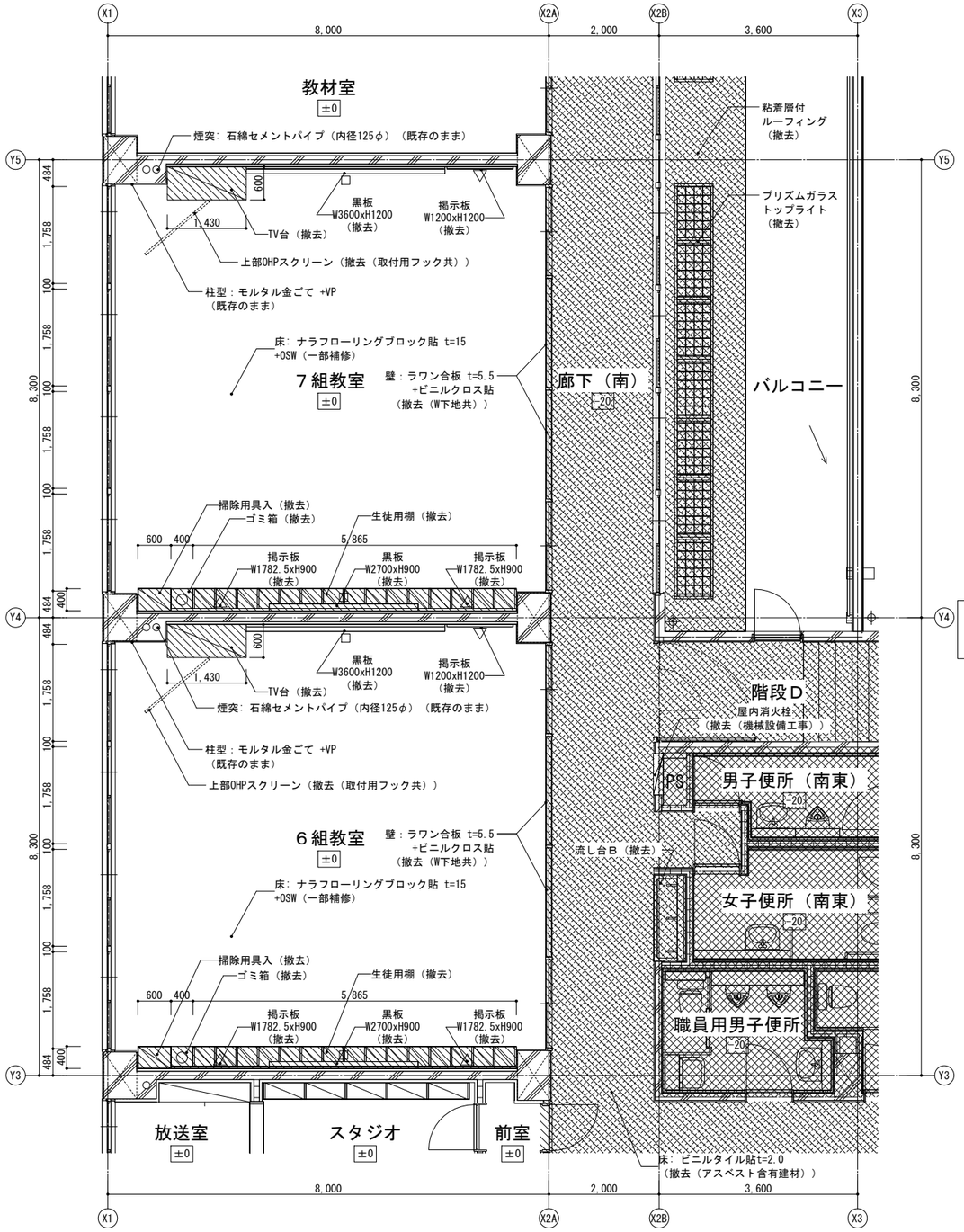


KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

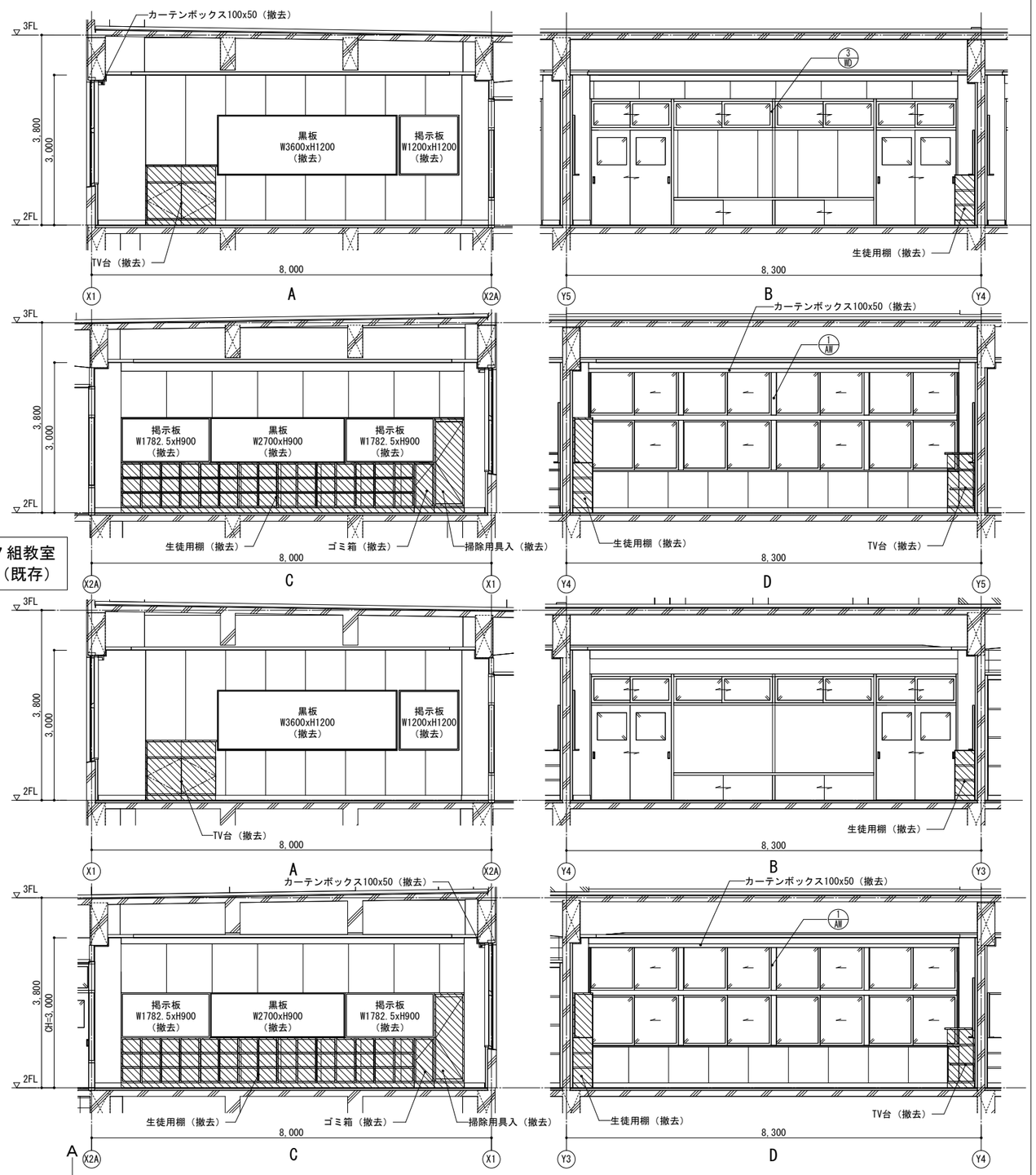
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

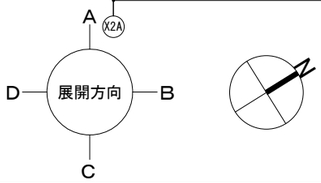
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 特別支援教室等 詳細図（２）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-180



２階 ７組教室・６組教室 平面詳細図（既存）



２階 ６組教室 展開図（既存）



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

２階 特別支援教室等 詳細図（３）（既存）

既存

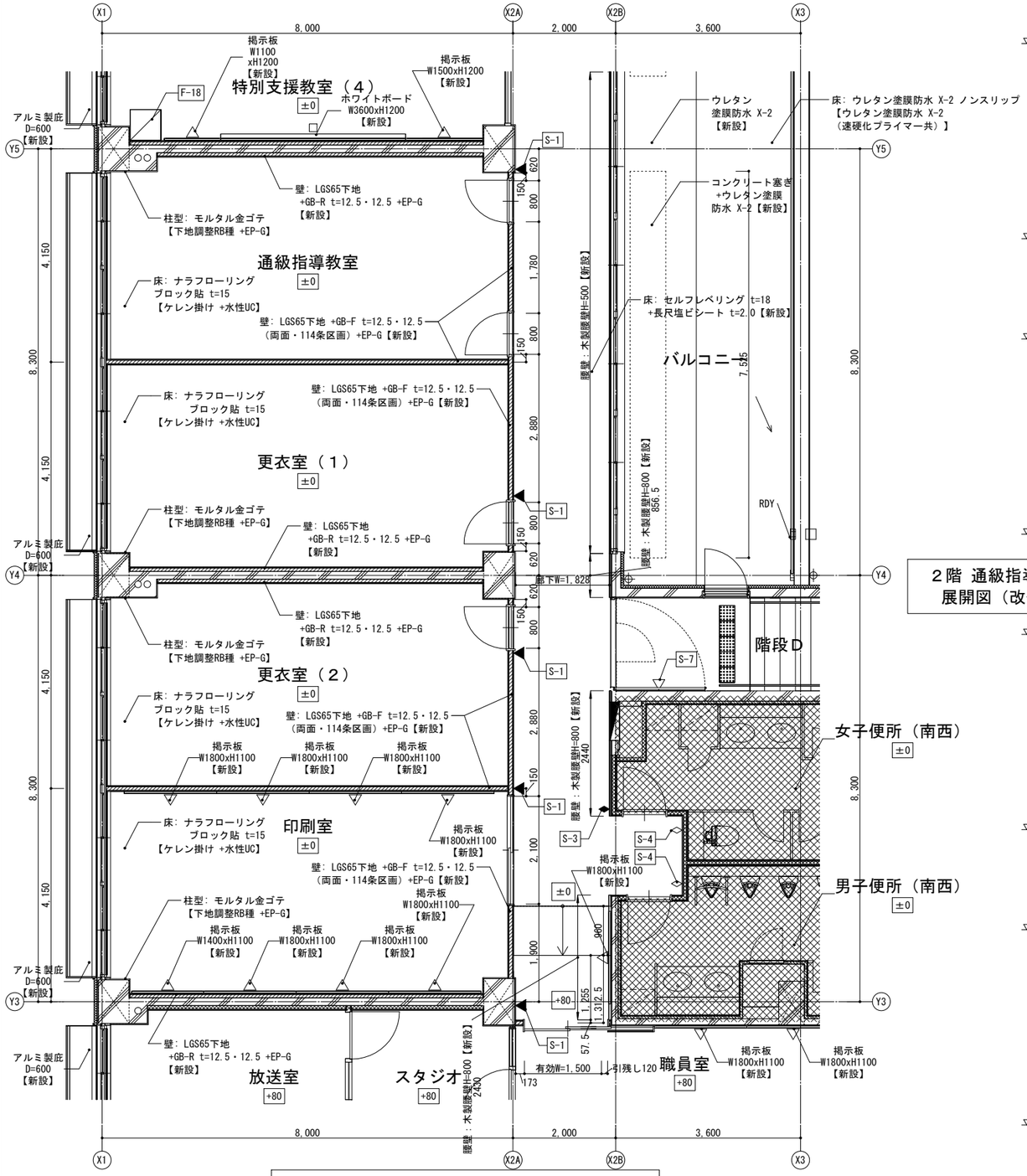
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

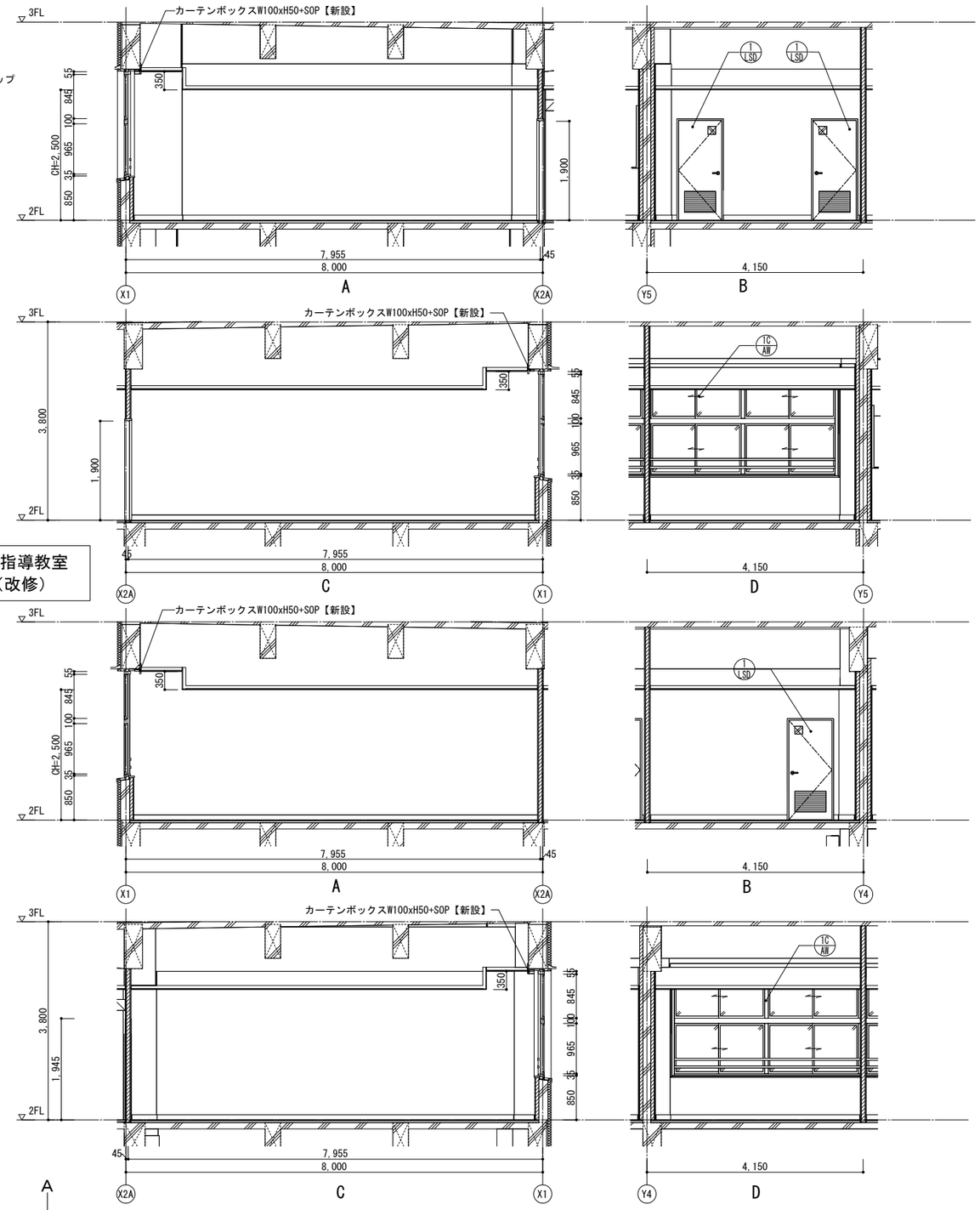
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称	縮尺	図面区分	図面番号
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠	A-181
	図面内容：２階 特別支援教室等 詳細図（３）（既存）			

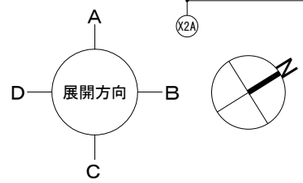


２階 特別支援教室等 平面詳細図（３）（改修）



２階 通級指導教室 展開図（改修）

２階 更衣室（１） 展開図（改修）



改修

■凡例

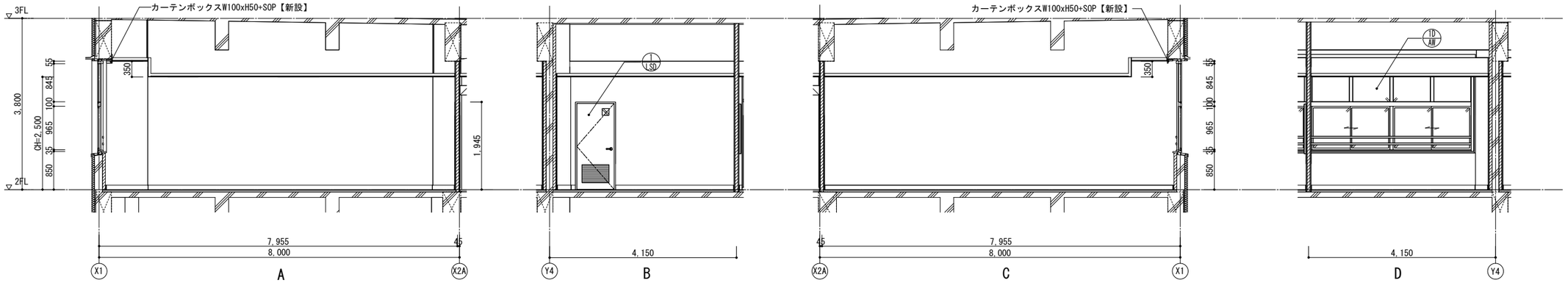
既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

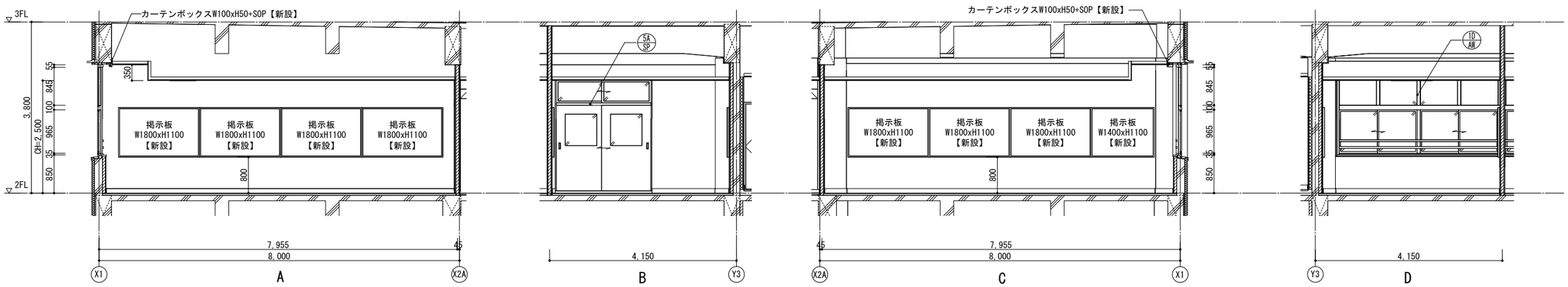
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 特別支援教室等 詳細図（３）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-182



２階 更衣室（２）展開図（改修）



２階 印刷室 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
「 」 「 」	既存什器・備品位置 （特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

改修

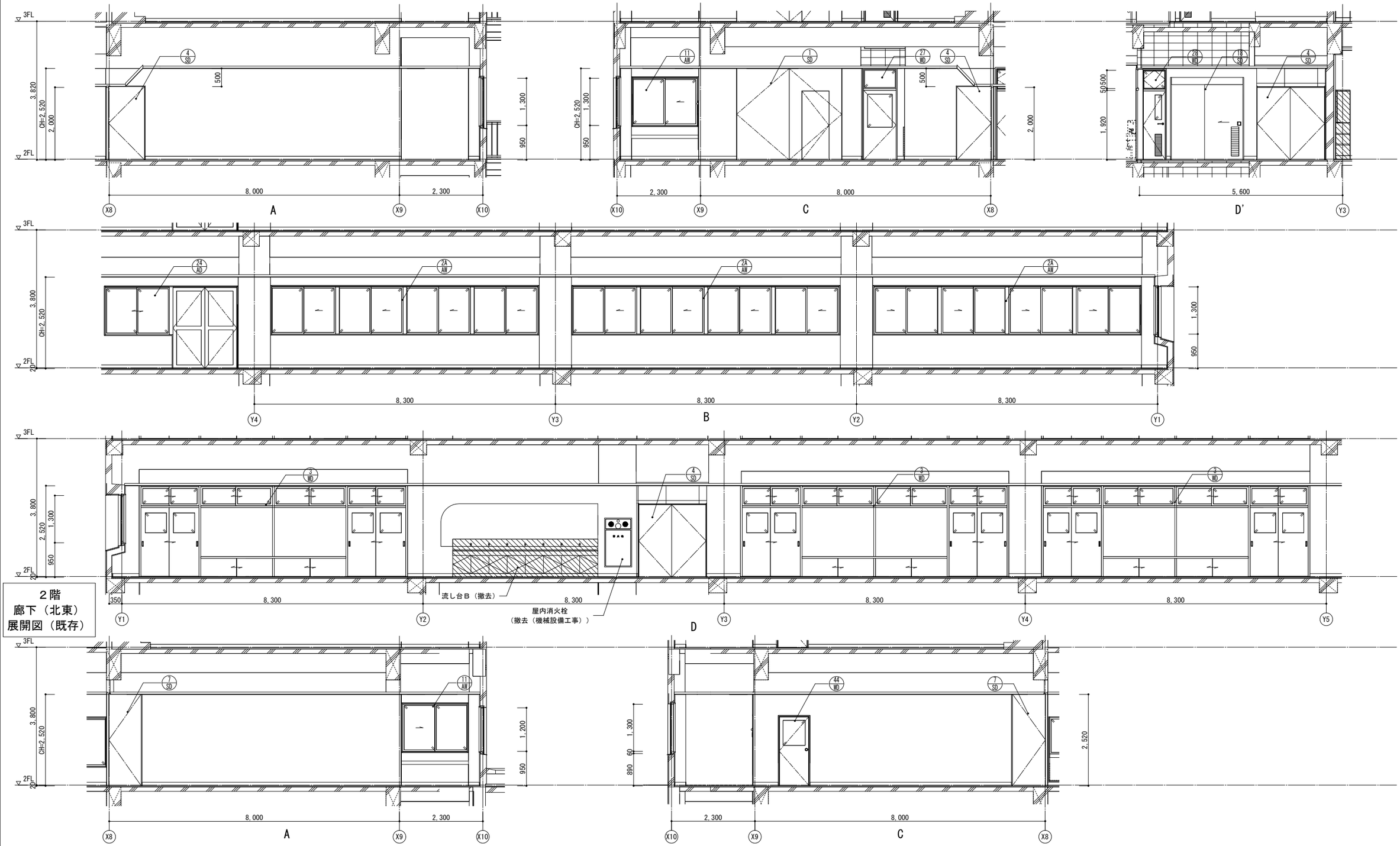
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承 認	審 査	検 図	製 図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特 記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 特別支援教室等 詳細図（４）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 図面番号 A-183



2階
廊下（北東）
展開図（既存）

2階 廊下（北西）展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

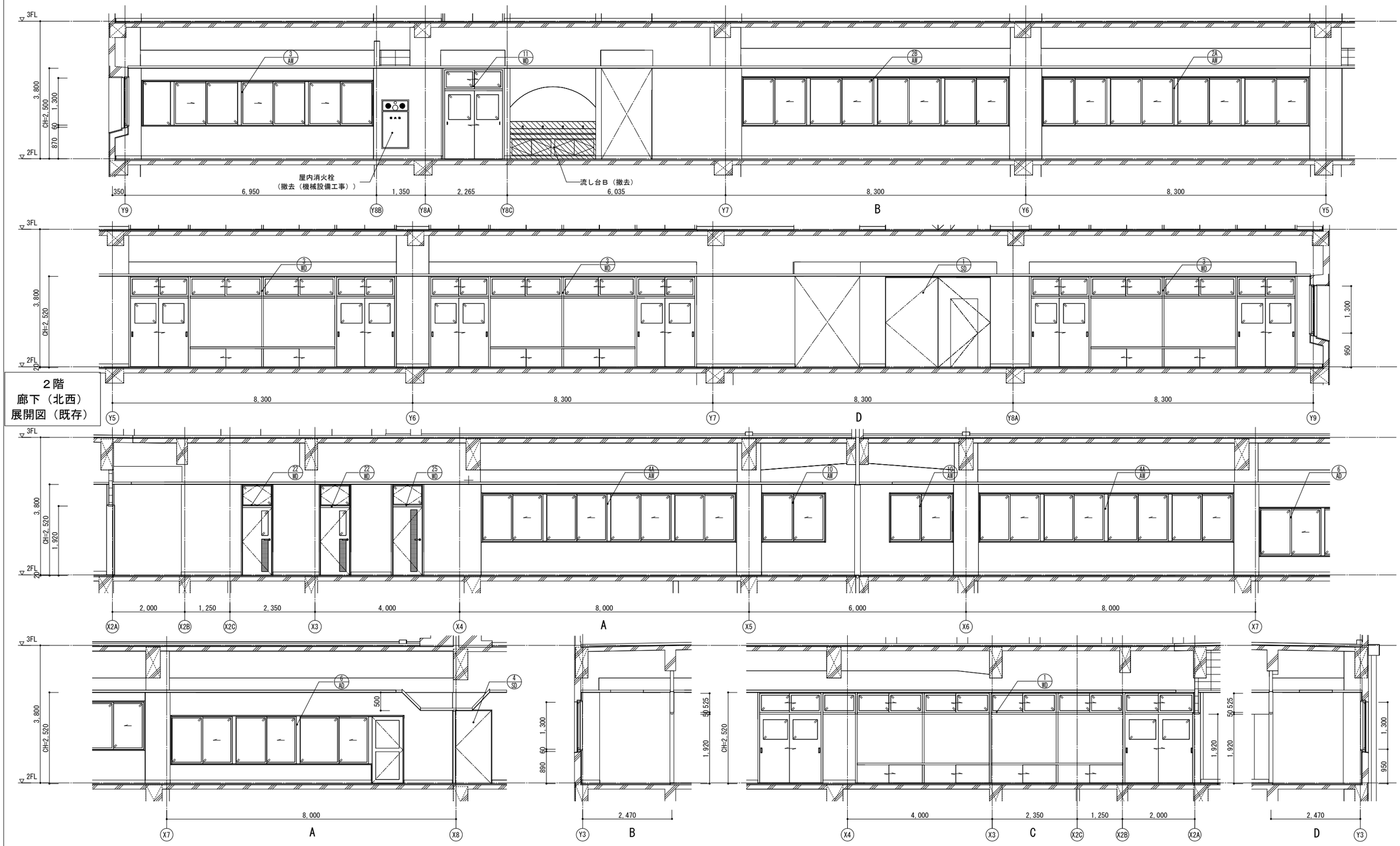
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	２階 廊下 展開図（１）（既存）	A3:S=1/100	図面番号 A-184



２階
廊下（北西）
展開図（既存）

２階 廊下（南）展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

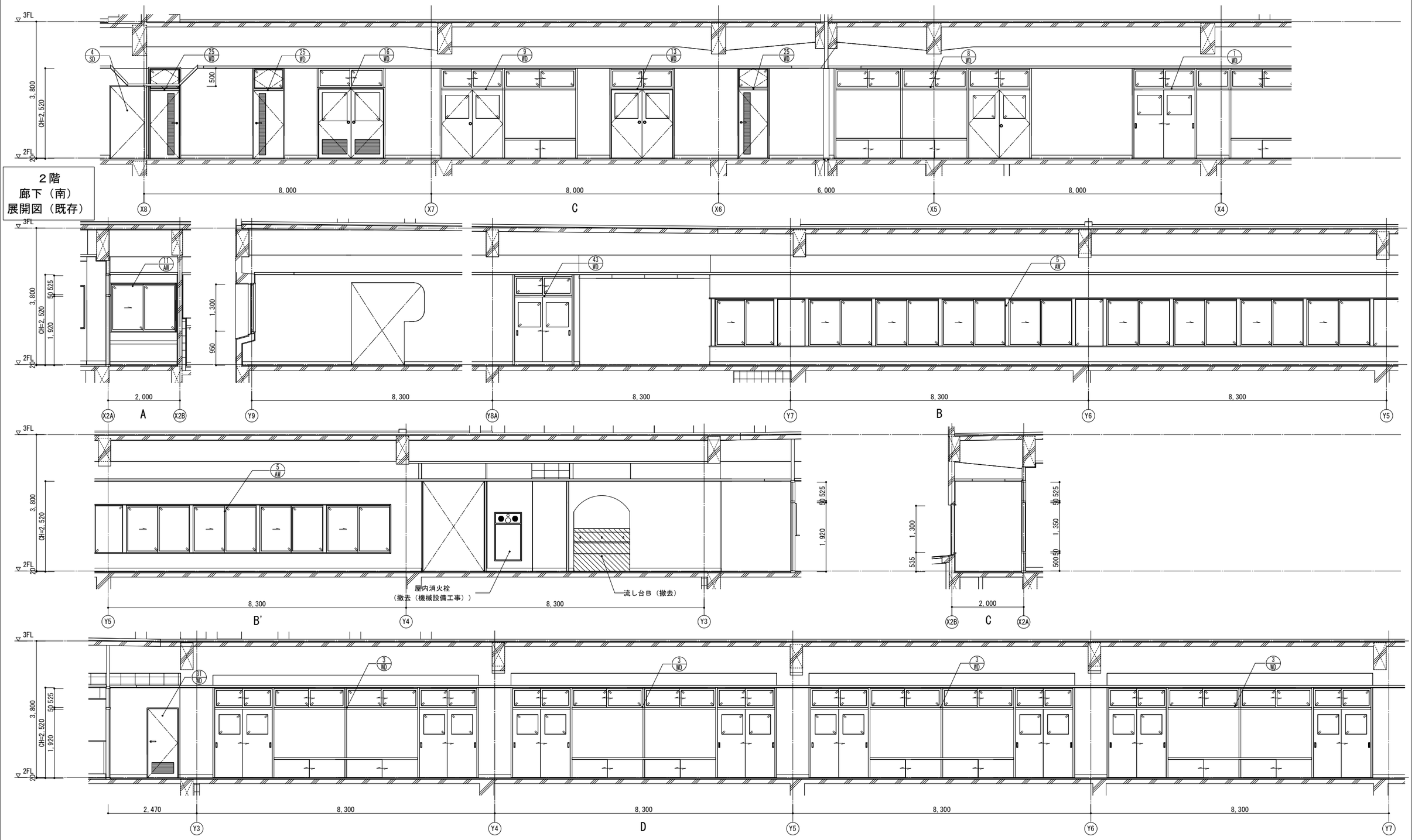
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 廊下 展開図（２）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-185



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

2階 廊下（南）展開図（既存）

既存

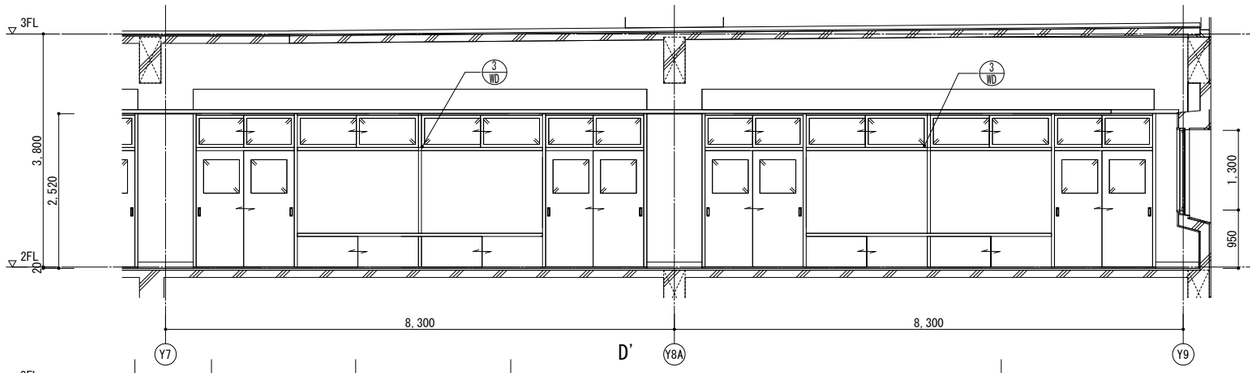
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

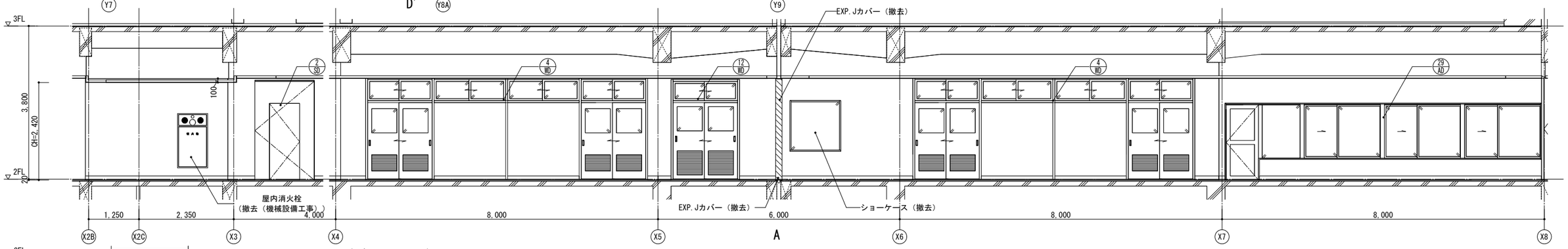
特記

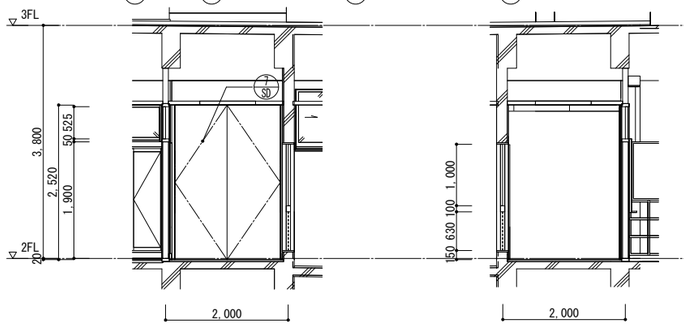
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

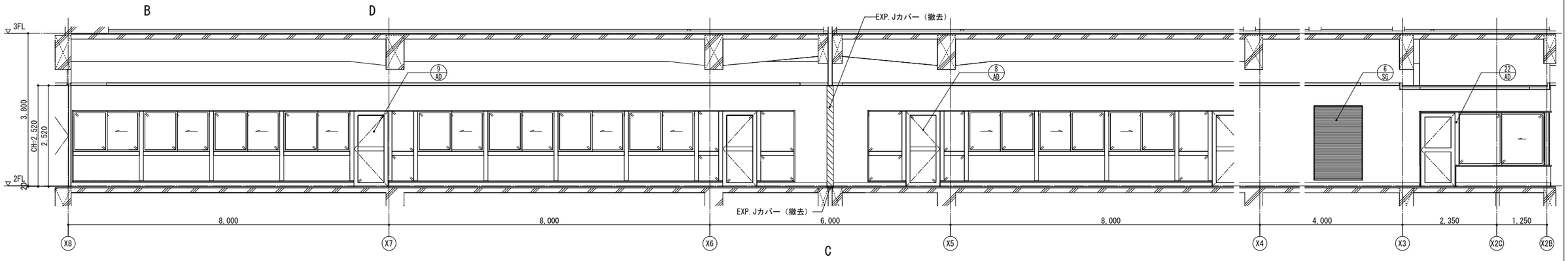
業務番号	工事名称	縮尺	図面区分	図面番号
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠	A-186
	図面内容 ２階 廊下 展開図（３）（既存）			



２階
廊下（南）
展開図（既存）







２階 廊下（南）展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

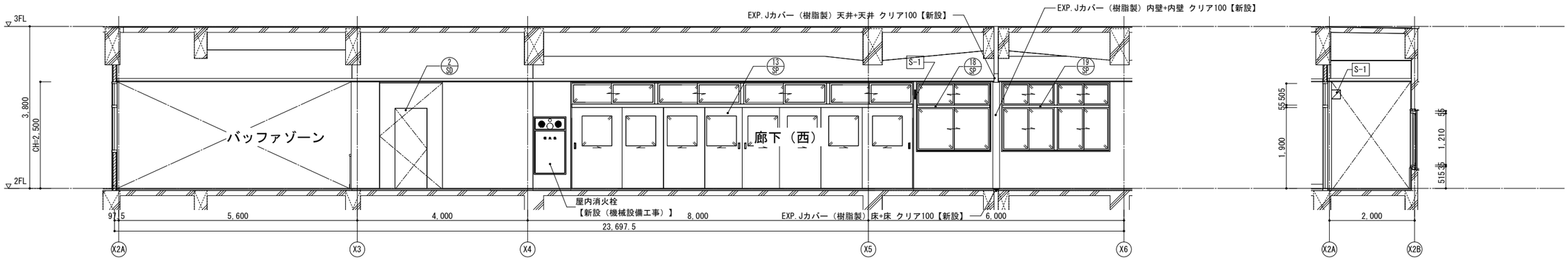
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記

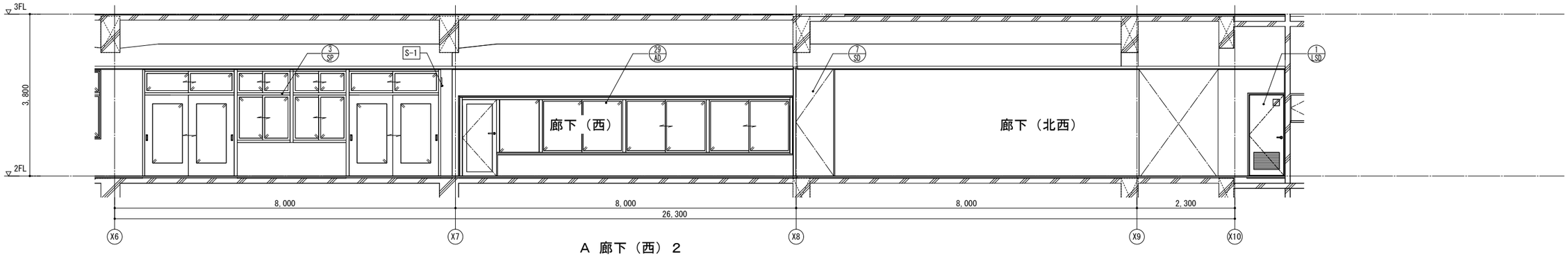
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 廊下 展開図（４）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-187

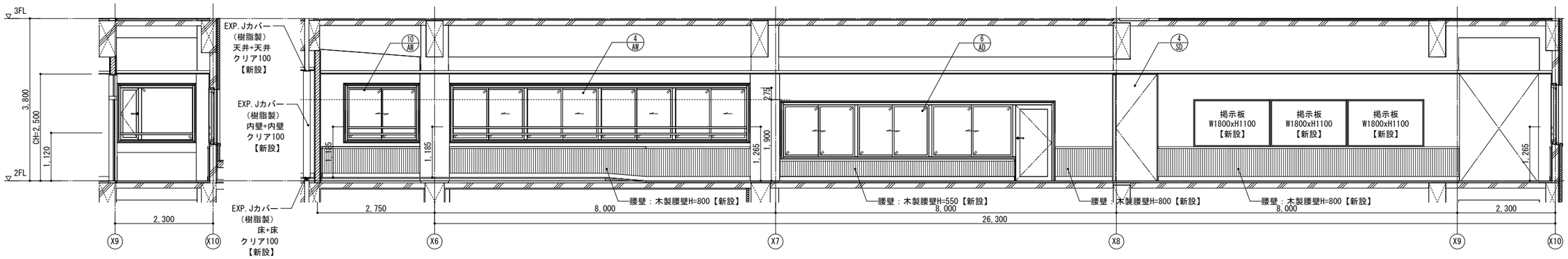


A 廊下（西）1

A 廊下（南）



A 廊下（西）2



A 廊下（北西）　　A 廊下（北東）

２階 廊下 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁：CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁：LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁：LGS下地（GW共）

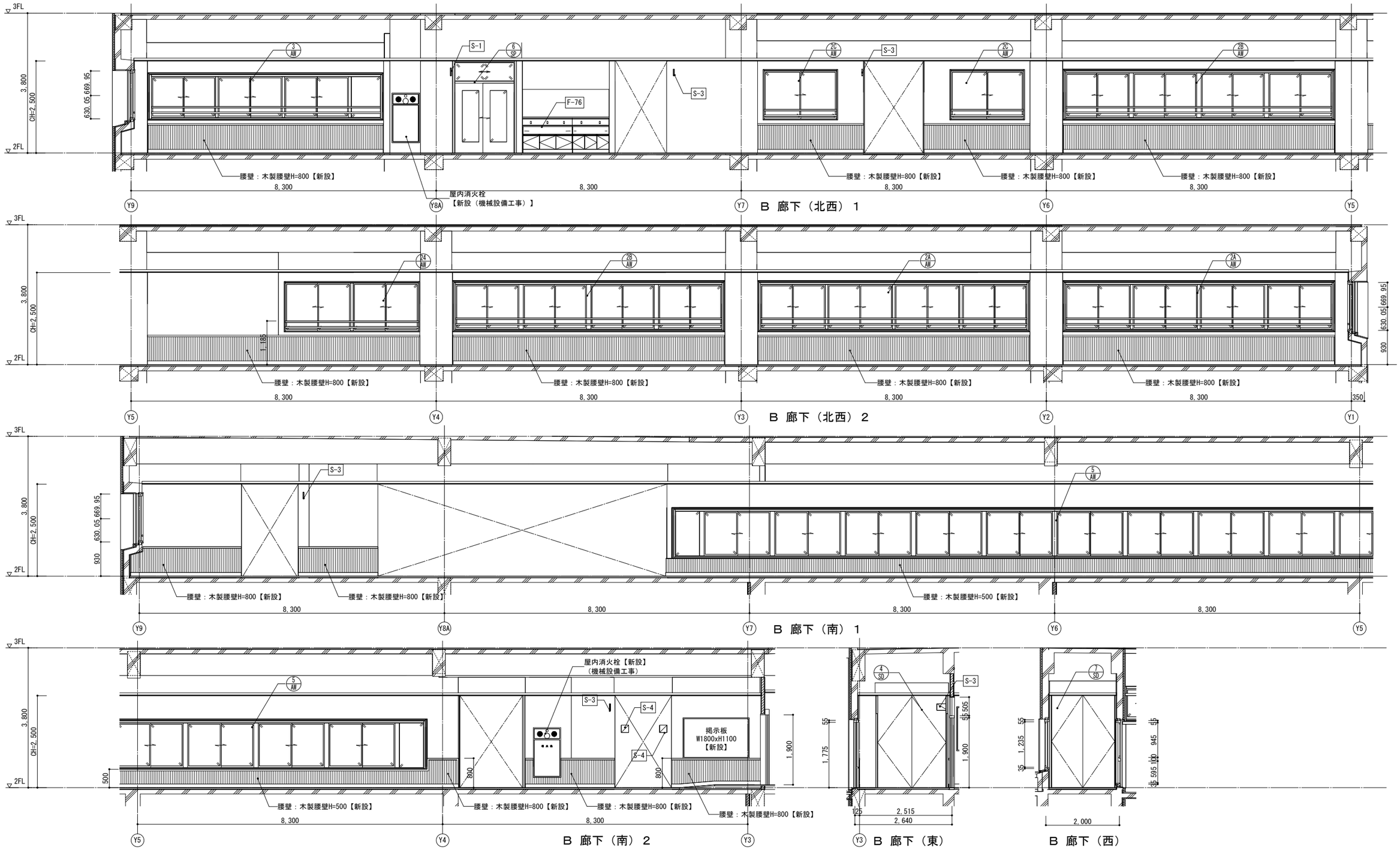
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 廊下 展開図（１）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-188



■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

２階 廊下 展開図（改修）

改修

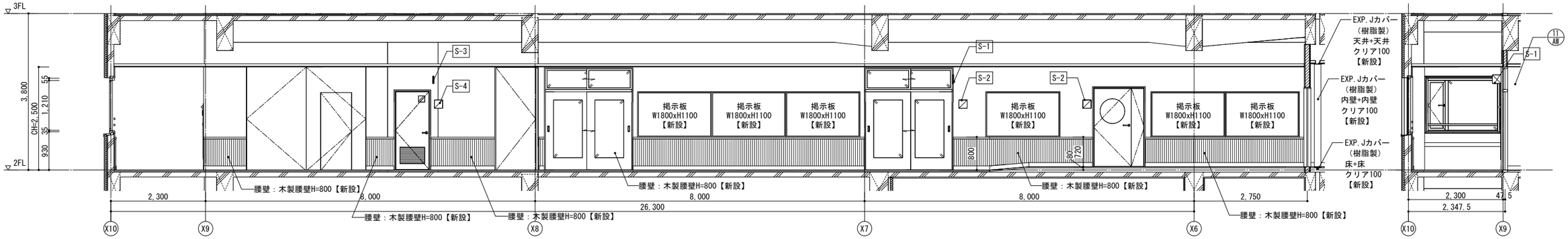
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記

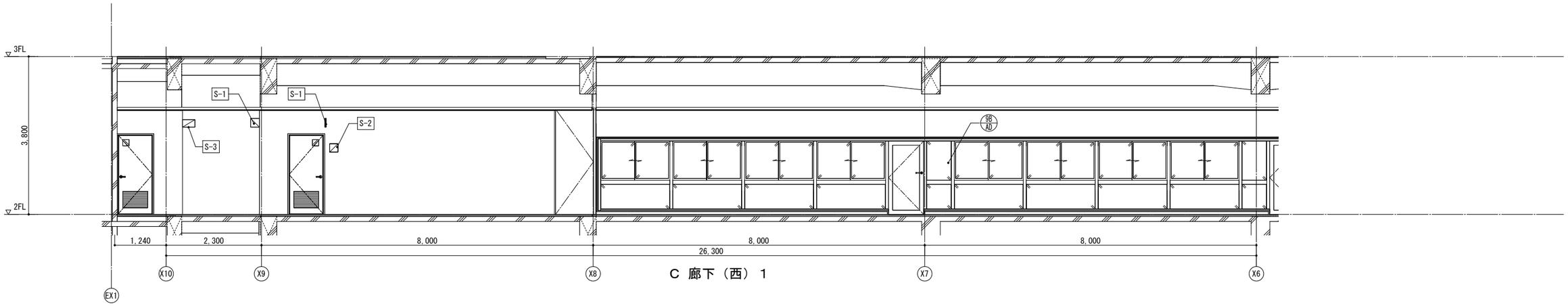
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ２階 廊下 展開図（２）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-189

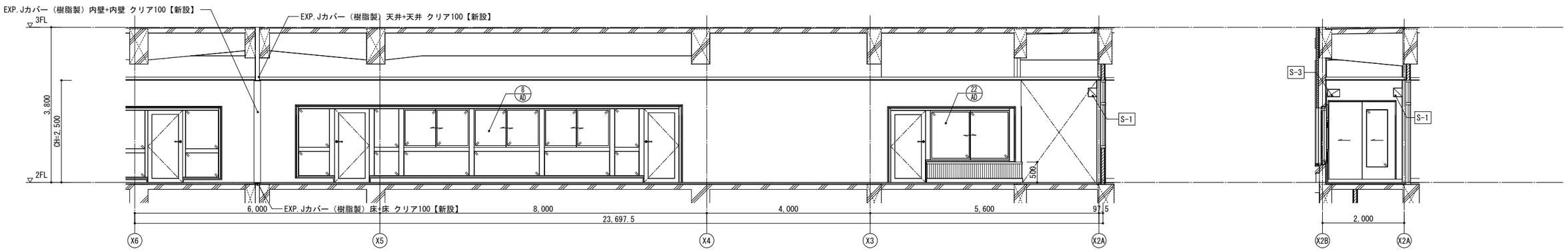


C 廊下（北東）

C 廊下（北西）



C 廊下（西）１



C 廊下（西）２

C 廊下（南）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

２階 廊下 展開図（改修）

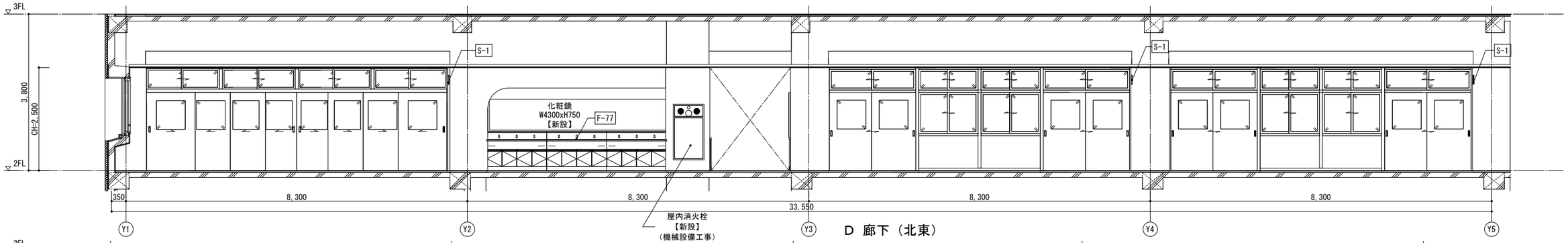
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

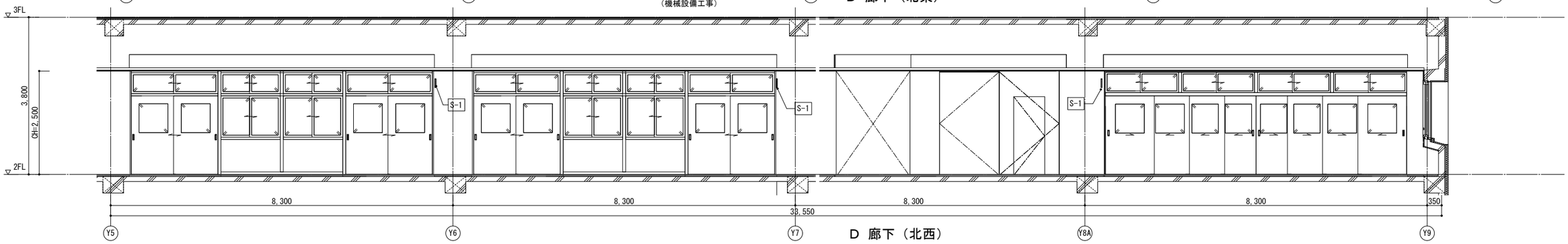
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

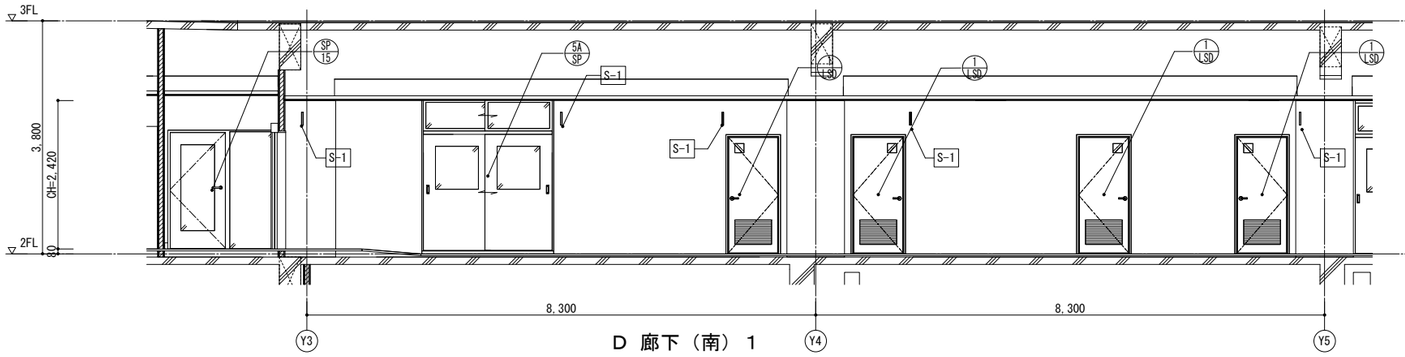
業務番号	工事名称	縮尺	図面区分	図面番号
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠	A-190
	図面内容：２階 廊下 展開図（３）（改修）			



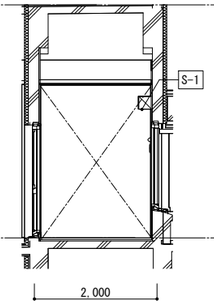
D 廊下（北東）



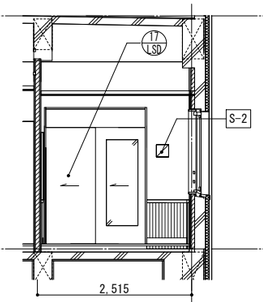
D 廊下（北西）



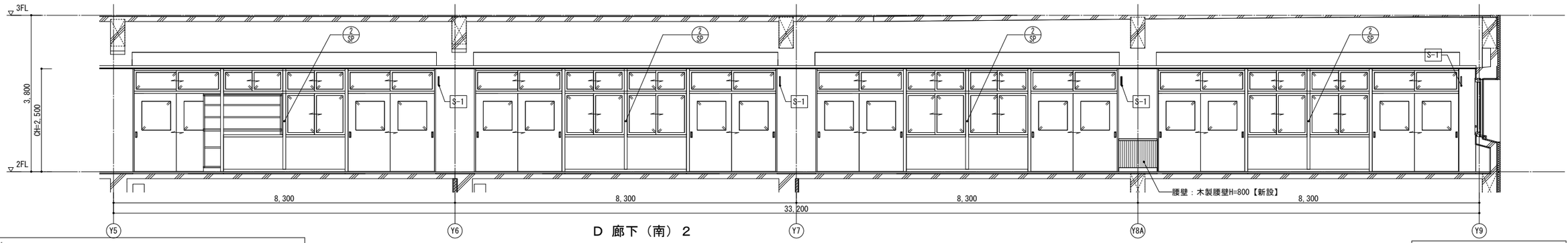
D 廊下（南）1



D 廊下（西）



D 廊下（北東）



D 廊下（南）2

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

2階 廊下 展開図（改修）

改修

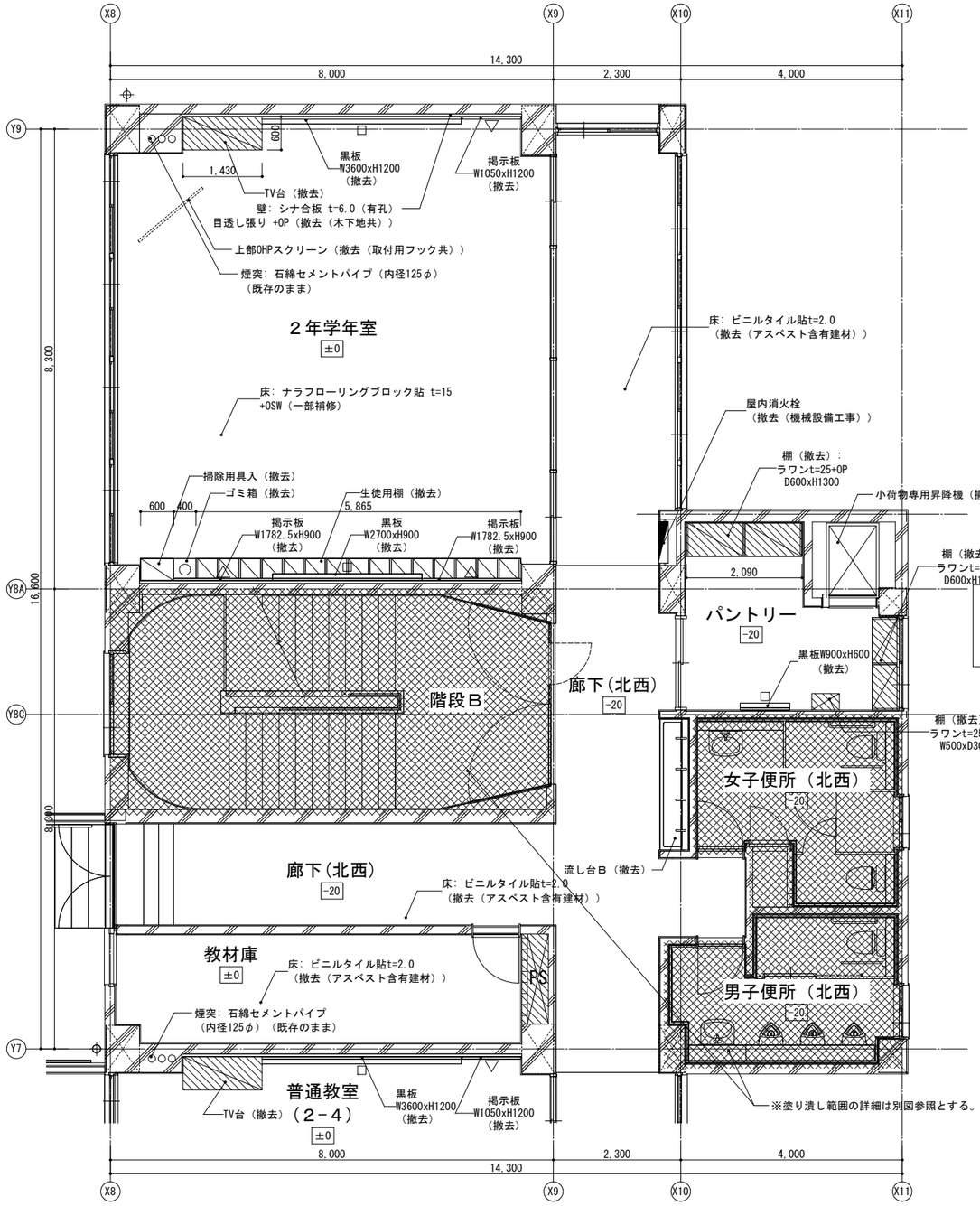
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

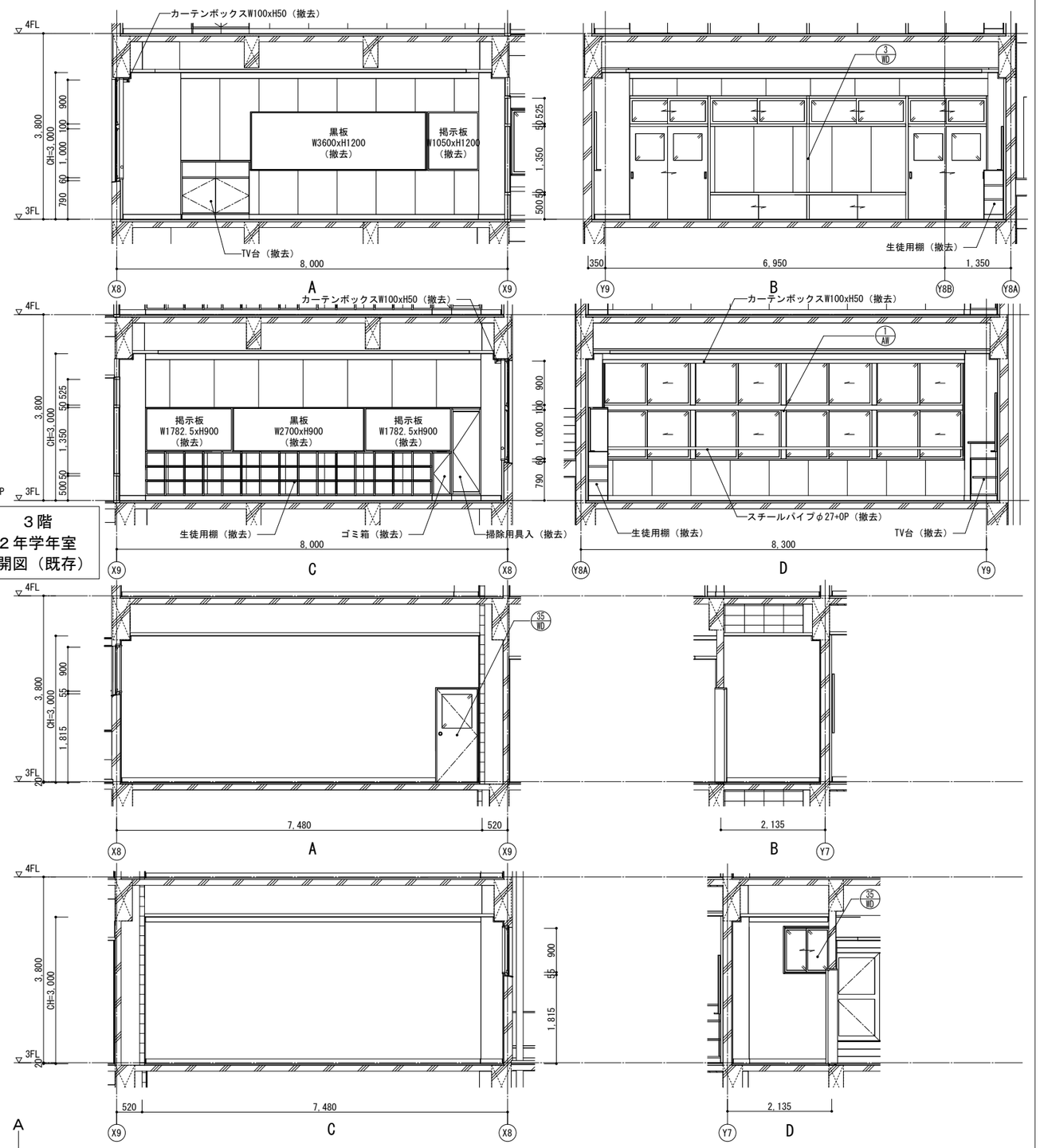
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：２階 廊下 展開図（４）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-191

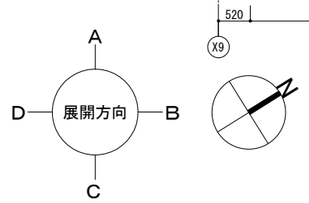


3階 ２年学年室・教材庫・パントリー 平面詳細図（既存）



３階
２年学年室
展開図（既存）

３階 教材庫 展開図（既存）



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

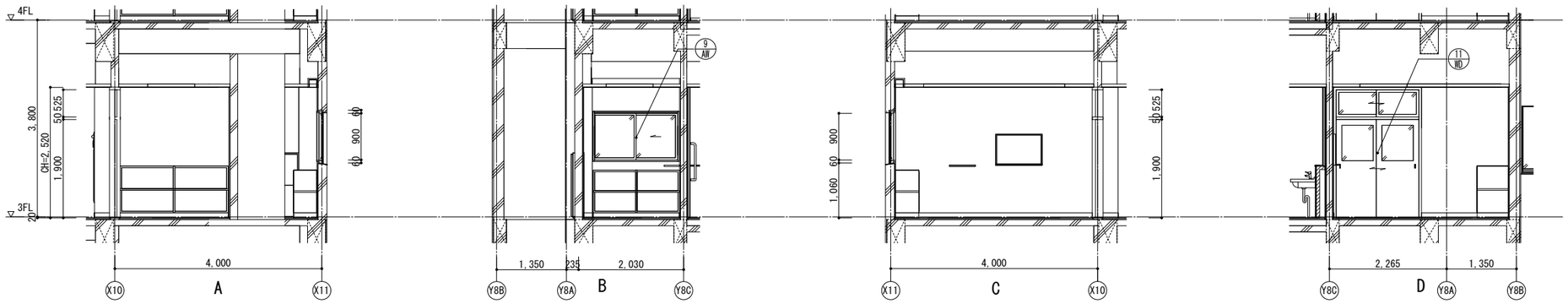
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ３階 ２年学年室等 詳細図（１）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-192



３階 パントリー 展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

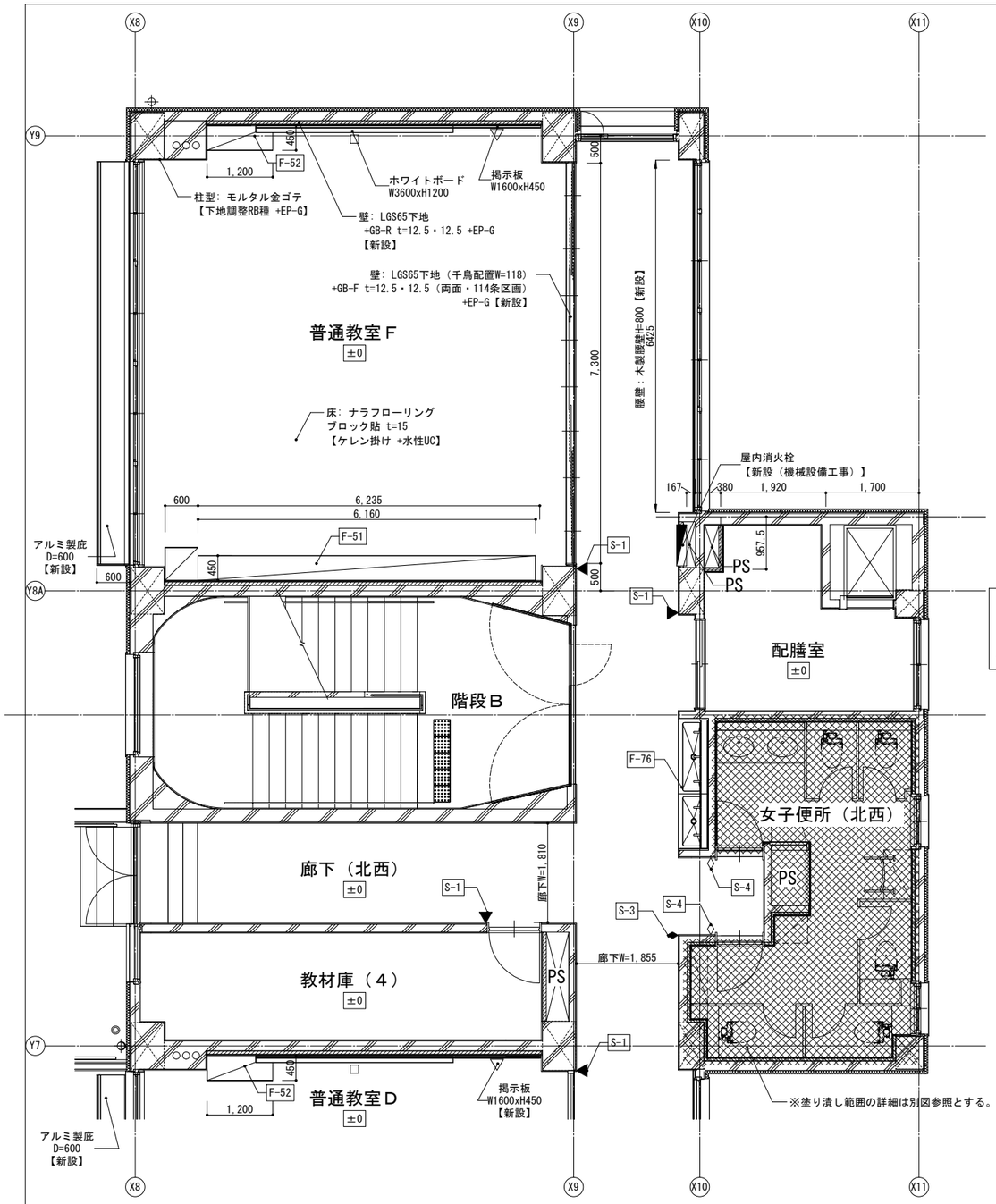
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

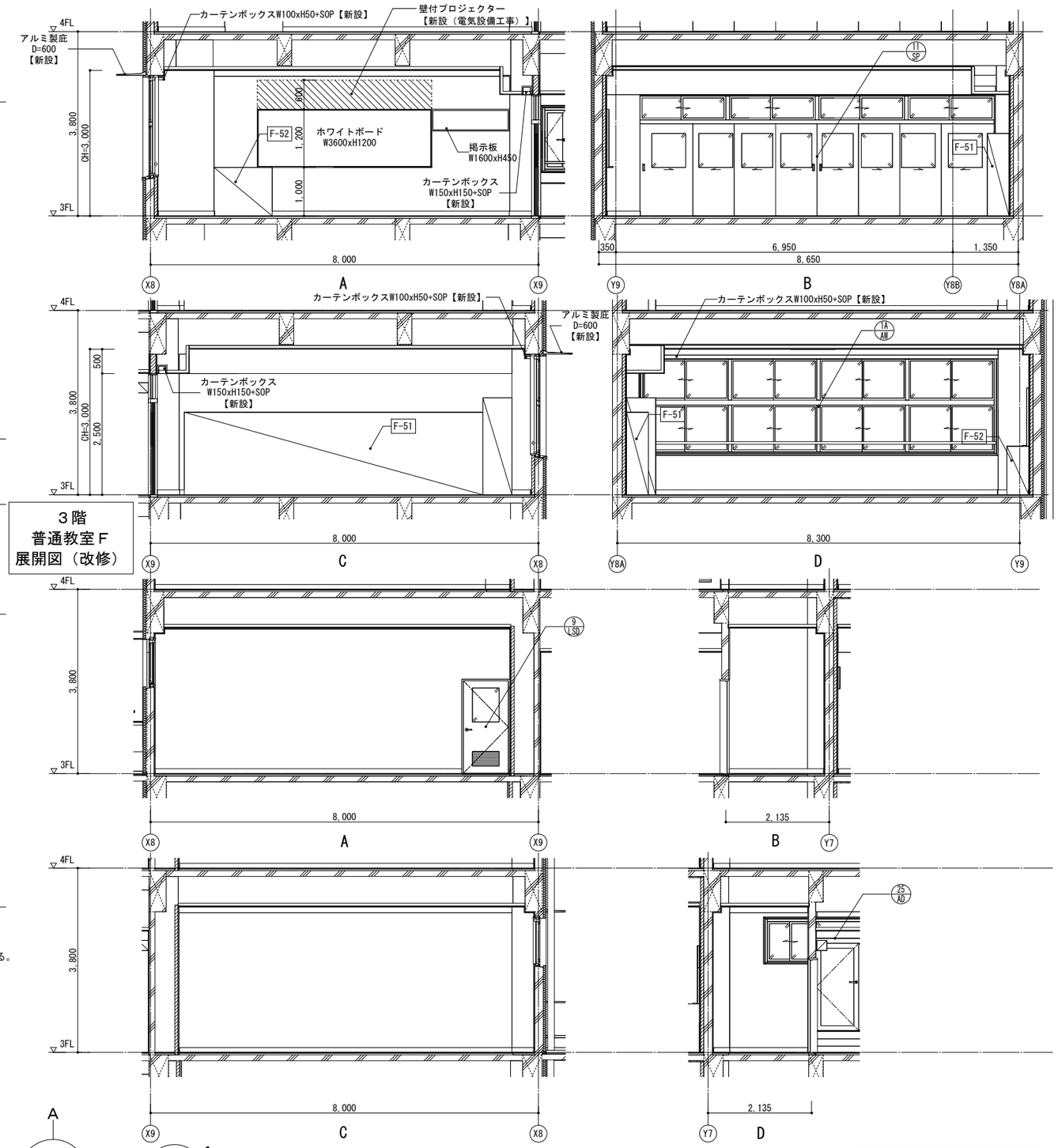
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：３階 ２年学年室等 詳細図（２）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-193

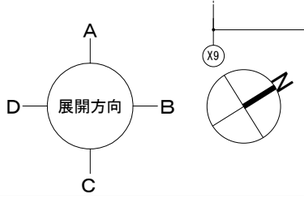


３階 普通教室Ｆ・教材庫（５）・配膳室 平面詳細図（改修）



３階
普通教室Ｆ
展開図（改修）

３階 教材庫（５） 展開図（改修）



■凡例

既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

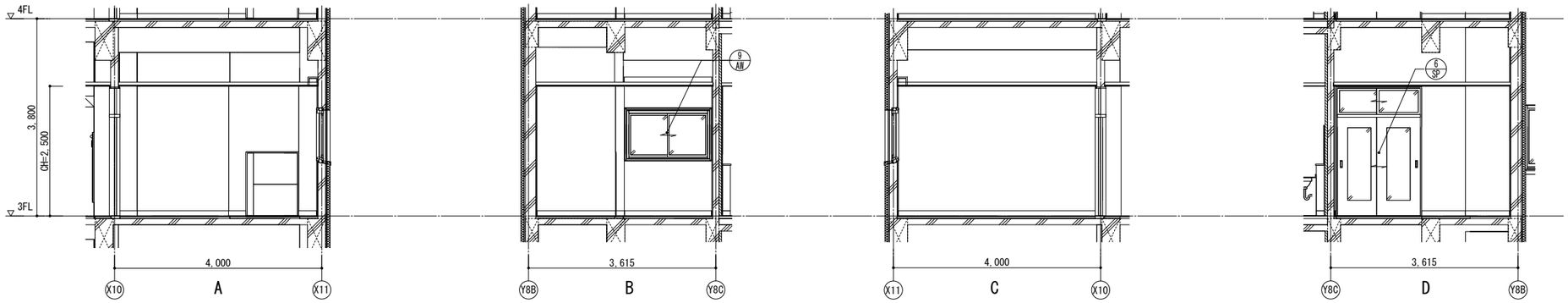
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ３階 普通教室Ｆ等 詳細図（１）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-194



３階 配膳室 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

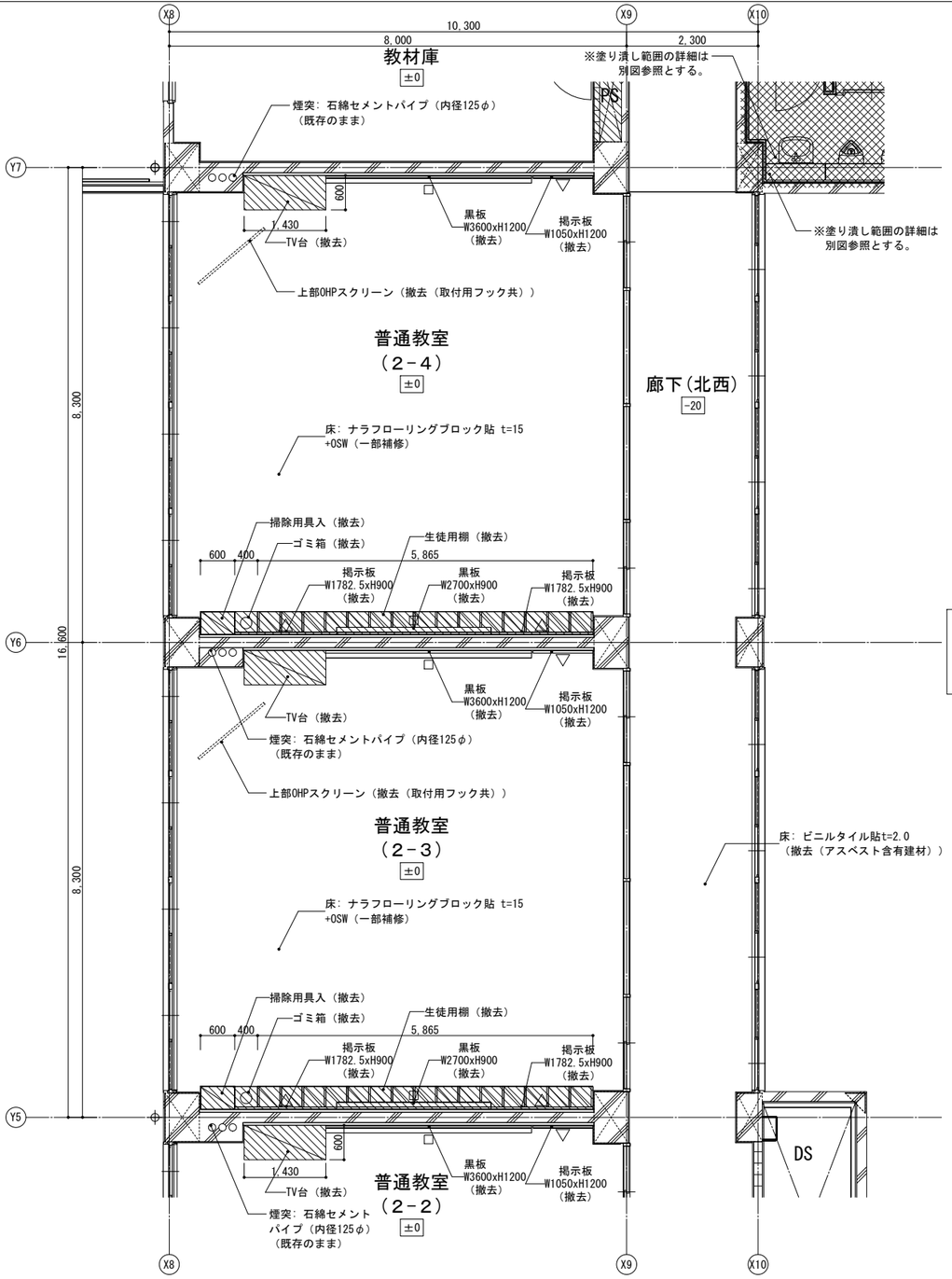
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

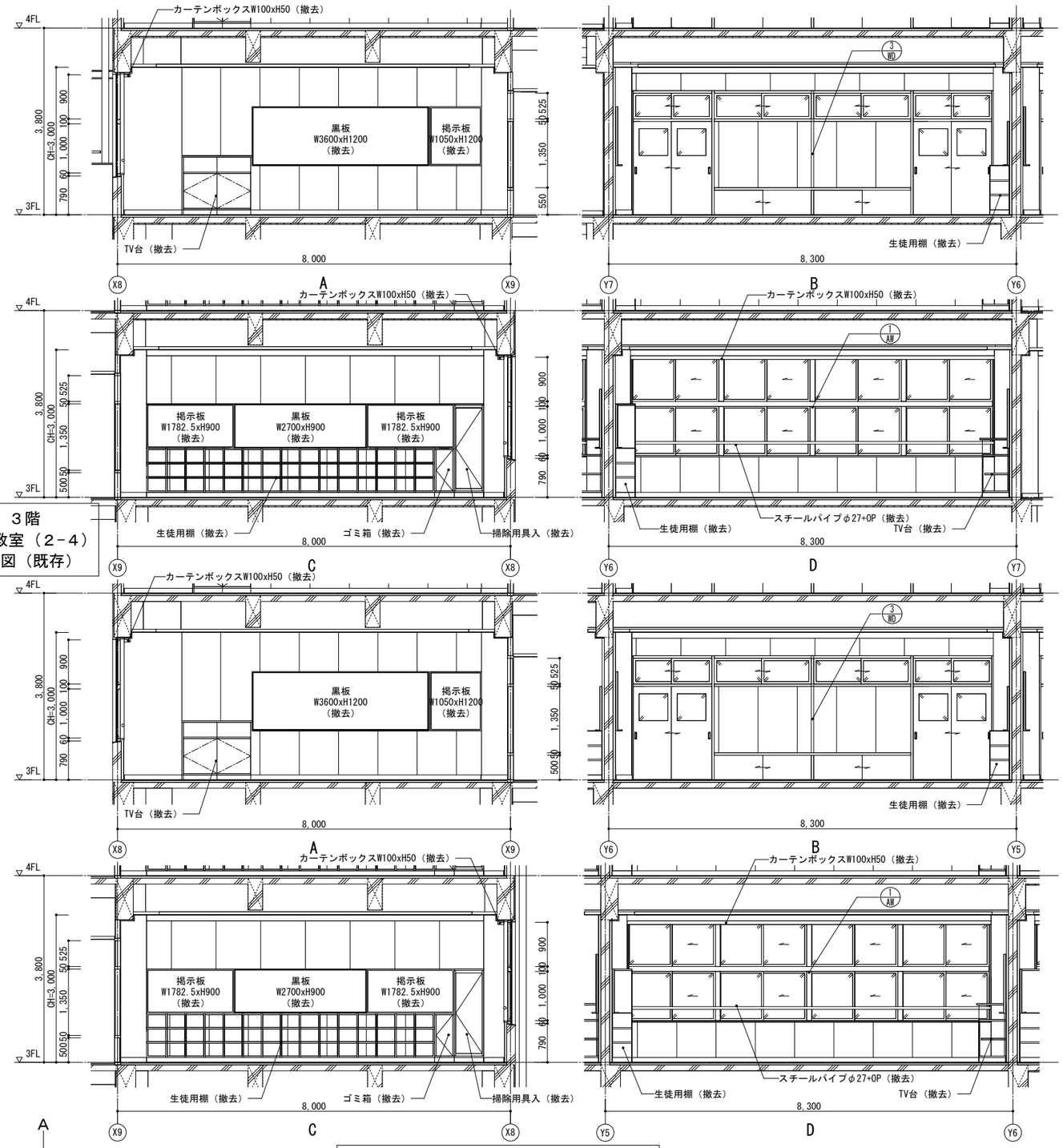
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ３階 普通教室Ｆ等 詳細図（２）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-195

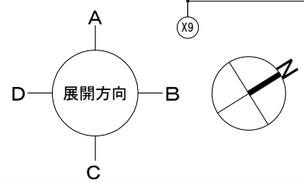


3階 普通教室 （2－4）・普通教室 （2－3） 平面詳細図（既存）



3階
普通教室（2－4）
展開図（既存）

3階 普通教室（2－3）展開図（既存）



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

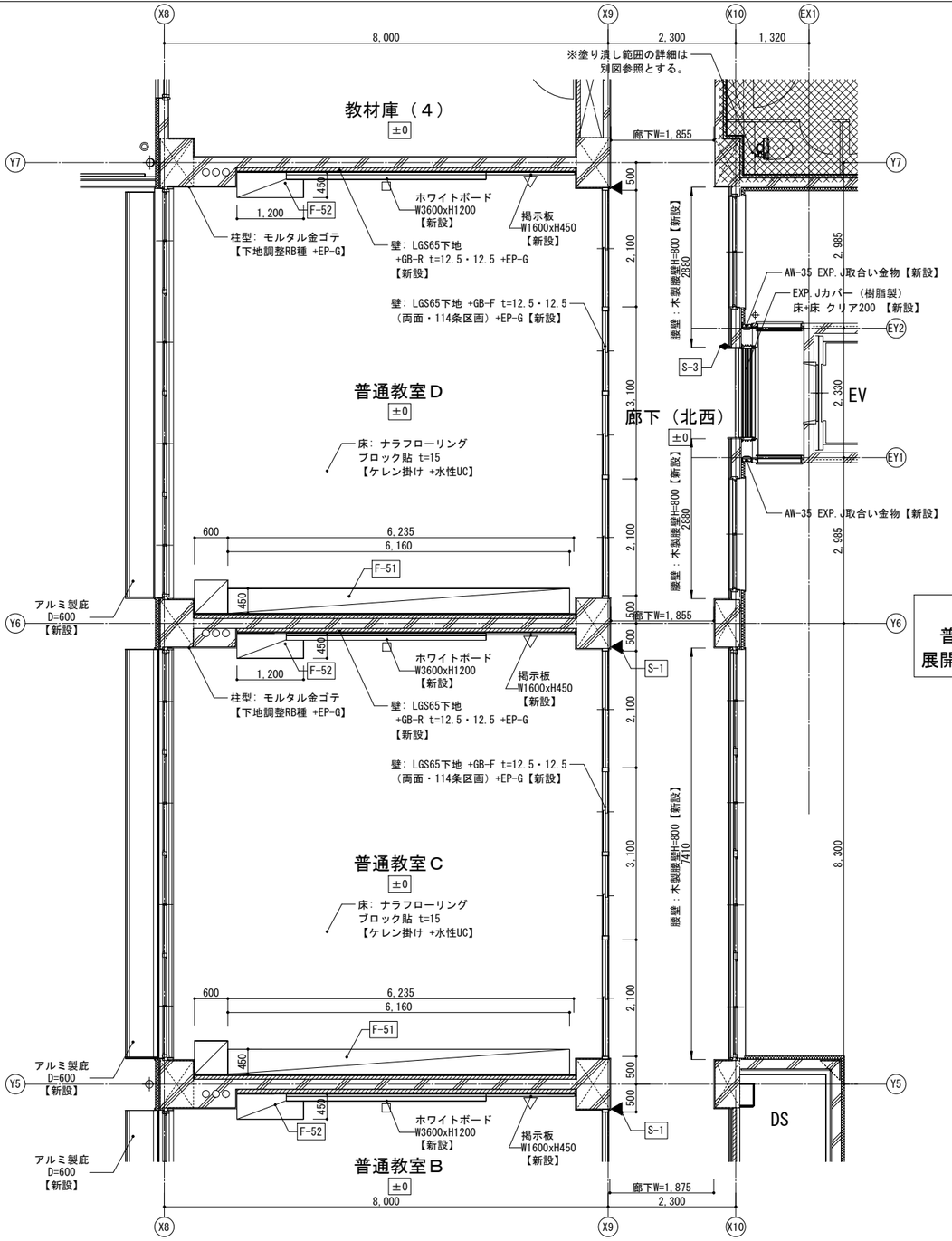
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

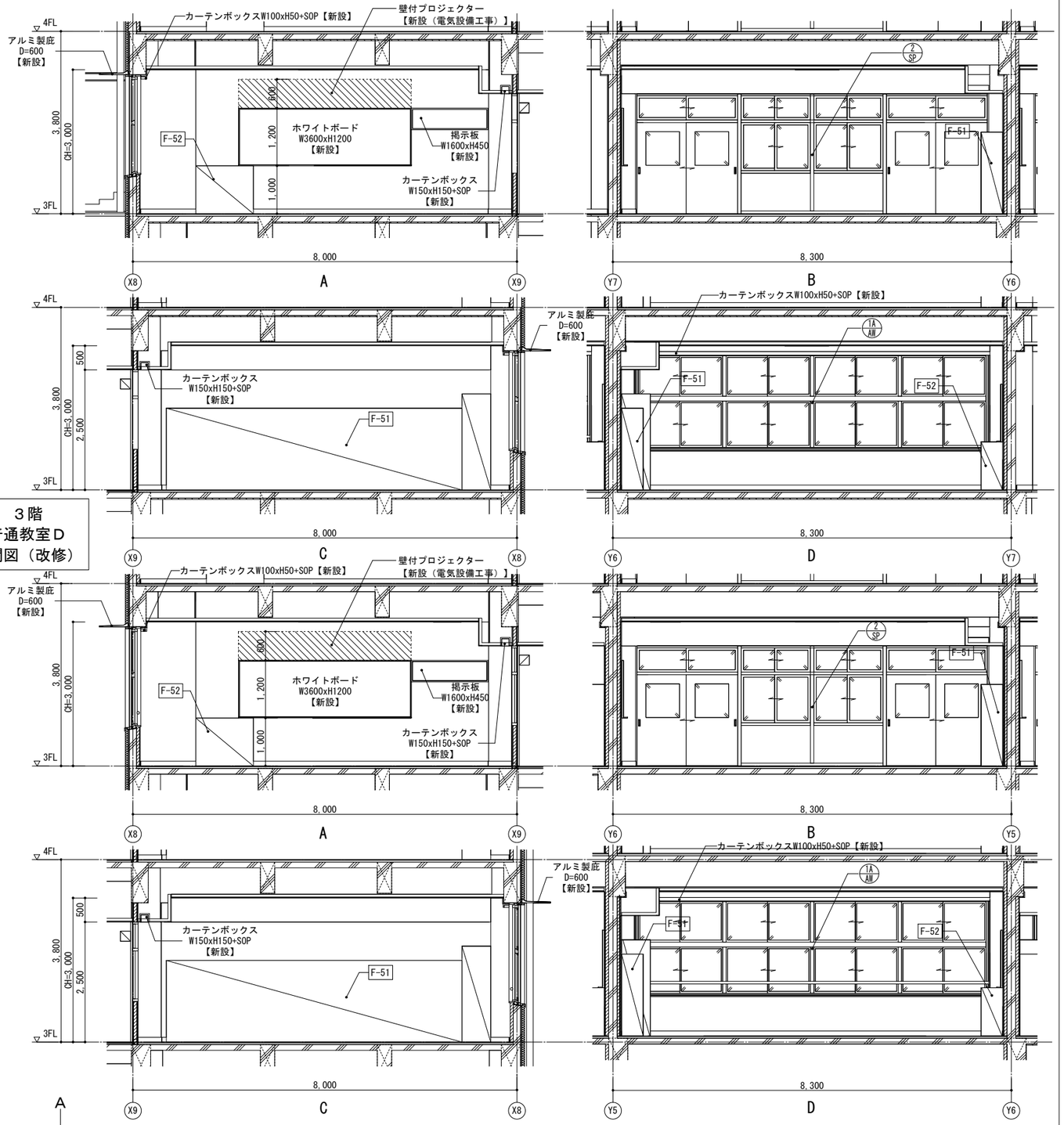
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ３階 普通教室 （２－４）等 詳細図（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-196

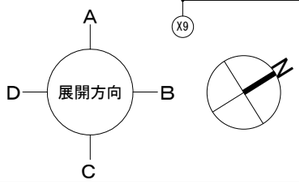


３階 普通教室Ｄ・普通教室Ｃ 平面詳細図（改修）



３階
普通教室Ｄ
展開図（改修）

３階 普通教室Ｃ 展開図（改修）



改修

■凡例

既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

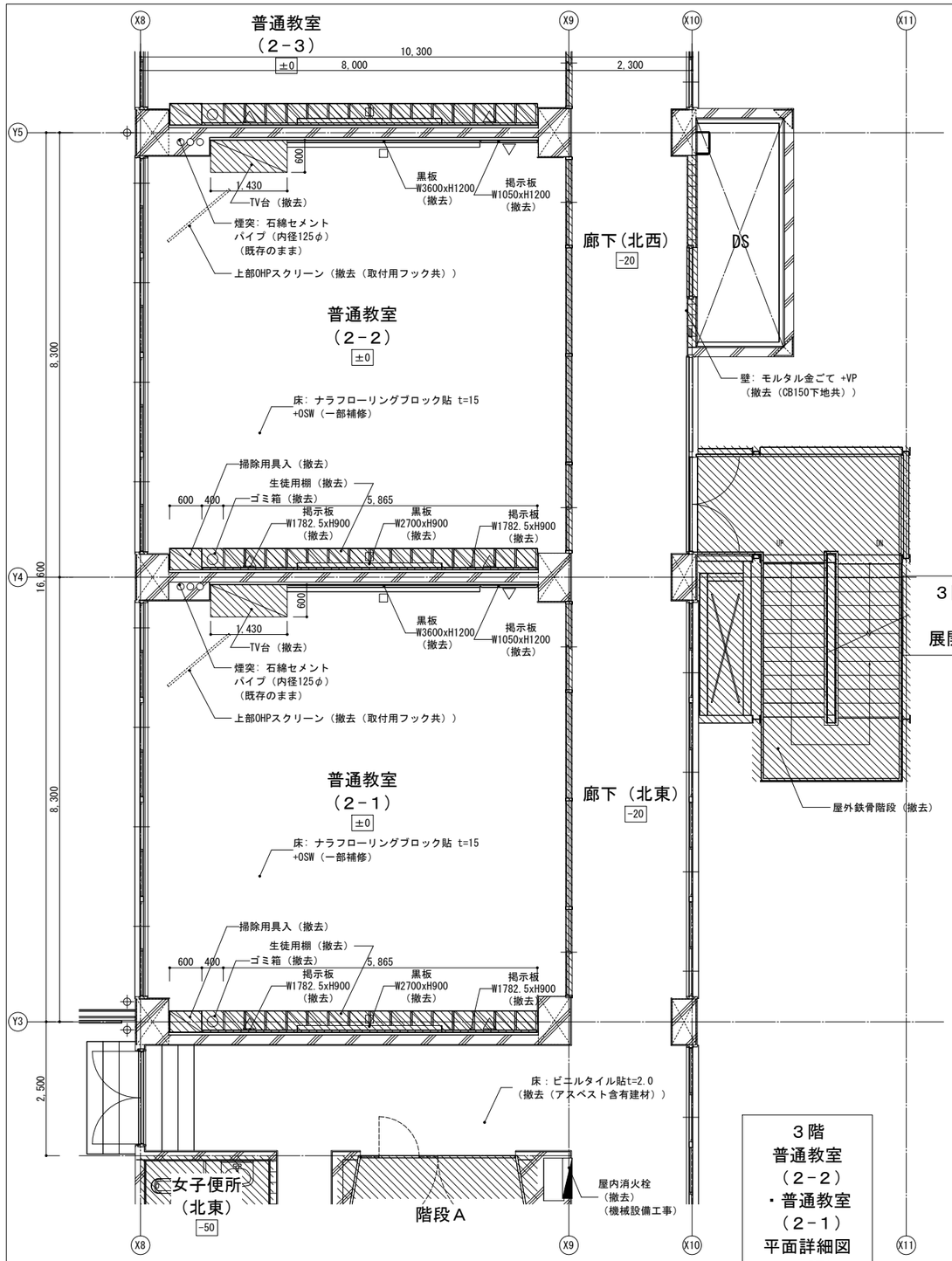
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

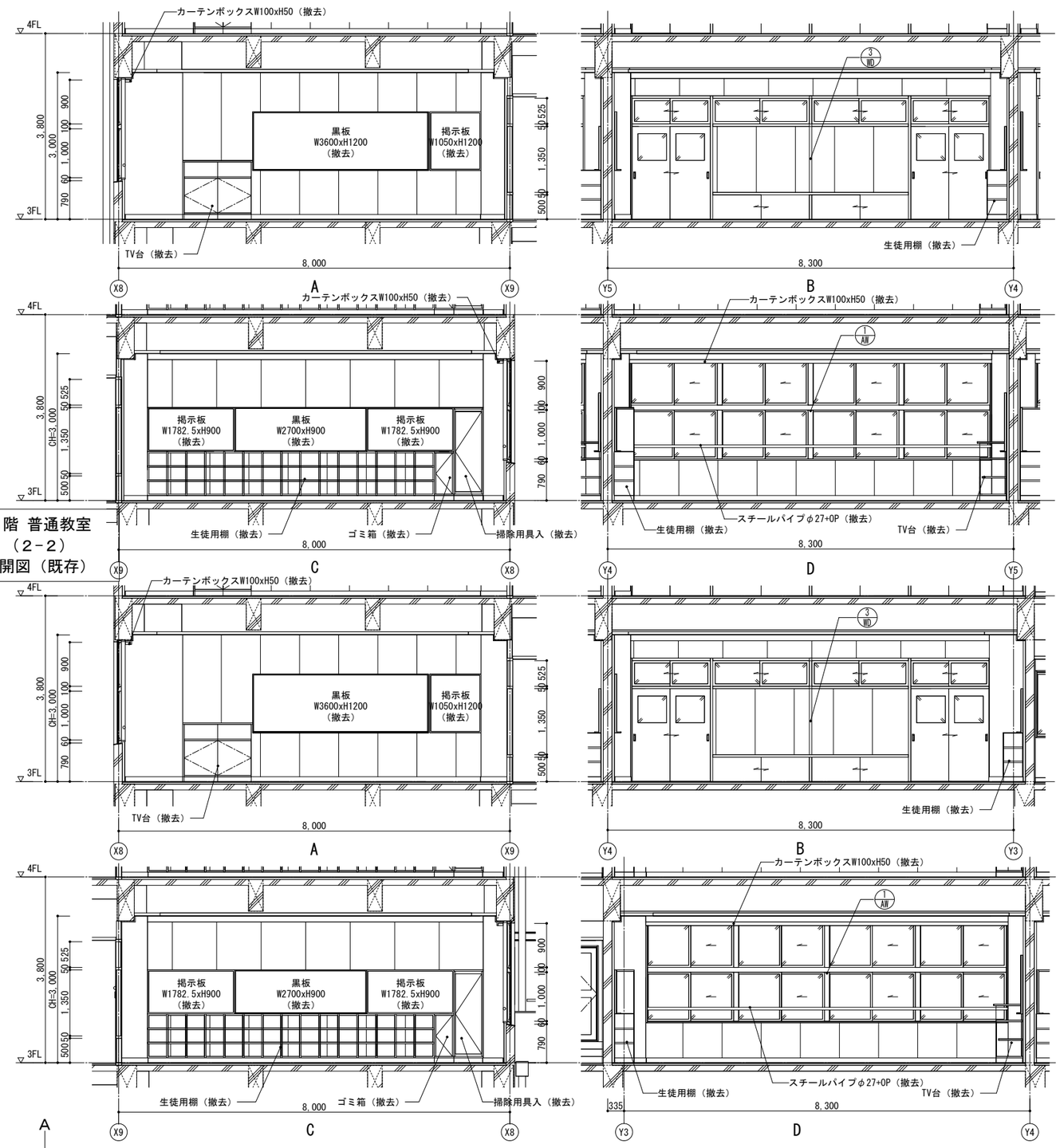
特記

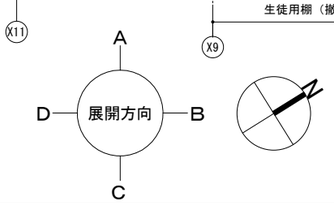
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：３階 普通教室Ｄ・普通教室Ｃ 詳細図（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-197



3階
普通教室
（2－2）
・普通教室
（2－1）
平面詳細図
（既存）





■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

3階 普通教室（2－1）展開図（既存）

既存

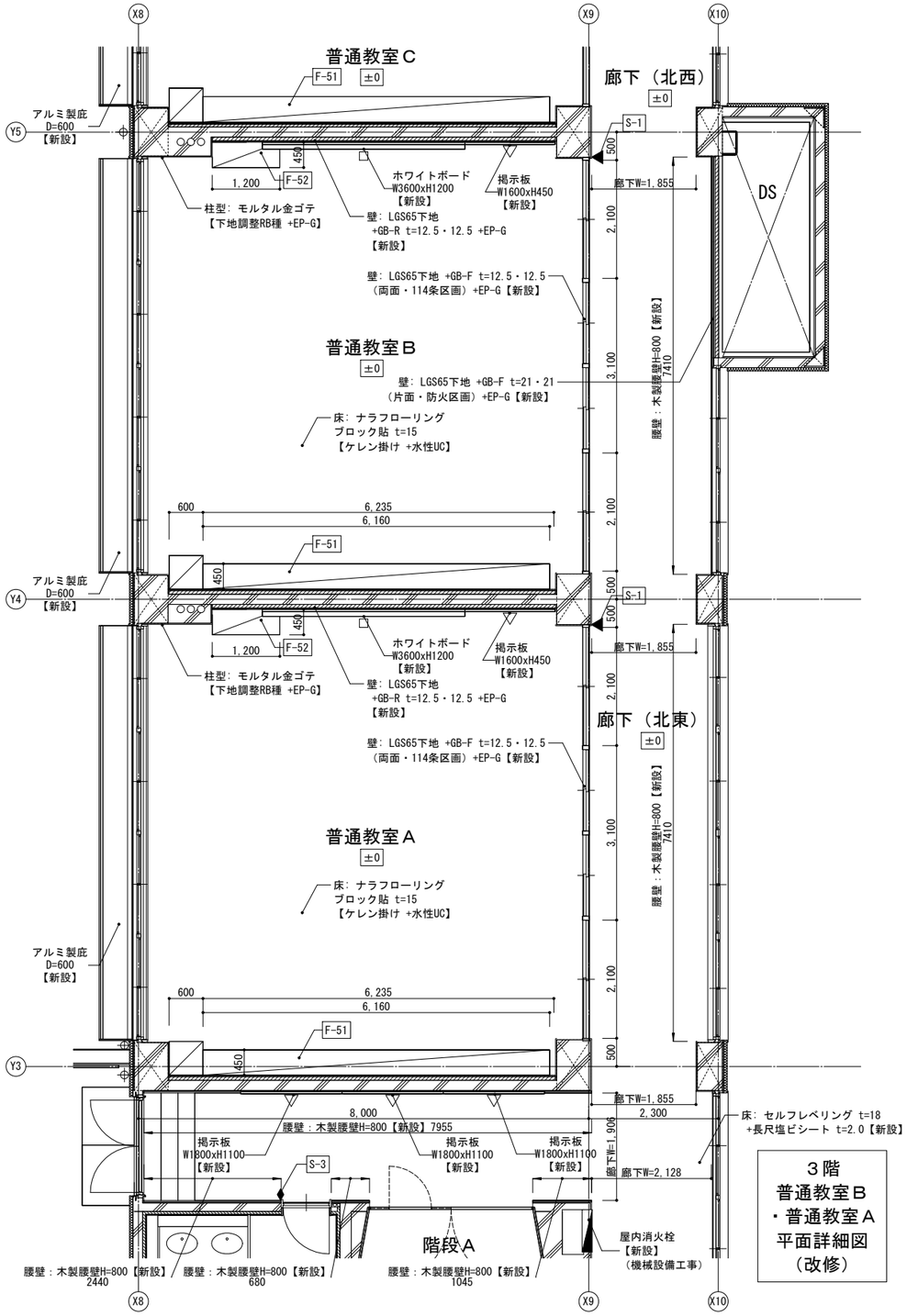
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

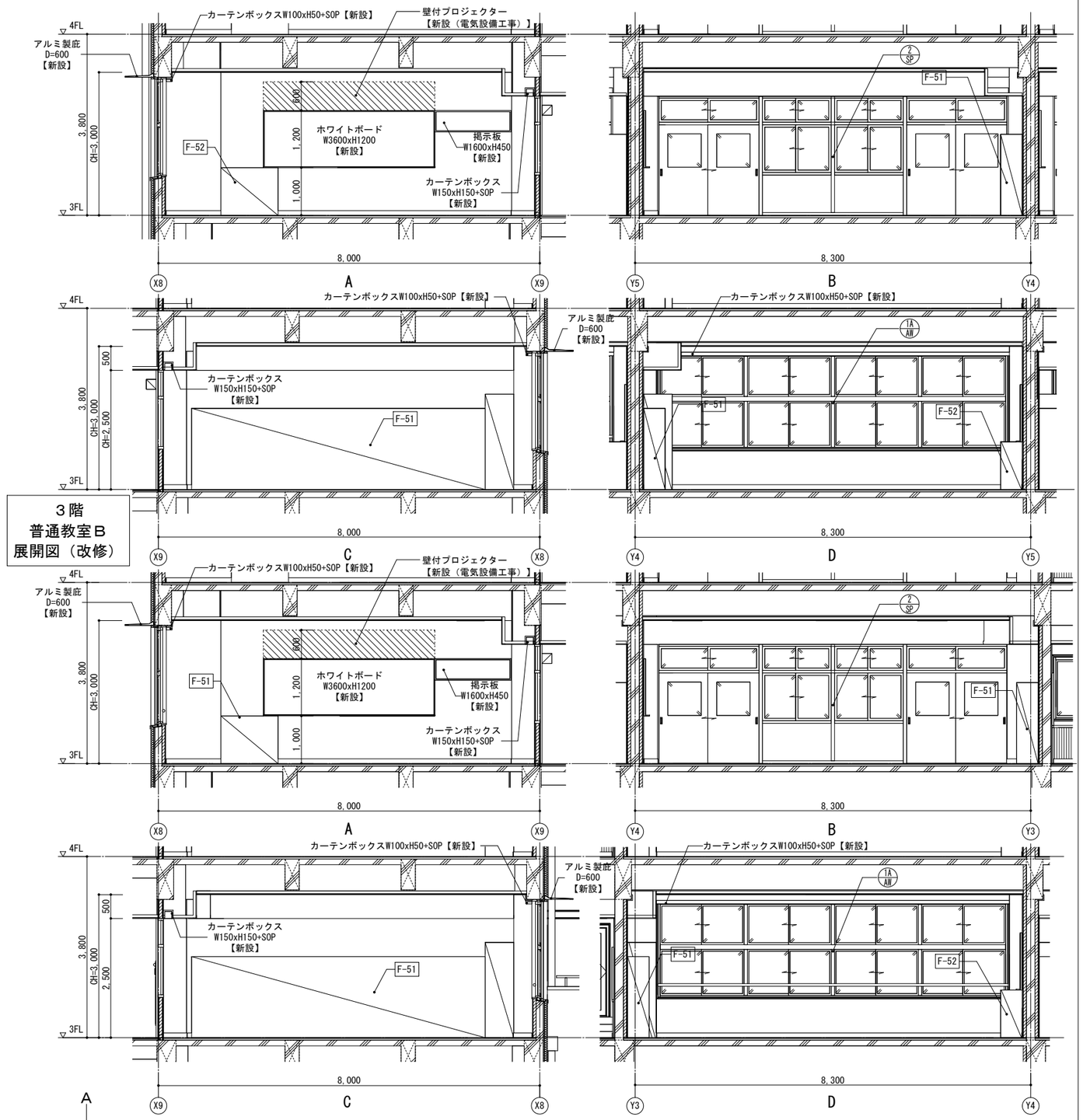
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：３階 普通教室 （２－２）等 詳細図（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-198



3階
普通教室B
・普通教室A
平面詳細図
（改修）



3階
普通教室B
展開図（改修）

3階 普通教室A 展開図（改修）

改修

■凡例

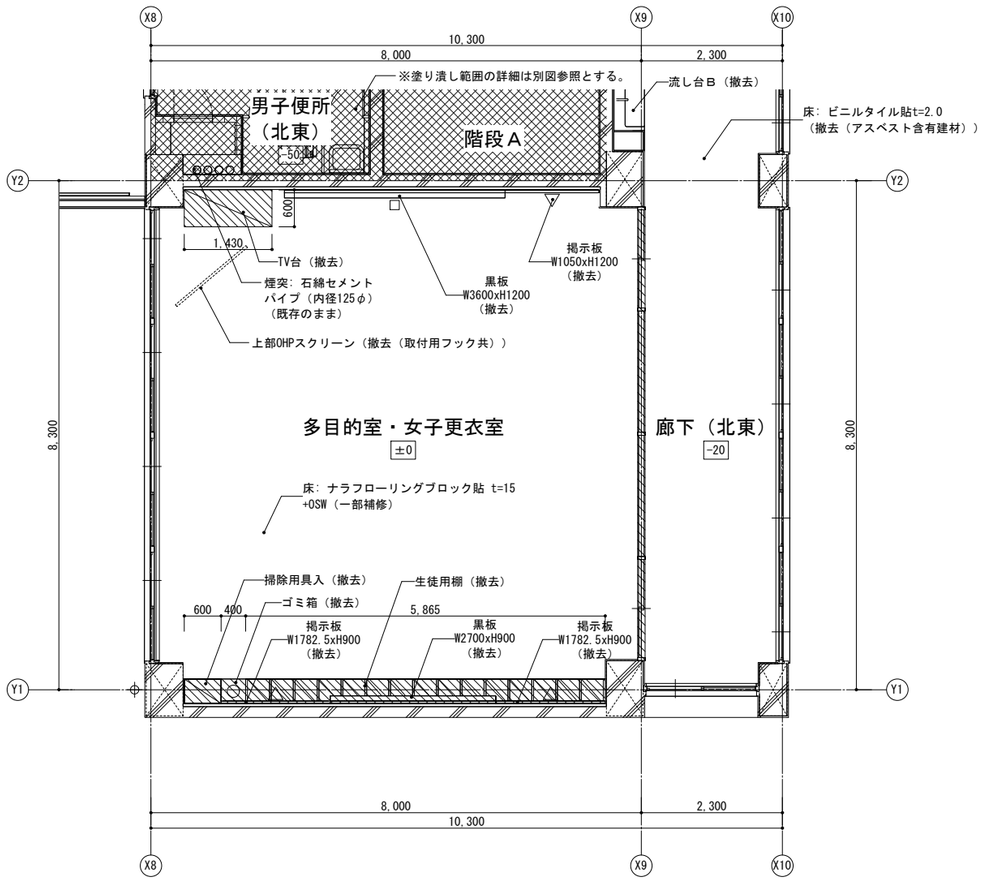
既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 FLからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

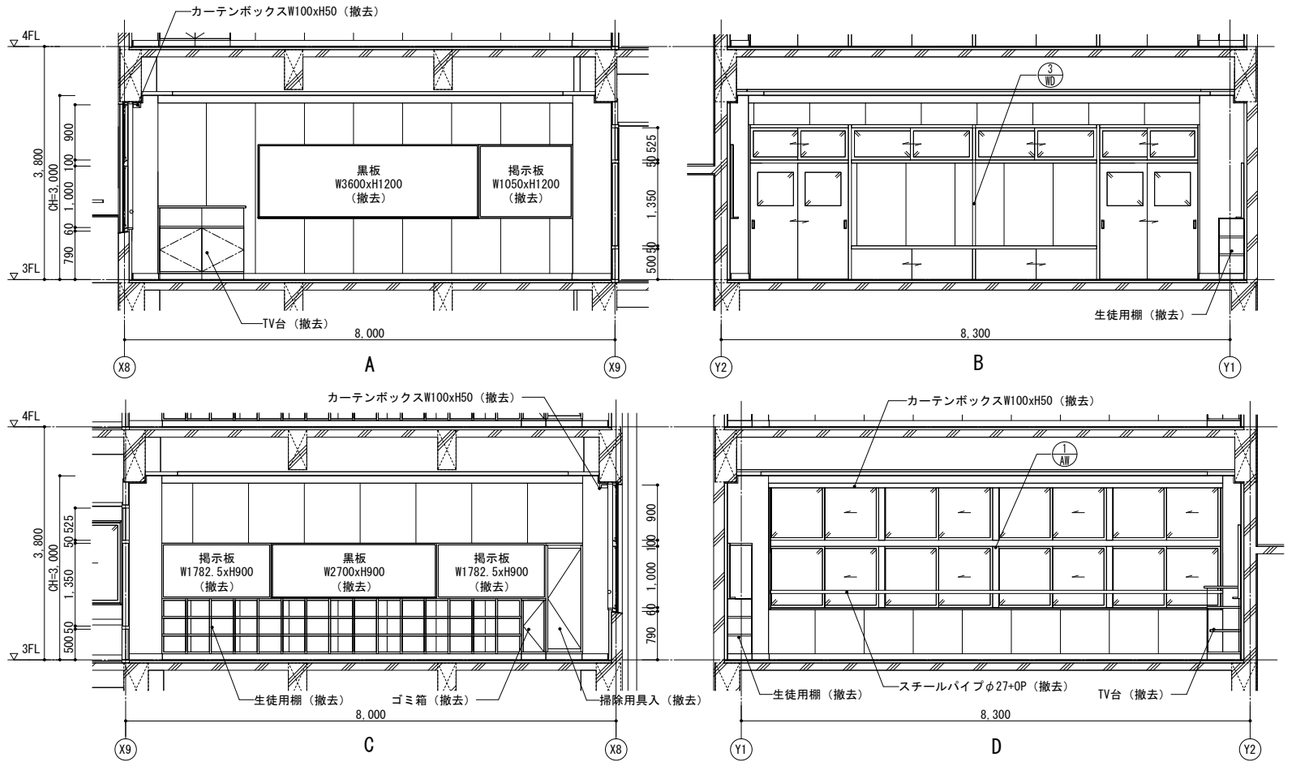
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称	縮尺	図面区分
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠
	図面内容：３階 普通教室Ｂ・普通教室Ａ 詳細図（改修）		図面番号 A-199



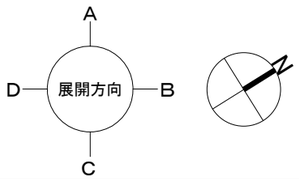
3階 多目的室・女子更衣室 平面詳細図（既存）



3階 多目的室・女子更衣室 展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）



既存

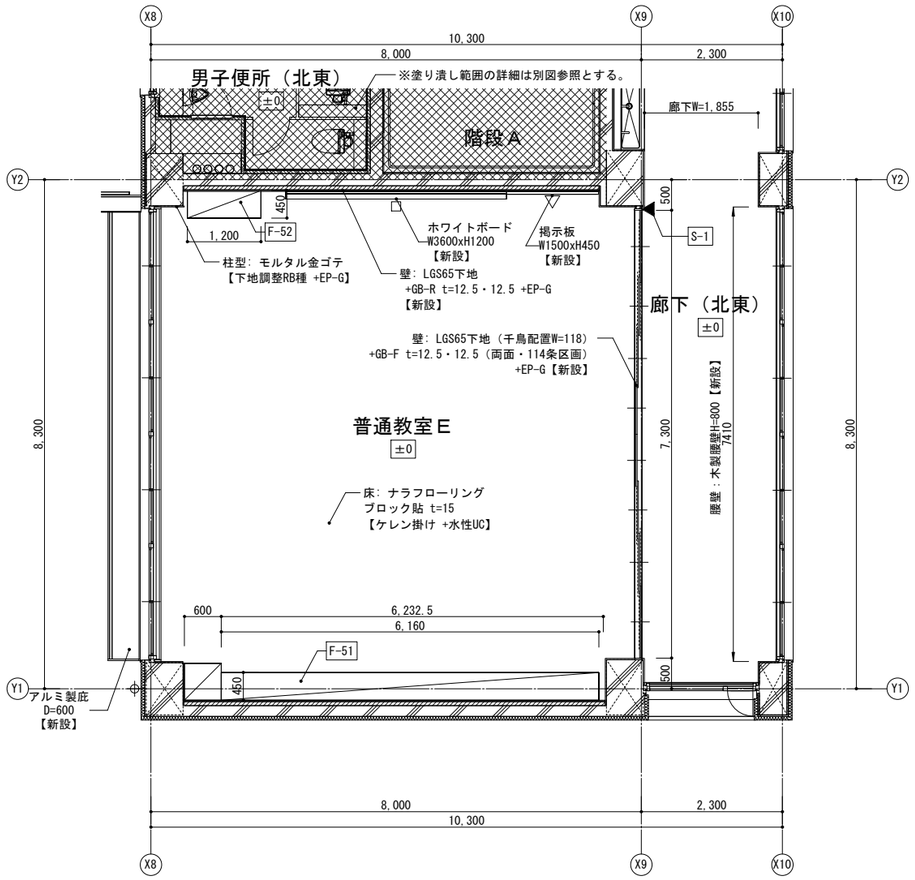
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

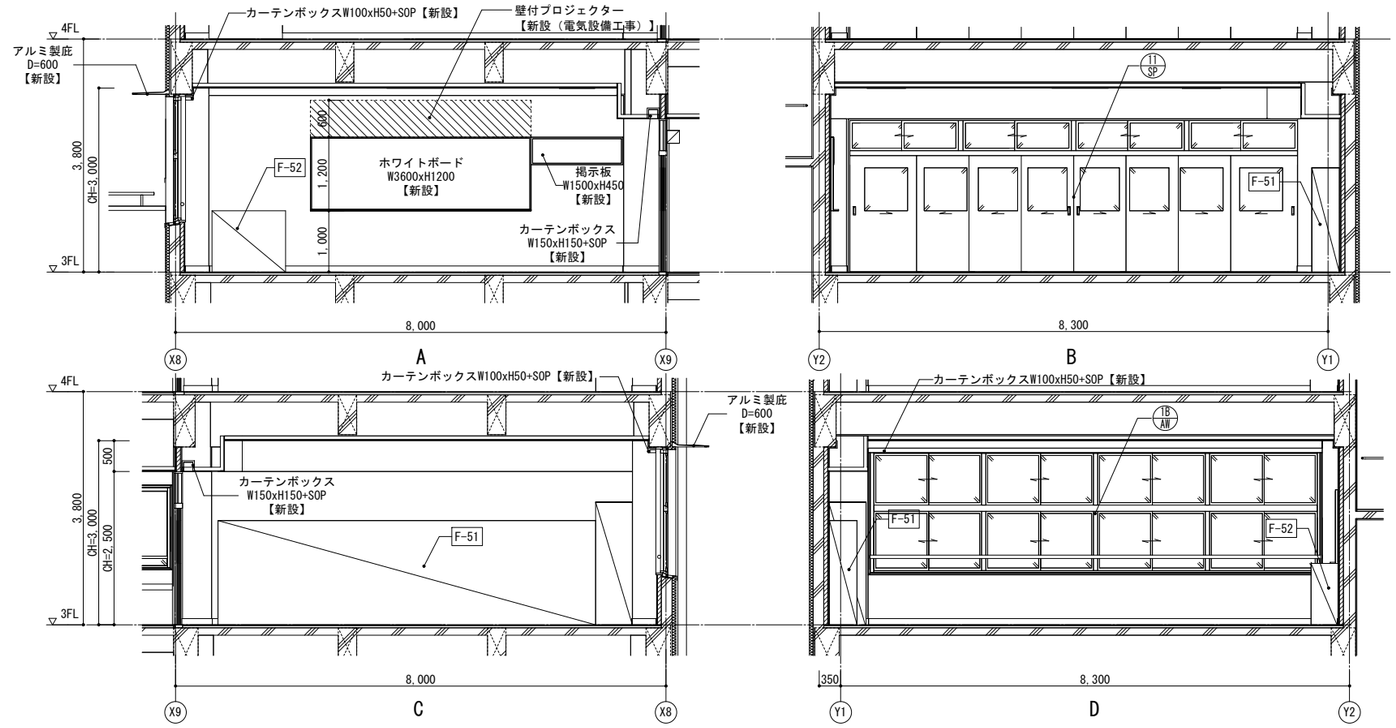
特記

- 既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
- 既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
- 工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
- 各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容: ３階 多目的室・女子更衣室 詳細図（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-200



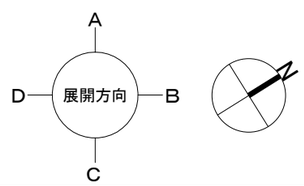
３階 普通教室Ｅ 平面詳細図（改修）



３階 普通教室Ｅ 展開図（改修）

■凡例

既存 床下点検口	壁: CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁: LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁: LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）



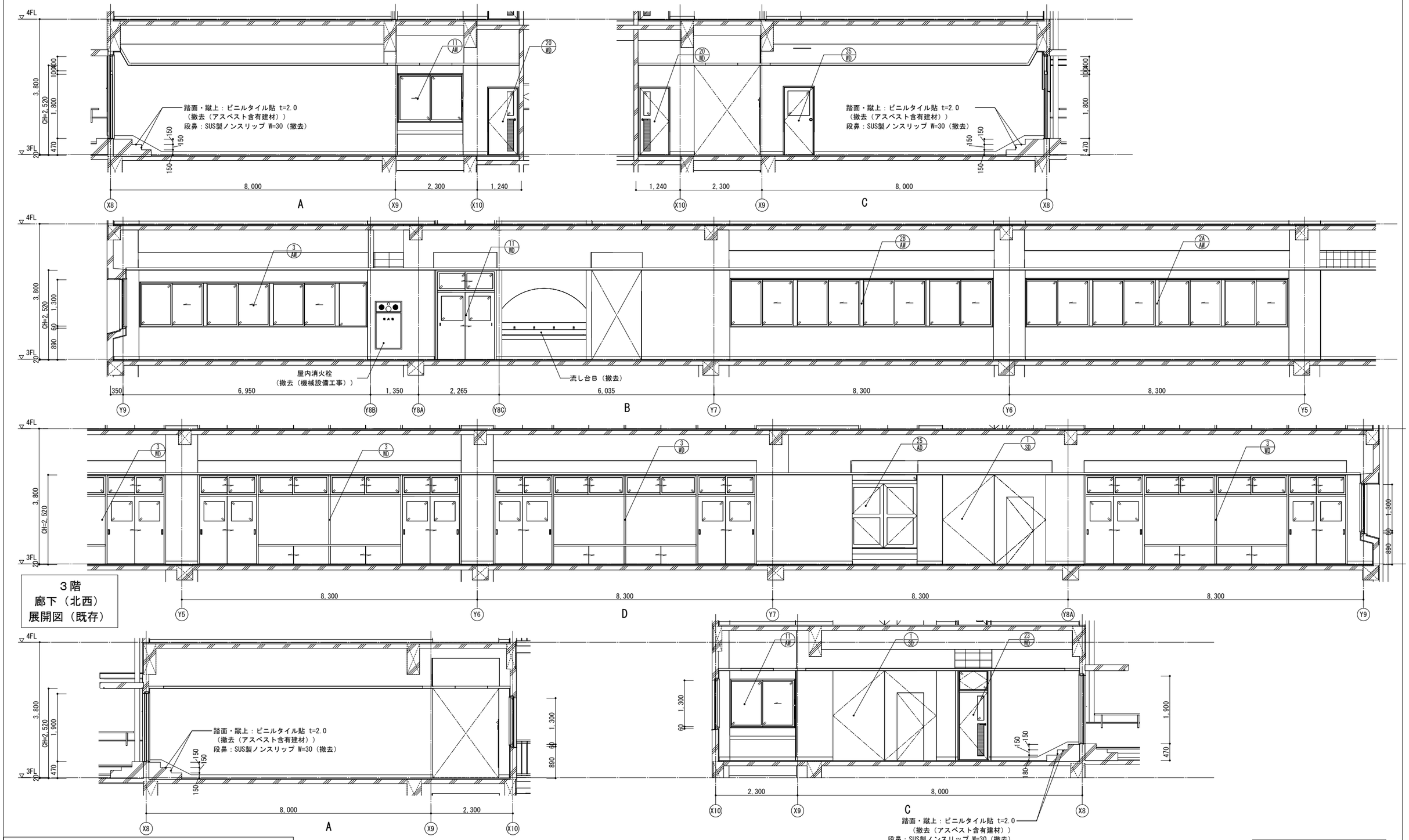
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	23110	工事名称	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
図面内容	３階 普通教室等 詳細図（４）（改修）	縮尺	A3:S=1/100
図面区分	建築意匠	図面番号	A-201



３階
廊下（北西）
展開図（既存）

３階 廊下（北東）展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

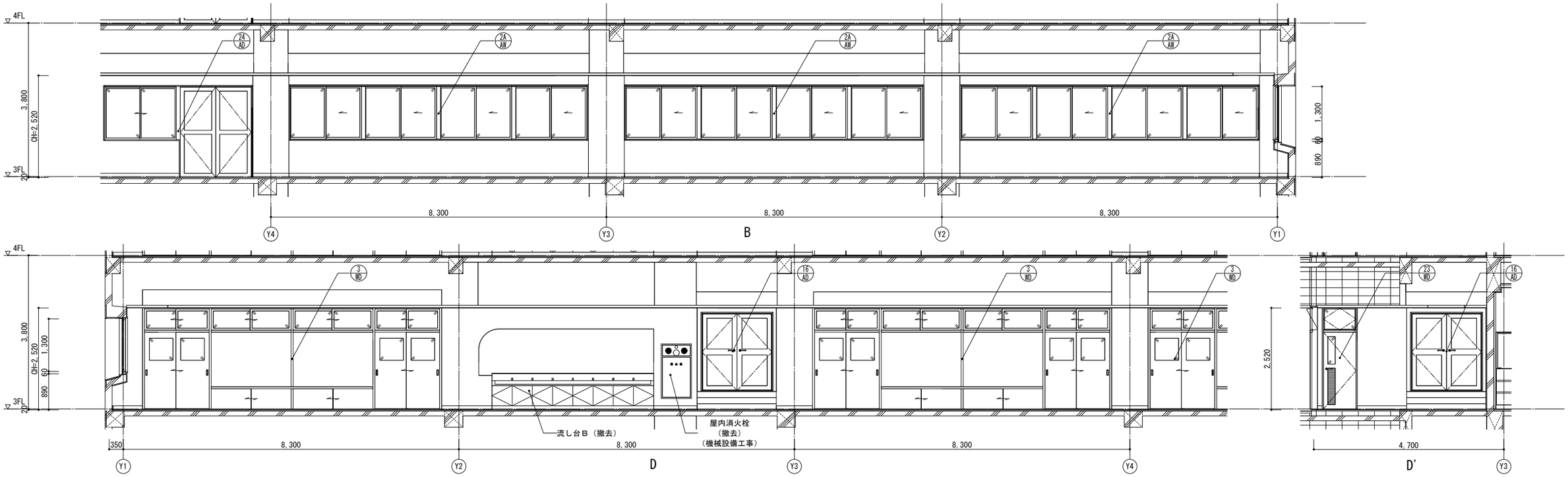
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：３階 廊下 展開図（１）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-202



3階 廊下（北東）展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

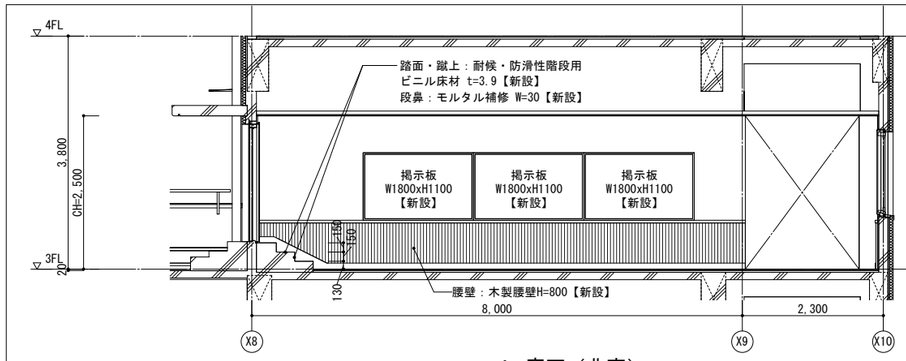
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

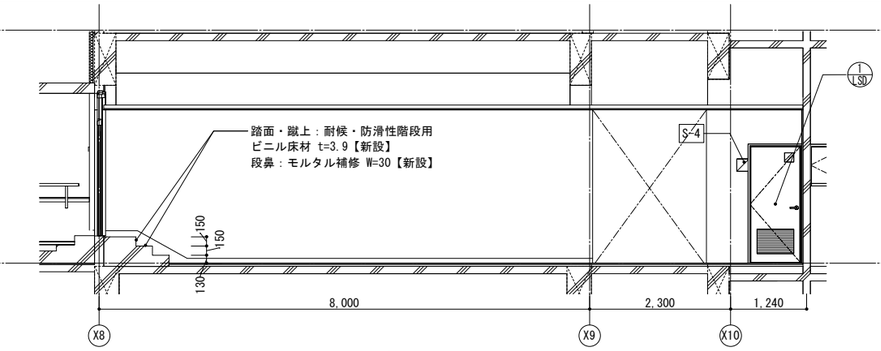
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

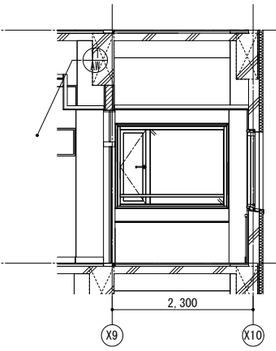
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ３階 廊下 展開図（２）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-203



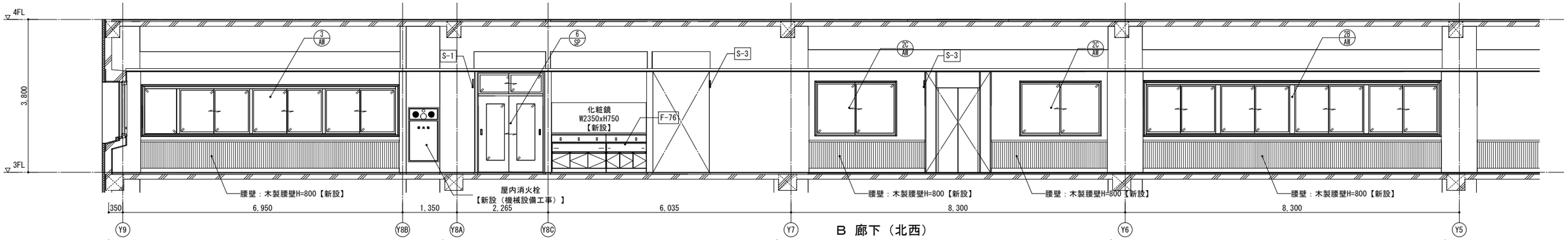
A 廊下（北東）



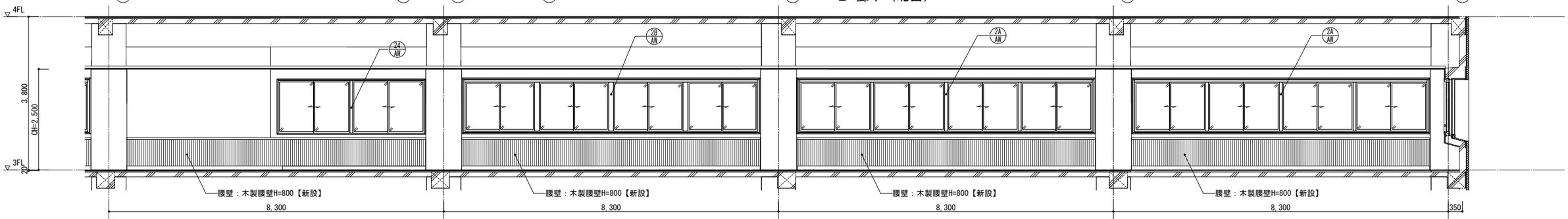
A 廊下（北西）1



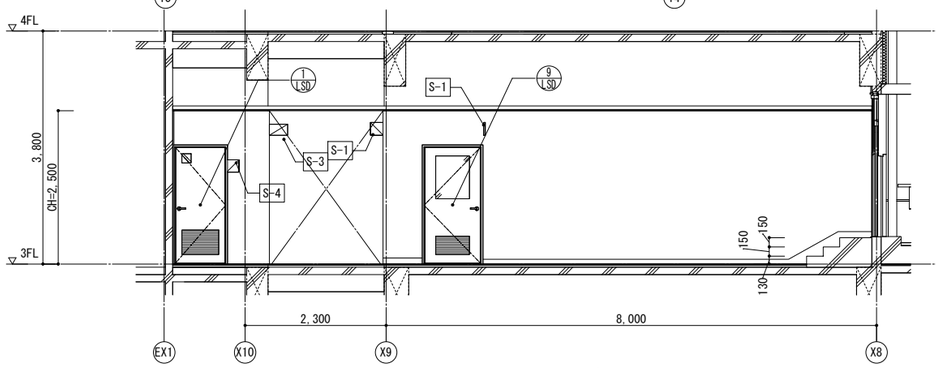
A 廊下（北西）2



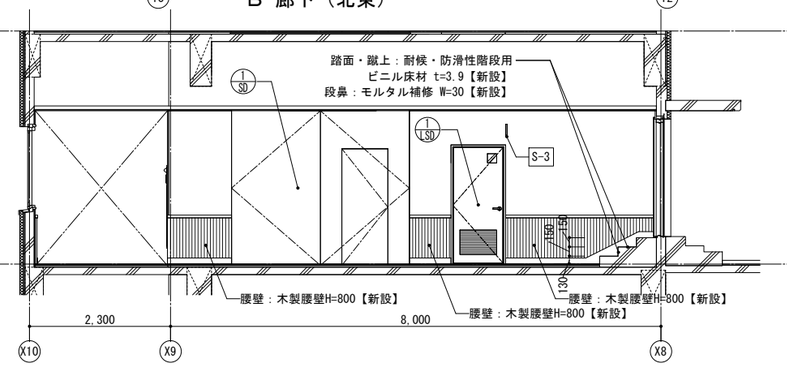
B 廊下（北西）



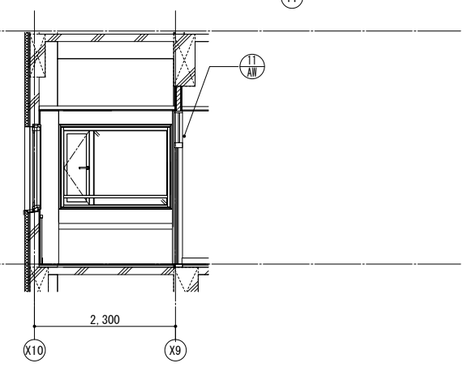
B 廊下（北東）



C 廊下（北西）



C 廊下（北東）1



C 廊下（北東）2

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁：CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁：LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁：LGS下地（GW共）

3階 廊下 展開図（改修）

改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号 23110

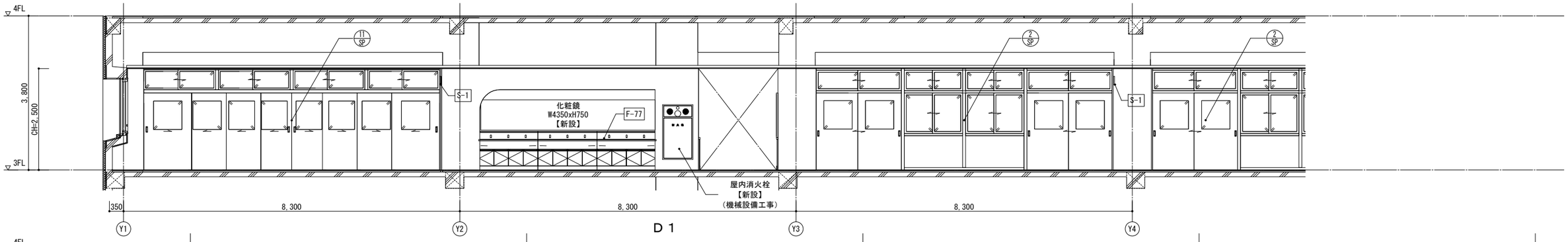
工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

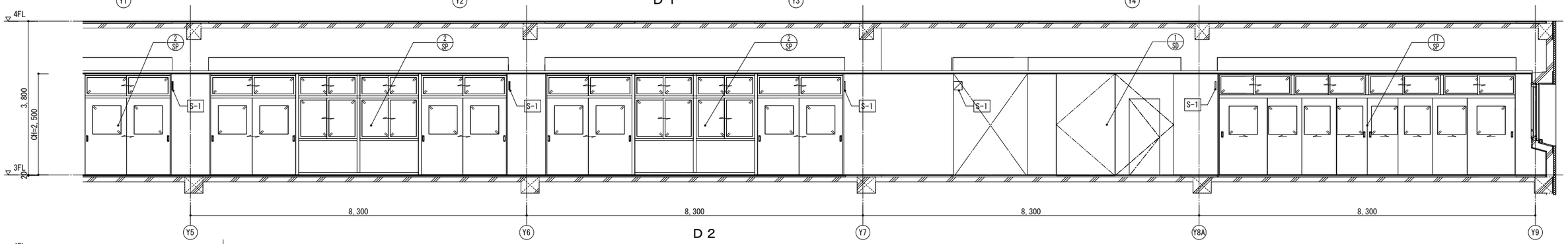
図面内容 ３階 廊下 展開図（１）（改修）

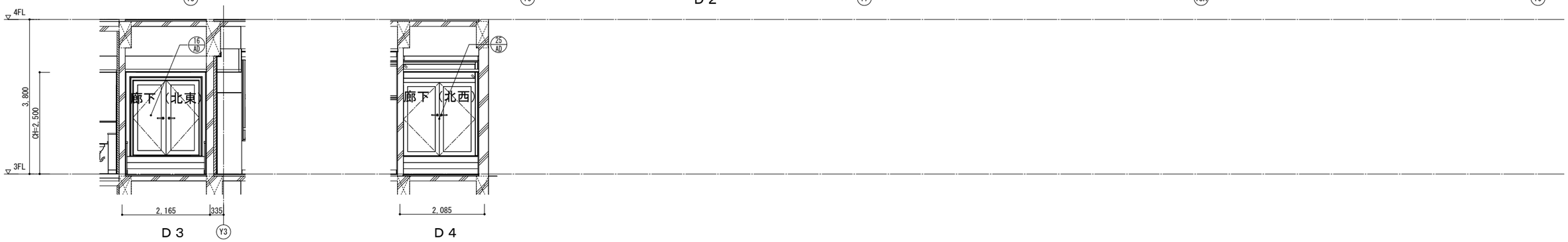
縮尺 A3:S=1/100

図面区分 建築意匠

図面番号 A-204







３階 廊下 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
「 」	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

改修

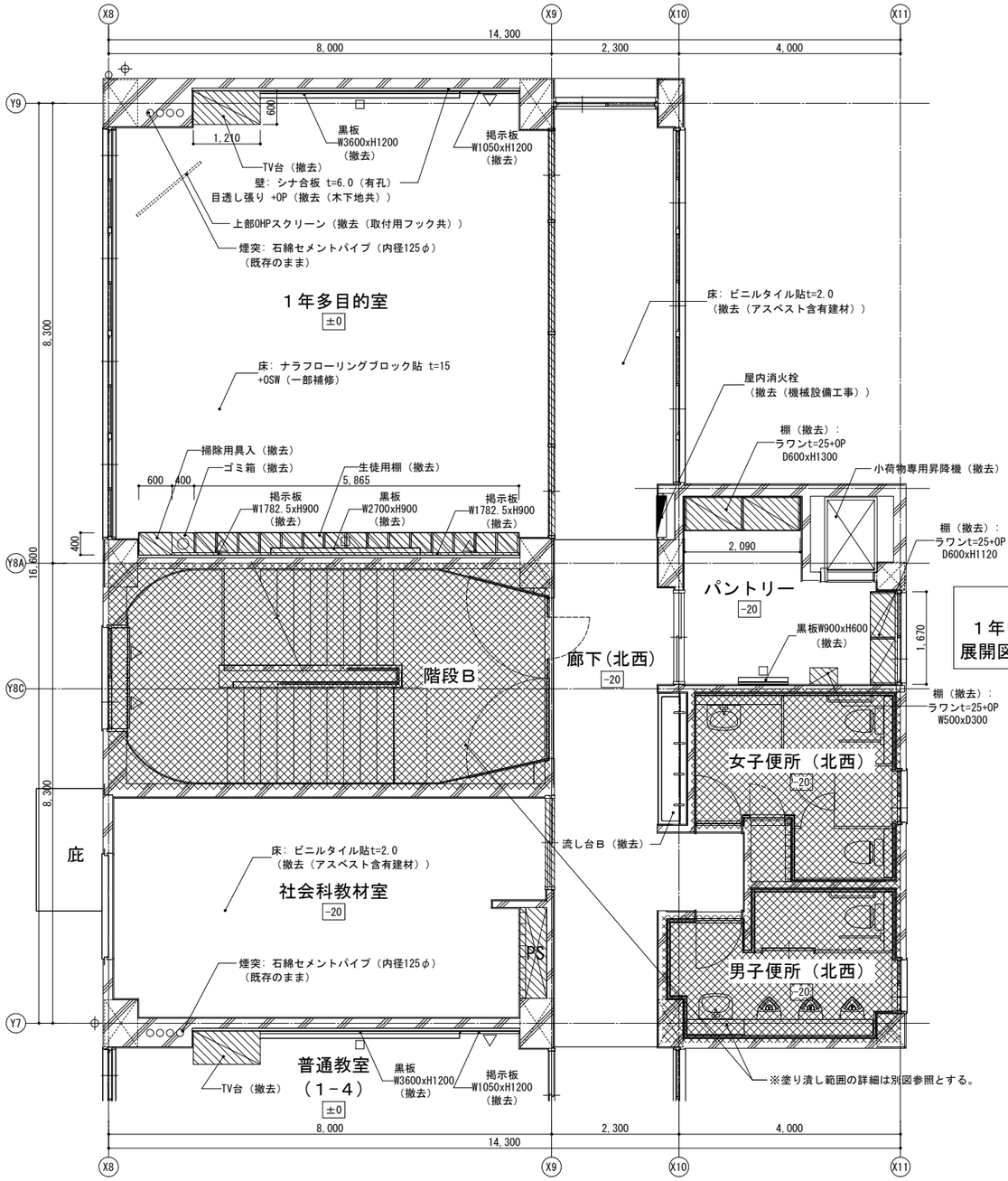
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

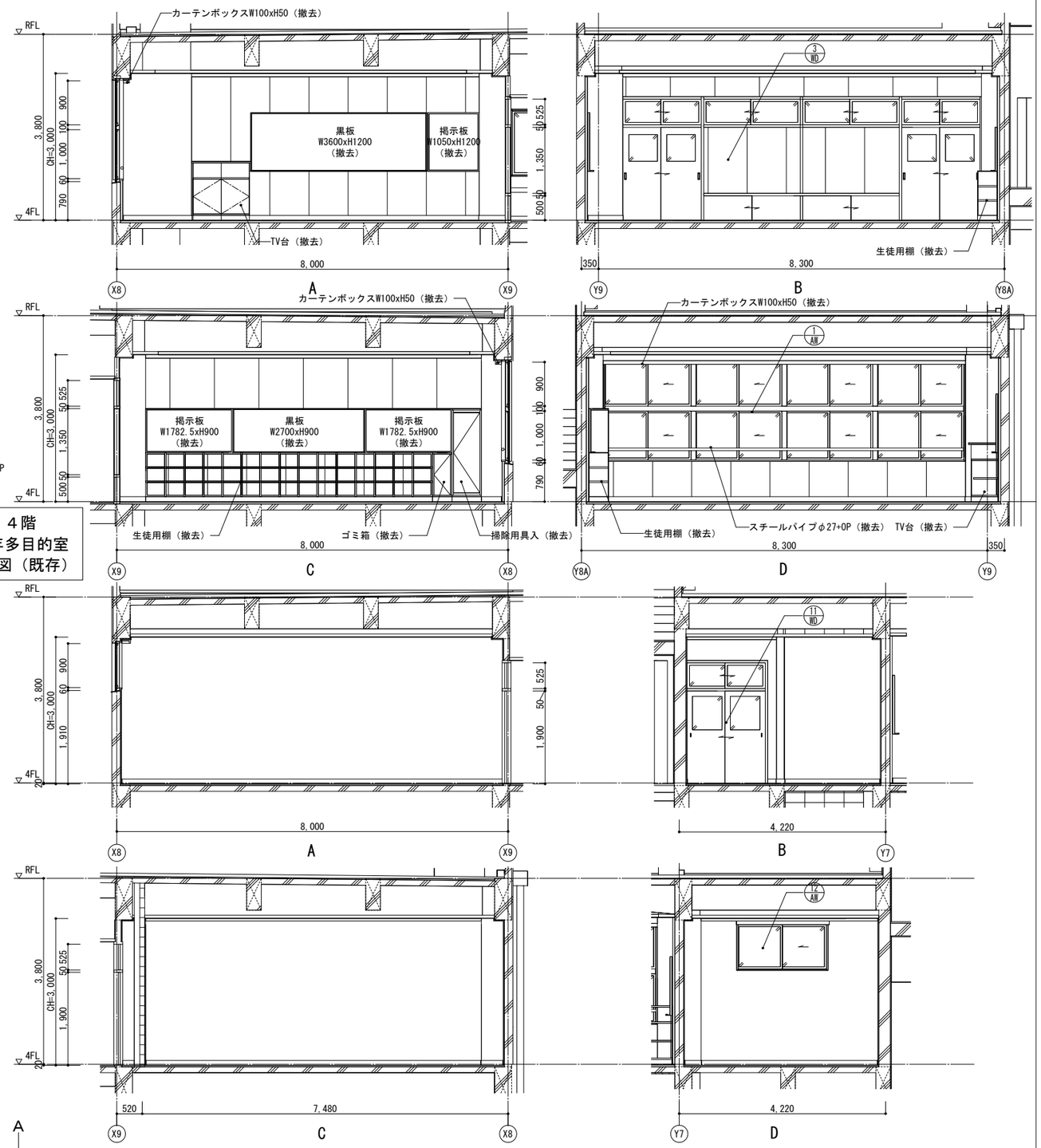
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ３階 廊下 展開図（２）（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-205

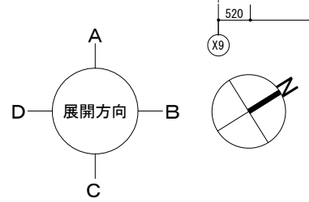


４階　１年多目的室・社会科教材室・パントリー　平面詳細図（既存）



４階
１年多目的室
展開図（既存）

４階 社会科教材室 展開図（既存）



■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

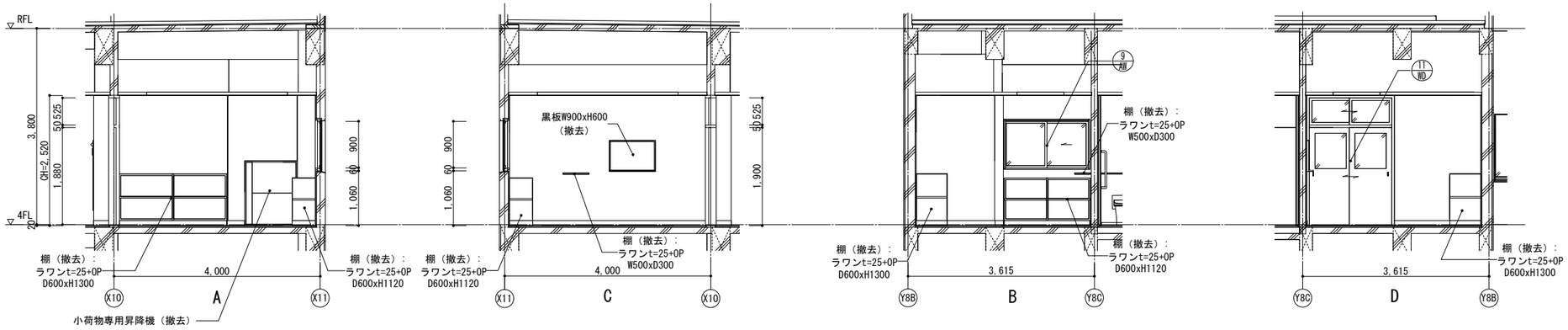
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：４階　１年多目的室等 詳細図（１）（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-206



４階 パントリー 展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

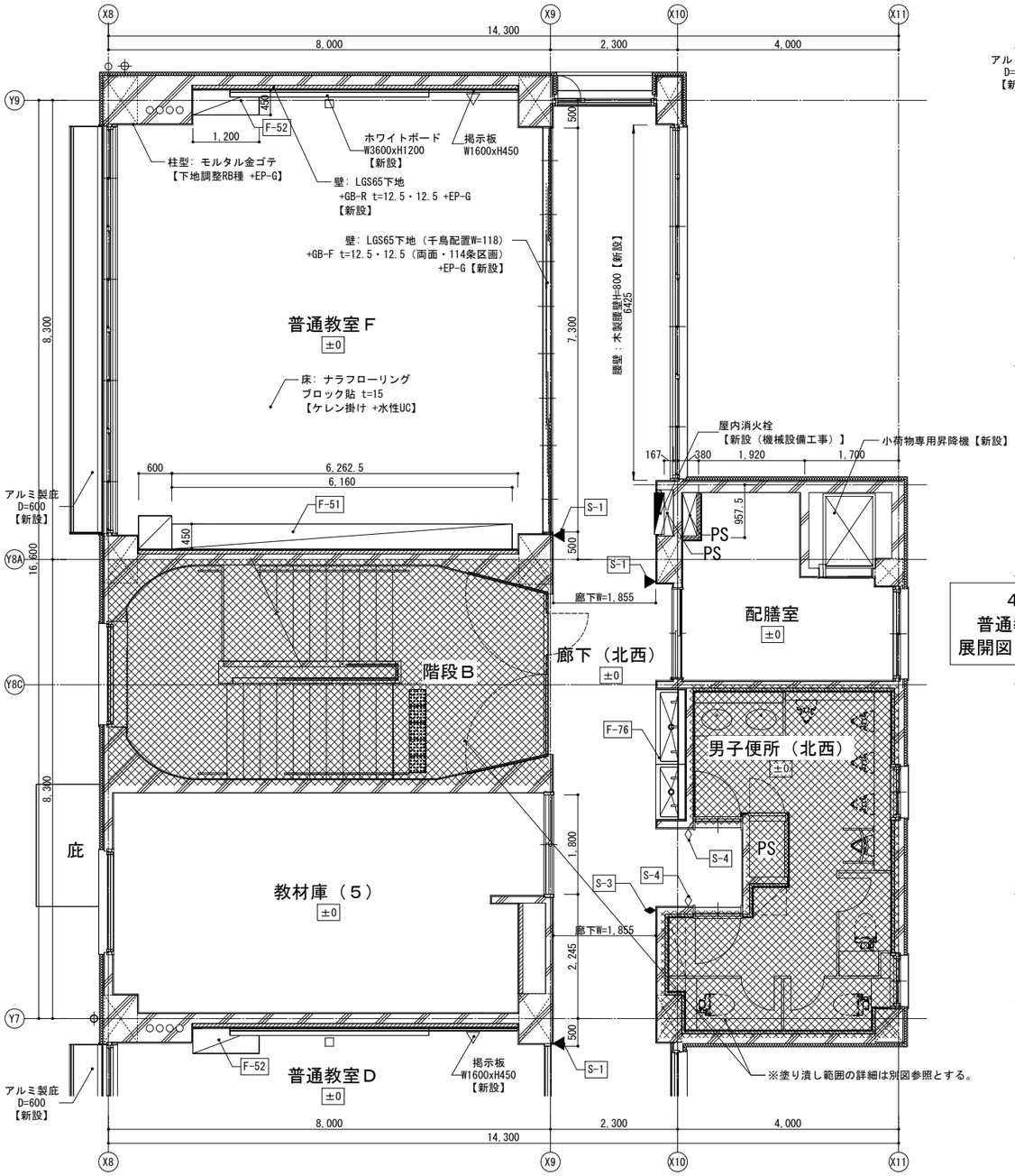
承認	審査	検図	製図

特記

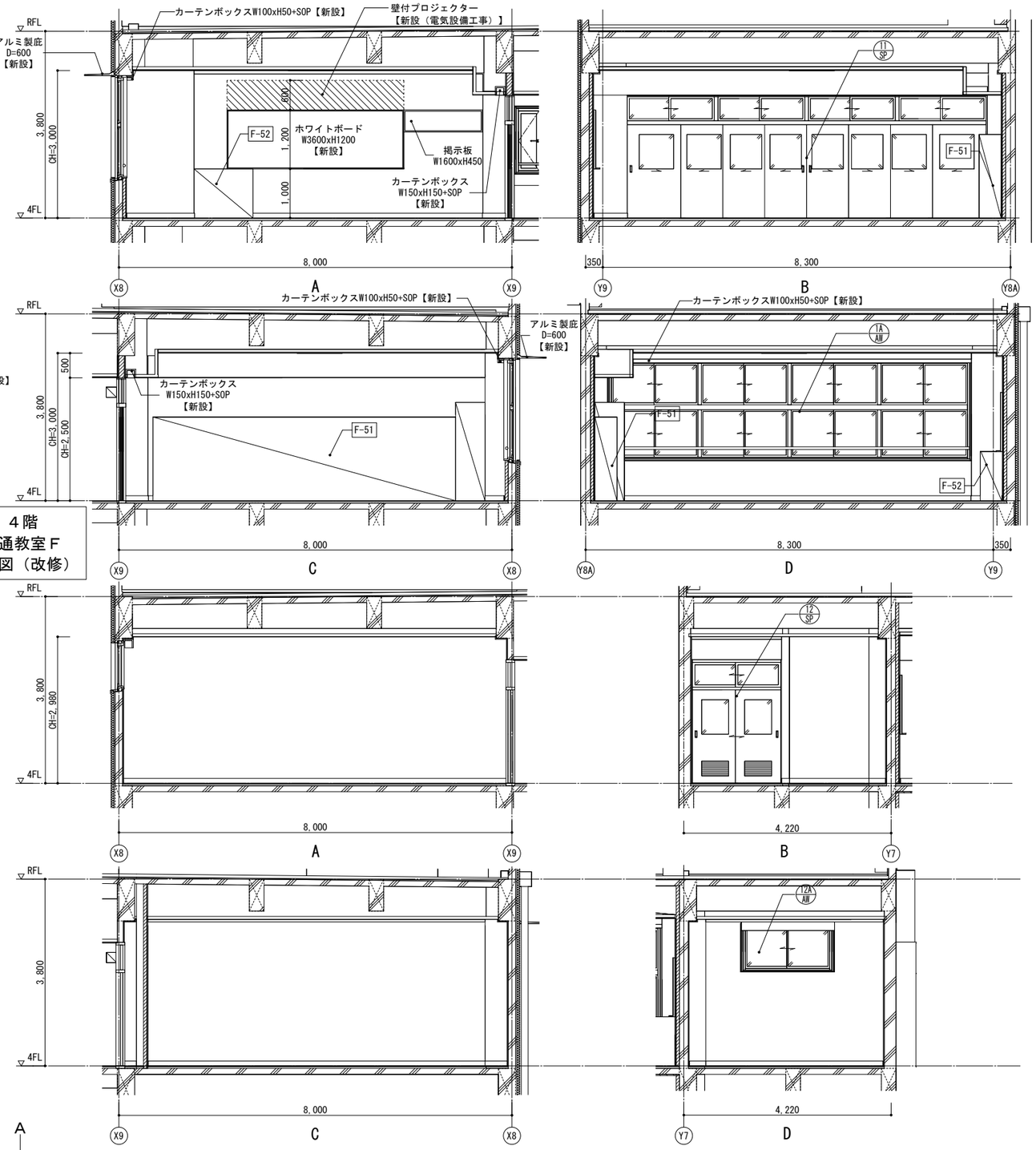
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称	縮尺	図面区分	図面番号
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠	A-207

図面内容：４階 １年多目的室等 詳細図（２）（既存）



４階 普通教室Ｆ・教材庫（６）・配膳室
平面詳細図（改修）



４階
普通教室Ｆ
展開図（改修）

４階 教材庫（６） 展開図（改修）

改修

■凡例

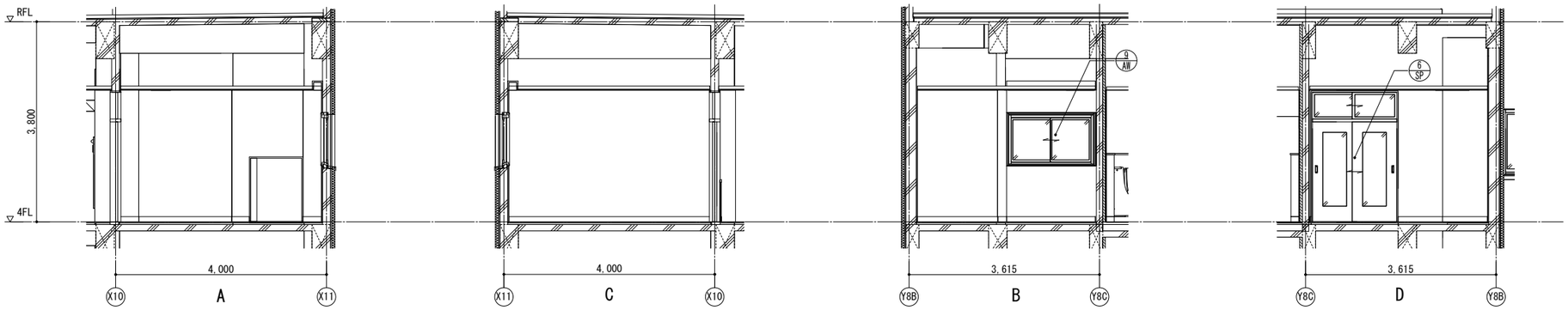
既存 床下点検口	壁: CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁: LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁: LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称	縮尺	図面区分
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠
	図面内容：４階 普通教室Ｆ等 詳細図（１）（改修）		図面番号 A-208



４階 配膳室 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁: CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁: LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁: LGS下地（GW共）

改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号 23110

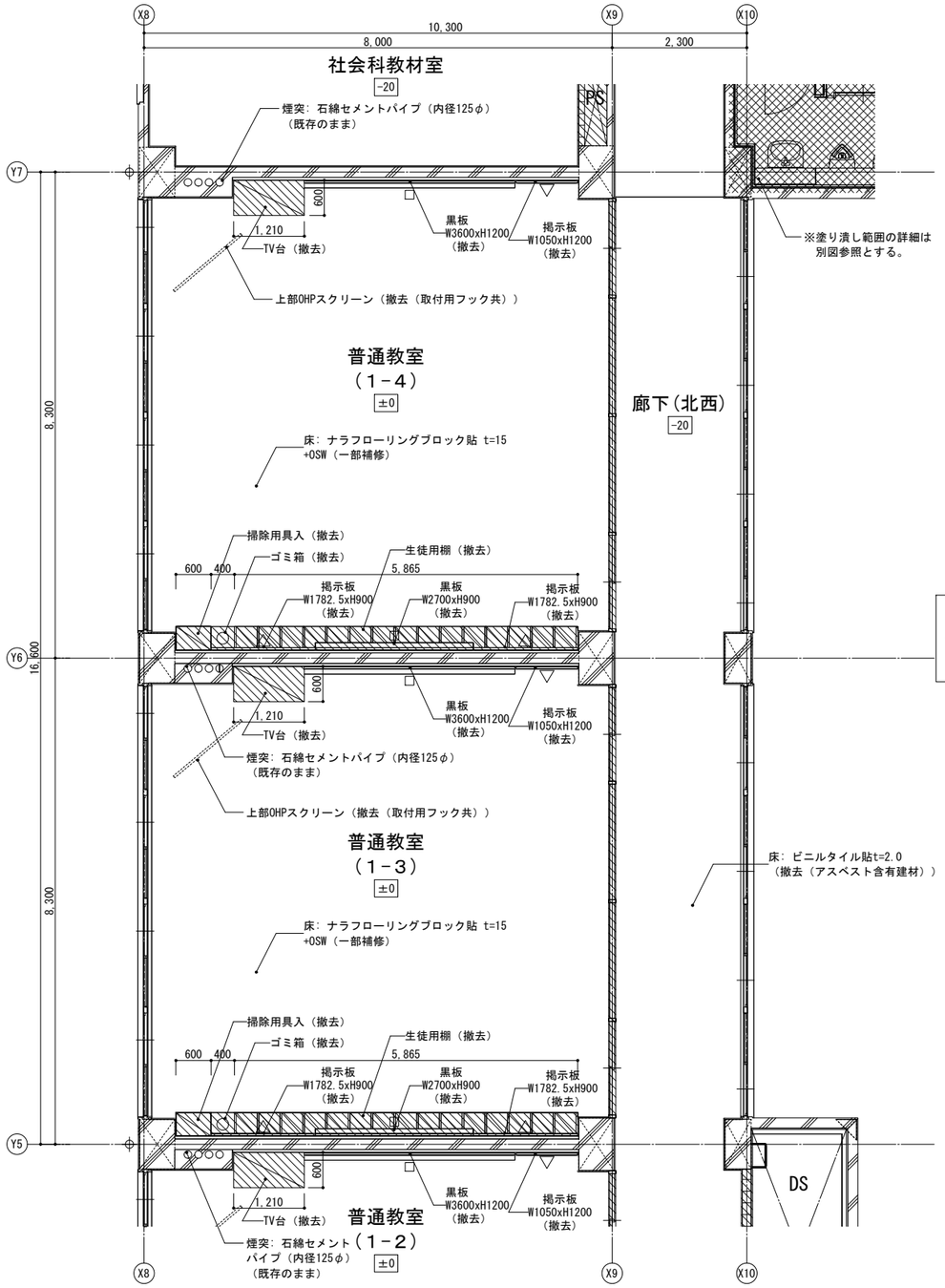
工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容 ４階 普通教室Ｆ等 詳細図（２）（改修）

縮尺 A3:S=1/100

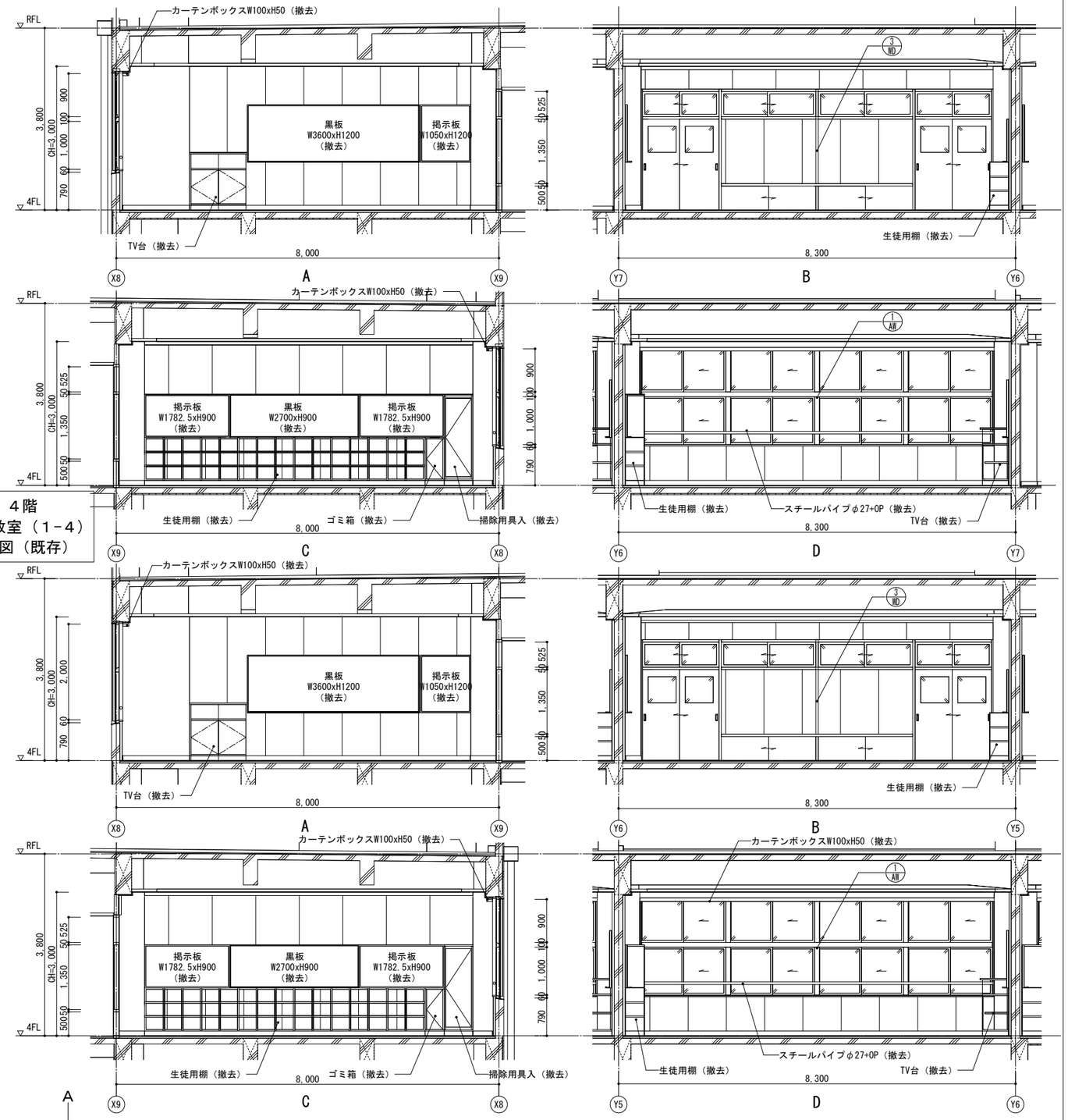
図面区分 建築意匠

図面番号 A-209

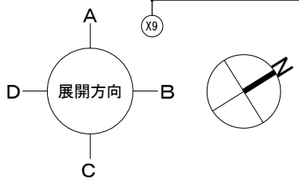


4階 普通教室（1－4）・普通教室（1－3） 平面詳細図（既存）

4階
普通教室（1－4）
展開図（既存）



4階 普通教室（1－3）展開図（既存）



既存

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

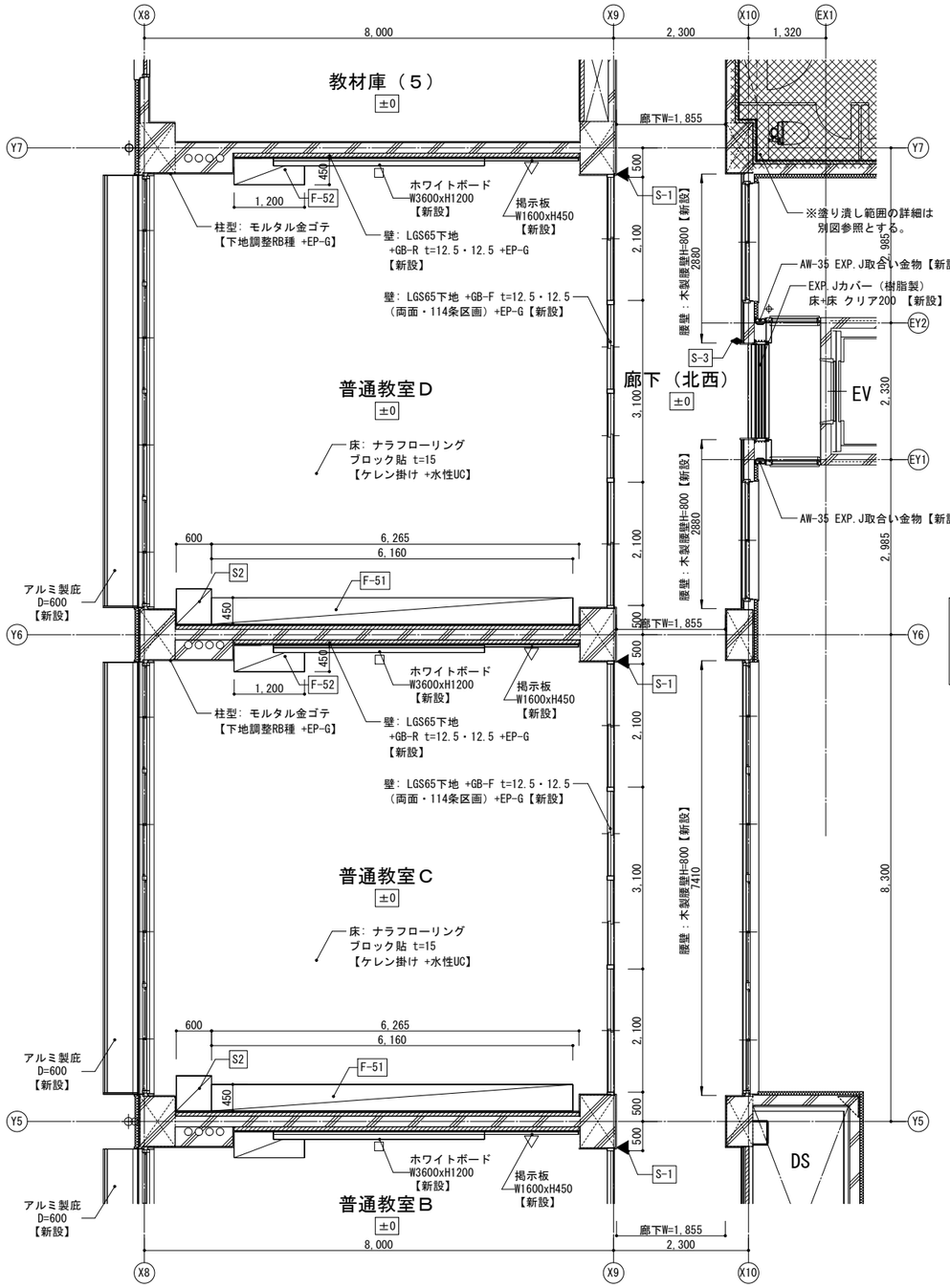
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

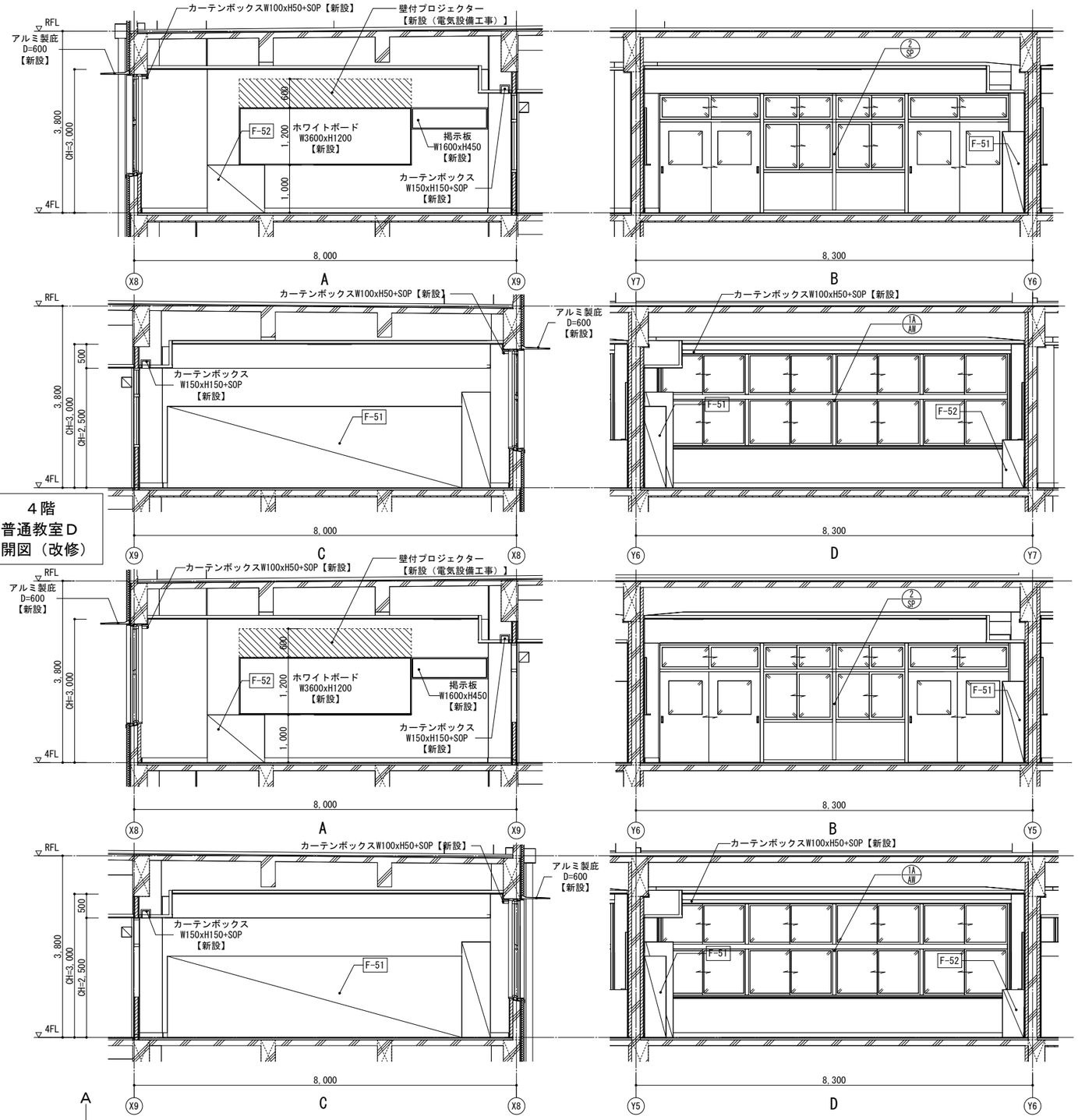
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：4階 普通教室（1－4）等 詳細図（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-210

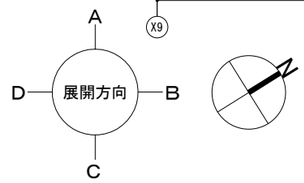


4階 普通教室D・普通教室C 平面詳細図（改修）



4階
普通教室D
展開図（改修）

4階 普通教室C 展開図（改修）



改修

■凡例

- 既存 床下点検口
- ±0 ＦＬからの仕上げ高さ
- F-x 改修家具符号を示す
- S-x 改修サイン符号を示す
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）
- 視覚障害者誘導用床ブロック【新設】
- 室名札 平付【新設】
- 室名札 突出【新設】
- ピクトサイン 平付【新設】
- ピクトサイン 突出【新設】
- 案内板【新設】
- 掲示板【新設】
- ホワイトボード・黒板【新設】
- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

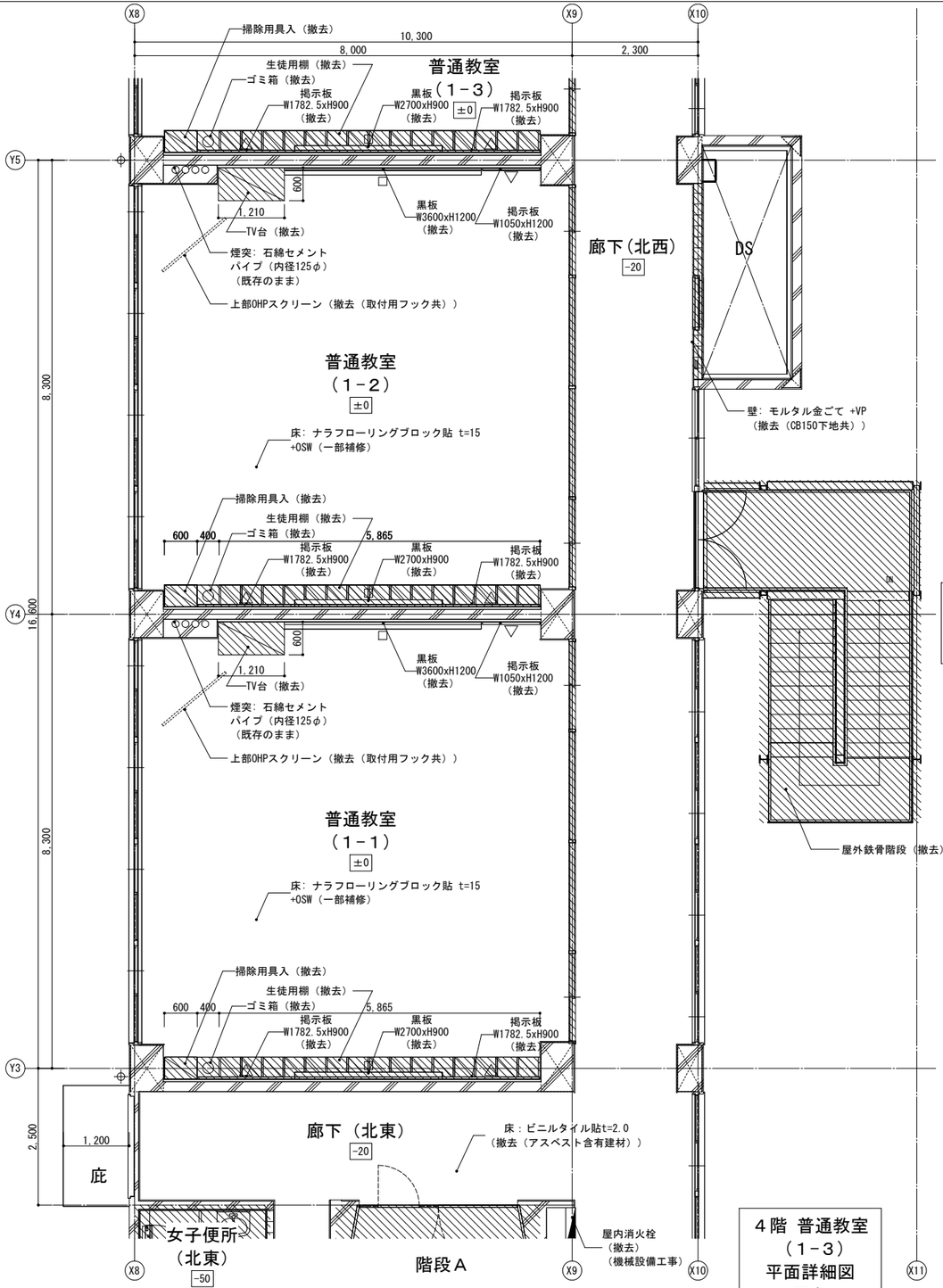
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

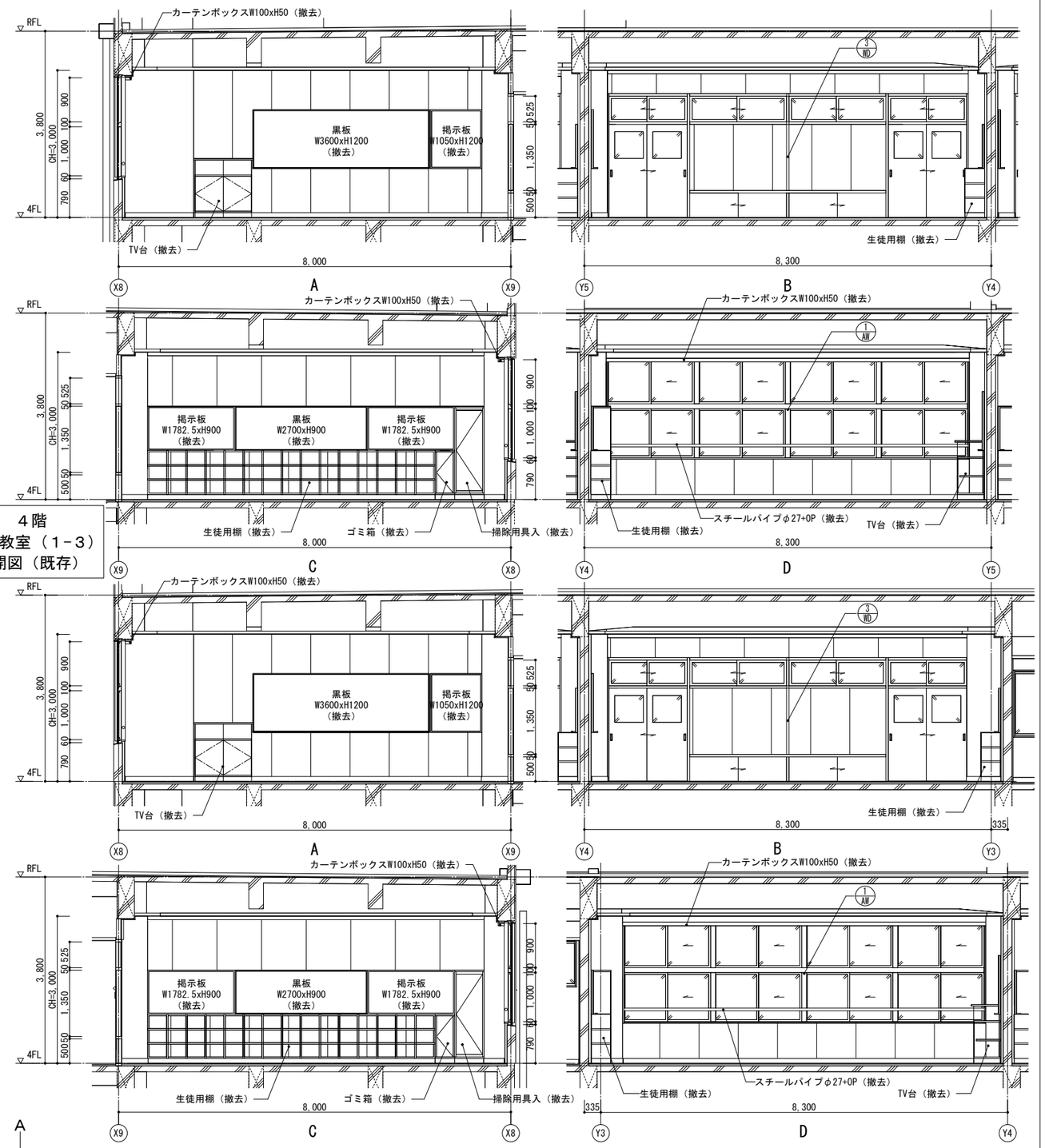
特記

- 既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
- 既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
- 新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

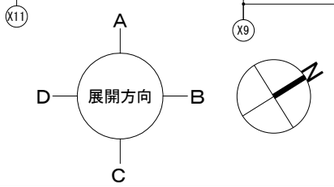
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：４階 普通教室D・普通教室C 詳細図（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-211



4階 普通教室
（1－3）
平面詳細図
（既存）



4階
普通教室（1－3）
展開図（既存）



4階 普通教室（1－3）展開図（既存）

既存

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

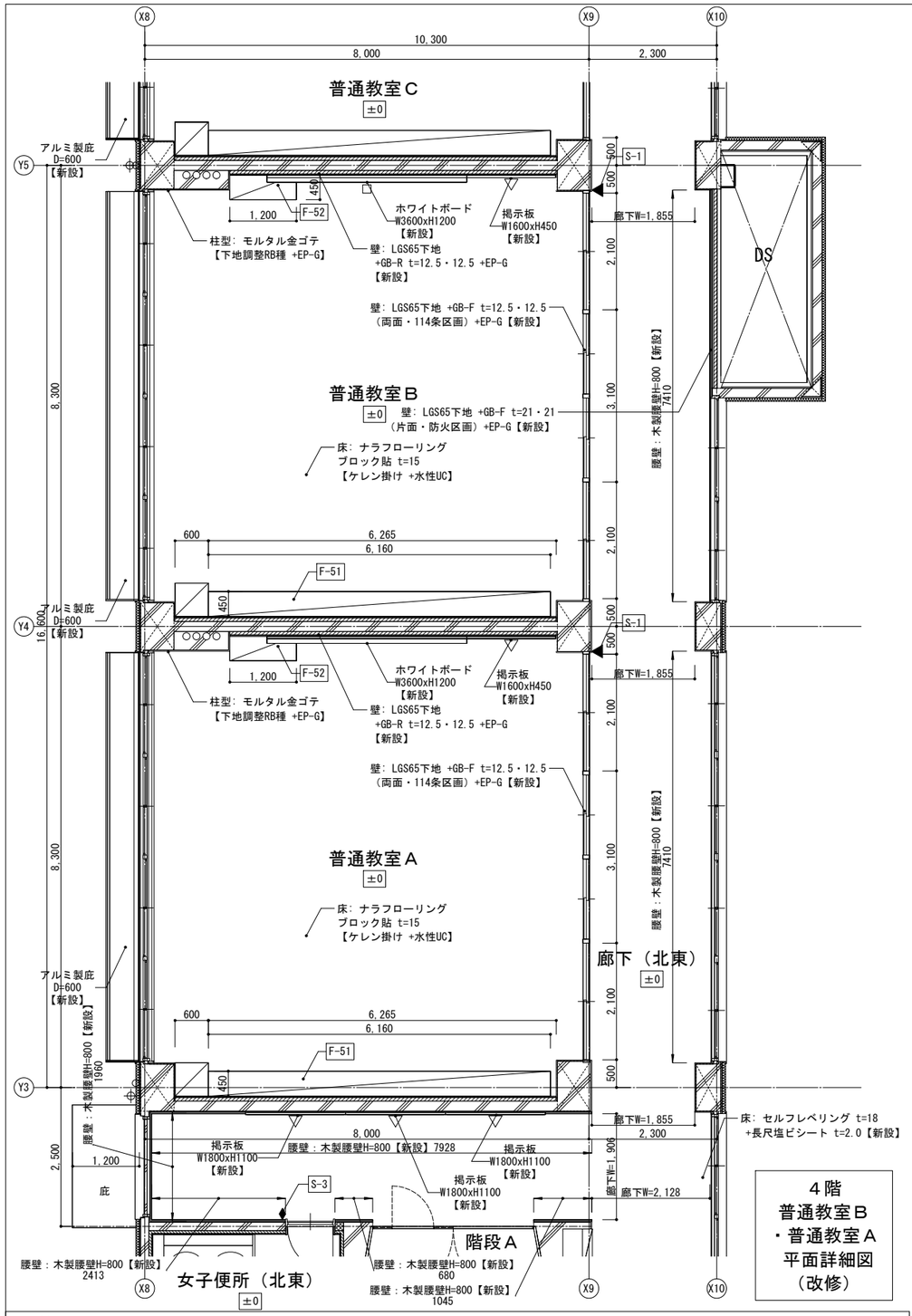
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

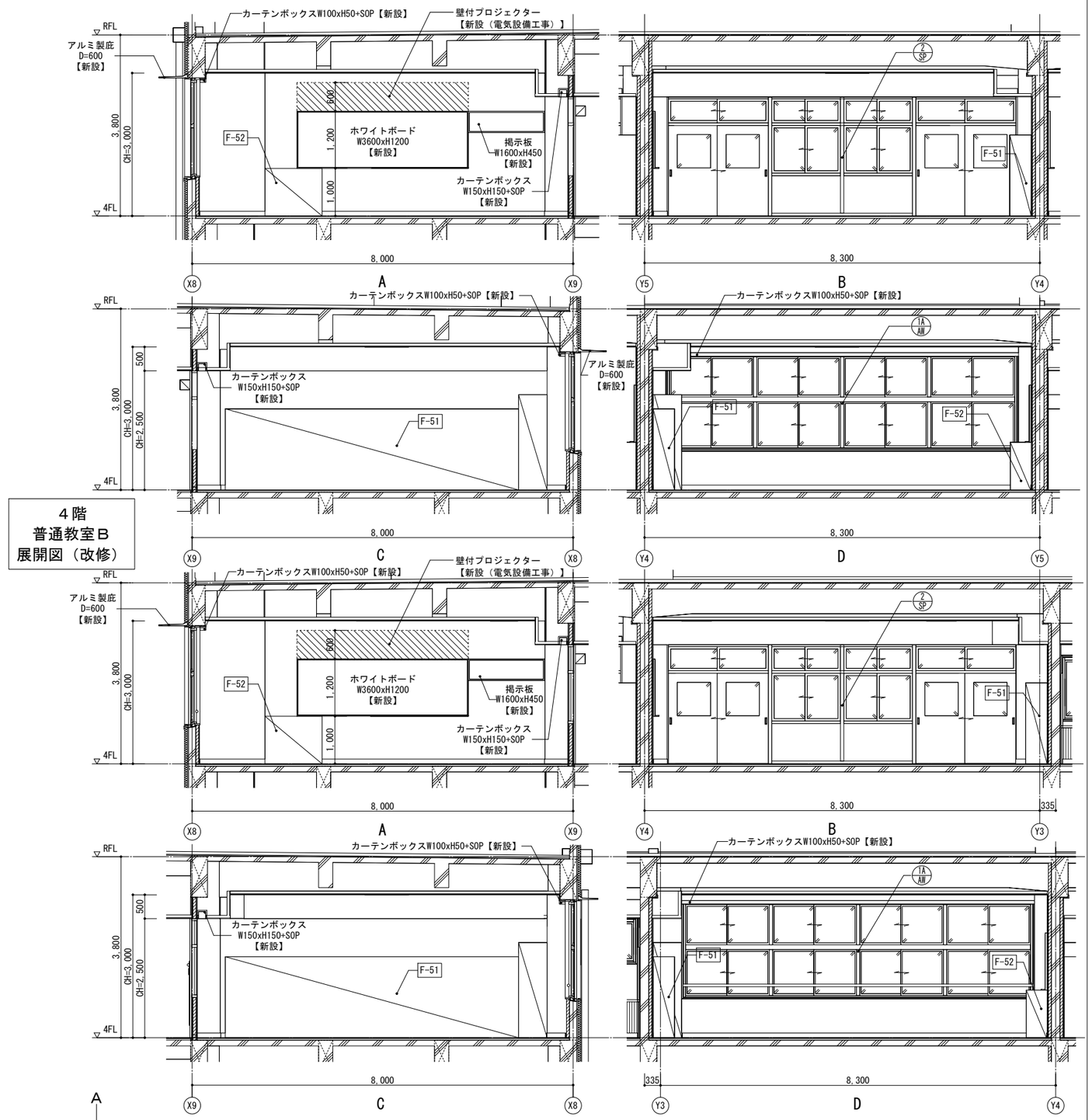
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

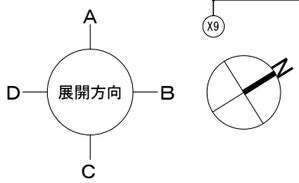
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：4階 普通教室（1－3）等 詳細図（既存）	縮尺：A3:S=1/100	図面区分：建築意匠 / 図面番号：A-212



4階
普通教室B
・普通教室A
平面詳細図
（改修）



4階
普通教室B
展開図（改修）



4階 普通教室A 展開図（改修）

改修

■凡例

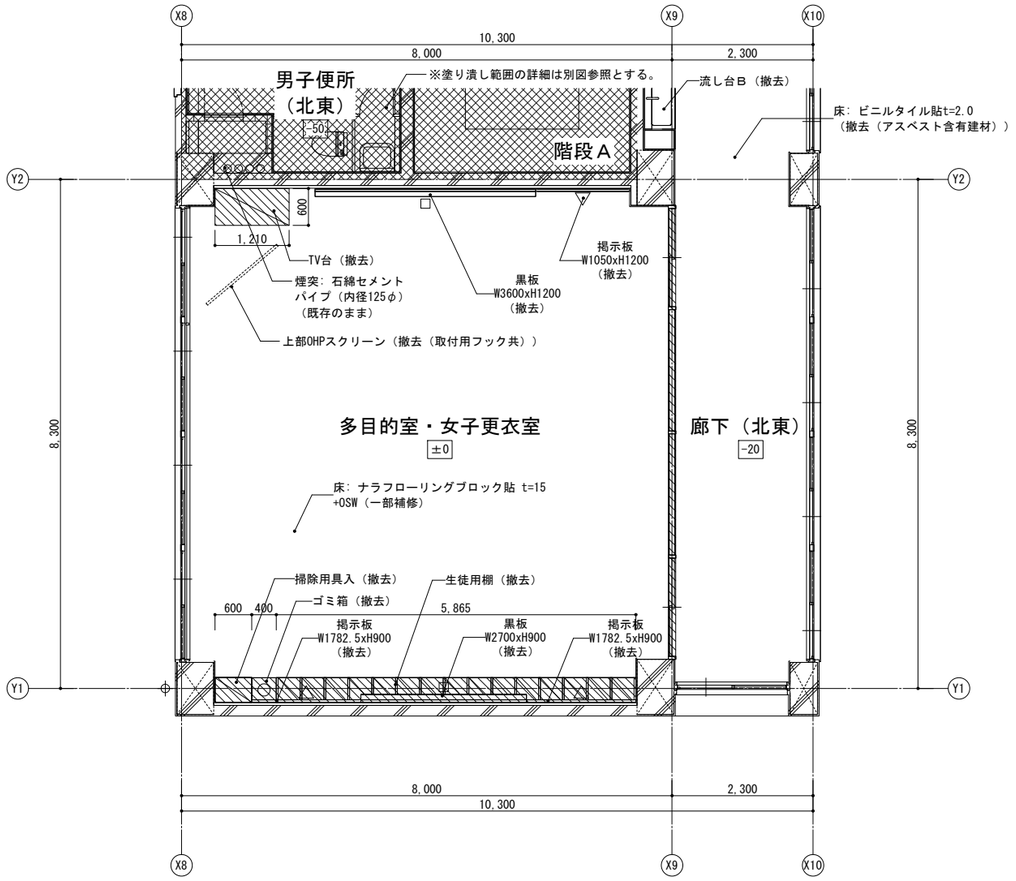
既存 床下点検口	壁：CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁：LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁：LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

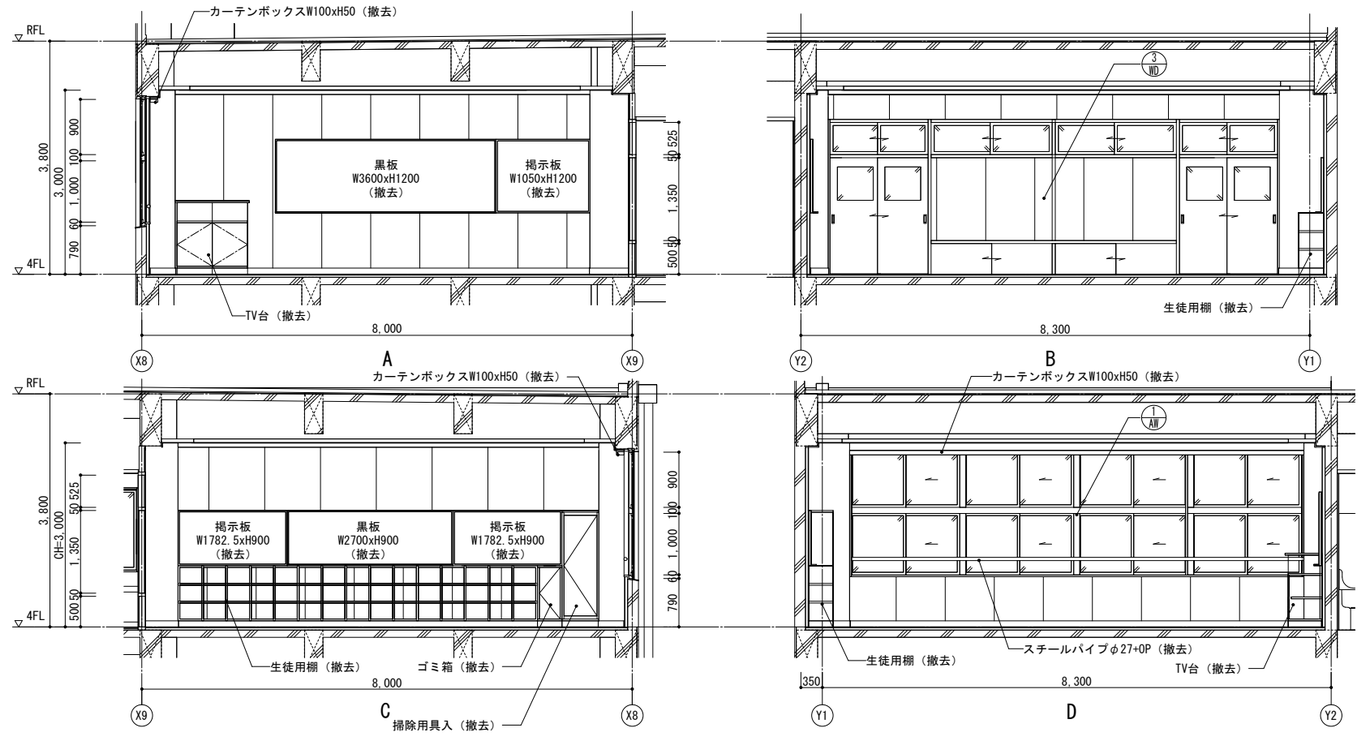
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：４階 普通教室Ｂ・普通教室Ａ 詳細図（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-213



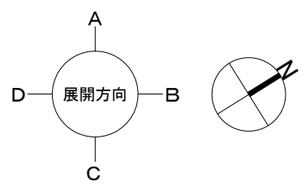
４階 多目的室・女子更衣室 平面詳細図（既存）



４階 多目的室・女子更衣室 展開図（既存）

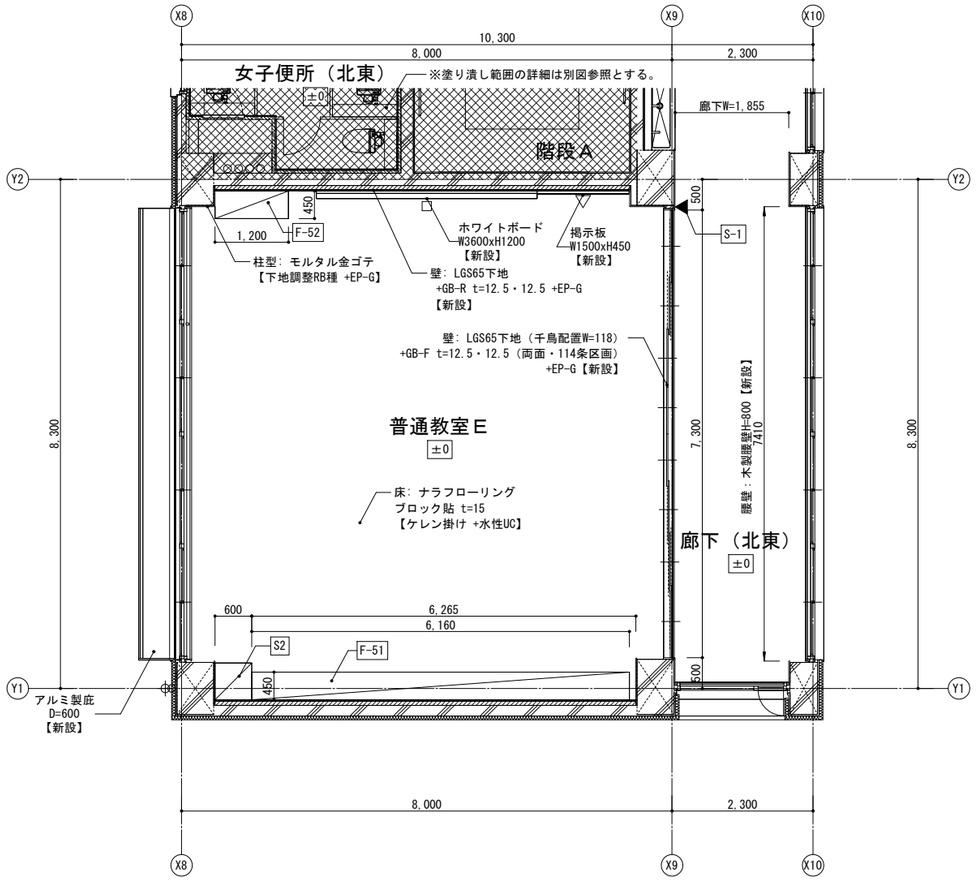
■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

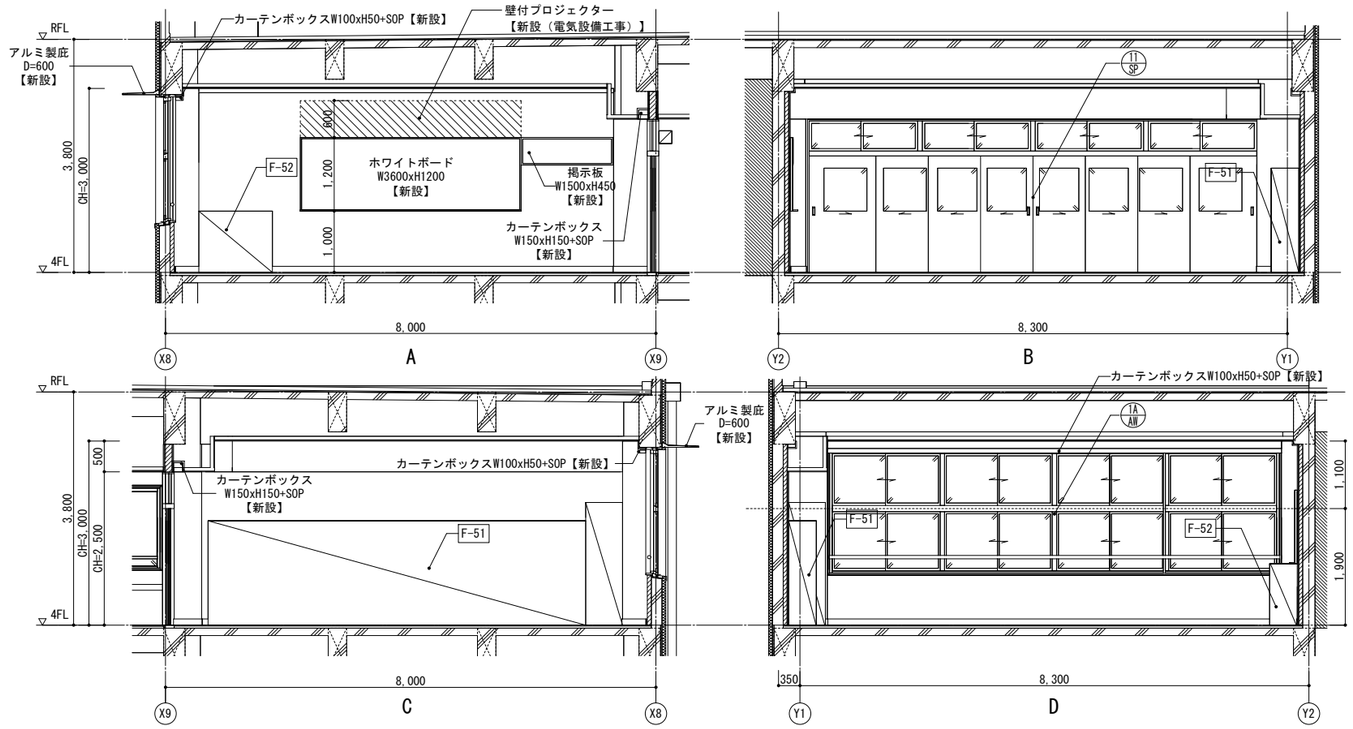


既存

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記 ・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。 ・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。	業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事	
	一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡							図面内容 ４階 多目的室・女子更衣室 詳細図（既存）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 図面番号 A-214



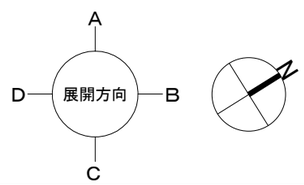
４階 普通教室Ｅ 平面詳細図（改修）



4階 普通教室Ｅ 展開図（改修）

■凡例

既存 床下点検口	壁: CB下地	室名札 平付【新設】	案内板【新設】
±0 ＦＬからの仕上げ高さ	壁: LGS下地	室名札 突出【新設】	掲示板【新設】
F-x 改修家具符号を示す	壁: LGS下地（GW共）	ピクトサイン 平付【新設】	ホワイトボード・黒板【新設】
S-x 改修サイン符号を示す	視覚障害者誘導用床ブロック【新設】	ピクトサイン 突出【新設】	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）



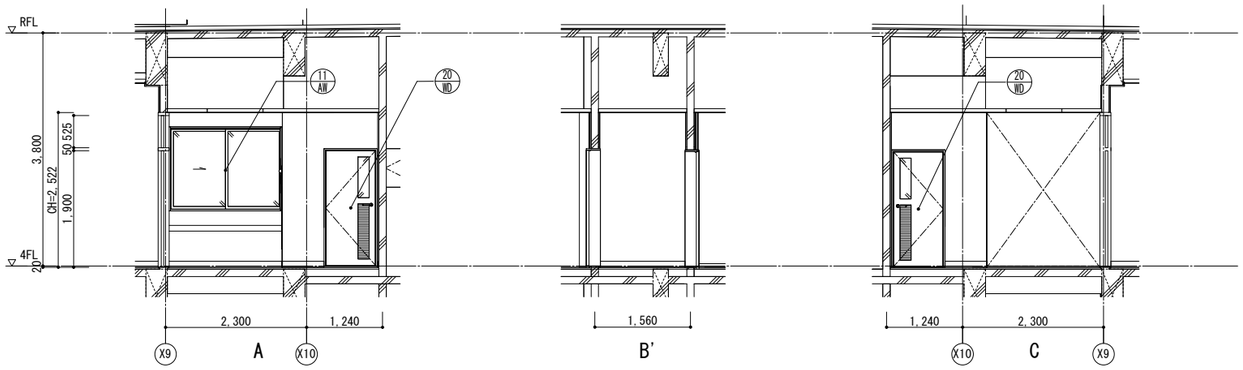
改修

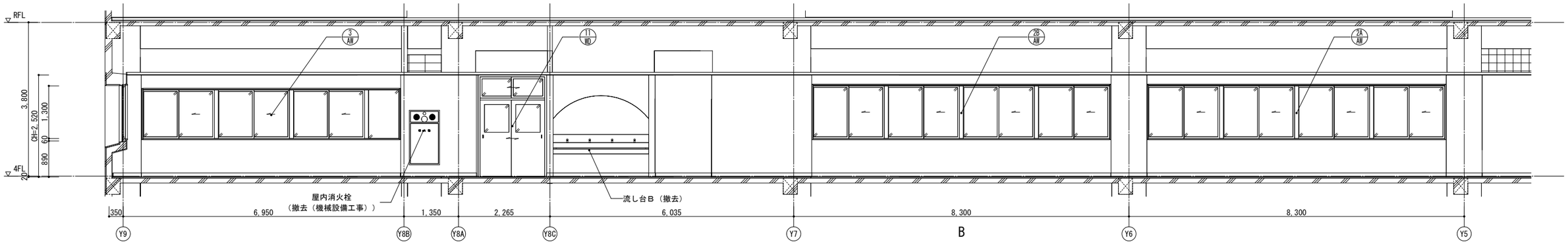
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

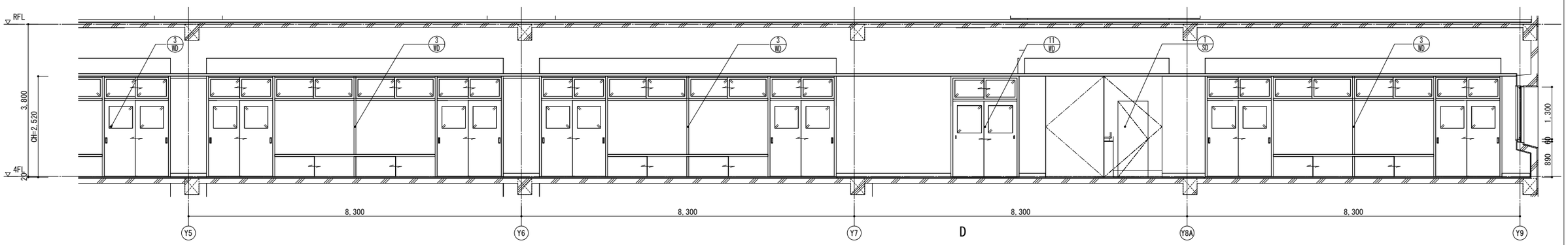
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ４階 普通教室Ｅ 詳細図（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-215







４階 廊下（北西）展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁：CB下地
- 壁：LGS下地
- 壁：LGS下地（GW共）

既存

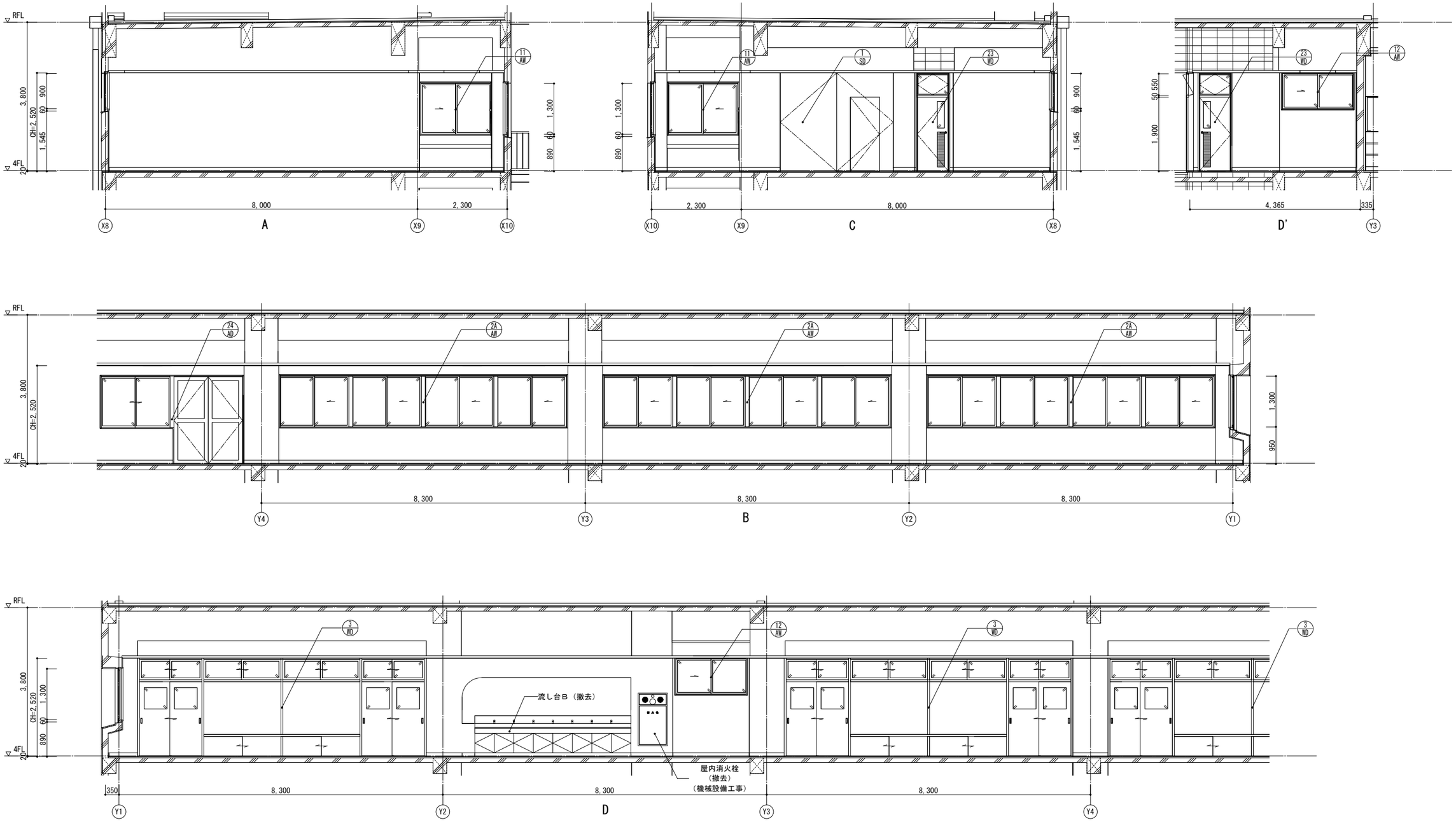
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称	縮尺	図面区分	図面番号
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	A3:S=1/100	建築意匠	A-216
	図面内容：４階 廊下 展開図（１）（既存）			



4階 廊下（北東）展開図（既存）

■凡例

- 既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）
- 撤去範囲
- 壁: CB下地
- 壁: LGS下地
- 壁: LGS下地（GW共）

既存

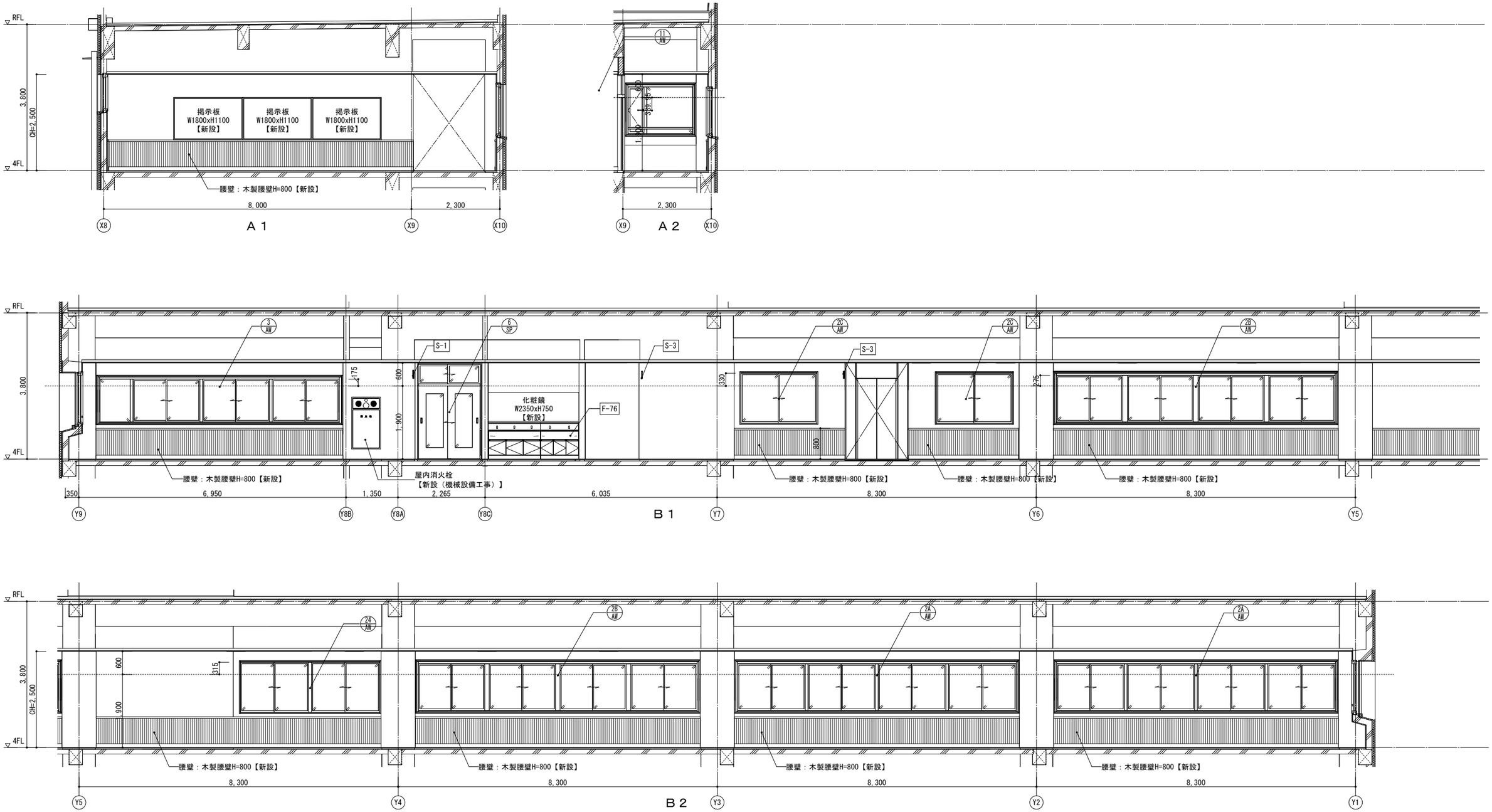
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	４階 廊下 展開図（２）（既存）	A3:S=1/100	図面番号 A-217



４階 廊下 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁：CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁：LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁：LGS下地（GW共）

改修

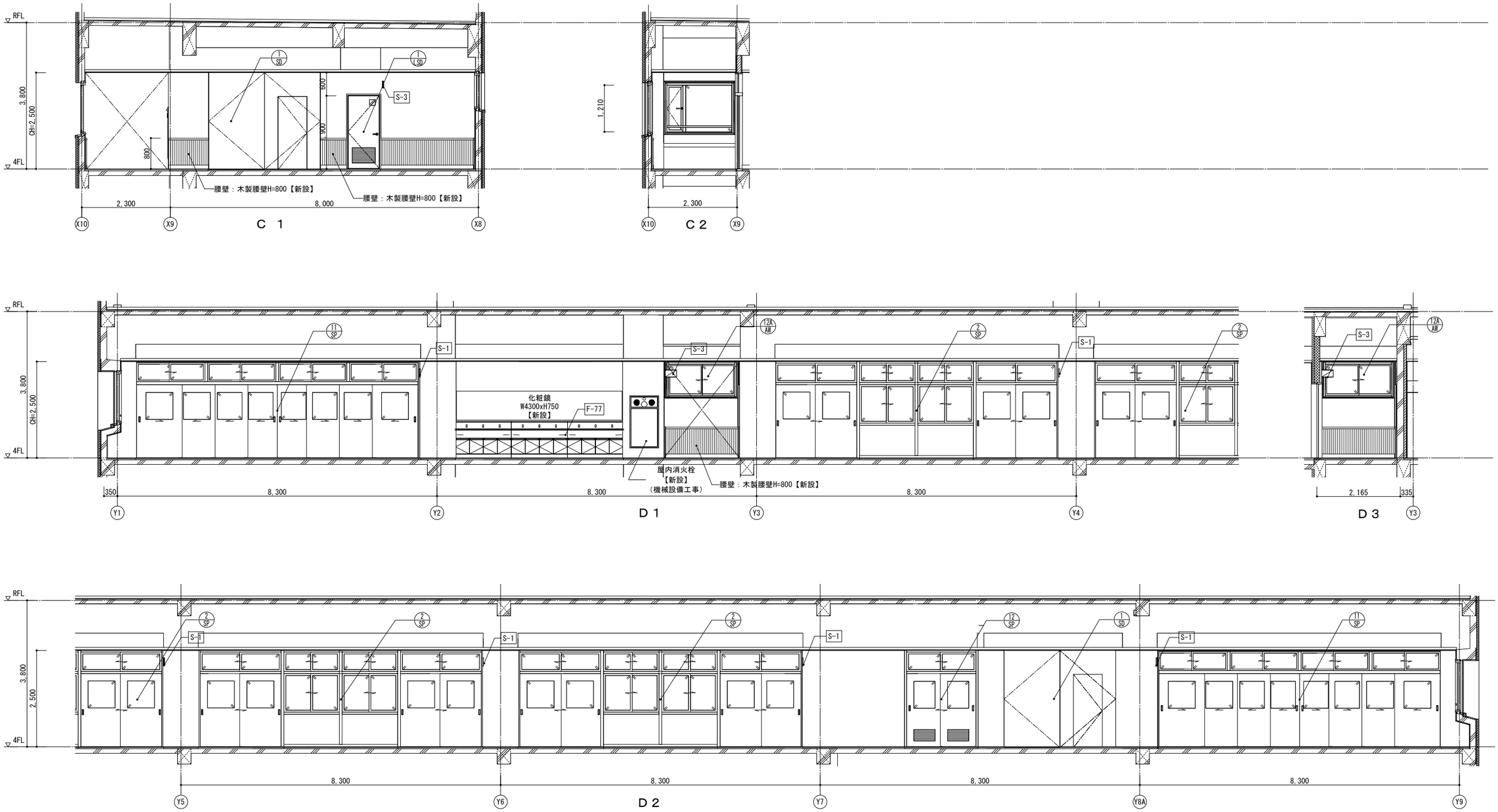
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	23110
工事名称	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
図面内容	４階 廊下 展開図（１）（改修）
縮尺	A3:S=1/100
図面区分	建築意匠
図面番号	A-218



4階 廊下 展開図（改修）

■凡例

F-x	改修家具符号を示す		壁：CB下地
S-x	改修サイン符号を示す		壁：LGS下地
	既存什器・備品位置（特記なき限り別途工事）		壁：LGS下地（GW共）

改修

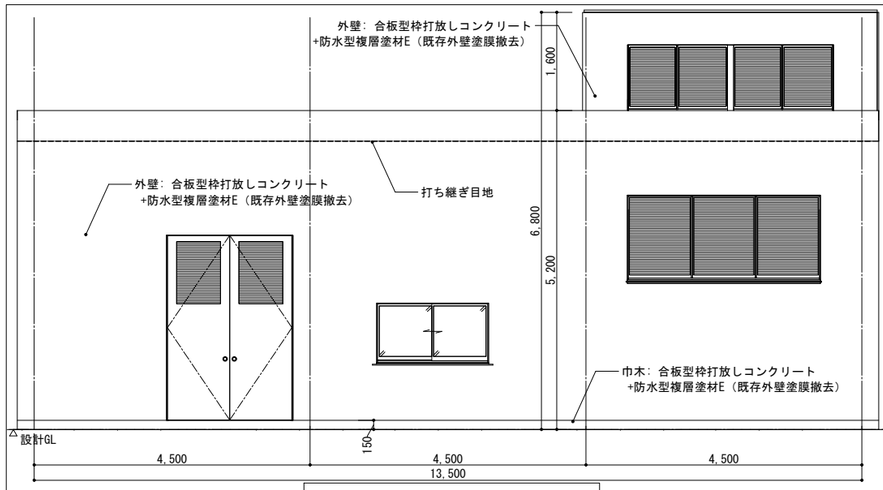
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

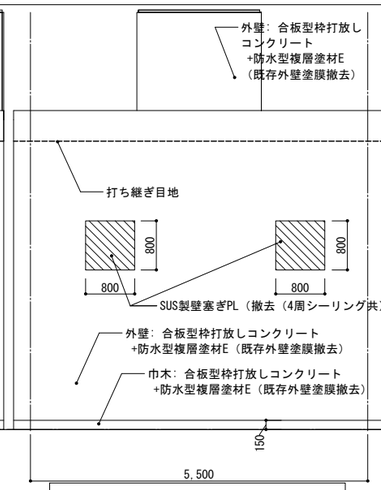
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

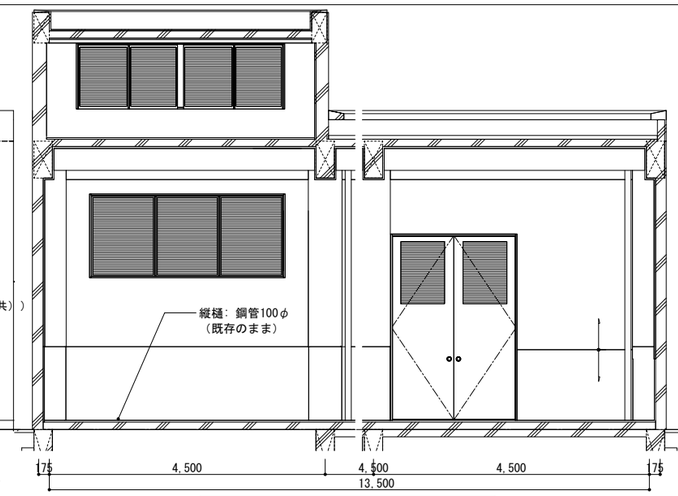
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	４階 廊下 展開図（２）（改修）	A3:S=1/100	図面番号 A-219



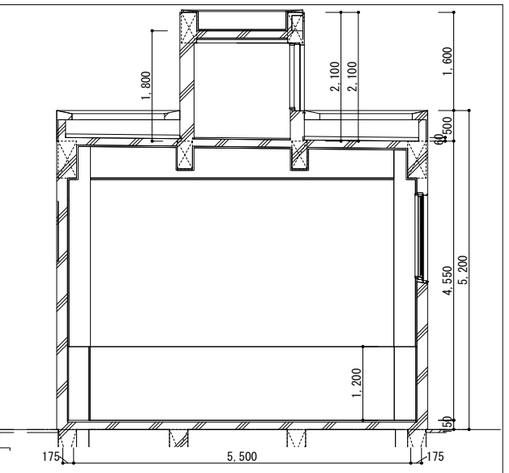
北側立面図（既存） S=1/100



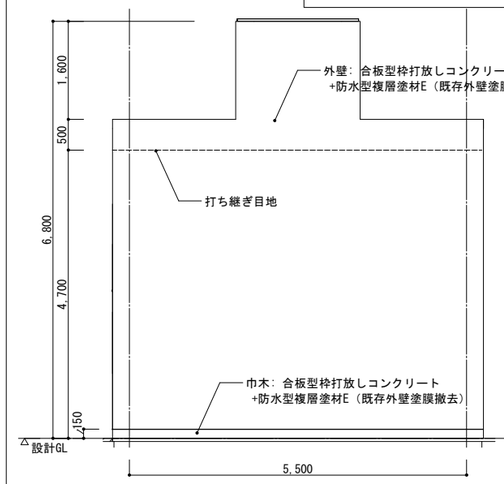
東側立面図（既存） S=1/100



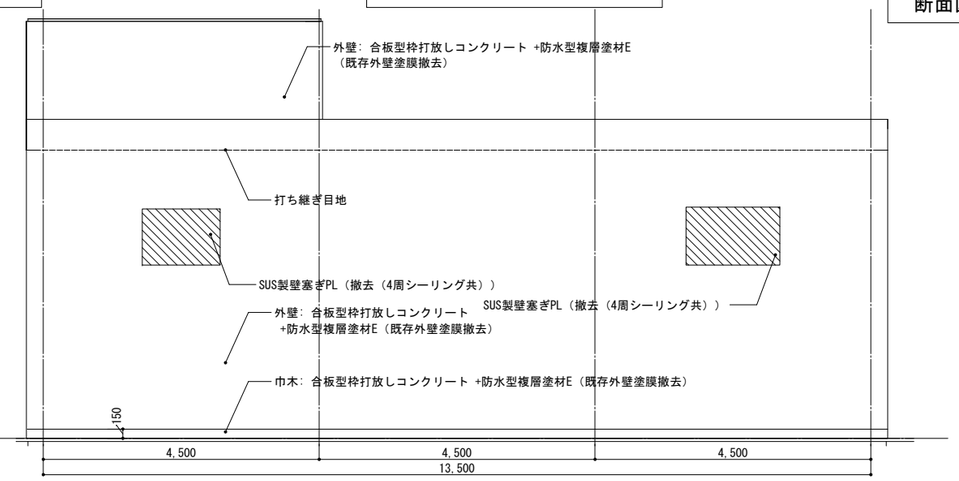
断面図Ａ（既存） S=1/100



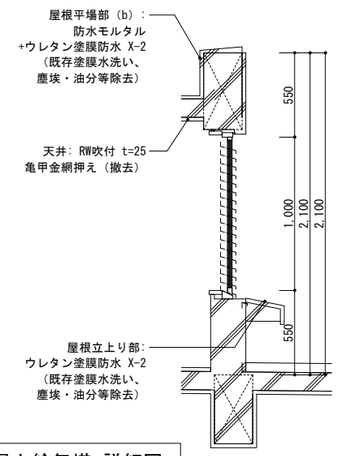
断面図Ｂ（既存） S=1/100



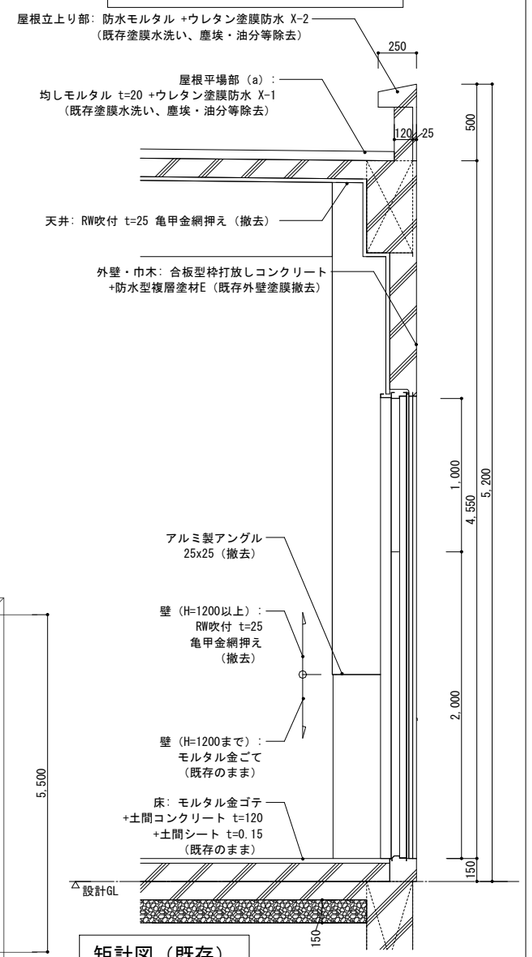
西側立面図（既存） S=1/100



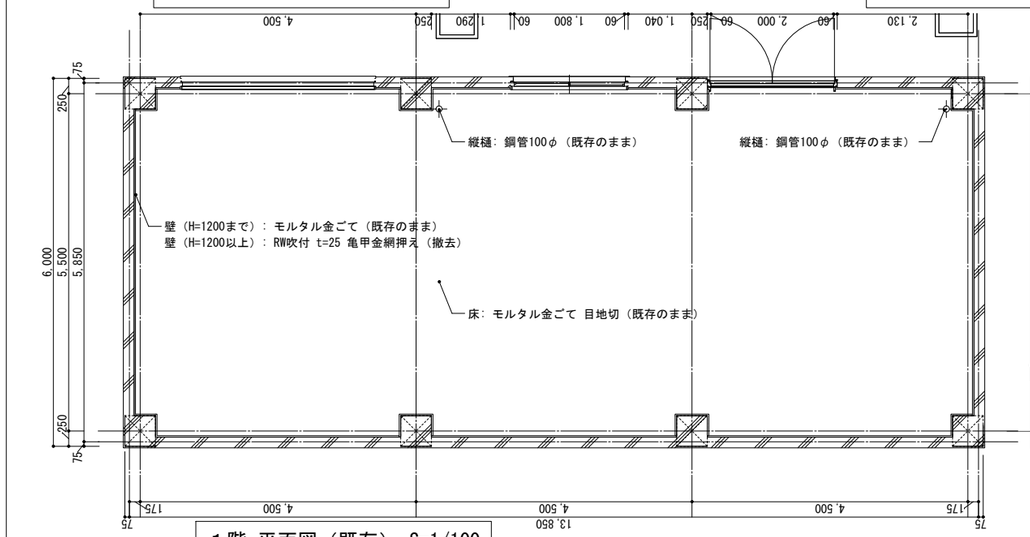
南側立面図（既存） S=1/100



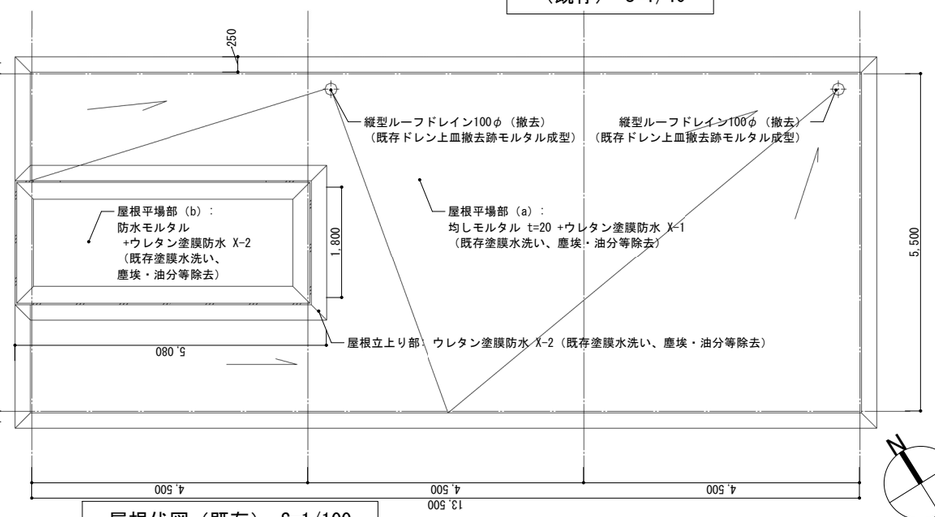
屋上給気塔 詳細図
（既存） S=1/40



矩計図（既存）
S=1/40



１階 平面図（既存） S=1/100



屋根伏図（既存） S=1/100

※打ち継ぎ目地はシーリング
W=40とし、撤去新設とする。

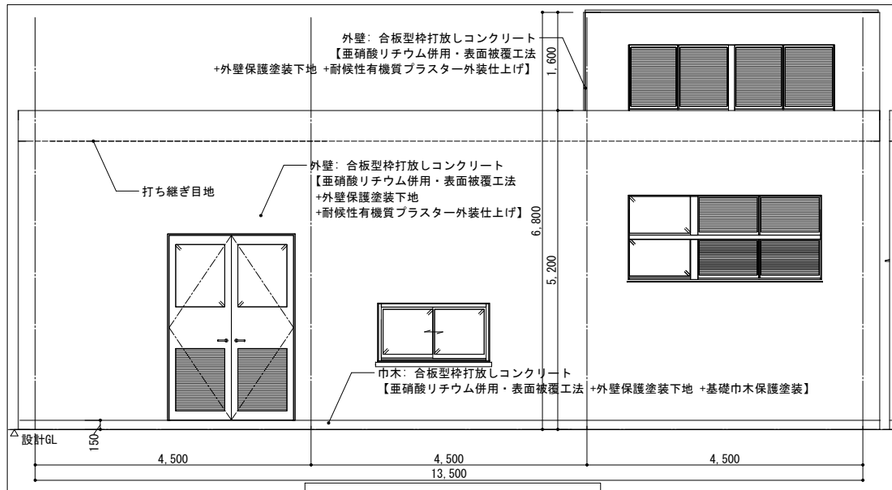
既存

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

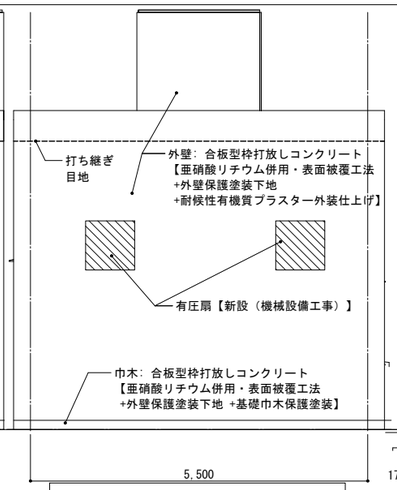
一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。
・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

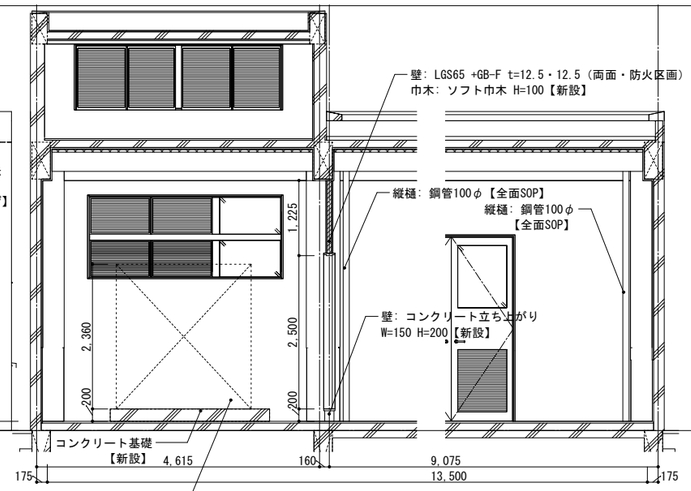
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 機械室（１） 詳細図（既存）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-220



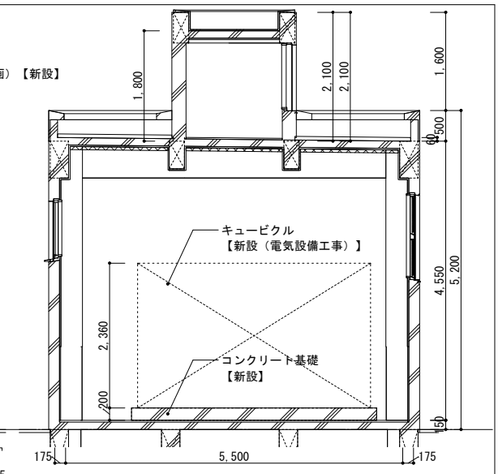
北側立面図（改修） S=1/100



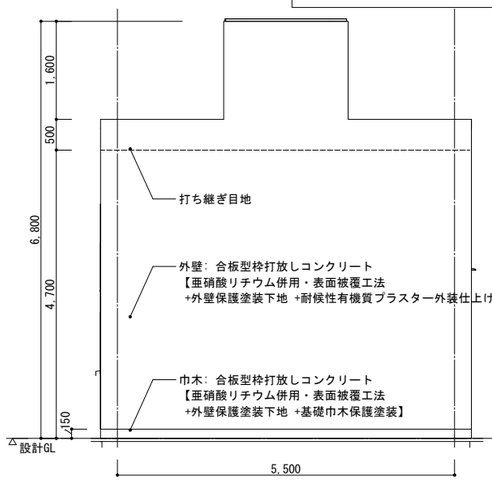
東側立面図（改修） S=1/100



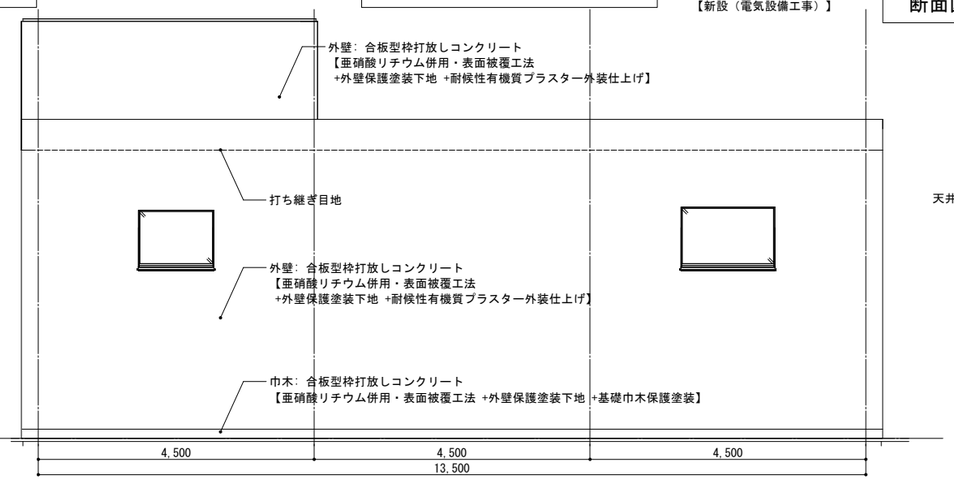
断面図Ａ（改修） S=1/100



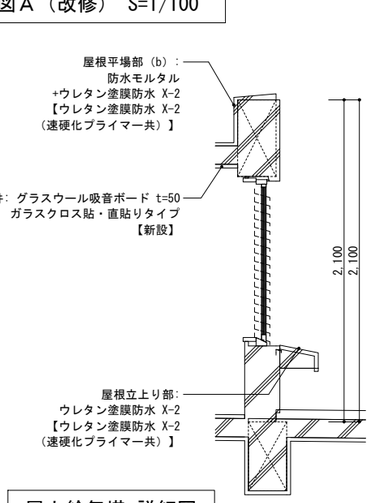
断面図Ｂ（改修） S=1/100



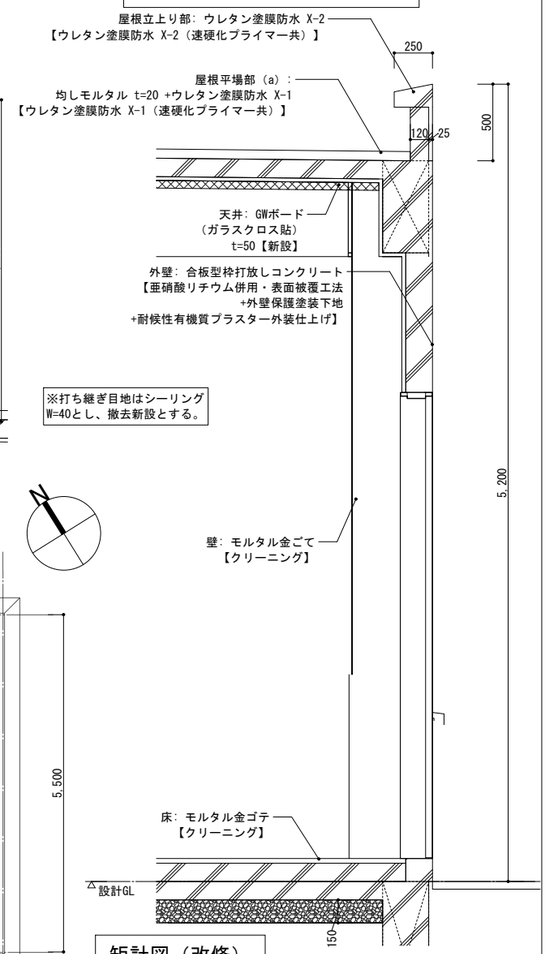
西側立面図（改修） S=1/100



南側立面図（改修） S=1/100

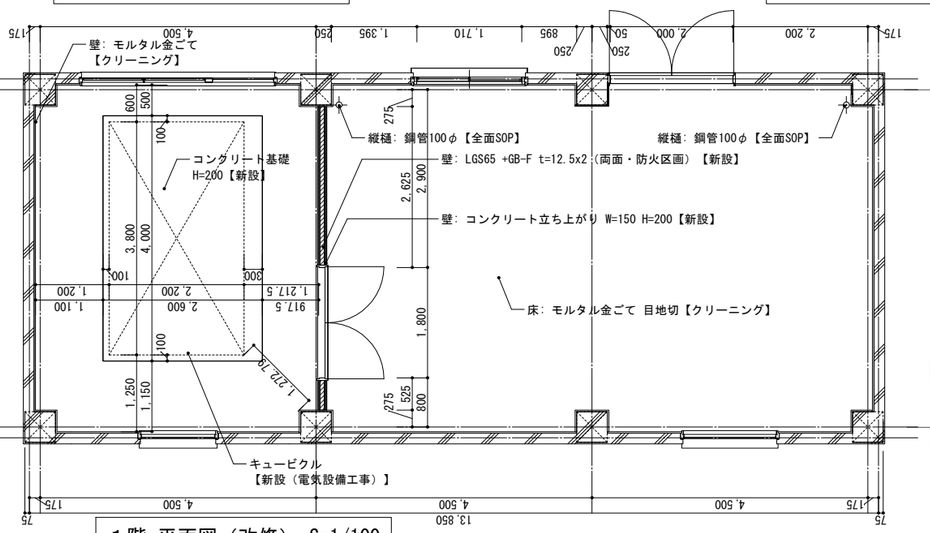


屋上給気塔 詳細図
（改修） S=1/40

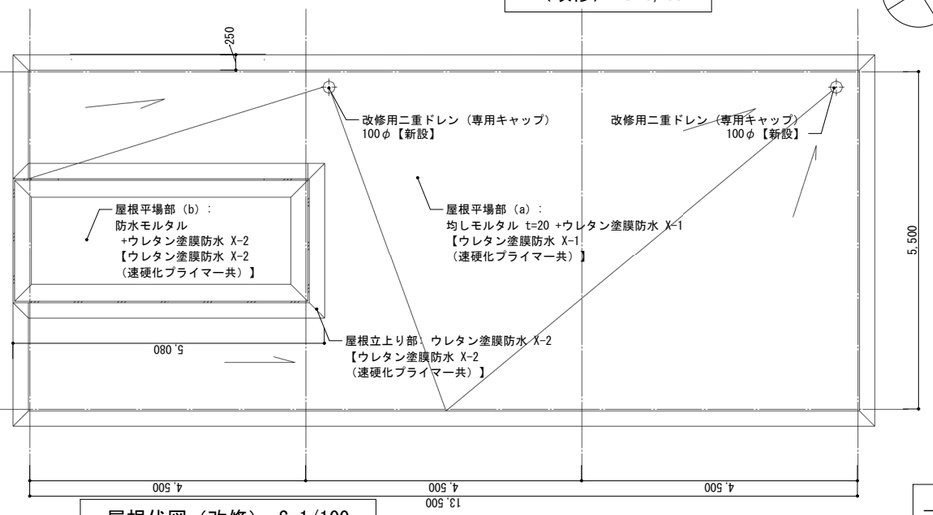


※打ち継ぎ目地はシーリング
W=40とし、撤去新設とする。

矩計図（改修）
S=1/40



１階 平面図（改修） S=1/100



屋根伏図（改修） S=1/100

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

改修

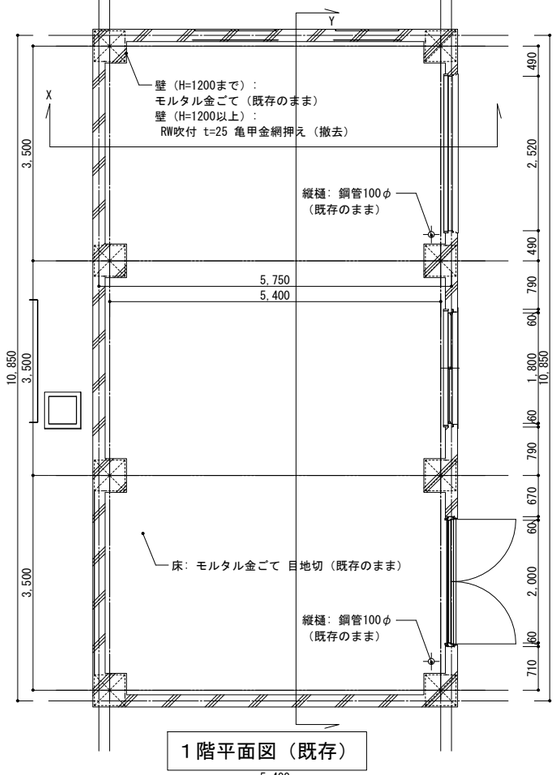
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

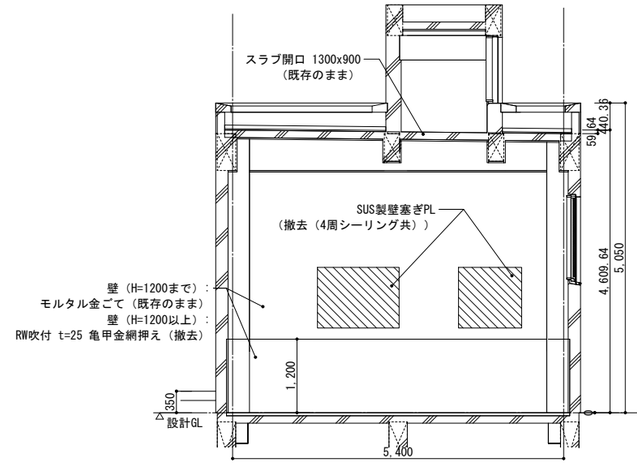
特記

・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

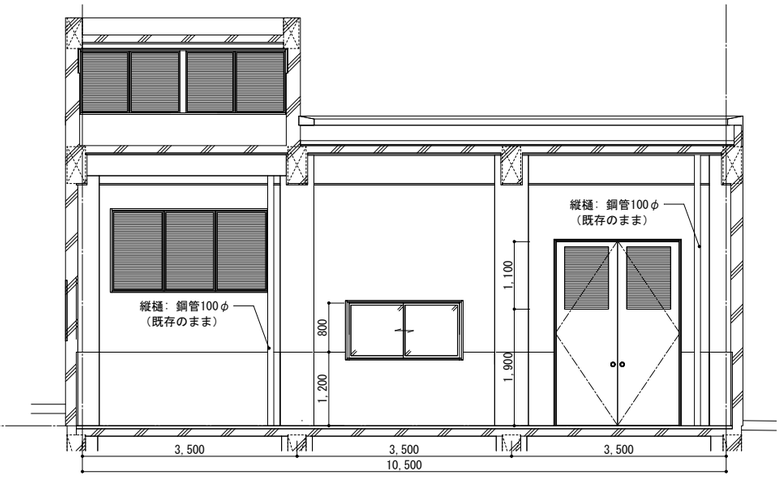
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 防災備蓄室 詳細図（改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-221



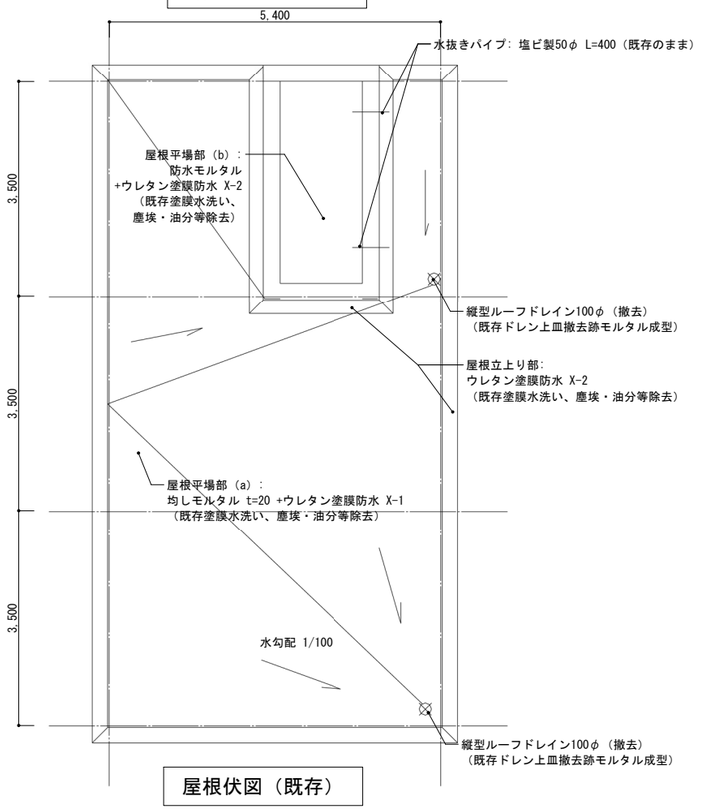
1階平面図（既存）



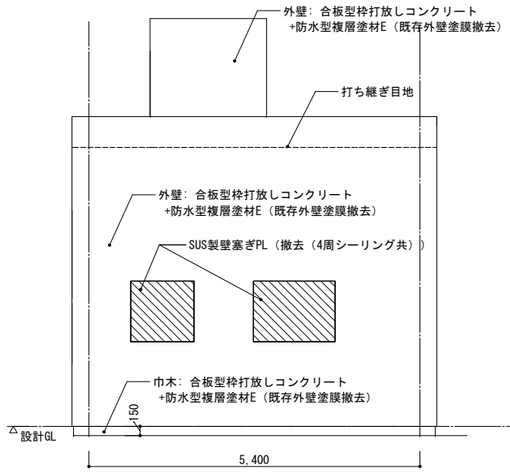
X-X'断面図（既存）



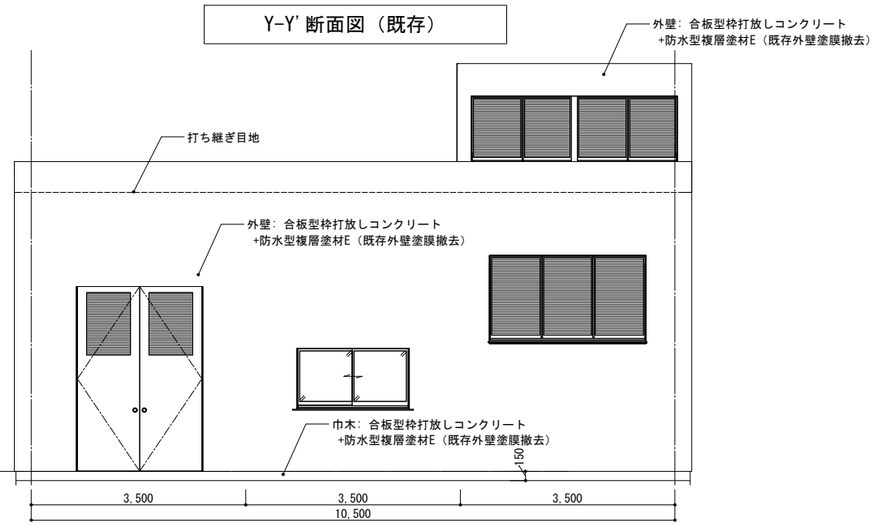
Y-Y'断面図（既存）



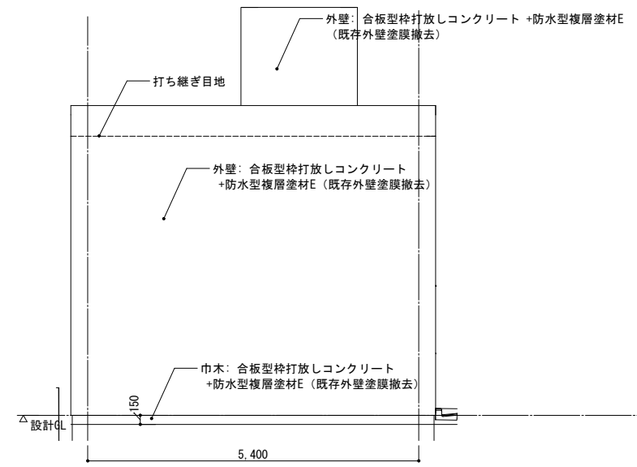
屋根伏図（既存）



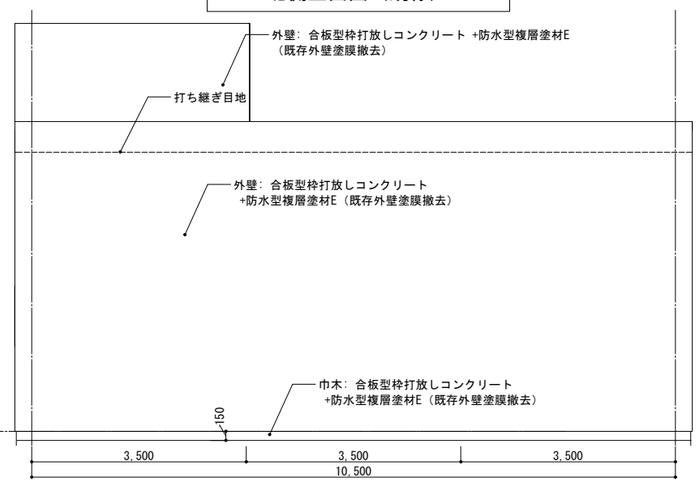
西側立面図（既存）



北側立面図（既存）



東側立面図（既存）



南側立面図（既存）

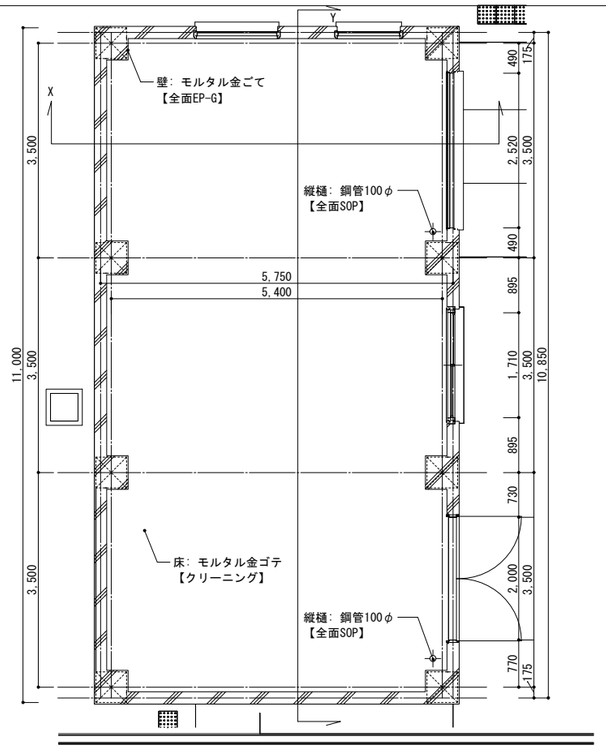
※打ち継ぎ目地はシーリング
W=40とし、撤去新設とする。

既存

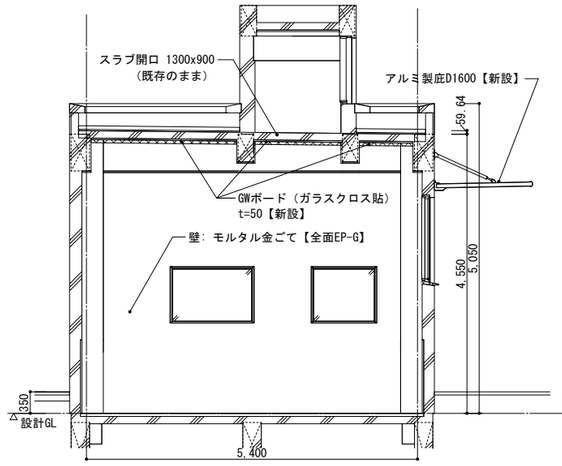
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称
埼玉県(1)第11789号					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。 ・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3棟体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。	23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡							図面内容：機械室（２） 詳細図（既存）

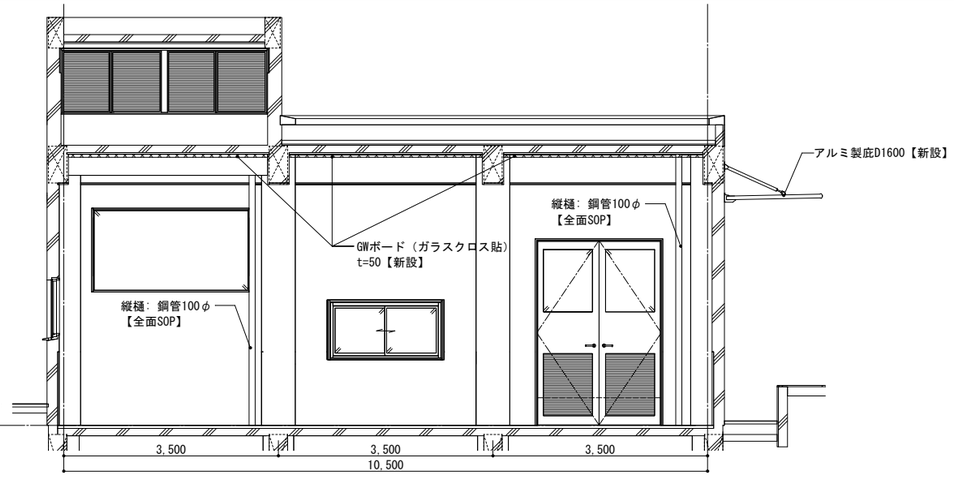
縮尺	図面区分	図面番号
A3:S=1/100	建築意匠	A-222



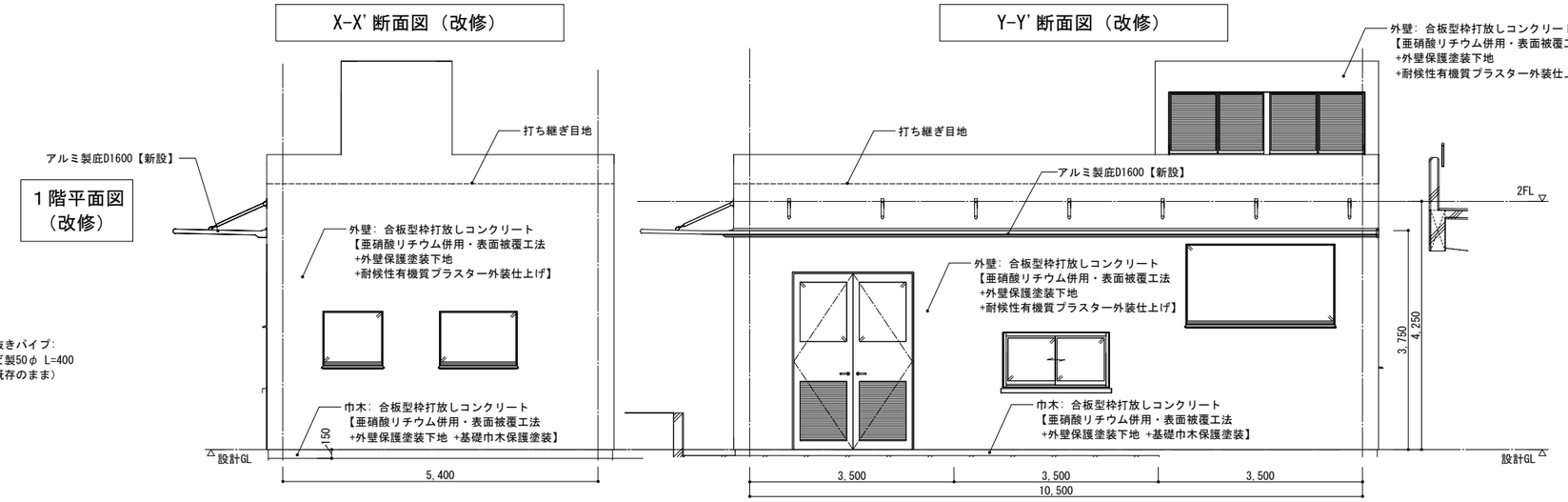
1階平面図
（改修）



X-X'断面図（改修）

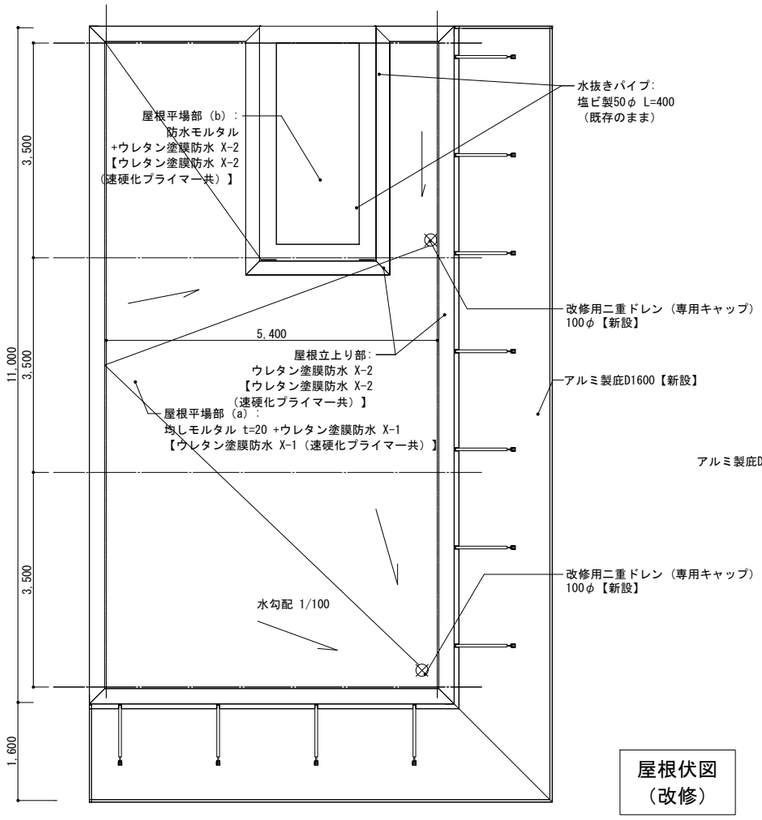


Y-Y'断面図（改修）

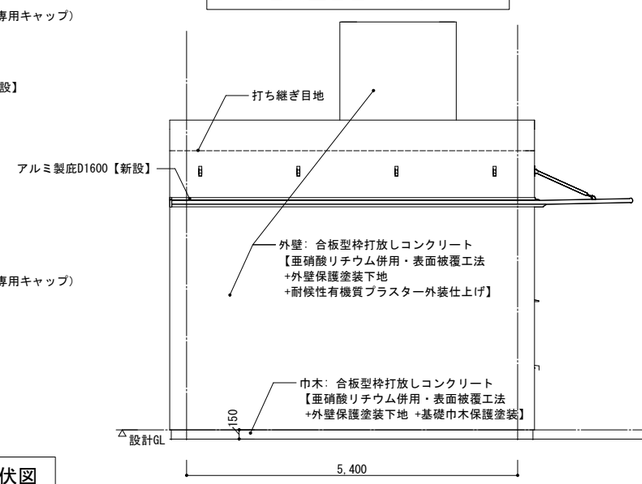


西側立面図（改修）

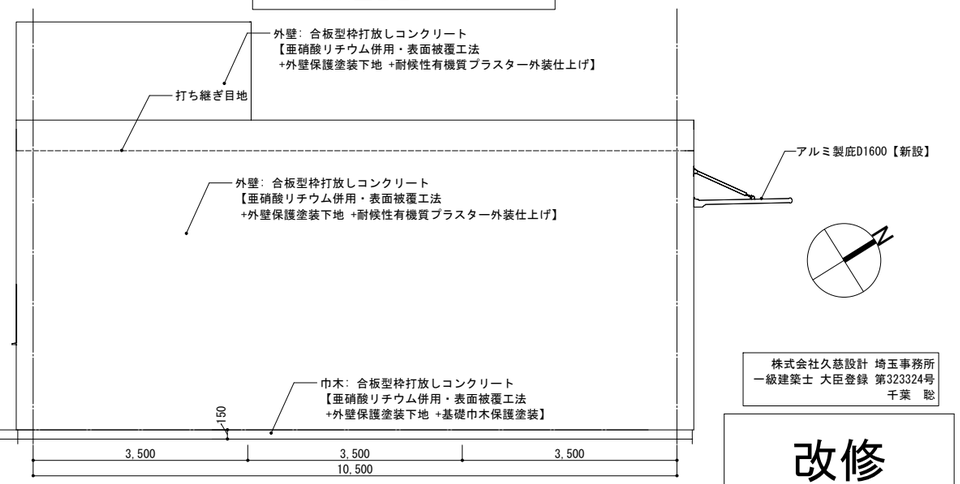
北側立面図（改修）



屋根伏図
（改修）



東側立面図（改修）



南側立面図（改修）

※打ち継ぎ目地はシーリング
W=40とし、撤去新設とする。

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

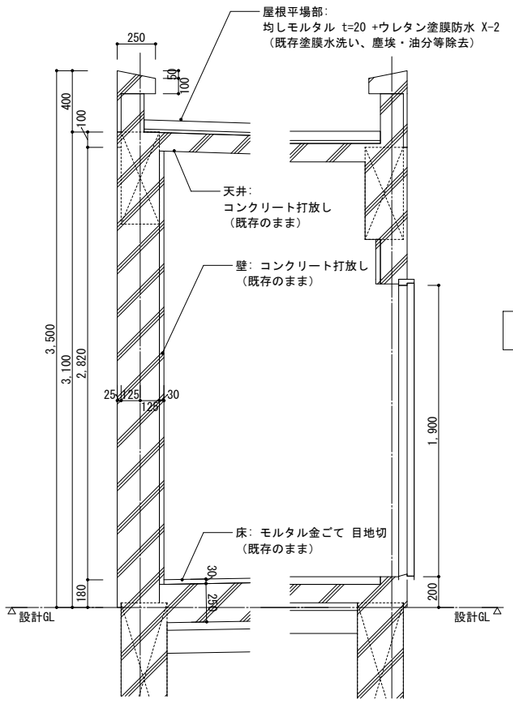
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

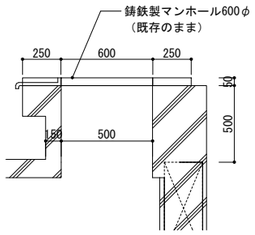
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

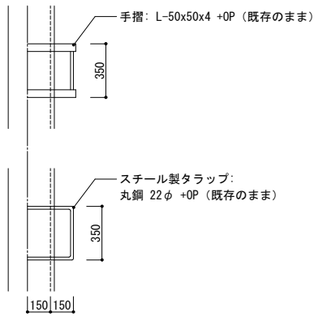
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 外部倉庫 詳細図（改修）	縮尺 A3:S=1/100	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-223



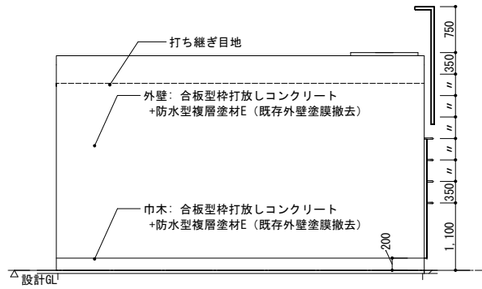
断面詳細図（既存） S=1/40



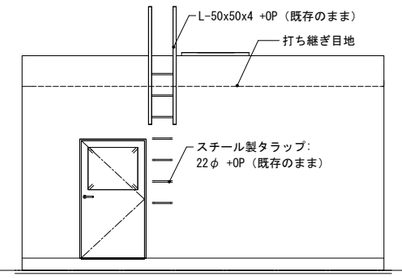
マンホール詳細図（既存） S=1/40



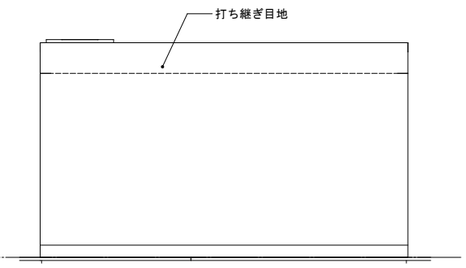
外部タラップ詳細図（既存） S=1/40



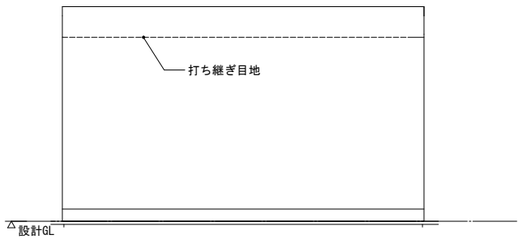
東側立面図（既存） S=1/100



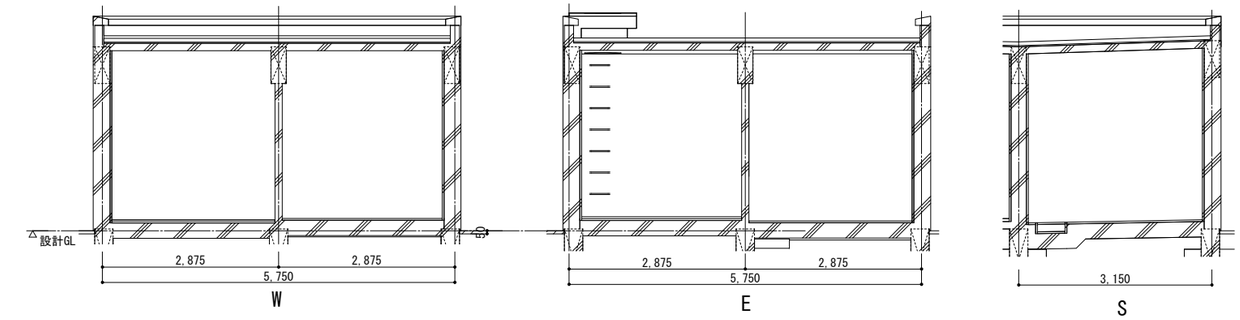
北側立面図（既存） S=1/100

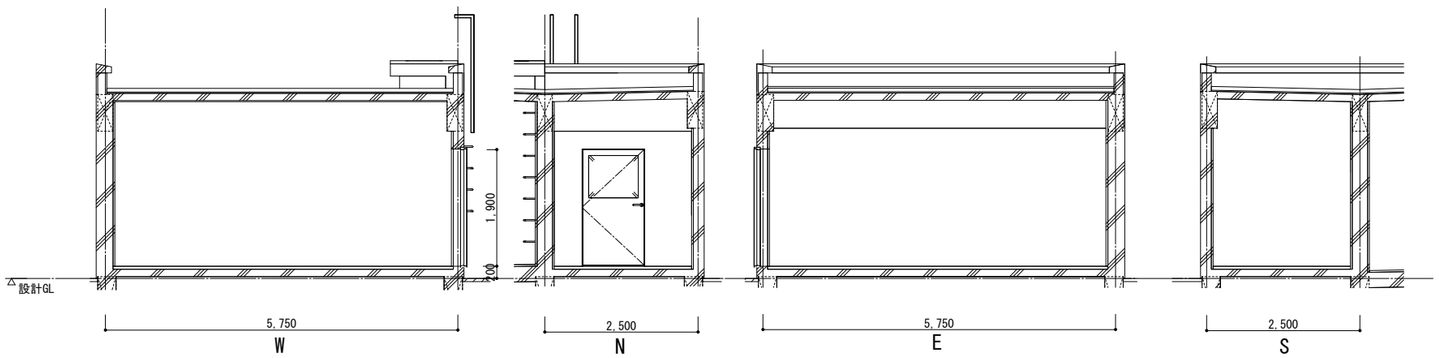


西側立面図（既存） S=1/100

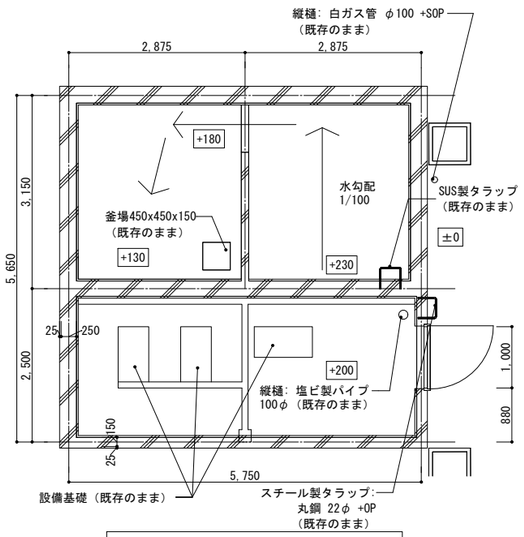


南側立面図（既存） S=1/100

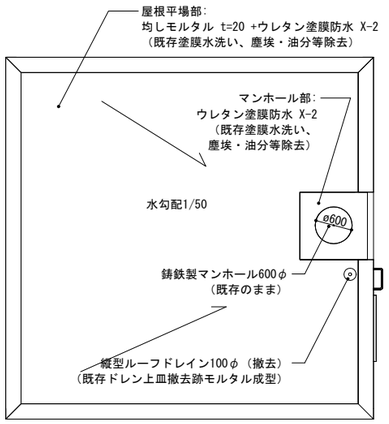




展開図（既存） S=1/100



平面図（既存） S=1/100



屋根伏図（既存） S=1/100

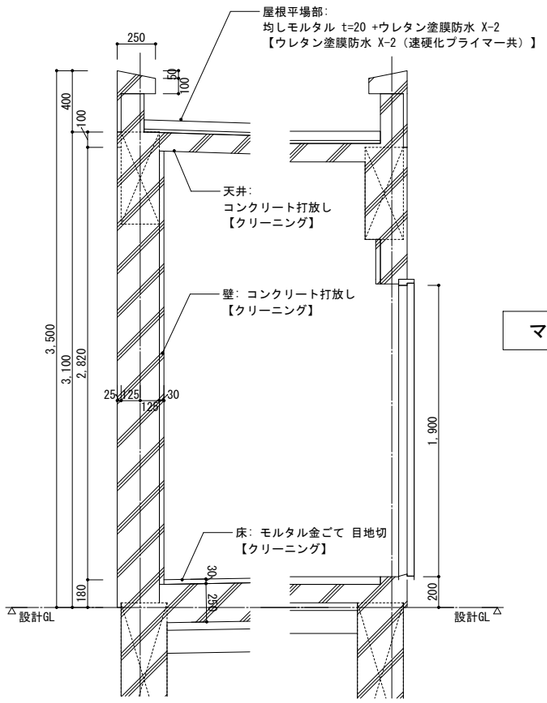
※打ち継ぎ目地はシーリング
W=40とし、撤去新設とする。

既存

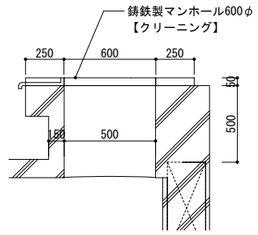
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・工事範囲外の部分であってもクリーニングを行うこと。 ・各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。調査箇所は3検体（校舎棟 2階屋上、校舎棟 R階屋上、校舎棟 各階便所）とする。調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

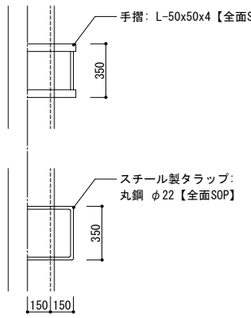
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 ポンプ室 詳細図（既存）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-224



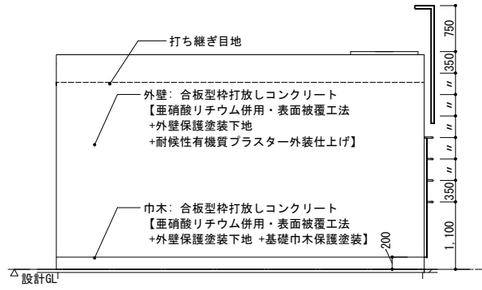
断面詳細図（改修） S=1/40



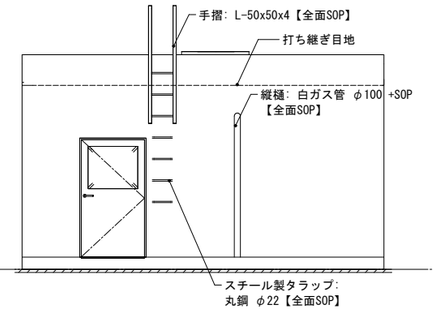
マンホール詳細図（改修） S=1/40



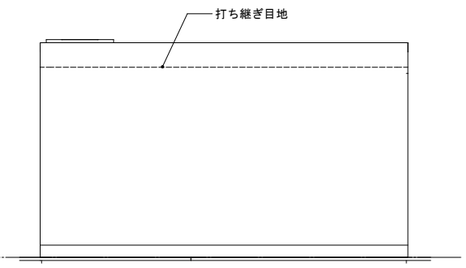
外部タラップ詳細図（改修） S=1/40



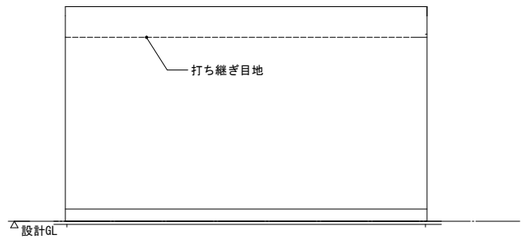
東側立面図（改修） S=1/100



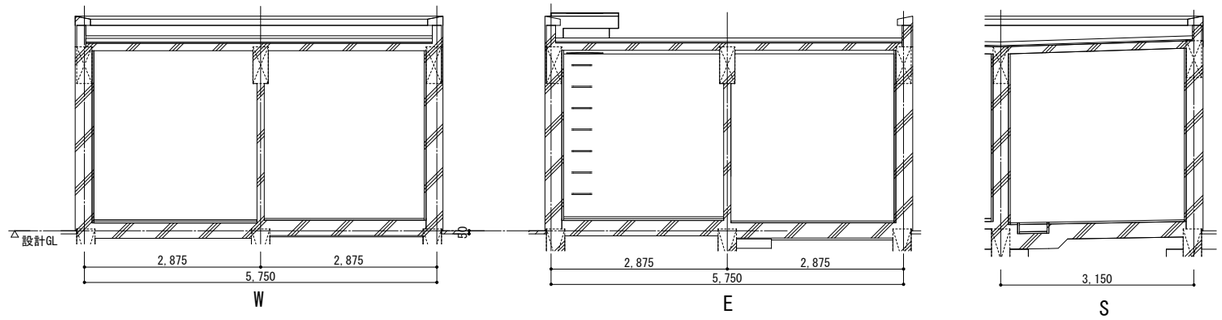
北側立面図（改修） S=1/100

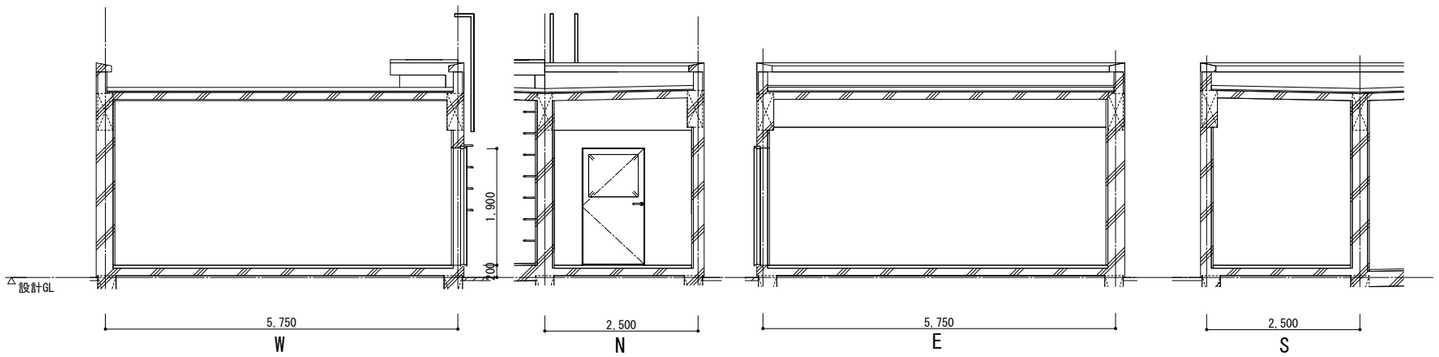


西側立面図（改修） S=1/100

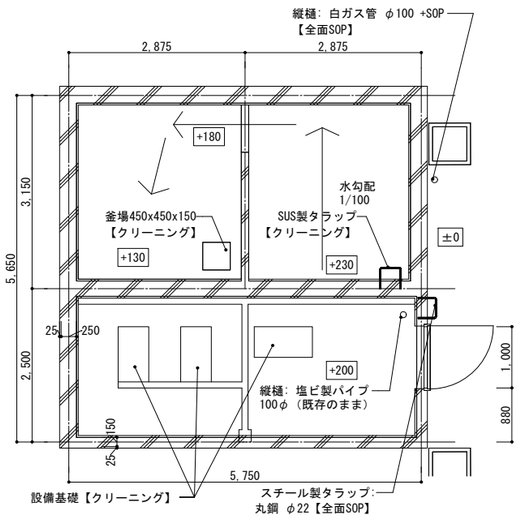


南側立面図（改修） S=1/100

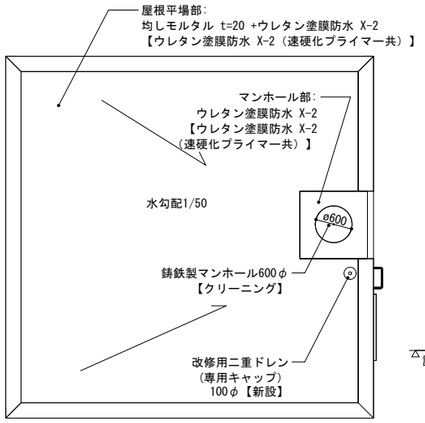




展開図（改修） S=1/100



平面図（改修） S=1/100



屋根伏図（改修） S=1/100

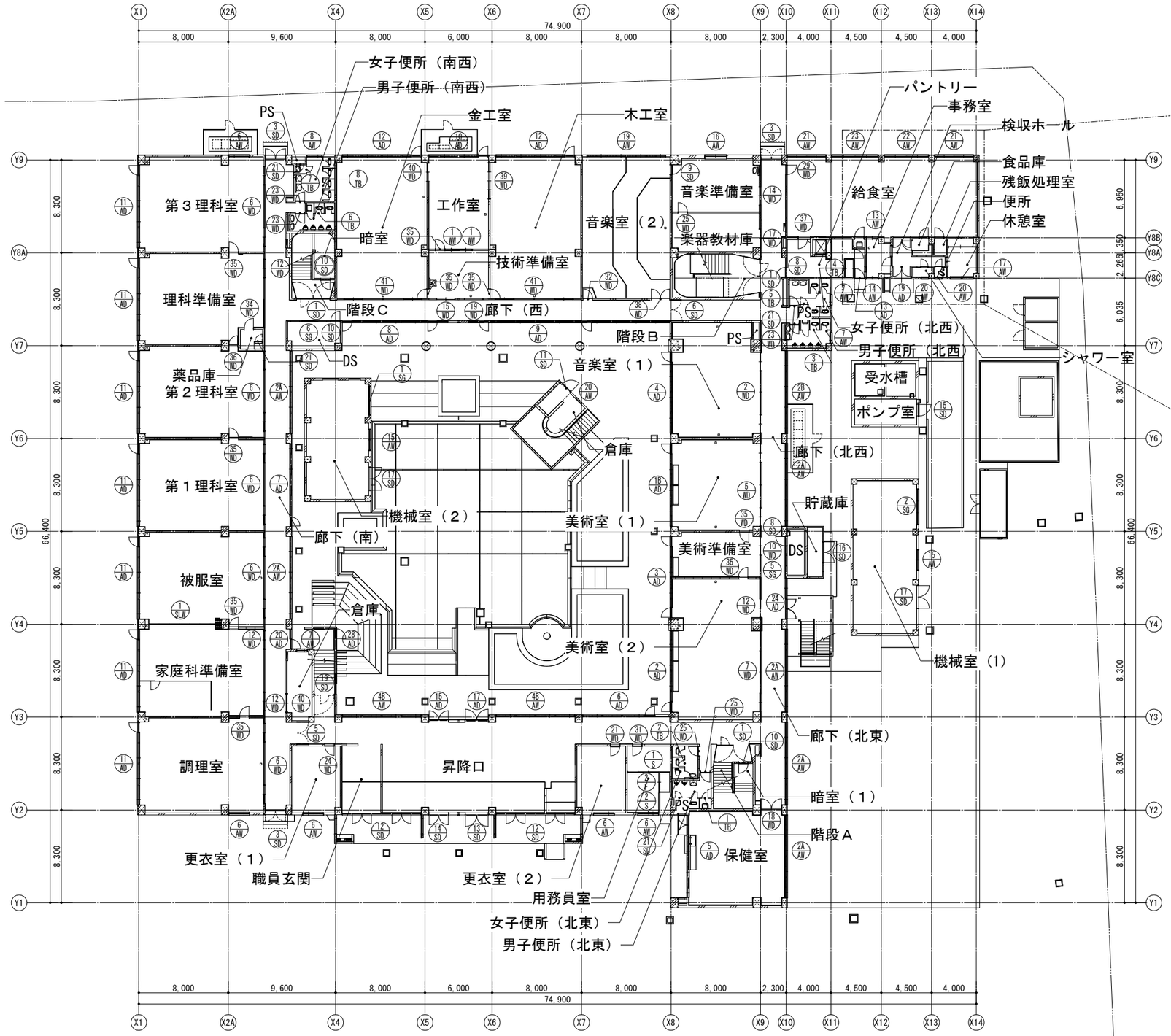
※打ち継ぎ目地はシーリング
W=40とし、撤去新設とする。

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

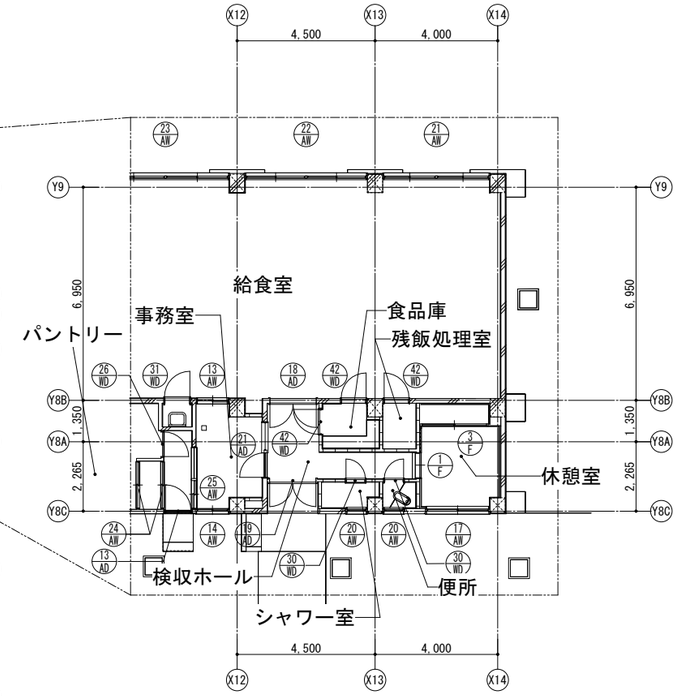
改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

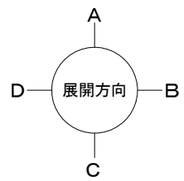
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称	
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。	23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	
							図面内容 ポンプ室 詳細図（改修）	縮尺 図示による / 図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-225



建具キープラン１階（既存） S=1/400

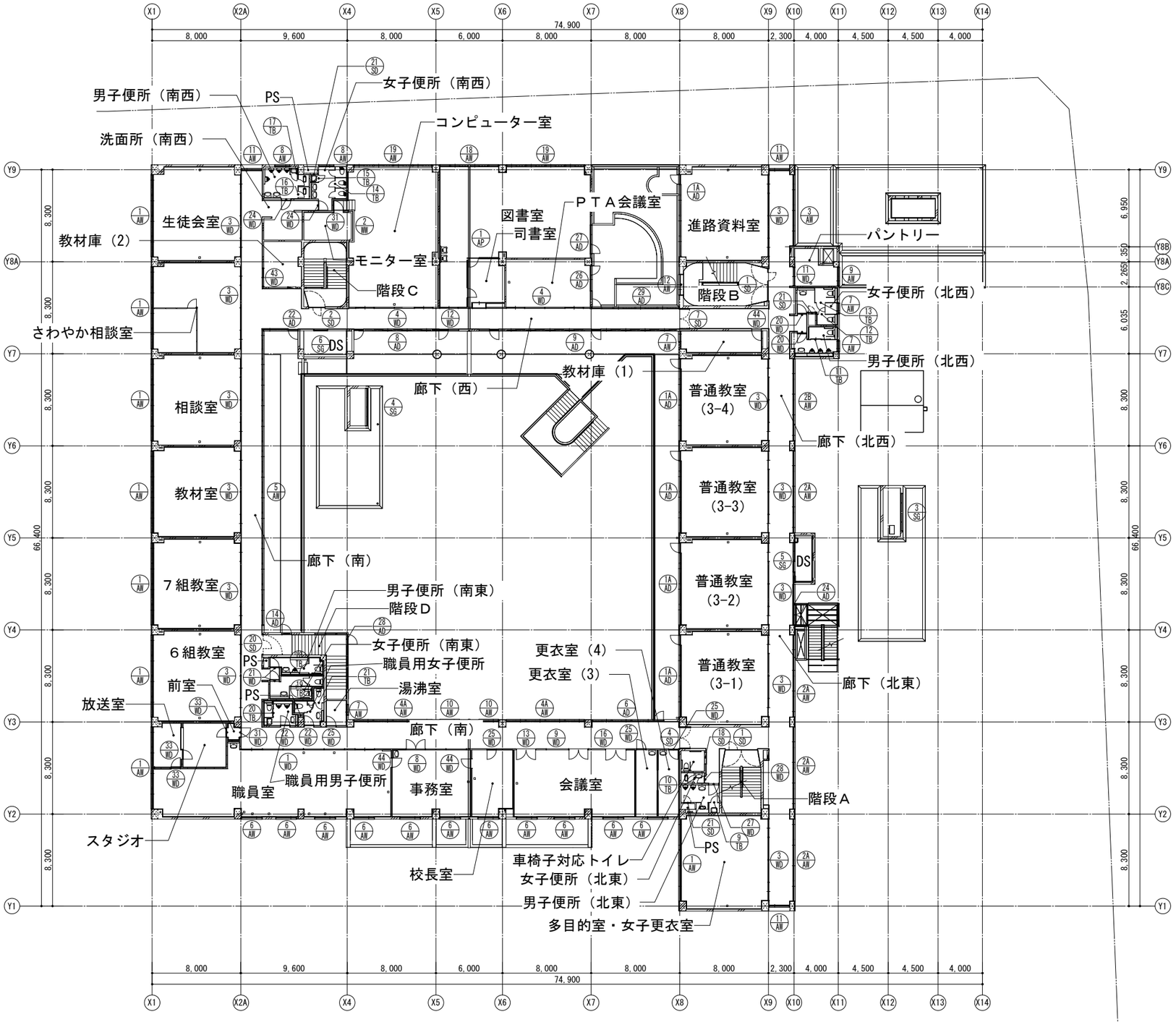


建具キープラン１階（一部拡大） （既存） S=1/200



既存

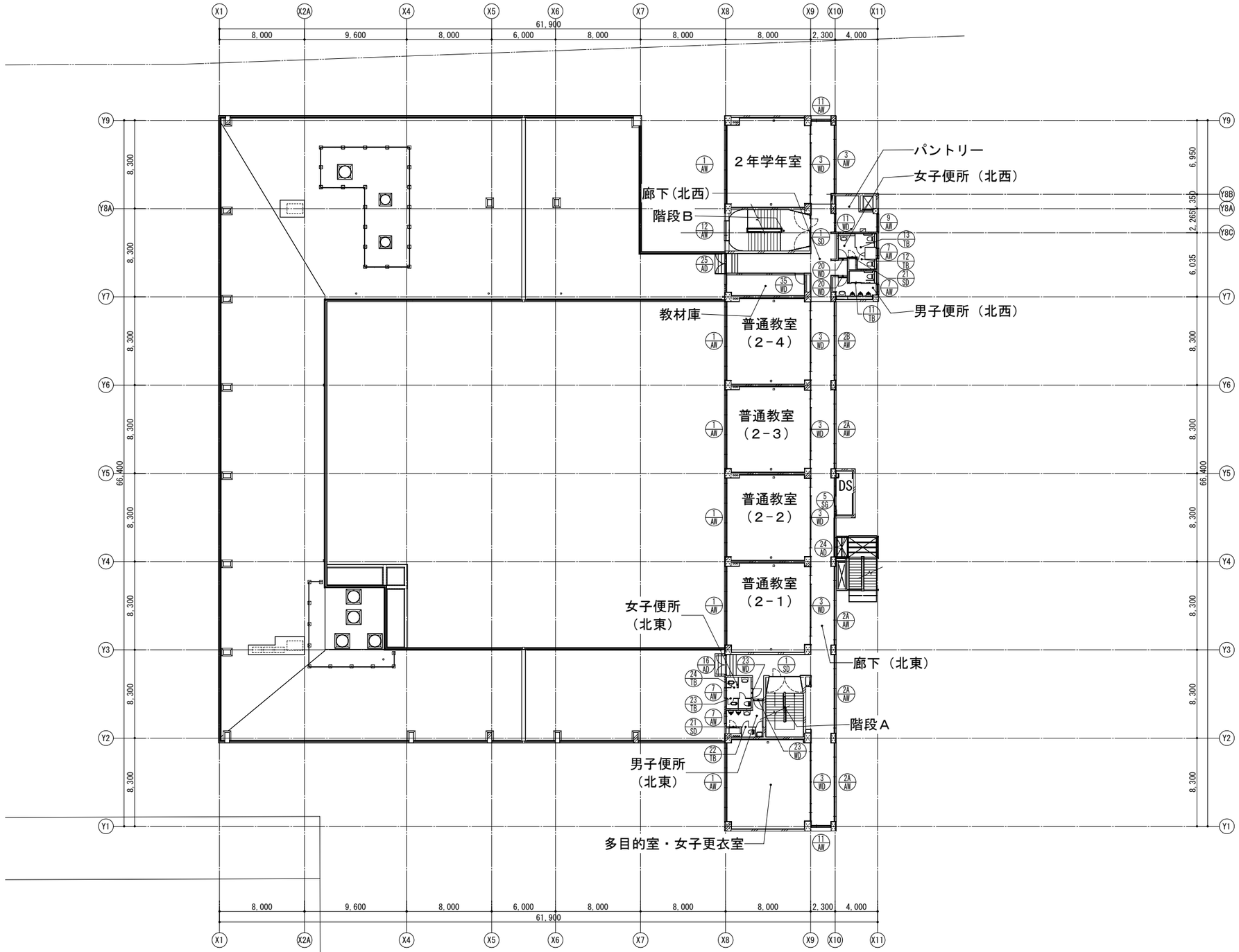
KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事
								図面内容 建具キープラン１階（既存）
							縮尺 図示による	図面区分 建築意匠
								図面番号 A-226

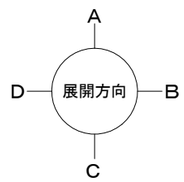


建具キープラン２階（既存）

既存

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号 23110
工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事							
図面内容 建具キープラン２階（既存）	縮尺 A3:S=1/400	図面区分 建築意匠	図面番号 A-227				

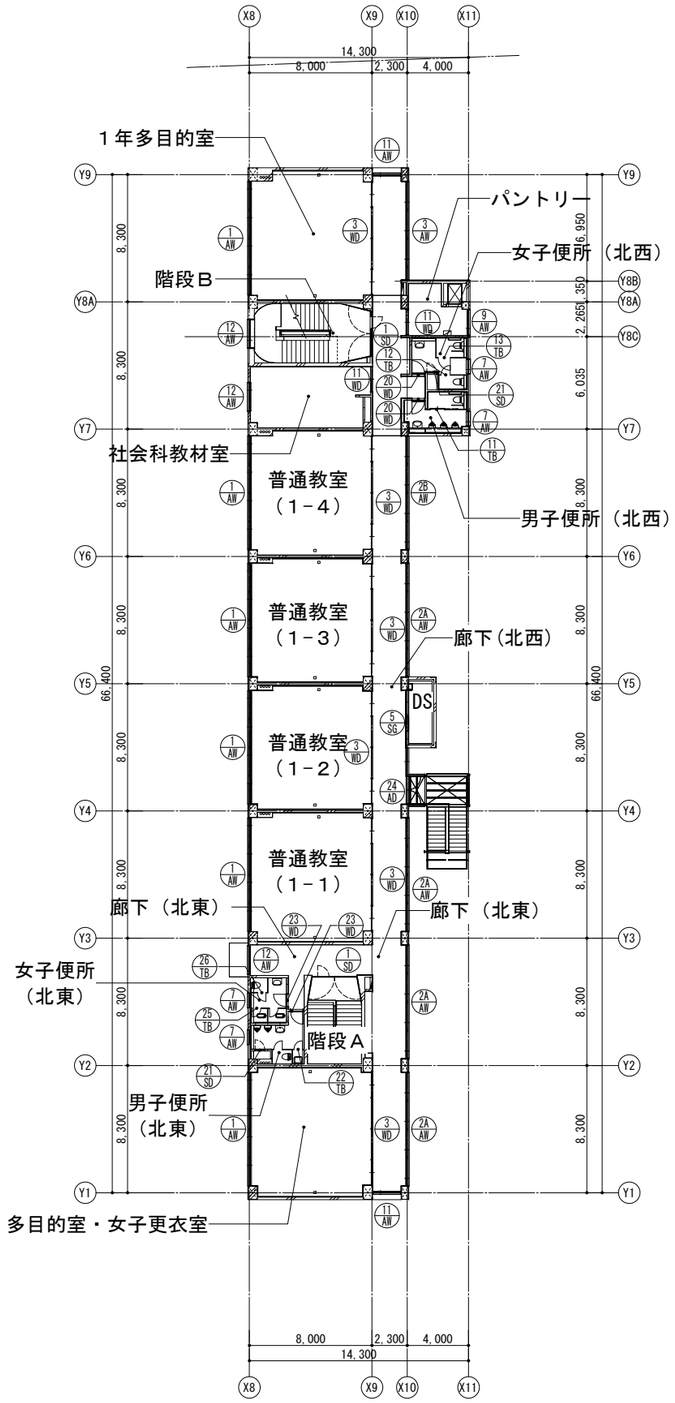




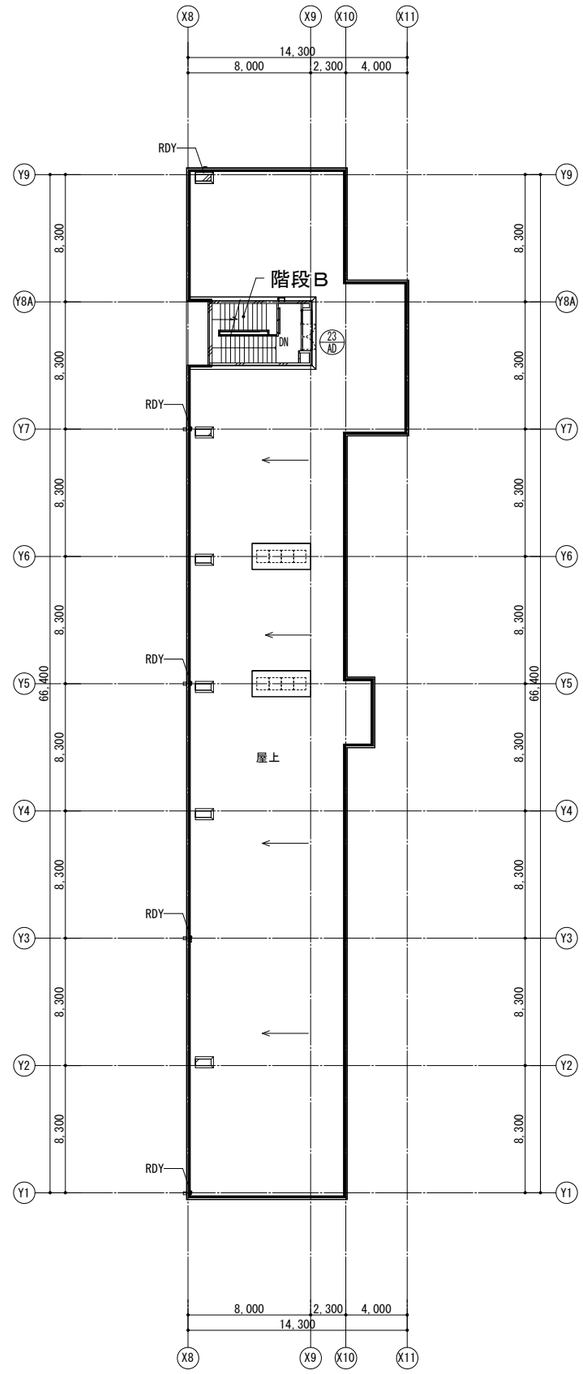
建具キープラン３階（既存）

既存

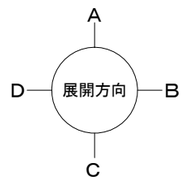
KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事
							図面内容 建具キープラン３階（既存）	縮尺 A3:S=1/400
							図面区分 建築意匠	図面番号 A-228

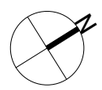


建具キープラン４階（既存）



建具キープランＲ階（既存）

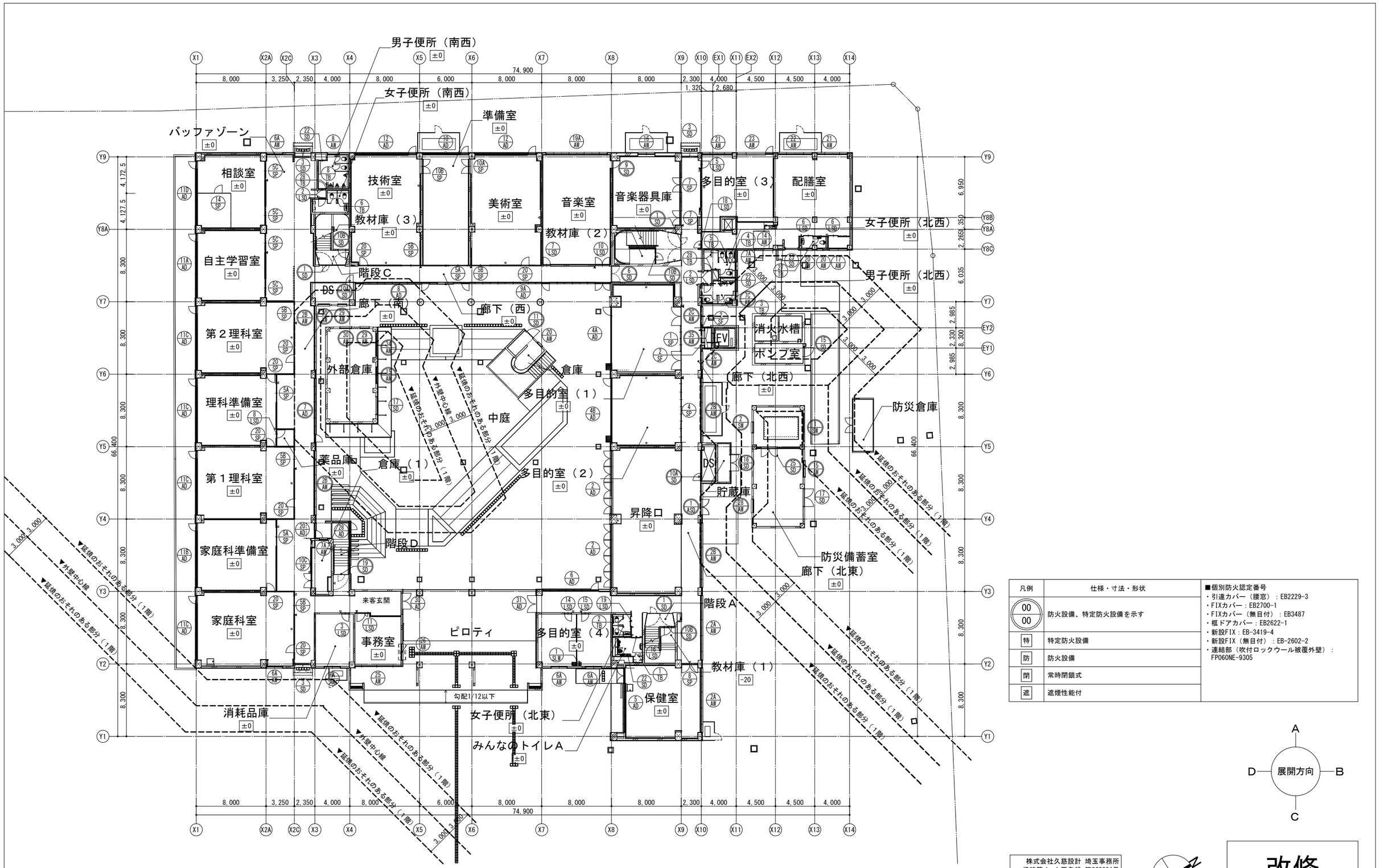




既存

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称		
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡						23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
							図面内容 建具キープラン４階・Ｒ階（既存）	縮尺 A3:S=1/400	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-229



建具キープラン１階（改修）

凡例	仕様・寸法・形状	■個別防火認定番号
00/00	防火設備、特定防火設備を示す	・引違カバー（腰窓）：EB2229-3 ・FIXカバー：EB2700-1 ・FIXカバー（無目付）：EB3487 ・框ドアカバー：EB2622-1 ・新設FIX：EB-3419-4 ・新設FIX（無目付）：EB-2602-2 ・連結部（吹付ロックウール被覆外壁）：FP060NE-9305
特	特定防火設備	
防	防火設備	
閉	常時閉鎖式	
遮	遮煙性能付	

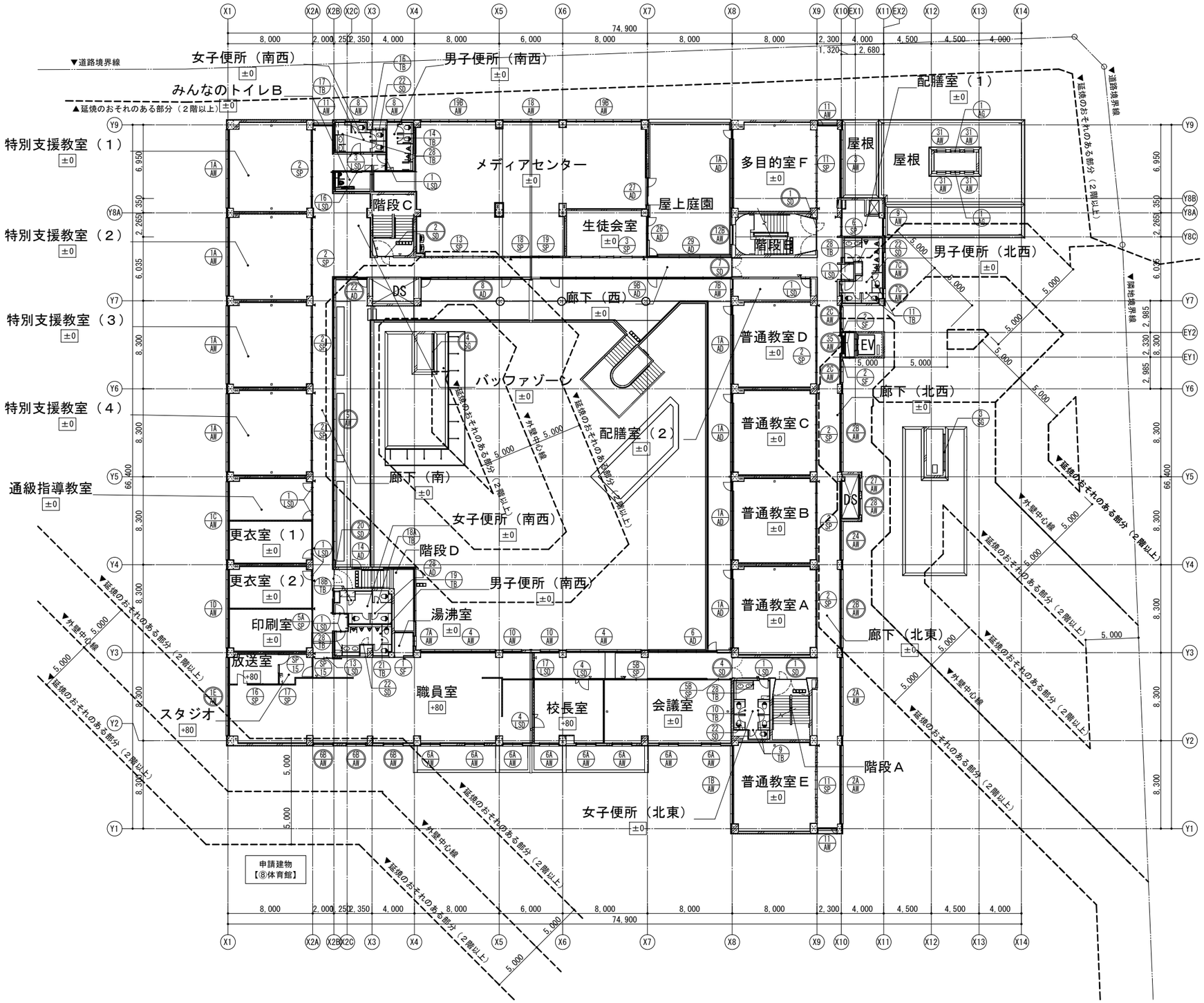
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

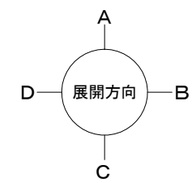
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 建具キープラン１階（改修）	縮尺 A3:S=1/400	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-230



建具キープラン２階（改修）

凡例	仕様・寸法・形状
00/00	防火設備、特定防火設備を示す
特	特定防火設備
防	防火設備
閉	常時閉鎖式
遮	遮煙性能付

■個別防火認定番号
・引違カバー（腰窓）：EB2229-3
・FIXカバー：EB2700-1
・FIXカバー（無目付）：EB3487
・框ドアカバー：EB2622-1
・新設FIX：EB-3419-4
・新設FIX（無目付）：EB-2602-2
・連結部（吹付ロックウール被覆外壁）：FP060NE-9305



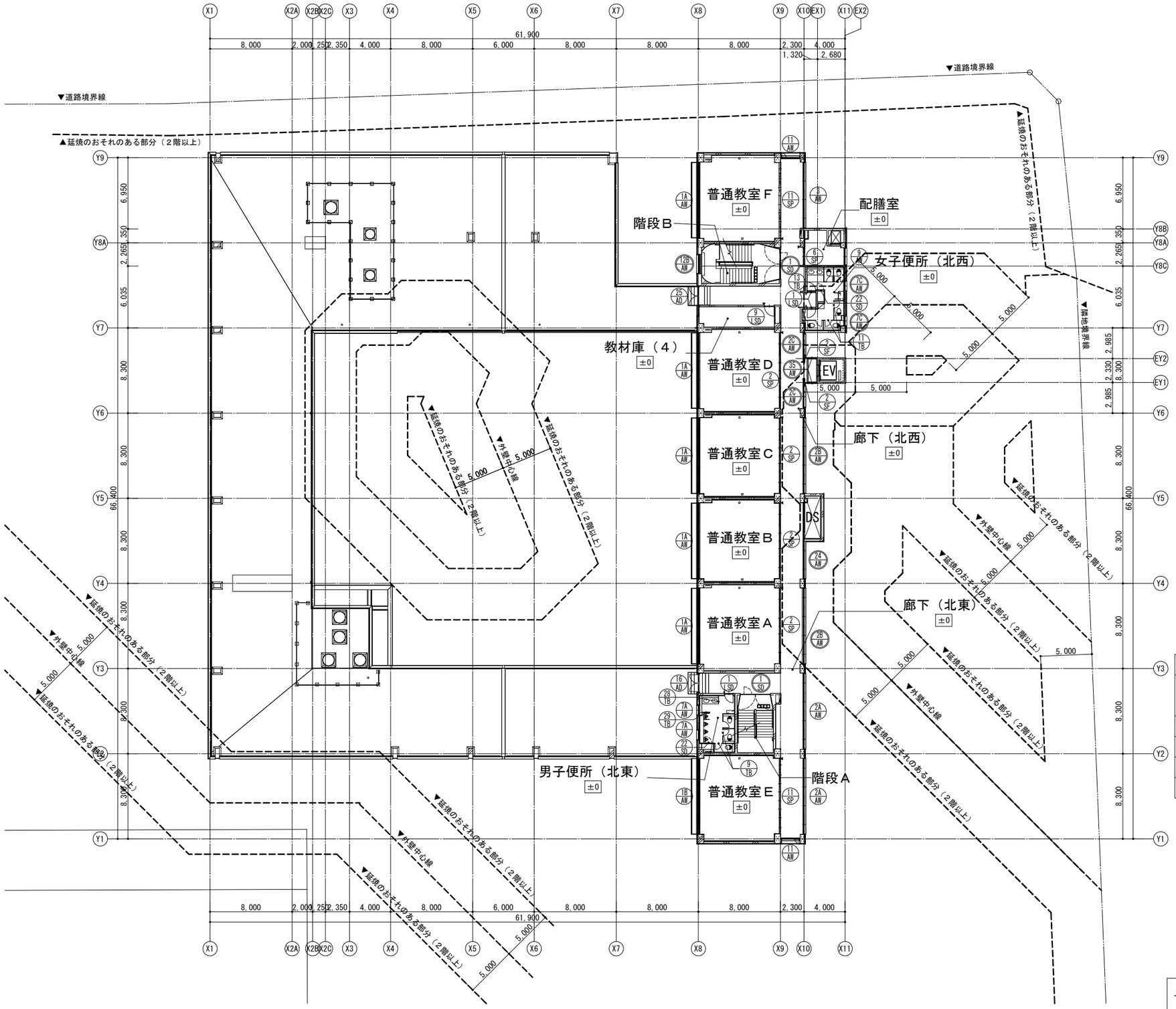
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

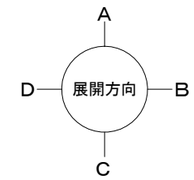
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 建具キープラン２階（改修）	縮尺 A3:S=1/400	図面区分 建築意匠 図面番号 A-231



凡例	仕様・寸法・形状
00/00	防火設備、特定防火設備を示す
特	特定防火設備
防	防火設備
閉	常時閉鎖式
遮	遮煙性能付

■個別防火認定番号
- 引違カバー（腰窓）：EB2229-3
- FIXカバー：EB2700-1
- FIXカバー（無目付）：EB3487
- 框ドアカバー：EB2622-1
- 新設FIX：EB-3419-4
- 新設FIX（無目付）：EB-2602-2
- 連結部（吹付ロックウール被覆外壁）：FP060NE-9305



建具キープラン３階（改修）

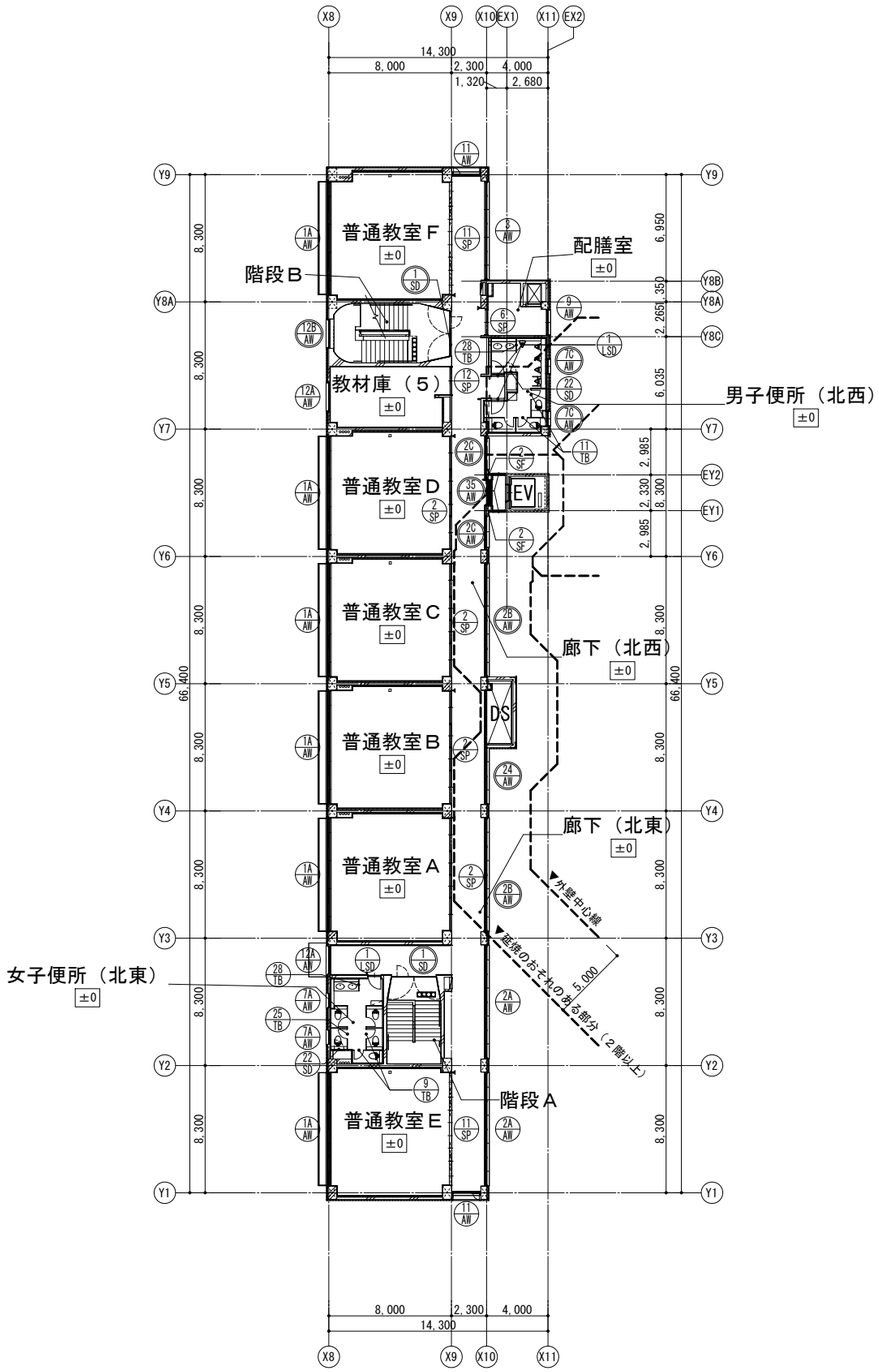
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

改修

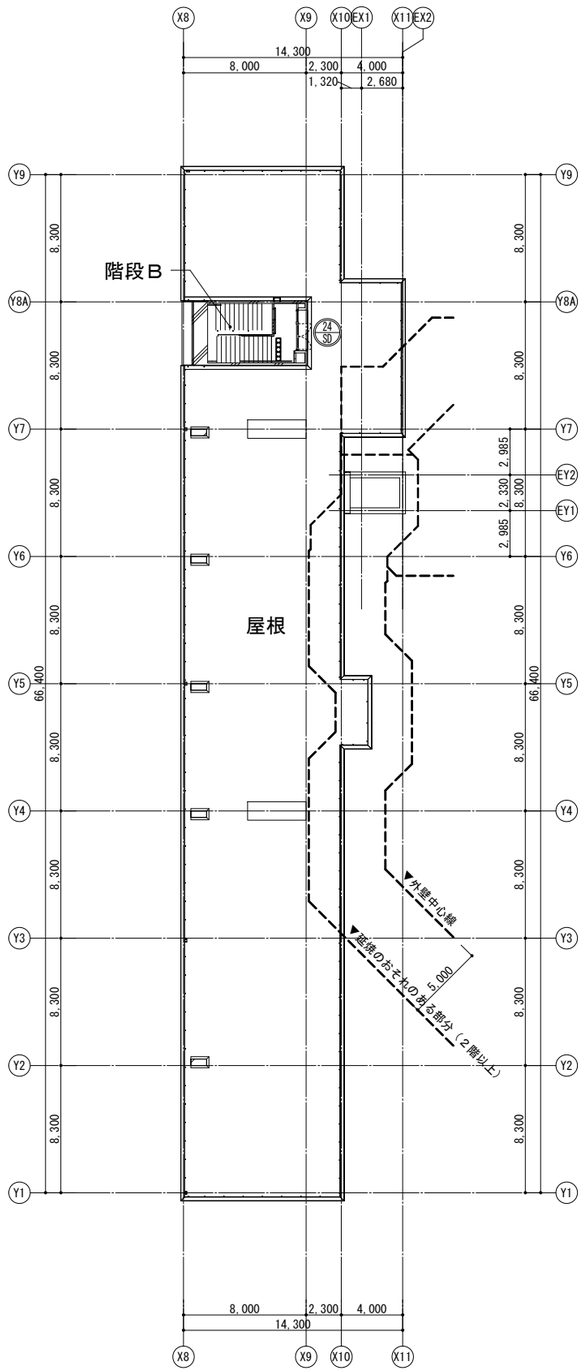
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 建具キープラン３階（改修）	縮尺 A3:S=1/400	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-232

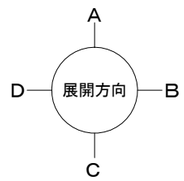


建具キープラン４階（改修）



建具キープランＲ階（改修）

凡例	仕様・寸法・形状	■個別防火認定番号
00/00	防火設備、特定防火設備を示す	・引違カバー（腰窓）：EB2229-3 ・FIXカバー：EB2700-1 ・FIXカバー（無目付）：EB3487 ・框ドアカバー：EB2622-1 ・新設FIX：EB-3419-4 ・新設FIX（無目付）：EB-2602-2 ・連結部（吹付ロックウール被覆外壁）：FP060NE-9305
特	特定防火設備	
防	防火設備	
閉	常時閉鎖式	
遮	遮煙性能付	



株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 建具キープラン４階・Ｒ階（改修）	縮尺 A3:S=1/400	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-233

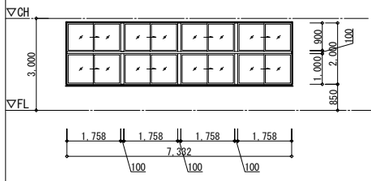
既存

記号・名称	1 AW 連窓片引き段窓（撤去（枠残し））			
場所	数量	2～4階 各室（※）		20
仕上	ガラス	アルミ（アルマイト仕上）	W-6.8	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		附属金物一式		
備考		防音仕様		

（※）場所リスト

2階	多目的室・女子更衣室、職員室、放送室、6組教室、7組教室 教材室、相談室、さわやか相談室、生徒会室
3階	多目的室・女子更衣室、普通教室、2年学年室
4階	多目的室・女子更衣室、普通教室、1年多目的室

姿図



改修

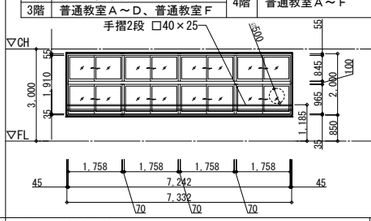
1A AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】

記号・名称	1A AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】			
場所	数量	2～4階 各室（※）		15
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

（※）場所リスト

2階	特別支援学級（１）～（４）	4階	普通教室Ａ～Ｆ
3階	普通教室Ａ～Ｄ、普通教室Ｆ		

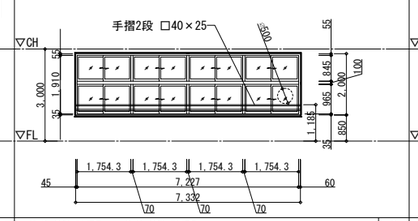
姿図



1B AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】

記号・名称	1B AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】			
場所	数量	2階 普通教室Ｅ、3階 普通教室Ｅ		2
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

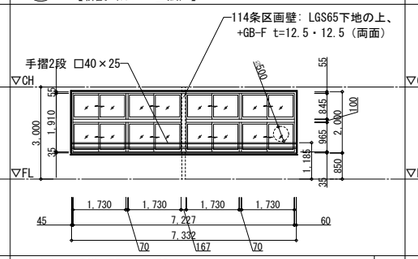
姿図



1C AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】

記号・名称	1C AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】			
場所	数量	2階 通級指導教室・更衣室（１）		1
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、壁取り合い金物 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

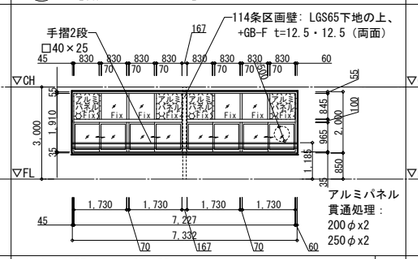
姿図



1D AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】

記号・名称	1D AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】			
場所	数量	2階 更衣室（２）・印刷室		1
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4・アルミパネル t=4.0	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、壁取り合い金物 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

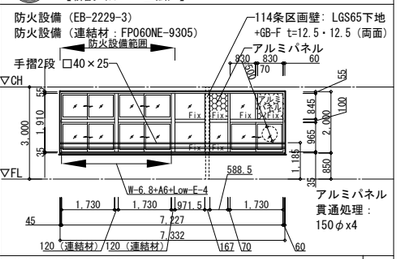
姿図



1E AW 連窓引違い段窓（一部防火設備）【新設（カバー工法）】

記号・名称	1E AW 連窓引違い段窓（一部防火設備）【新設（カバー工法）】			
場所	数量	2階 放送室・職員室		1
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4・W-6.8+A6+Low-E-4・アルミパネル t=4.0	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、壁取り合い金物 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

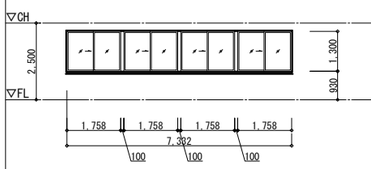
姿図



2A AW 片引き連窓（撤去（枠残し））

記号・名称	2A AW 片引き連窓（撤去（枠残し））			
場所	数量	1～4階 廊下		18
仕上	ガラス	アルミ（アルマイト仕上）	W-6.8	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		附属金物一式		
備考		防音仕様		

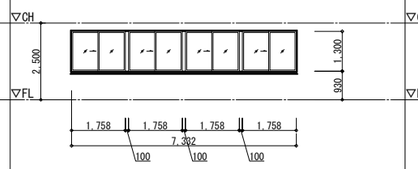
姿図



2B AW 片引き連窓（撤去）

記号・名称	2B AW 片引き連窓（撤去）			
場所	数量	1～4階 廊下		4
仕上	ガラス	アルミ（アルマイト仕上）	W-6.8	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		附属金物一式		
備考		防音仕様		

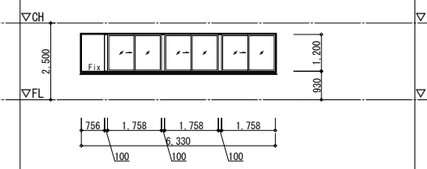
姿図



3 AW 片引き連窓（撤去（枠残し））

記号・名称	3 AW 片引き連窓（撤去（枠残し））			
場所	数量	2～4階 廊下		3
仕上	ガラス	アルミ（アルマイト仕上）	FL-5.0	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		附属金物一式		
備考		防音仕様		

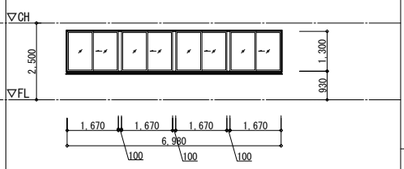
姿図



4A AW 片引き連窓（撤去（枠残し））

記号・名称	4A AW 片引き連窓（撤去（枠残し））			
場所	数量	2階 廊下		2
仕上	ガラス	アルミ（アルマイト仕上）	FL-5.0	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		附属金物一式		
備考		防音仕様		

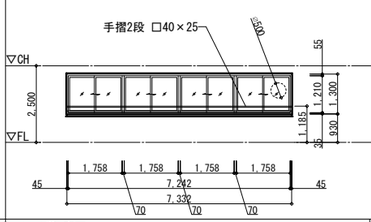
姿図



2A AW 引違い連窓【新設（カバー工法）】

記号・名称	2A AW 引違い連窓【新設（カバー工法）】			
場所	数量	1～4階 廊下		8
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

姿図

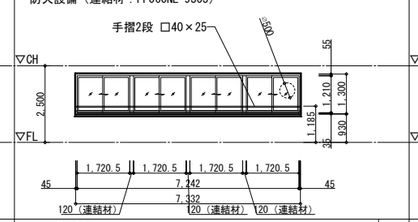


2B AW 引違い連窓（防火設備）【新設（カバー工法）】

記号・名称	2B AW 引違い連窓（防火設備）【新設（カバー工法）】			
場所	数量	1～4階 廊下		10
仕上	ガラス	アルミ	W-6.8+A6+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

防火設備（EB-2229-3）
防火設備（連結材：FP060NE-9305）

姿図

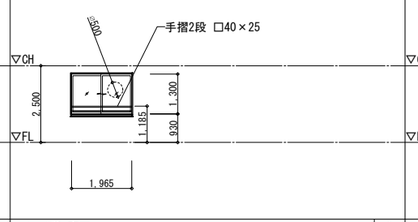


2C AW 引違い連窓（防火設備）【新設】

記号・名称	2C AW 引違い連窓（防火設備）【新設】			
場所	数量	1～4階 廊下		8
仕上	ガラス	アルミ	W-6.8+A6+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

防火設備（EB-3245-1）

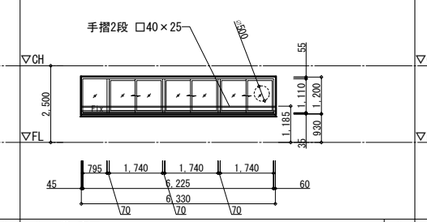
姿図



3 AW 引違い連窓【新設（カバー工法）】

記号・名称	3 AW 引違い連窓【新設（カバー工法）】			
場所	数量	2～4階 廊下		3
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

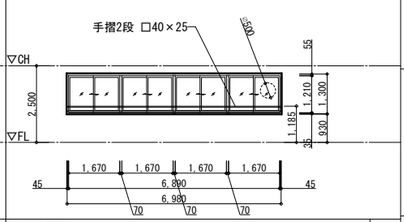
姿図



4 AW 片引き連窓【新設（カバー工法）】

記号・名称	4 AW 片引き連窓【新設（カバー工法）】			
場所	数量	2階 廊下		2
仕上	ガラス	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	
見込	沓摺	70	-	
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式		
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。		

姿図



■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例
- MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ 両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
- C :空錠
- PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
- CP:シリンダー箱錠
- PD:シリンダー本締り錠
- CH:ケースハンドル
- GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
- A :ステンレス
- B :ステンレス（水返し付）
- C :ステンレス（巾木付）
- D :ステンレス（防音パッキン入）
- E :ステンレス（ｺｰｽﾃｨｰﾙ）

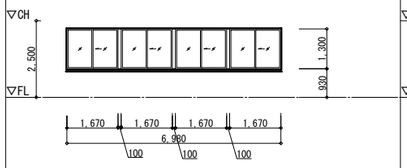
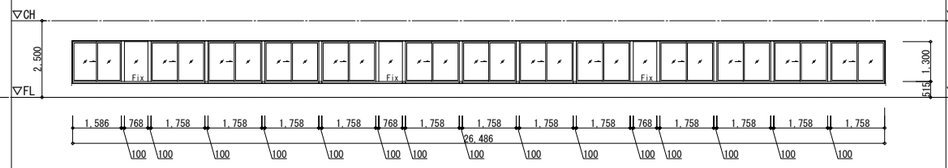
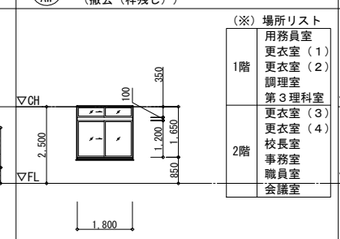
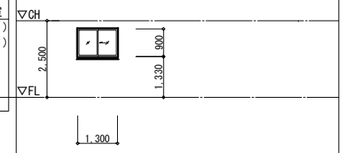
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記
埼玉県(1)第11789号					
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

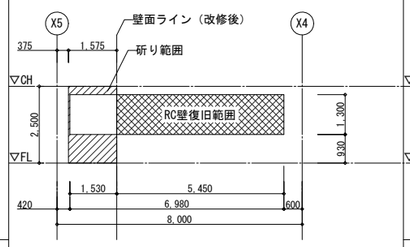
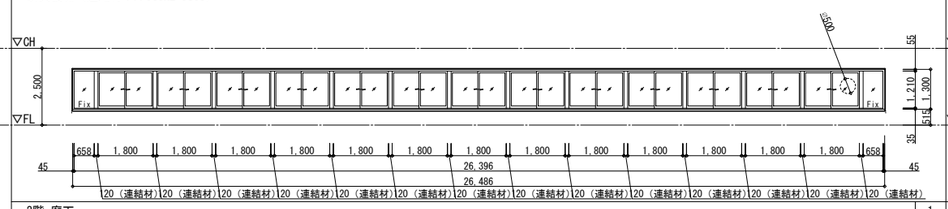
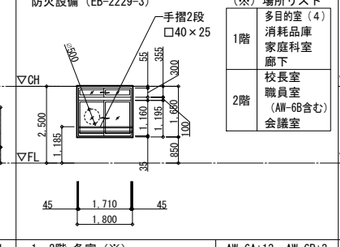
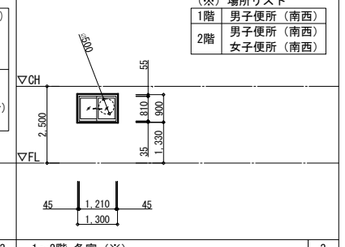
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：建具表（１）（既存・改修）	縮尺 A3:S=1/200	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-234

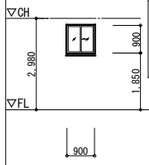
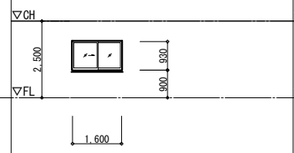
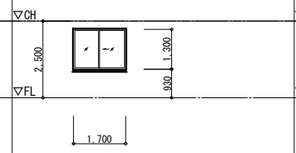
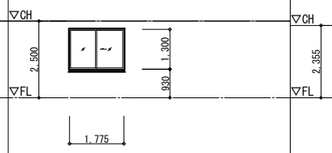
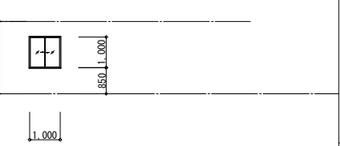
既存

記号・名称	4B AW 片引き連窓（撤去）	5 AW 片引き連窓（撤去（枠残し））	6 AW 片引き段窓（撤去（枠残し））	8 AW 片引き窓（撤去（枠残し）））
姿図			 （※）場所リスト：1階 用務員室、更衣室（1）、更衣室（2）、調理室、第3理科室／2階 更衣室（3）、更衣室（4）、校長室、事務室、職員室、会議室	 （※）場所リスト：1階 女子便所（南西）／2階 男子便所（南西）、女子便所（南西）
場所	1階 昇降口	2階 廊下	1～2階 各室（※）	1～2階 各室（※）
数量	2	1	16	3
仕上	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）
ガラス	FL-5.0	FL-5.0	W-6.8	FL-5.0
見込	70	–	70	–
戸当	–	–	–	–
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様	防音仕様	防音仕様

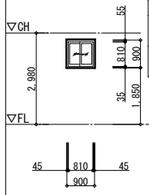
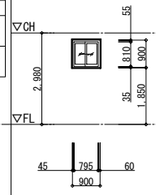
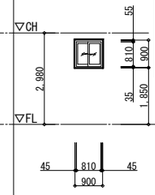
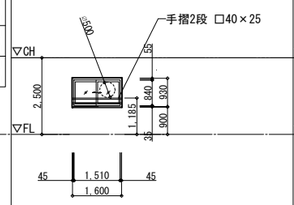
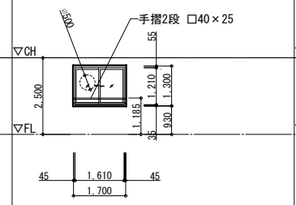
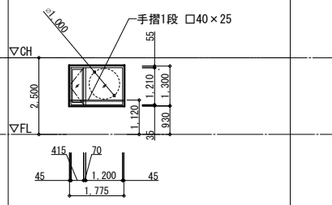
改修

記号・名称	※ 4B AW 部 壁復旧範囲 詳細図	5 AW 引違い連窓（防火設備）【新設（カバー工法）】	6A AW 6B AW 引違い段窓（一部防火設備）【新設（カバー工法）】	8 AW 引違い窓【新設（カバー工法）】
姿図		防火設備（EB-2229-3） 防火設備（FIX：EB-2700-1） 防火設備（連結材：FP060NE-9305） 	防火設備（EB-2229-3）  （※）場所リスト：1階 多目的室（4）、消耗品庫、家庭科室、廊下／2階 校長室、職員室（AW-6B含む）、会議室	（※）場所リスト：1階 男子便所（南西）／2階 男子便所（南西）、女子便所（南西） 
場所		2階 廊下	1～2階 各室（※）	1～2階 各室（※）
数量		1	AW-6A:13・AW-6B:3	3
仕上		アルミ	アルミ	アルミ
ガラス		W-6.8+A6+Low-E-4	AW-6A:T-4+A12+Low-E-4・AW-6B:W-6.8+A6+Low-E-4	T-4+A12+Low-E-4
見込		70	70	70
戸当		–	–	–
附属金物		可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。

既存

記号・名称	7 AW 片引き窓（撤去（枠残し））	9 AW 片引き窓（撤去（枠残し））	10 AW 片引き窓（撤去（枠残し））	11 AW 片引き窓（撤去（枠残し））	13 AW 引違い窓（撤去）
姿図	（※）場所リスト：1階 男子便所（北西）、女子便所（北西）、倉庫／2階 男子便所（北西）、女子便所（北西）、教材庫（1）、湯沸室／3階 男子便所（北西）、女子便所（北西）、男子便所（北東）、女子便所（北東）／4階 男子便所（北西）、女子便所（北西）、男子便所（北東）、女子便所（北東） 				
場所	1～4階 各室（※）	2～4階 パントリー	2階 廊下	2～4階 廊下	1階 給食室
数量	15	3	2	7	1
仕上	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）
ガラス	FL-5.0	FL-5.0	FL-5.0	FL-5.0	FL-4.0
見込	–	–	–	–	–
戸当	–	–	–	–	–
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	戸車、クレセント、附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様	防音仕様	防音仕様	

改修

記号・名称	7A AW 引違い窓【新設（カバー工法）】	7B AW 引違い窓【新設（カバー工法）】	7C AW 引違い窓（防火設備）【新設（カバー工法）】	9 AW 引違い窓【新設（カバー工法）】	10 AW 引違い窓【新設（カバー工法）】	11 AW 片開き窓・Fix窓【新設（カバー工法）】	
姿図	（※）場所リスト：1階 女子便所（北西）、倉庫／2階 湯沸室／3階 男子便所（北東）、女子便所（北東）／4階 男子便所（北東）、女子便所（北東） 		防火設備（EB-2229-3） （※）場所リスト：1階 男子便所（北西）／2階 男子便所（北西）、女子便所（北西）／3階 男子便所（北西）、女子便所（北西）／4階 男子便所（北西）、女子便所（北西） 				
場所	1～4階 各室（※）	2階 配膳室（2）	1～2階 各室（※）	2階 配膳室（1）、3～4階 配膳室	2階 職員室	2～4階 廊下	
数量	7	1	7	3	2	7	–
仕上	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	
ガラス	T-4+A12+Low-E-4	T-4+A12+Low-E-4	W-6.8+A6+Low-E-4	T-4+A12+Low-E-4	T-4+A12+Low-E-4	T-4+A12+Low-E-4	
見込	70	70	70	70	70	70	
戸当	–	–	–	–	–	–	
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式	
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	

■建具特記事項

- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアルFNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス　T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス　FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス　MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス　Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス　A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ　DS:戸当り
DC:ドアチェック　OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ
H :丁番
PH:ピボットヒンジ
FRD:フランス落し
FD:ヒューズダンパー
AS:アームストッパー

■錠凡例

MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例

A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

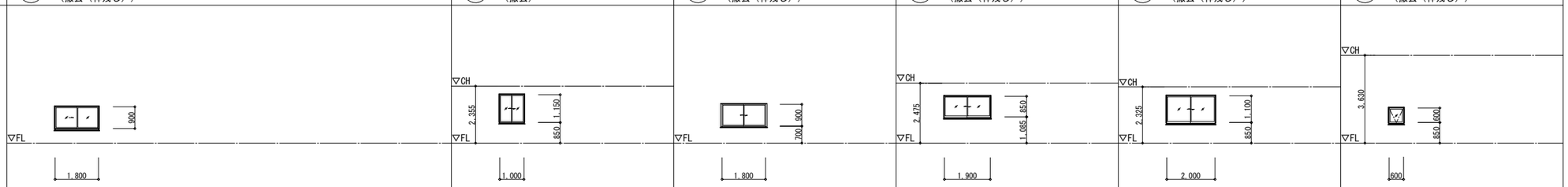
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記
埼玉県(1)第11789号					
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

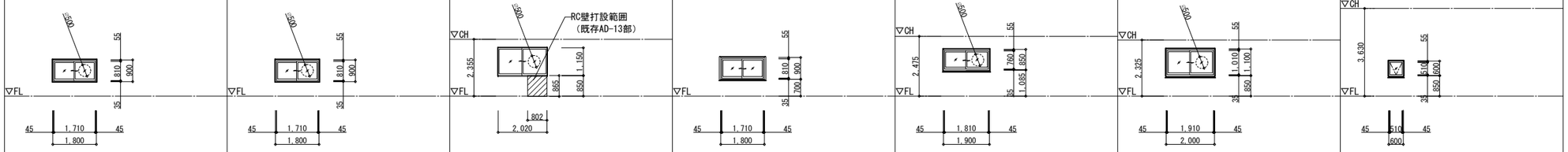
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：建具表（２）（既存・改修）	縮尺：A3:S=1/200	図面区分：建築意匠 / 図面番号：A-235

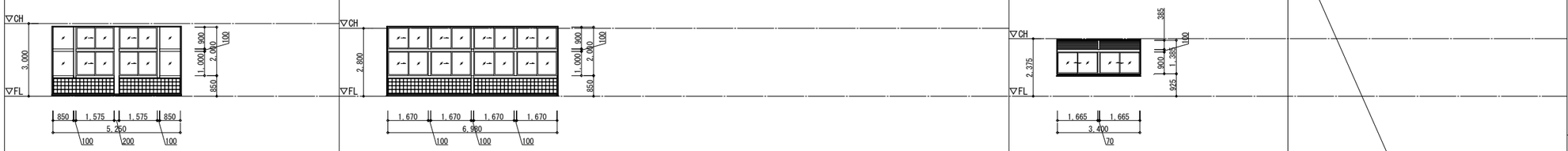
既存

記号・名称	12 AW 片引き窓（撤去（枠残し））	14 AW 引違い窓（撤去）	15 AW 引違い窓（撤去（枠残し））	16 AW 引違い窓（撤去（枠残し））	17 AW 引違い窓（撤去（枠残し））	20 AW 突き出し窓（撤去（枠残し））
姿図						
場所	2～4階 階段B、4階 社会科教材室・廊下	1階 事務室（給食室）	外部 機械室（1）・（2）	1階 音楽準備室	1階 休憩室（給食室）	1階 便所(給食室)、シャワー室・外部 倉庫
数量	6	1	2	1	1	3
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-3.0	アルミ（アルマイト仕上） F-4.0	アルミ（アルマイト仕上） W-6.8	アルミ（アルマイト仕上） FL-3.0	アルミ（アルマイト仕上） F-4.0
見込 沓摺	- -	70 -	70 -	70 -	70 -	- -
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	戸車、クレセント、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様		防音仕様	防音仕様	

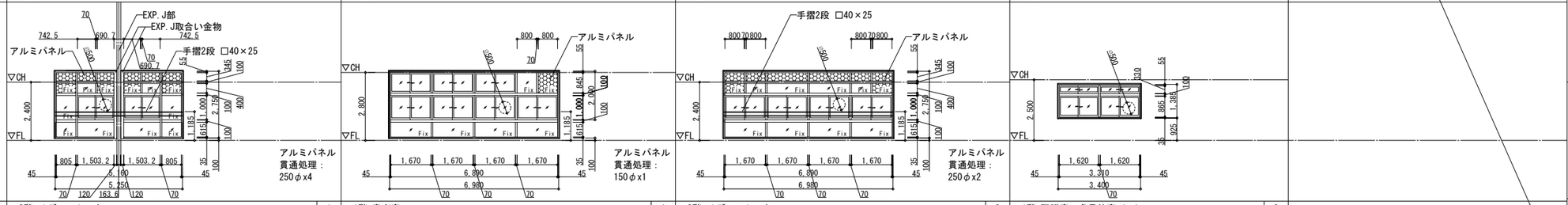
改修

記号・名称	12A AW 引違い窓【新設（カバー工法）】	12B AW 引違い窓（防火設備）【新設（カバー工法）】	14 AW 引違い窓【新設】	15 AW 引違い窓（防火設備）【新設（カバー工法）】	16 AW 引違い窓【新設（カバー工法）】	17 AW 引違い窓【新設（カバー工法）】	20 AW 突き出し窓【新設（カバー工法）】
姿図		防火設備（EB-2229-3）	RC壁打設範囲（既存AD-13部）	防火設備（EB-2229-3）			
							
場所	4階 教材室（6）・廊下	2～4階 階段B	1階 配膳室	外部 機械室（1）・（2）	1階 音楽準備室	1階 休憩室（給食室）	1階 便所(給食室)、外部 倉庫
数量	2	4	1	2	1	1	3
仕上 ガラス	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ W-6.8+A6+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ W-6.8+A6+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4+飛散防止フィルム貼（目隠し）	アルミ T-4+A12+Low-E-4+飛散防止フィルム貼（目隠し）
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 附属金物一式
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。		網戸の材質はポリプロピレンとする。

既存

記号・名称	18 AW 連窓片引き段窓（撤去（枠残し））	19 AW 連窓片引き段窓（撤去（枠残し））	21 AW 連窓片引き段窓（撤去（枠残し））
姿図			
場所	2階 図書室	1階 音楽室（2）・2階 図書室、コンピューター室	1階 給食室
数量	1	3	2
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0・W-6.8・ガラスブロック（腰壁）	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0・W-6.8・ガラスブロック（腰壁）	アルミ（アルマイト仕上） FL-3.0
見込 沓摺	70 -	70 -	- -
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	戸車、クレセント、附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様	

改修

記号・名称	18 AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】	19A AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】	19B AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】	21 AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】
姿図				
場所	2階 メディアセンター	1階 音楽室	2階 メディアセンター	1階 配膳室・多目的室（3）
数量	1	1	2	2
仕上 ガラス	アルミ T-4+A12+Low-E-4（腰窓:飛散防止フィルム貼（目隠し））・アルミパネル t=4.0	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4（腰窓:飛散防止フィルム貼（目隠し））・アルミパネル t=4.0	アルミ T-4+A12+Low-E-4
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、EXP.J取合い金物、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例

MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ 両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例

A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号 千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

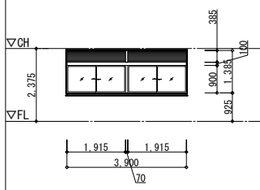
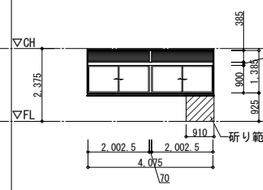
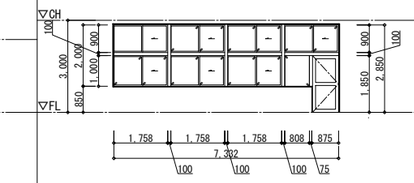
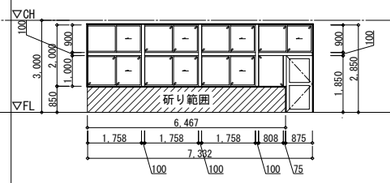
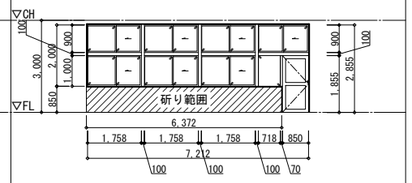
図面内容 建具表（3）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

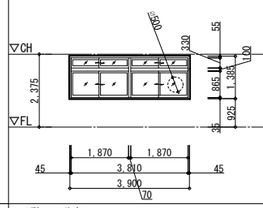
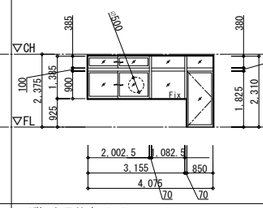
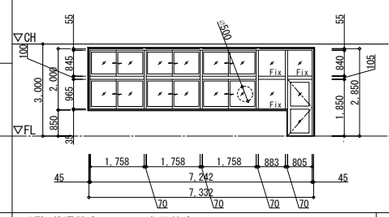
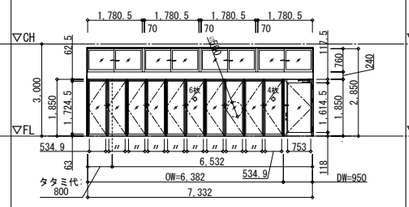
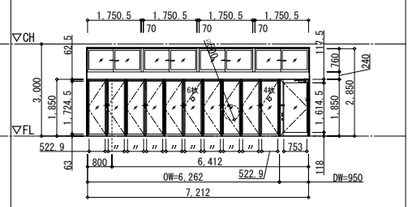
図面区分 建築意匠

図面番号 A-236

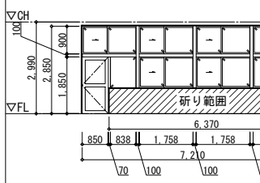
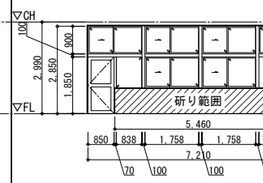
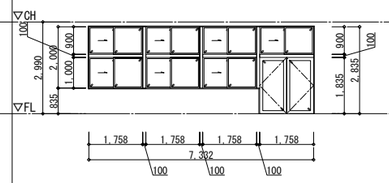
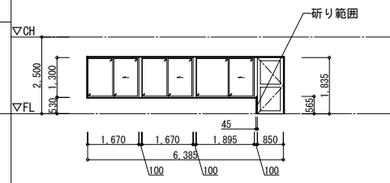
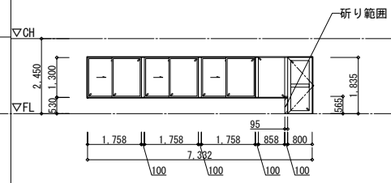
既存

記号・名称	22 AW 連窓片引き段窓（撤去（枠残し））	23 AW 連窓片引き段窓（撤去）	1A AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	1B AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去）	4 AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去）
姿図					
場所	1階 給食室	1階 給食室	2階 進路資料室、普通教室	1階 美術室（1）	1階 音楽室（1）
数量	1	1	5	1	1
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） FL-3.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-3.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0
見込 沓摺	- -	- -	70 -	70 -	70 -
附属金物	戸車、クレセント、附属金物一式	戸車、クレセント、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式
備考			防音仕様	防音仕様	防音仕様

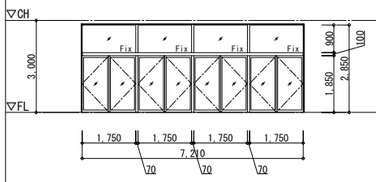
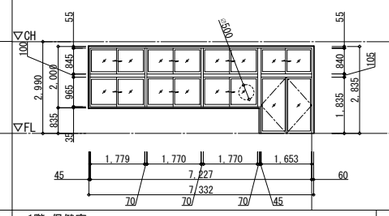
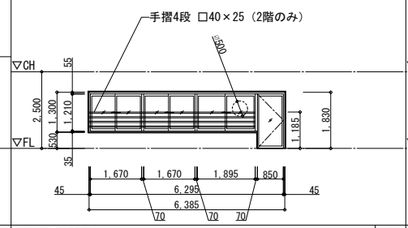
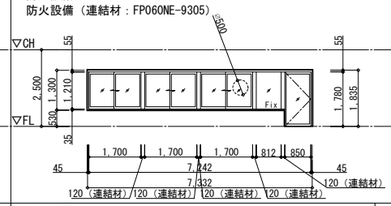
改修

記号・名称	22 AW 連窓引違い段窓【新設（カバー工法）】	23 AW 連窓引違い段窓【新設】	1A AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	4B AD アルミ製大開口折れ戸 +引違い連窓【新設】	4A AD アルミ製大開口折れ戸 +引違い連窓【新設】
姿図				※折戸部は内部側からグレモンハンドルにて開閉操作となる。外部側からの開閉操作は、袖扉部のみ。 	※折戸部は内部側からグレモンハンドルにて開閉操作となる。外部側からの開閉操作は、袖扉部のみ。 
場所	1階 配膳室	1階 多目的室（3）	2階 普通教室A～D、多目的室F	1階 多目的室（2）	1階 多目的室（1）
数量	1	1	5	1	1
仕上 ガラス	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4
見込 沓摺	70 -	70 B	70 B	70 B（25D型 アルミ）	70 B（25D型 アルミ）
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸（欄間のみ）、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、H、DC、DS、PD、GH、附属金物一式	可動網戸（欄間のみ）、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、H、DC、DS、PD、GH、附属金物一式
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。耐風圧性S-5・気密性A-3。	網戸の材質はポリプロピレンとする。耐風圧性S-5・気密性A-3。

既存

記号・名称	2 AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去）	3 AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去）	5 AD 連窓片引き段窓 +両開き戸（撤去（枠残し））	6 AD 片引き連窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	7 AD 片引き連窓 +片開き戸（撤去（枠残し））
姿図					
場所	1階 美術室（2）	1階 美術室（2）	1階 保健室	1～2階 廊下	1階 廊下
数量	1	1	1	2	1
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様			

改修

記号・名称	2 AD 両開き戸 +Fix窓【新設】	5 AD 連窓引違い段窓 +両開き戸【新設（カバー工法）】	6 AD 引違い連窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	7 AD 引違い連窓 +片開き戸（防火設備）【新設（カバー工法）】
姿図				防火設備（EB-2229-3） 防火設備（ドア：EB-2622-1） 防火設備（FIX：EB-2700-1） 防火設備（連結材：FP060NE-9305） 
場所	1階 昇降口	1階 保健室	1～2階 廊下	1階 廊下
数量	2	1	2	1
仕上 ガラス	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ W-6.8+A6+Low-E-4
見込 沓摺	70 A	70 B	70 B	70 B
附属金物	手架け、AH、DC、DS、FRD、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー、戸車 手架け、手摺、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、ビス止め用補強枠、附属金物一式
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアルFNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例
- MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
- C :空錠
- PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
- CP:シリンダー箱錠
- PD:シリンダー本締り錠
- CH:ケースハンドル
- GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
- A :ステンレス
- B :ステンレス（水返し付）
- C :ステンレス（巾木付）
- D :ステンレス（防音パッキン入）
- E :ステンレス（ﾕｰｽﾃｼｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

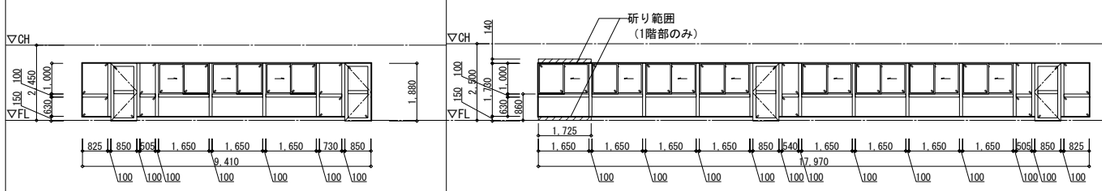
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号	工事名称	
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	
	図面内容 建具表（4）（既存・改修）	縮尺 A3:S=1/200
		図面区分 建築意匠
		図面番号 A-237

既存

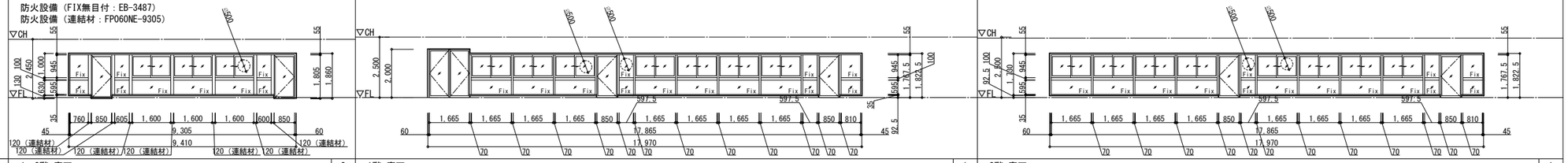
記号・名称	8 AD 片引き連窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	9 AD 片引き連窓 +片開き戸（撤去（枠残し））
場所 数量	1～2階 廊下 2	1～2階 廊下 2
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0・アルミパネル（腰壁）	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0・アルミパネル（腰壁）
見込 召摺	70 -	70 -
附属金物	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式
備考		防音仕様



改修

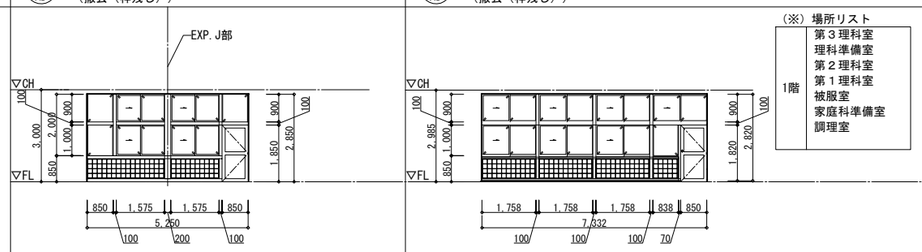
記号・名称	8 AD 引違い連窓 +片開き戸（防火設備）【新設（カバー工法）】	9A AD 引違い連窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	9B AD 引違い連窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】
場所 数量	1～2階 廊下 2	1階 廊下 1	2階 廊下 1
仕上 ガラス	アルミ W-6.8+A6+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4
見込 召摺	70 B	70 B	70 B
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、ビス止め用補強枠、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。

防火設備（EB-2229-3）
防火設備（ドア：EB-2622-1）
防火設備（FIX：EB-2700-1）
防火設備（FIX無目付：EB-3487）
防火設備（連結材：FP060NE-9305）



既存

記号・名称	10 AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	11 AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去（枠残し））
場所 数量	1階 工作室 1	1階 各室（※） 7
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0・ガラスブロック（腰壁）	アルミ（アルマイト仕上） FL-5.0・ガラスブロック（腰壁）
見込 召摺	70 -	70 -
附属金物	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様

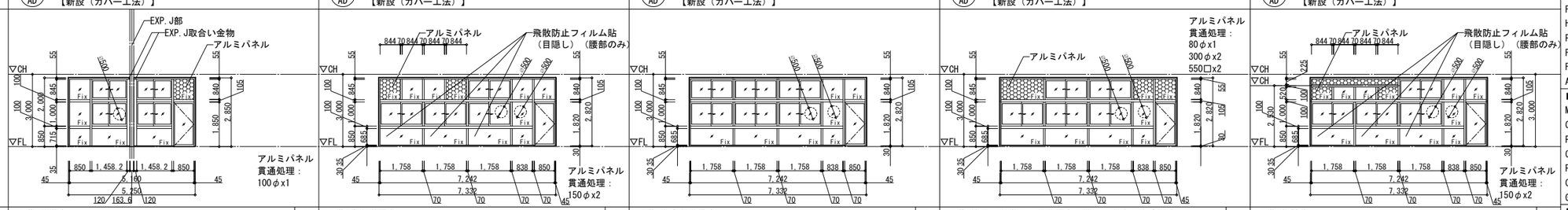


（※）場所リスト

1階	第３理科室 理科準備室 第２理科室 第１理科室 被服室 家庭科準備室 調理室

改修

記号・名称	10 AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	11A AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	11B AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	11C AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	11D AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】
場所 数量	1階 準備室 1	1階 自主学習室 1	1階 家庭科準備室 1	1階 第２理科室・理科準備室・第１理科室・家庭科室 4	1階 相談室 1
仕上 ガラス	アルミ T-4+A12+Low-E-4・アルミパネル t=4.0	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4・アルミパネル t=4.0	アルミ T-4+A12+Low-E-4・アルミパネル t=4.0
見込 召摺	70 B	70 B	70 B	70 B	70 B
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、EXP.J取合い金物、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。



■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例
MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃｼｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

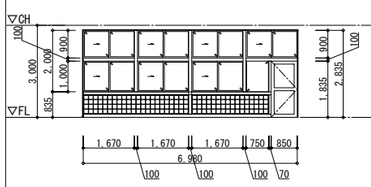
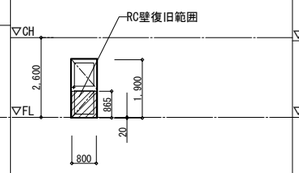
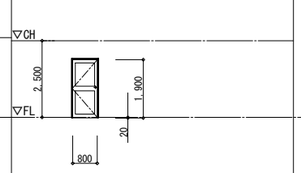
図面内容 建具表（５）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

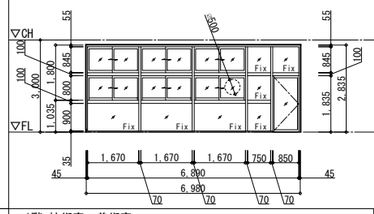
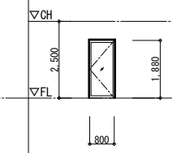
図面区分 建築意匠

図面番号 A-238

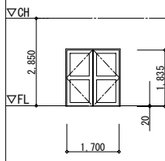
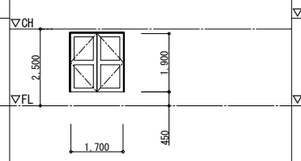
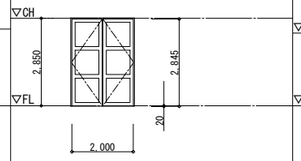
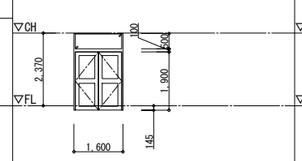
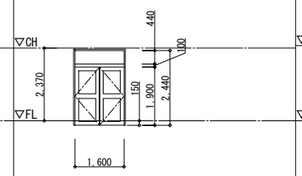
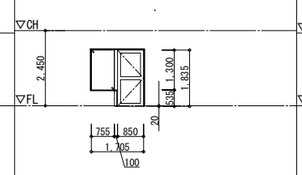
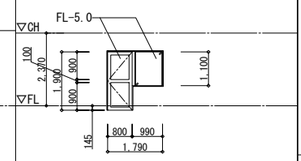
既存

記号・名称	12 AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	13 AD 片開き戸（撤去）	14 AD 片開き戸（撤去）
姿図			
場所	1階 技術教室（1）・（2）	1階 パントリー	2階 階段D
数量	2	1	1
仕上	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）
ガラス	FL-5.0・ガラスブロック（腰壁）	C-6.8	C-6.8
見込	70	70	70
沓摺	-	-	-
附属金物	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式
備考	防音仕様		

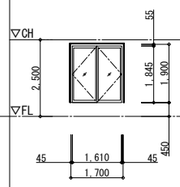
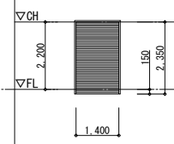
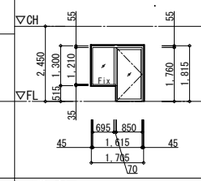
改修

記号・名称	12 AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	14 AD 片開き戸【新設】
姿図		
場所	1階 技術室・美術室	2階 階段D
数量	2	1
仕上	アルミ	アルミ
ガラス	T-4+A12+Low-E-4	T-4+A12+Low-E-4
見込	70	70
沓摺	B	B
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	AH、DC、DS、PM、附属金物一式
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。	

既存

記号・名称	15 AD 両開き戸（撤去）	16 AD 両開き戸（撤去（枠残し））	17 AD 両開き戸（撤去）	18 AD Fix欄間 +両開き戸（撤去）	19 AD Fix欄間 +両開き戸（撤去）	20 AD Fix窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	21 AD Fix窓 +片開き戸（撤去）
姿図							
場所	1階 昇降口	3階 廊下	1階 昇降口	1階 給食室	1階 検収ホール（給食室）	1階 廊下	1階 事務室（給食室）
数量	1	1	1	1	1	1	1
仕上	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）	アルミ（アルマイト仕上）
ガラス	C-6.8	C-6.8	C-6.8	W-6.8	上:T-4 下:FL-5	FL-5	上:FL-5 下:W-6.8
見込	70	70	70	70	70	70	70
沓摺	-	-	-	-	-	-	-
附属金物	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	附属金物一式	FRD、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様	防音仕様			防音仕様	

改修

記号・名称	16 AD 両開き戸【新設（カバー工法）】	23 SD 重量シャッター【新設】	20 AD Fix窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】
姿図			
場所	3階 廊下	1階 配膳室	1階 廊下
数量	1	1	1
仕上	アルミ	スチール +SOP	アルミ
ガラス	T-4+A12+Low-E-4	-	T-4+A12+Low-E-4
見込	70	50	70
沓摺	B	-	B
附属金物	AH、DC、DS、PM 附属金物一式	PD、附属金物一式	AH、DC、DS、PM 附属金物一式
備考			

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例
- MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
- C :空錠
- PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
- CP:シリンダー箱錠
- PD:シリンダー本締り錠
- CH:ケースハンドル
- GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
- A :ステンレス
- B :ステンレス（水返し付）
- C :ステンレス（巾木付）
- D :ステンレス（防音パッキン入）
- E :ステンレス（ｺｰｽﾃｼｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記
埼玉県(1)第11789号					
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

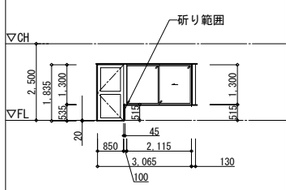
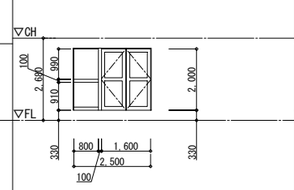
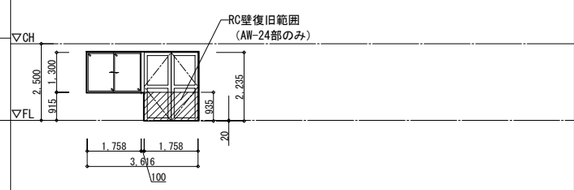
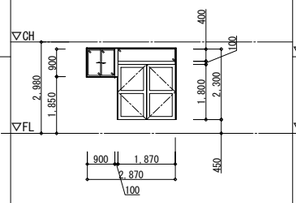
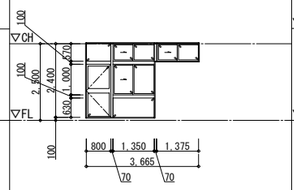
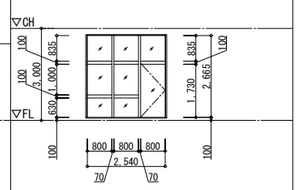
図面内容 建具表（６）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

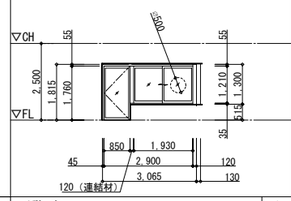
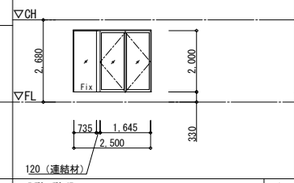
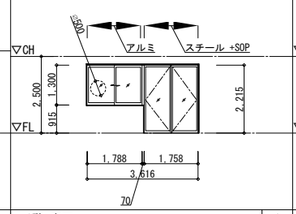
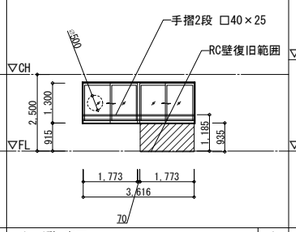
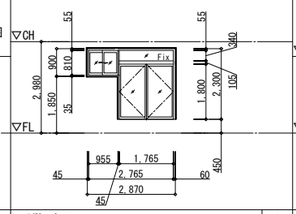
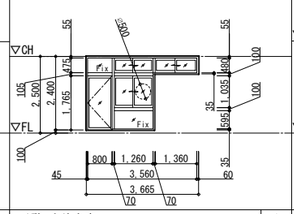
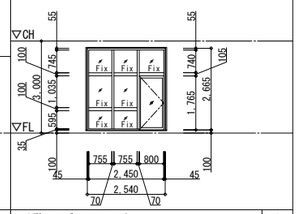
図面区分 建築意匠

図面番号 A-239

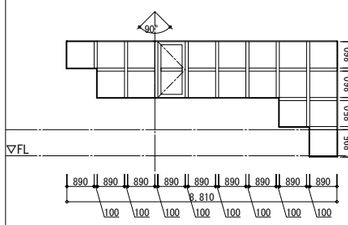
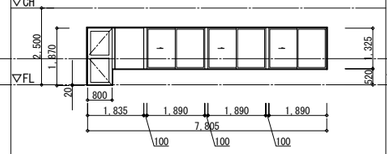
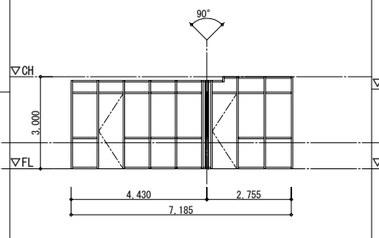
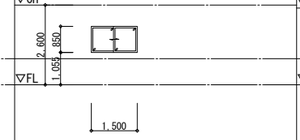
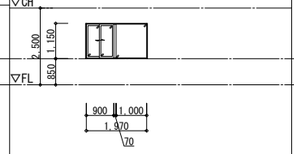
既存

記号・名称	22 AD 片引き窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	23 AD Fix窓 +両開き戸（撤去）	24 AD 引違い窓 +両開き戸（撤去）	25 AD 片引き窓 +両開き戸（撤去（枠残し））	26 AD 連窓片引き段窓 +片開き戸（撤去（枠残し））	27 AD Fix窓 +片開き戸（撤去（枠残し））
姿図						
場所	2階 廊下	R階 階段B	1～4階 廊下	3階 廊下	2階 PTA会議室	2階 図書室
数量	1	1	4	1	1	1
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） FL-5	アルミ（アルマイト仕上） FL-5	アルミ（アルマイト仕上） FL-5	アルミ（アルマイト仕上） FL-5	アルミ（アルマイト仕上） FL-5・アルミパネル（腰壁）	アルミ（アルマイト仕上） FL-5・C-6.8
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様	防音仕様	防音仕様	防音仕様	防音仕様

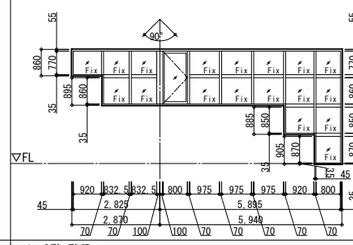
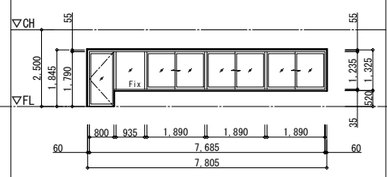
改修

記号・名称	22 AD 引違い窓 +片開き戸（防火設備）【新設（カバー工法）】	24 SD Fix窓 +両開き戸（防火設備）【新設】	1 ASD 引違い窓 +両開き戸（防火設備）【新設】	24 AW 引違い連窓（防火設備）【新設】	25 AD 引違い窓 +両開き戸【新設（カバー工法）】	26 AD 連窓引違い段窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	27 AD Fix窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】
姿図	防火設備（EB-2229-3） 防火設備（ドア：EB-2622-1） 防火設備（連結材：FP060NE-9305） 	防火設備（告示1360号） 防火設備（連結材：FP060NE-9305） 	防火設備（EB-3245-1） 防火設備（告示1360号） 	防火設備（EB-3245-1） 			
場所	2階 廊下	R階 階段B	1階 廊下	2～4階 廊下	3階 廊下	2階 生徒会室	2階 メディアセンター
数量	1	1	1	3	1	1	1
仕上 ガラス	アルミ W-6.8+A6+Low-E-4	スチール +SOP W-6.8+A6+Low-E-4	※姿図による W-6.8+A6+Low-E-4	アルミ W-6.8+A6+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4
見込 沓摺	70 B	70 B	70 B	70 -	70 B	70 B	70 B
附属金物	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、ビス止め用補強枠、附属金物一式	AH、DC、DS、PM、FRD、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、FRD、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、手摺、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、FRD、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式	AH、DC、DS、PM 附属金物一式
備考	網戸の材質はポリプロピレンとする。		網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	網戸の材質はポリプロピレンとする。	

既存

記号・名称	28 AD Fix連窓 +片開き戸（撤去）	29 AD 片引き連窓 +片開き戸（撤去）	1 AP パーテーション（撤去）	24 AW 引違い窓（撤去）	25 AW 引違い連窓（撤去）
姿図					
場所	1～2階 階段D	2階 廊下	2階 司書室	1階 パントリー	1階 パントリー
数量	1	1	1	4	1
仕上 ガラス	アルミ（アルマイト仕上） C-6.8	アルミ（アルマイト仕上） FL-5	アルミ（アルマイト仕上） FL-5	アルミ（アルマイト仕上） FL-3.0	アルミ（アルマイト仕上） FL-3.0
見込 沓摺	70 -	70 -	100 -	70 -	70 -
附属金物	GH、DC、H、附属金物一式	GH、DC、H、附属金物一式	CH、DC、H、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式
備考	防音仕様	防音仕様			

改修

記号・名称	28 AD Fix連窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】	29 AD 引違い連窓 +片開き戸【新設（カバー工法）】				
姿図						
場所	1～2階 階段D	2階 廊下				
数量	1	1	-	-	-	-
仕上 ガラス	アルミ T-4+A12+Low-E-4	アルミ T-4+A12+Low-E-4				
見込 沓摺	70 B	70 B				
附属金物	AH、DC、DS、PM、附属金物一式	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、AH、DC、DS、PM、附属金物一式				
備考		網戸の材質はポリプロピレンとする。				

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例
- MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ 両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
- C :空錠
- PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
- CP:シリンダー箱錠
- PD:シリンダー本締り錠
- CH:ケースハンドル
- GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
- A :ステンレス
- B :ステンレス（水返し付）
- C :ステンレス（巾木付）
- D :ステンレス（防音パッキン入）
- E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容 建具表（７）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

図面区分 建築意匠

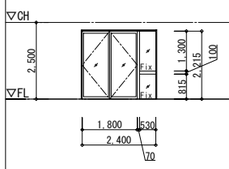
図面番号 A-240

既存

記号・名称	姿図	場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
			-						
			-						
			-						
			-						
			-						
			-						

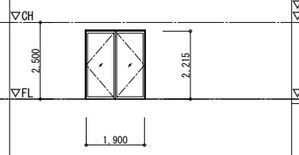
改修

30 AD Fix窓 +両開き戸 【新設】



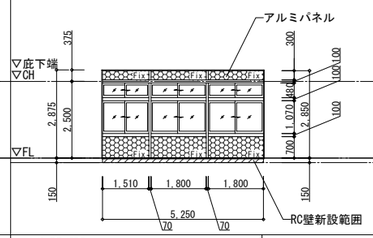
場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 廊下	1	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	70	B	可動網戸、AH、DC、DS、PM、FRD、附属金物一式	網戸の材質はポリプロピレンとする。

31 AD Fix窓 +両開き戸 【新設】



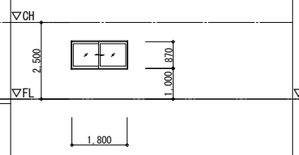
場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 廊下	1	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	70	B	可動網戸、AH、DC、DS、PM、FRD、附属金物一式	網戸の材質はポリプロピレンとする。

25 AW 連窓引違い段窓 【新設】



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 事務室	1	アルミ	T-4+A12+Low-E-4・アルミパネル t=4.0	70	-	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー、回転ストッパー 戸車、手架け、附属金物一式	網戸の材質はポリプロピレンとする。

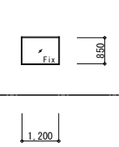
26 AW 引違い窓 【新設】



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 事務室	1	アルミ	T-4+A12+Low-E-4	70	-	可動網戸、クレセント、開口制限ストッパー 回転ストッパー、戸車、手架け、附属金物一式	網戸の材質はポリプロピレンとする。

27 AW Fix窓（防火設備） 【新設】

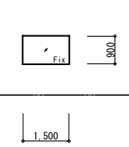
※既存開口塞ぎ: ステンレス板
防火設備（EB-2419-4）



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
2階 DS	1	アルミ	W-6.8+A6+Low-E-4 +飛散防止フィルム貼（目隠し）	70	-	附属金物一式	既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。

28 AW Fix窓（防火設備） 【新設】

※既存開口塞ぎ: ステンレス板
防火設備（EB-2419-4）



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
2階 DS、外部 防災備蓄室	2	アルミ	W-6.8+A6+Low-E-4 +飛散防止フィルム貼（目隠し）	70	-	附属金物一式	既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。

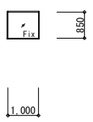
既存

記号・名称	姿図	場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
			-						
			-						
			-						
			-						
			-						
			-						

改修

29 AW Fix窓（防火設備） 【新設】

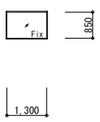
※既存開口塞ぎ: ステンレス板
防火設備（EB-2419-4）



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 DS、外部 外部倉庫	2	アルミ	W-6.8+A6+Low-E-4 +飛散防止フィルム貼（目隠し）	70	-	附属金物一式	既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。

30 AW Fix窓（防火設備） 【新設】

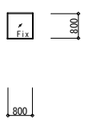
※既存開口塞ぎ: ステンレス板
防火設備（EB-2419-4）



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 DS、外部 外部倉庫	2	アルミ	W-6.8+A6+Low-E-4 +飛散防止フィルム貼（目隠し）	70	-	附属金物一式	既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。

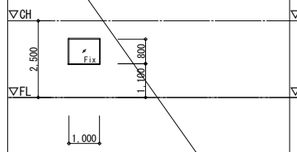
31 AW Fix窓 【新設】

※既存開口塞ぎ: ステンレス板



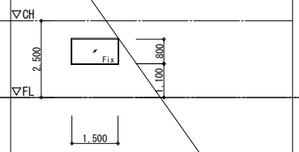
場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 配膳室上部	4	アルミ	T4+A6+Low-E-4 +飛散防止フィルム貼（目隠し）	70	-	附属金物一式	既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。

32 AW Fix窓 【新設】



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
2階 放送室	1	アルミ	T-4.0	70	-	附属金物一式	

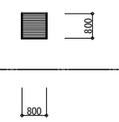
33 AW Fix窓 【新設】



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
2階 放送室	1	アルミ	T-4.0	70	-	附属金物一式	

1 AG ガラリ窓 【新設】

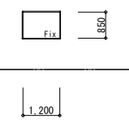
※既存開口塞ぎ: ステンレス板



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
1階 配膳室上部	2	アルミ	-	70	-	ガラリ、附属金物一式	既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。

2 SW Fix窓（防火設備） 【新設】

※既存開口塞ぎ: ステンレス板
防火設備（告示1360号）



場所	数量	仕上	ガラス	見込	戸摺	附属金物	備考
外部 防災備蓄室	1	スチール +DP	スチールパネル t=1.6	70	-	附属金物一式	既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例
FL:フロート透明ガラス　T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス　FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス　MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス　Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス　A:中空層

■金物凡例
AH:オートヒンジ　DS:戸当り
DC:ドアチェック　OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ
H :丁番
PH:ピボットヒンジ
FRD:フランス落し
FD:ヒューズダンパー
AS:アームストッパー

■錠凡例
MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃｼｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称: 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容: 建具表（８）（既存・改修）

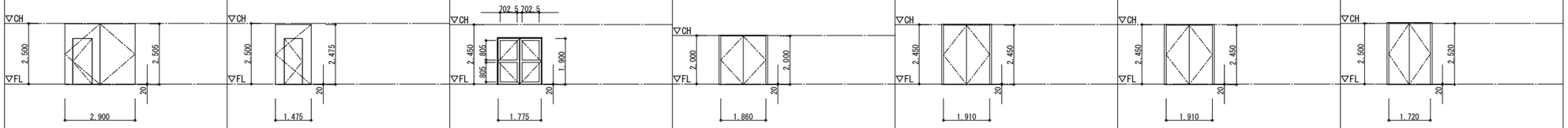
縮尺: A3:S=1/200

図面区分: 建築意匠

図面番号: A-241

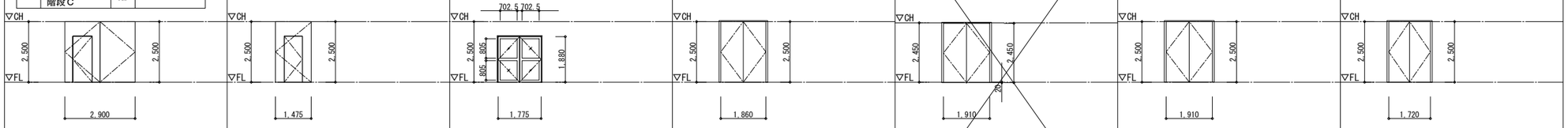
既存

記号・名称	1 SD 両開き戸（特定防火設備）（撤去）	2 SD 片開き戸（防火設備）（撤去）	3 SD 両開き戸（防火設備）（撤去）	4 SD 両開き戸（特定防火設備）（撤去）	5 SD 両開き戸（特定防火設備）（撤去）	6 SD 両開き戸（特定防火設備）（撤去）	7 SD 両開き戸（防火設備）（撤去）
姿図	（※）場所リスト 1階 階段A 階段B 階段C 2～4階 階段A 階段B						
場所	1～4階 階段（※）	2階 階段C	1階 廊下	2階 廊下	1階 廊下	1階 廊下	2階 廊下
数量	9	1	3	1	1	1	1
仕上 ガラス	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP
仕上 ガラス	-	-	C-6.8	-	-	-	-
見込 沓摺	40	40	40	40	40	40	40
見込 沓摺	-	-	-	-	-	-	-
附属金物	CH、H、附属金物一式	CH、H、附属金物一式	FRD、DC、H、附属金物一式	H、附属金物一式	H、附属金物一式	H、附属金物一式	H、附属金物一式
備考	常開	常開					



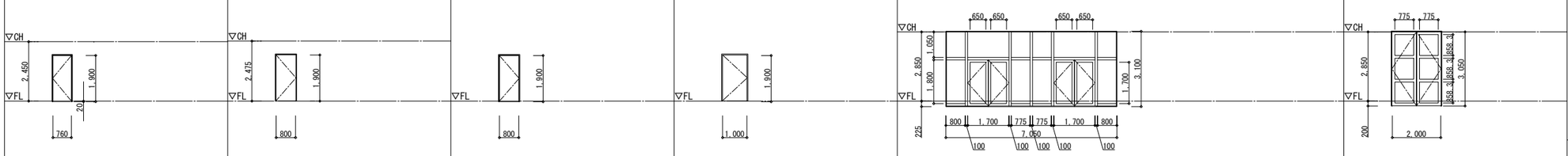
改修

記号・名称	1 SD 両開き戸 潜り戸付（特定防火設備）【新設】	2 SD 片開き戸 潜り戸付（特定防火設備）【新設】	3 SD 両開き戸【新設】	4 SD 両開き戸（特定防火設備）【新設】	5 SD 両開き戸（特定防火設備）【新設】	6 SD 両開き戸（特定防火設備）【新設】	7 SD 両開き戸（特定防火設備）【新設】
姿図	防火設備（告示1369号） （※）場所リスト 1階 階段A 階段B 階段C 2～4階 階段A 階段B	防火設備（告示1369号）		防火設備（告示1369号）	防火設備（告示1369号）	防火設備（告示1369号）	防火設備（告示1369号）
場所	1～4階 階段（※）	2階 階段C	1階 廊下	2階 廊下	1階 廊下	1階 廊下	2階 廊下
数量	9	1	3	1	1	1	1
仕上 ガラス	スチール +SOP	スチール +SOP	スチール +DP	スチール +SOP	スチール +SOP	スチール +SOP	スチール +SOP
仕上 ガラス	-	-	T-4+A12+Low-E-4	-	-	-	-
見込 沓摺	40	40	40	40	40	40	40
見込 沓摺	-	-	B	-	-	-	-
附属金物	CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式	CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式	PM、FRD、DC、H、DS、順位調整器、附属金物一式	CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式	CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式	CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式	CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式
備考	常開・潜り戸の開き方向は平面図を参照すること	常開・潜り戸の開き方向は平面図を参照すること		常開	常開	常開	常開



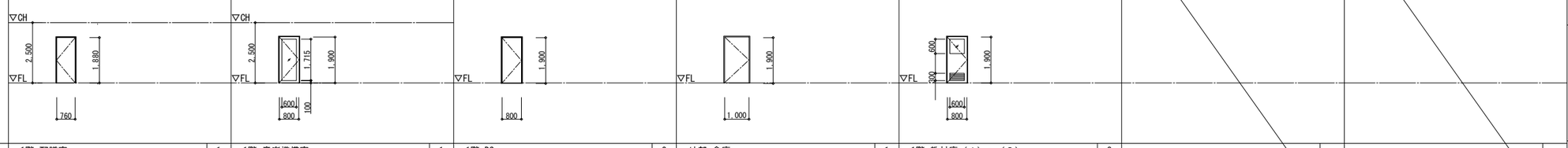
既存

記号・名称	8 SD 片開き戸（防火設備）（撤去）	9 SD 片開き戸（防火設備）（撤去）	10 SD 片開き戸（防火設備）（撤去）	11 SD 片開き戸（防火設備）（撤去）	12 SD Fix欄間 +両開き戸（撤去）	13 SD 両開き戸（撤去）
姿図						
場所	1階 パントリー、DS	1階 音楽準備室	1階 暗室、DS、階段下倉庫	外部 倉庫	1階 職員玄関、昇降口	1階 昇降口
数量	2	1	3	1	2	1
仕上 ガラス	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP	スチール +OP
仕上 ガラス	-	-	-	-	C-6.8	C-6.8
見込 沓摺	70	70	70	70	70	70
見込 沓摺	-	-	-	-	-	-
附属金物	H、附属金物一式	H、附属金物一式	H、附属金物一式	H、附属金物一式	GH、DC、附属金物一式	GH、DC、附属金物一式
備考					防音仕様	防音仕様



改修

記号・名称	18 LSD 片開き戸【新設】	9 SD 片開き戸（特定防火設備）【新設】	10A SD 片開き戸（特定防火設備）【新設】	11 SD 片開き戸（防火設備）【新設】	10B SD 片開き戸（防火設備）【新設】		
姿図		※特定防火設備（EA-0501（2）） ※文化シャッター「エリファイト」同等品以上 ※遮音性能: T-2等級	防火設備（告示1369号）	防火設備（告示1360号）	防火設備（告示1360号）		
場所	1階 配膳室	1階 音楽準備室	1階 DS	外部 倉庫	1階 教材庫（１）～（３）		
数量	1	1	2	1	3	-	-
仕上 ガラス	木目調化粧鋼板	スチール +SOP	スチール +SOP	スチール +DP	スチール +SOP		
仕上 ガラス	-	W-6.8	-	-	W-6.8		
見込 沓摺	40	50	40	40	40		
見込 沓摺	A	A	A	B	A		
附属金物	PM、DC、H、附属金物一式	PM、DC、H、附属金物一式	PM、DC、H、附属金物一式	PM、DC、H、附属金物一式	PM、DC、H、FD、ガラリ、附属金物一式		
備考	セミエアタイト	常時閉鎖式	常時閉鎖式	常時閉鎖式	常時閉鎖式		



■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例
FL:フロート透明ガラス　T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス　FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス　MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス　Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス　A:中空層

■金物凡例
AH:オートヒンジ　DS:戸当り
DC:ドアチェック　OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ
H :丁番
PH:ピボットヒンジ
FRD:フランス落し
FD:ヒューズダンパー
AS:アームストッパー

■錠凡例
MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

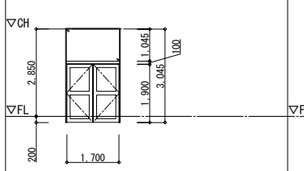
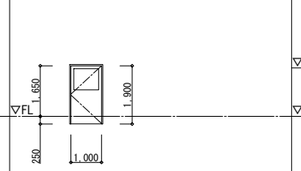
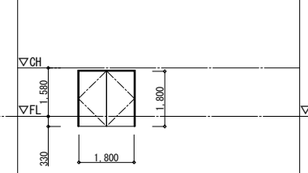
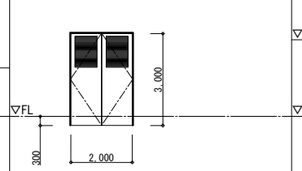
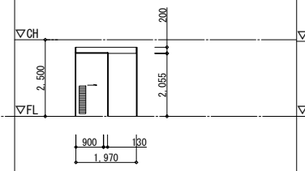
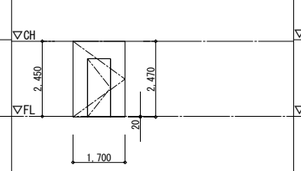
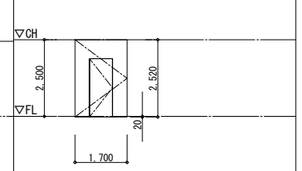
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

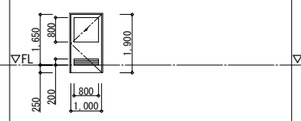
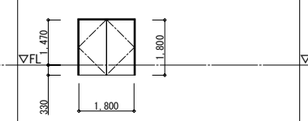
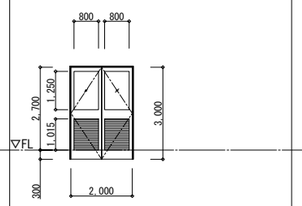
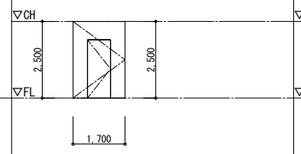
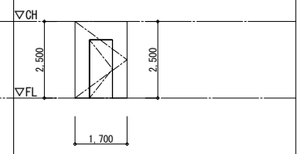
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 建具表（９）（既存・改修）	縮尺 A3:S=1/200	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-242

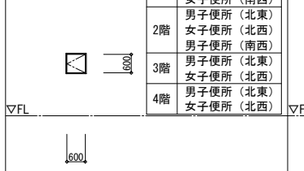
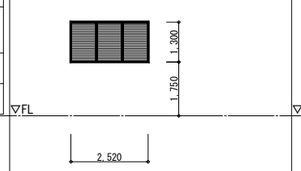
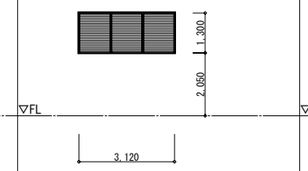
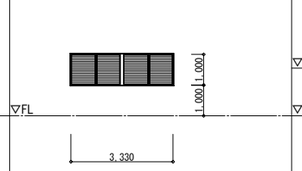
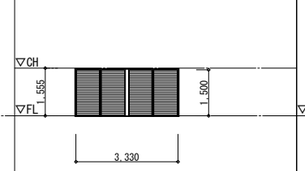
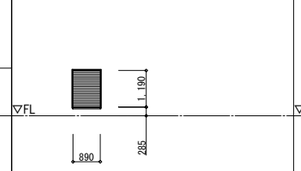
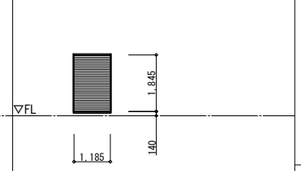
既存

記号・名称	14 SD Fix欄間 +両開き戸（撤去）	15 SD 片開き戸（撤去）	16 SD 両開き戸（撤去）	17 SD 両開き戸（撤去）	18 SD 片引き戸（撤去）	19 SD 片開き戸（防火設備）（撤去）	20 SD 片開き戸（防火設備）（撤去）
姿図							
場所 数量	1階 昇降口 1	外部 ポンプ室 1	外部 貯蔵庫 1	外部 機械室（１）・（２） 2	2階 車椅子対応トイレ 1	1階 階段Ｄ 1	2階 階段Ｄ 1
仕上 ガラス	スチール +OP / C-6.8	スチール +OP / W-6.8	スチール +OP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -
見込 沓摺	70	70	70	70	70	40	40
附属金物	GH、DC、附属金物一式	PM、H、附属金物一式	PM、H、附属金物一式	PM、H、附属金物一式	附属金物一式	H、附属金物一式	H、附属金物一式
備考	防音仕様						

改修

記号・名称		15 SD 片開き戸（防火設備）【新設】	16 SD 両開き戸（防火設備）【新設】	17 SD 両開き戸【新設】		19 SD 片開き戸 潜り戸付（特定防火設備）【新設】	20 SD 片開き戸 潜り戸付（特定防火設備）【新設】
姿図		防火設備（告示1360号） 	防火設備（告示1360号） 			防火設備（告示1369号） 	防火設備（告示1369号） 
場所 数量	-	外部 ポンプ室 1	外部 貯蔵庫 1	外部 防災備蓄室・外部倉庫 2	-	1階 階段Ｄ 1	2階 階段Ｄ 1
仕上 ガラス		スチール +DP / W-6.8	スチール +DP / -	スチール +DP / T-4		スチール +SOP / -	スチール +SOP / -
見込 沓摺		40 / B	40 / B	40 / B		40 / A	40 / A
附属金物		PM、DC、H、FD、ガラリ、附属金物一式	PM、FRD、DC、H、DS、順位調整器、附属金物一式	PM、FRD、DC、H、FD、DS、順位調整器 附属金物一式		CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式	CH、AH、煙感連動装置付、附属金物一式
備考		常時閉鎖式	常時閉鎖式			常開・潜り戸の開き方向は平面図を参照すること	常開・潜り戸の開き方向は平面図を参照すること

既存

記号・名称	21 SD 点検口（撤去）	1 SG ガラリ窓（撤去）	2 SG ガラリ窓（撤去）	3 SG 連窓ガラリ窓（撤去）	4 SG 連窓ガラリ窓（撤去）	5 SG ガラリ窓（撤去）	6 SG ガラリ窓（撤去）
姿図	（※）場所リスト 1階 男子便所（北東）女子便所（北西）女子便所（南西） 2階 男子便所（北東）女子便所（北西）男子便所（南西） 3階 男子便所（北東）女子便所（北西） 4階 男子便所（北東）女子便所（北西） 						
場所 数量	各階 各室（※） 10	外部 機械室（２） 1	外部 機械室（１） 1	外部 機械室（１） 1	外部 機械室（２） 1	1～4階 DS 4	1～2階 DS 2
仕上 ガラス	スチール +SOP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -	スチール +OP / -
見込 沓摺	70 / -	70 / -	70 / -	70 / -	70 / -	70 / -	70 / -
附属金物	CH、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式
備考							

改修

記号・名称	22 SD 点検口【新設】	34 AW Fix窓（防火設備）【新設】	1 SW ガラリ窓（防火設備）【新設】	3 SG 連窓ガラリ窓（防火設備）【新設】	4 SG 連窓ガラリ窓（防火設備）【新設】	21 SD 点検口（特定防火設備）【新設】	
姿図	（※）場所リスト 1階 女子便所（北西）男子便所（南西）みんなのトイレＡ 2階 男子便所（北東）女子便所（北西）女子便所（南西）男子便所（南東） 3階 男子便所（北東）女子便所（北西） 4階 男子便所（北東）女子便所（北西） 	※既存開口塞ぎ: ステンレス板 防火設備（EB-3419-4） 	防火設備（告示1360号） 防火設備（連結材：FP060NE-9305） 	防火設備（告示1360号） 	防火設備（告示1360号） 	防火設備（告示1369号） 	
場所 数量	各階 各室（※） 11	外部 外部倉庫 1	外部 防災備蓄室 1	外部 防災備蓄室 1	外部 外部倉庫 1	1～4階 DS 4	-
仕上 ガラス	スチール +SOP / -	アルミ / W-6.8+A6+Low-E-4	スチール +DP / スチールパネル t=1.6	スチール +DP / -	スチール +DP / -	スチール +SOP / -	
見込 沓摺	70 / -	70 / -	70 / -	70 / -	70 / -	70 / -	
附属金物	CH、附属金物一式	附属金物一式	FD、附属金物一式	FD、附属金物一式	FD、附属金物一式	CH、附属金物一式	
備考		既存開口塞ぎ（撤去）の上、【新設】とする。					

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例
FL:フロート透明ガラス　T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス　FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス　MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス　Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス　A:中空層

■金物凡例
AH:オートヒンジ　DS:戸当り
DC:ドアチェック　OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ
H :丁番
PH:ピボットヒンジ
FRD:フランス落し
FD:ヒューズダンパー
AS:アームストッパー

■錠凡例
MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃｼｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称：鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容：建具表（１０）（既存・改修）

縮尺：A3:S=1/200

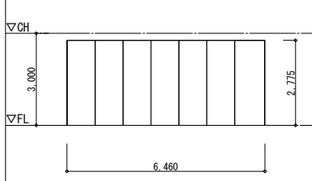
図面区分：建築意匠

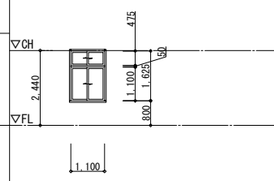
図面番号：A-243

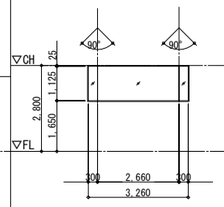
既存

記号・名称	1 SLW スライディングウォール（撤去）	1 WW 引違い段窓（撤去）	2 WW Fix窓（撤去）			
場所	1階 家庭科準備室	1階 工作室	2階 コンピューター室			
数量	1	2	1	–	–	–
仕上 ガラス	スチール +OP / –	木製 / FL-3.0	木製 / FL-5.0			
見込 沓摺	70 / –	70 / –	70 / –			
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式			
備考						

姿図



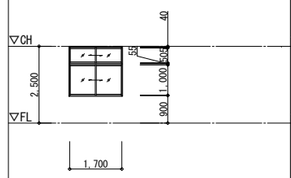


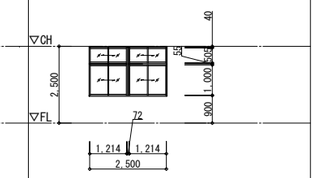


改修

記号・名称			18 SP 引違い窓【新設】	19 SP 引違い窓【新設】		
場所			2階 メディアセンター	2階 メディアセンター		
数量	–	–	–	1	1	–
仕上 ガラス			木目調化粧鋼板 / T-4.0	木目調化粧鋼板 / T-4.0		
見込 沓摺			90 / E	90 / E		
附属金物			堀込引手、振れ止め、外れ止め クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	堀込引手、振れ止め、外れ止め クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式		
備考						

姿図





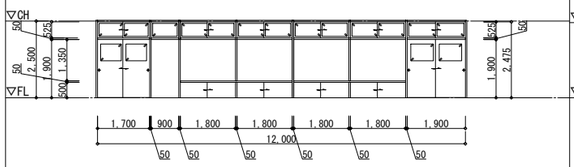
既存

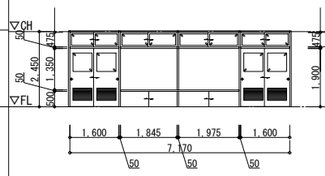
記号・名称	1 WD 連窓片引き段窓（撤去）	2 WD 連窓片引き段窓（撤去）	3 WD 連窓片引き段窓（撤去）	4 WD 連窓片引き段窓（撤去）
場所	2階 職員室	1階 音楽室（1）	2～4階 各室（※）	2階 PTA会議室、コンピューター室
数量	1	1	24	2
仕上 ガラス	木製 / FL-3.0	木製 / FL-3.0	木製 / FL-3.0	木製 / FL-3.0
見込 沓摺	70 / –	70 / –	70 / –	70 / –
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式
備考				

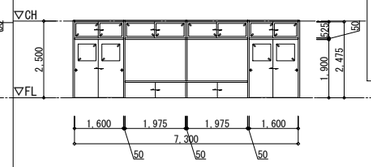
（※）場所リスト

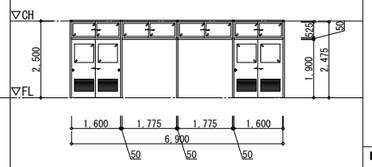
2階	生徒会室 さわやか相談室 相談室 教材室 7組教室 6組教室 普通教室 多目的室・女子更衣室 進路資料室	3階	多目的室・女子更衣室 普通教室 2年学年室
		4階	多目的室・女子更衣室 普通教室 1年多目的室

姿図









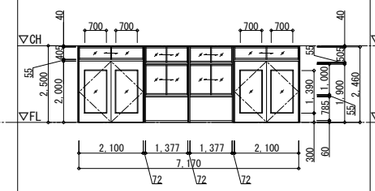
改修

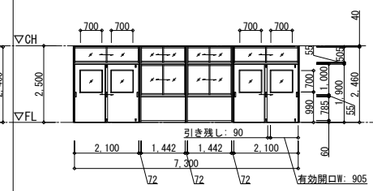
記号・名称		1 SP スチールパーテーション【新設】	2 SP スチールパーテーション【新設】	3 SP スチールパーテーション【新設】
場所		1階 多目的室（1）	2～4階 各室（※）	2階 生徒会室
数量	–	1	16	1
仕上 ガラス		木目調化粧鋼板 / T-4.0	木目調化粧鋼板 / T-4.0	木目調化粧鋼板 / T-4.0
見込 沓摺		90 / A	90 / E	90 / E
附属金物		高さ調整式引戸戸車、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン PM、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式
備考				

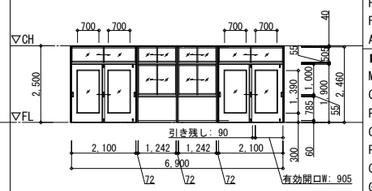
（※）場所リスト

2階	特別支援教室（1）～（4） 普通教室A～D
3階	普通教室A～D
4階	普通教室A～D

姿図







■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例

MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例

A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号 千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容 建具表（１１）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

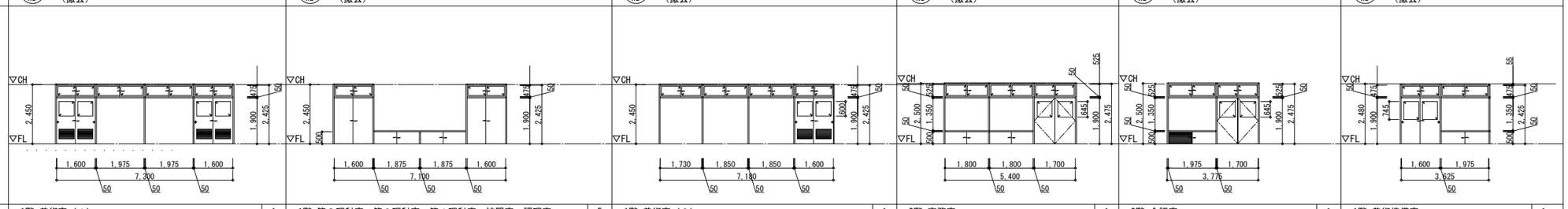
図面区分 建築意匠

図面番号 A-244

既存

記号・名称	5 WD 連窓片引き段窓（撤去）	6 WD 連窓片引き段窓（撤去）	7 WD 連窓片引き段窓（撤去）	8 WD 連窓片引き段窓（撤去）	9 WD 連窓片引き段窓（撤去）	10 WD 連窓片引き段窓（撤去）
場所	1階 美術室（１）	1階 第３理科室、第２理科室、第１理科室、被服室、調理室	1階 美術室（２）	2階 事務室	2階 会議室	1階 美術準備室
数量	1	5	1	1	1	1
仕上	木製	木製	木製	木製	木製	木製
ガラス	FL-3.0	FL-3.0	FL-3.0	FL-3.0	FL-3.0	FL-3.0
見込	70	70	100	70	70	70
沓摺	-	-	-	-	-	-
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	附属金物一式
備考						

姿図



改修

記号・名称	4 SP スチールパーテーション【新設】	5A SP スチールパーテーション【新設】	5B SP スチールパーテーション【新設】	5C SP スチールパーテーション【新設】	5D SP スチールパーテーション【新設】
場所	1階 多目的室（２）	1～2階 各室（※）	1～2階 各室（※）	1階 相談室・自主学習室	2階 更衣室（１）、更衣室（２）
数量	1	5	7	4	2
仕上	木目調化粧鋼板	木目調化粧鋼板	木目調化粧鋼板	木目調化粧鋼板	木目調化粧鋼板
ガラス	T-4.0	T-4.0	T-4.0	障子部: FT-4.0・欄間部: T-4.0	FT-4.0
見込	90	90	90	90	90
沓摺	E	E	E	E	E
附属金物	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め兼外れ止め、FRD 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式
備考	フルオープン				

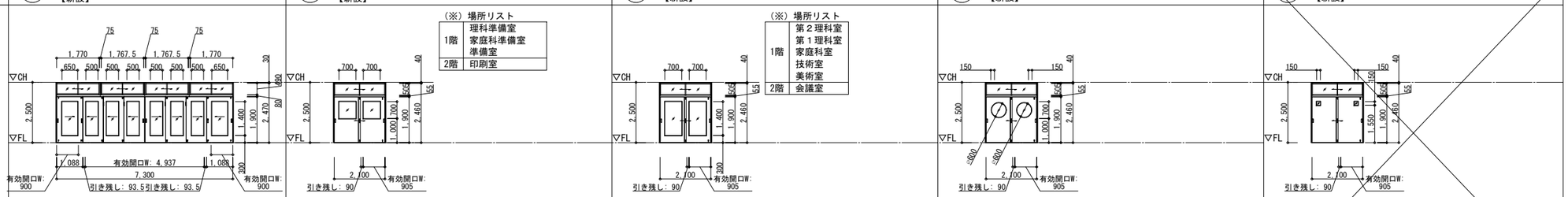
（※）場所リスト

1階	理科準備室 家庭科準備室 準備室
2階	印刷室

（※）場所リスト

1階	第２理科室 第１理科室 家庭科室 技術室 美術室
2階	会議室

姿図



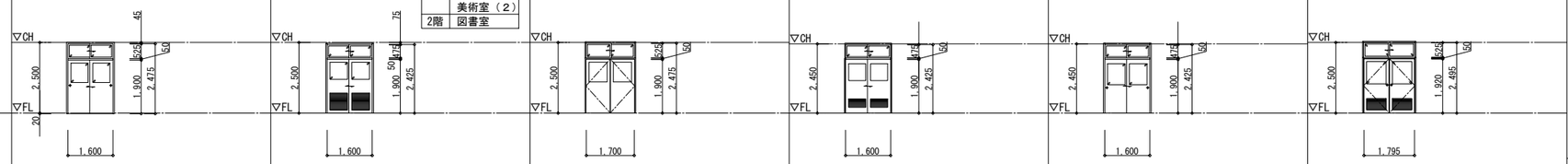
既存

記号・名称	11 WD 連窓片引き段窓（撤去）	12 WD 連窓片引き段窓（撤去）	13 WD 連窓片引き段窓（撤去）	14 WD 連窓片引き段窓（撤去）	15 WD 連窓片引き段窓（撤去）	16 WD 連窓片引き段窓（撤去）
場所	2～4階 パントリー、4階 社会科教材室	1～2階 各室（※）	2階 会議室	1階 音楽準備室	1階 技術準備室	2階 会議室
数量	4	5	1	1	1	1
仕上	木製	木製	木製	木製	木製	木製
ガラス	F-3.0	FL-3.0	FL-3.0	FL-3.0	F-3.0	FL-3.0
見込	70	70	70	70	70	70
沓摺	-	-	-	-	-	-
附属金物	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式
備考						

（※）場所リスト

1階	理科準備室 家庭科準備室 美術室（２）
2階	図書室

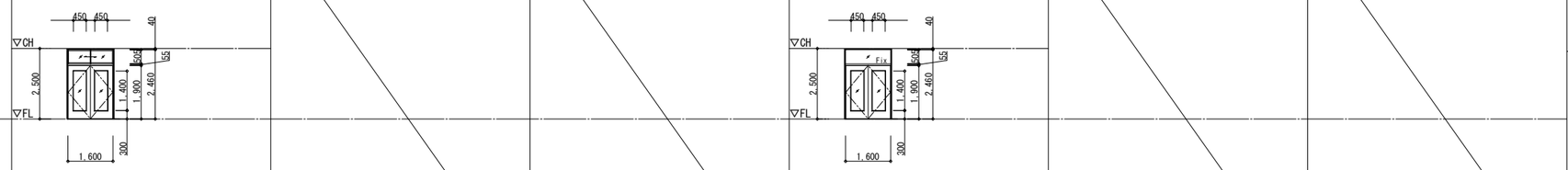
姿図



改修

記号・名称	6 SP スチールパーテーション【新設】			7 SP スチールパーテーション【新設】		
場所	2階 配膳室（１）、3～4階 配膳室	-	-	1階 音楽準備室	-	-
数量	3			2		
仕上	木目調化粧鋼板			木目調化粧鋼板		
ガラス	T-4.0			T-4.0		
見込	90			90		
沓摺	A			D		
附属金物	高さ調整式引戸戸車、クレセント、障子戸当り 落下防止ピン、PM、附属金物一式			高さ調整式引戸戸車、クレセント、障子戸当り 落下防止ピン、PM、附属金物一式		
備考				セミエアタイト		

姿図



■建具特記事項

- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス　T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス　FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス　MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス　Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス　A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ　DS:戸当り
DC:ドアチェック　OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ
H :丁番
PH:ピボットヒンジ
FRD:フランス落し
FD:ヒューズダンパー
AS:アームストッパー

■錠凡例

MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例

A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ｺｰｽﾃｼｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号 千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

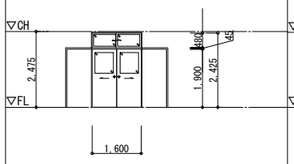
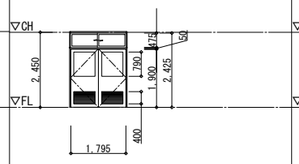
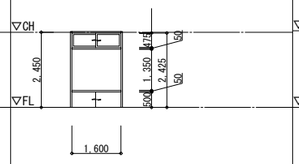
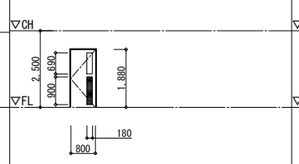
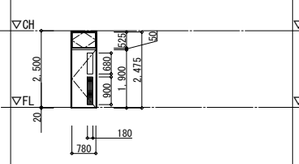
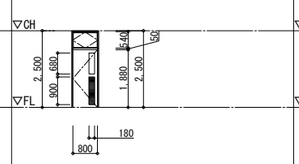
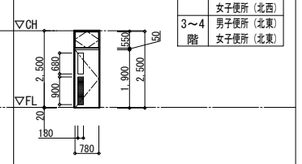
図面内容 建具表（１２）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

図面区分 建築意匠

図面番号 A-245

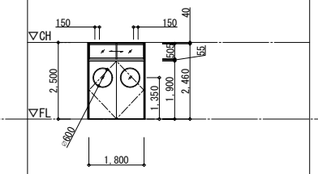
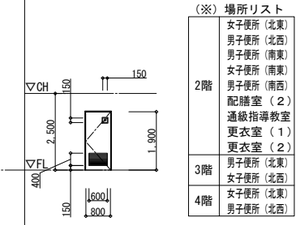
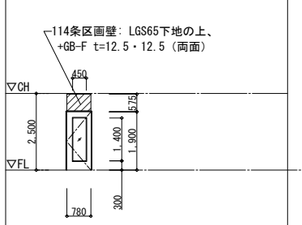
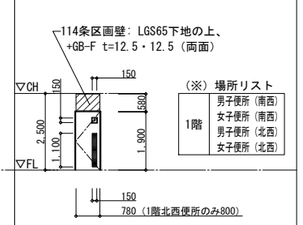
既存

記号・名称	17 WD 連窓片引き段窓（撤去）	18 WD 連窓片引き段窓（撤去）	19 WD 連窓片引き段窓（撤去）	20 WD 連窓片引き段窓（撤去）	21 WD 連窓片引き段窓（撤去）	22 WD 連窓片引き段窓（撤去）	23 WD 連窓片引き段窓（撤去）
姿図							
場所 数量	1階 楽器教材庫 1	1階 保健室 1	1階 技術準備室 1	2～4階 男子・女子便所（北西） 6	1階 更衣室（２）、2階 男子・女子便所（南東） 3	2階 職員用女子便所・職員用男子便所 2	各階 各室（※） 8
仕上 ガラス	木製 FL-3.0	木製 F-3.0	木製 -	木製 FT-4.0	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0	木製 F-3.0
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	ガラリ、附属金物一式
備考							

（※）場所リスト

1階	男子便所（南西） 女子便所（南西） 男子便所（北西） 女子便所（北西）
3～4階	男子便所（北東） 女子便所（北東）

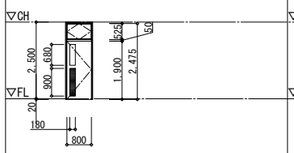
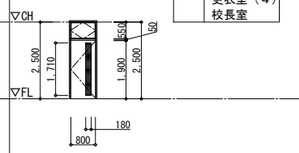
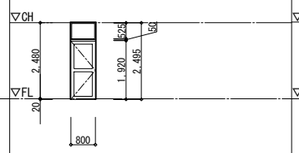
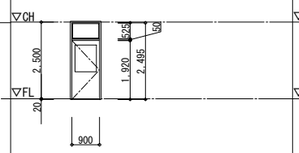
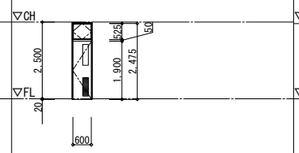
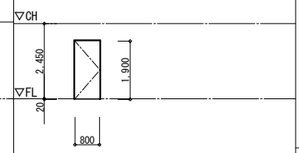
改修

記号・名称		8 SP スチールパーテーション【新設】		1 LSD 片開き戸【新設】	14 LSD 片開き戸【新設】		2 LSD 片開き戸【新設】
姿図							
場所 数量	-	1階 保健室 1	-	各階 各室（※） 17	1階 多目的室（４） 1	-	1階 各室（※） 4
仕上 ガラス		木目調化粧鋼板 障子部: FT-4.0		木目調化粧鋼板 FT-4.0	木目調化粧鋼板 FT-4.0		木目調化粧鋼板 FT-4.0
見込 沓摺		90 A ・欄間部: T-4.0		40 A	40 A		40 A
附属金物		高さ調整式引戸戸車、クレセント、障子戸当り 落下防止ピン、PM、附属金物一式		PD（配膳室のみ）、押棒（便所のみ）、H、DC ガラリ、附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式		押棒、H、DC、ガラリ、附属金物一式
備考							

（※）場所リスト

2階	女子便所（北東） 男子便所（北西） 男子便所（南東） 女子便所（南東） 男子便所（南西） 配膳室（２） 通級指導教室 更衣室（１） 更衣室（２）
3階	男子便所（北東） 女子便所（北西）
4階	女子便所（北東） 男子便所（北西）

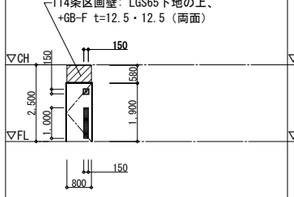
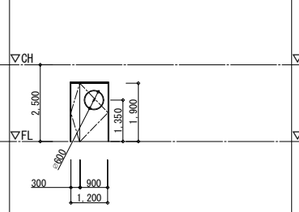
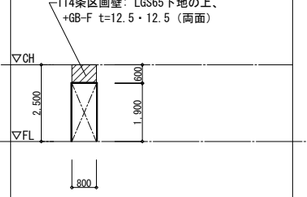
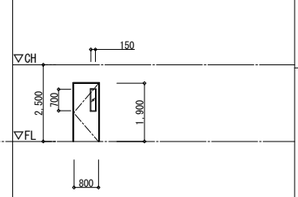
既存

記号・名称	24 WD 連窓片引き段窓（撤去）	25 WD 連窓片引き段窓（撤去）	26 WD 連窓片引き段窓（撤去）	27 WD 連窓片引き段窓（撤去）	28 WD 連窓片引き段窓（撤去）	29 WD 連窓片引き段窓（撤去）
姿図						
場所 数量	1階 更衣室（１）、2階 男子・女子便所（南西） 3	各階 各室（※） 5	1階 パントリー 1	1階 男子便所（北東） 1	2階 女子便所（北東） 1	1階 給食室 1
仕上 ガラス	木製 F-3.0	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0	木製 +SOP -
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	ガラリ、附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	GH、附属金物一式
備考						

（※）場所リスト

1階	楽器教材庫
2階	湯沸室 更衣室（３） 更衣室（４） 校長室

改修

記号・名称	3 LSD 片開き戸【新設】	4 LSD 親子開き戸【新設】	1 SF 三方枠【新設】				5 LSD 片開き戸【新設】
姿図							
場所 数量	1階 消耗品庫、2階 男子便所（南西） 2	2階 校長室 2	2階 湯沸室 1	-	-	-	1階 多目的室（３） 1
仕上 ガラス	木目調化粧鋼板 FT-4.0	木目調化粧鋼板 FT-4.0	スチール +SOP -				木目調化粧鋼板 FT-4.0
見込 沓摺	40 A	40 A	- A				40 A
附属金物	PD（消耗品庫のみ）、押棒（便所のみ）、H、DC ガラリ、附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式	附属金物一式				PD、H、DC、附属金物一式
備考							

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例

MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例

A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ｺｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

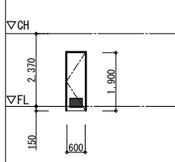
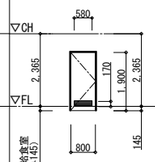
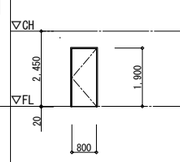
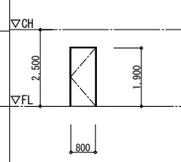
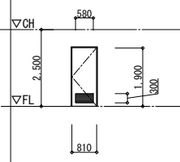
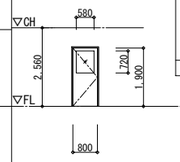
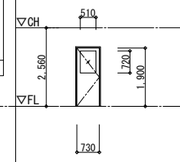
図面内容 建具表（１３）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

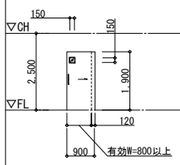
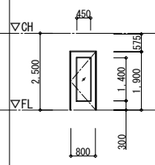
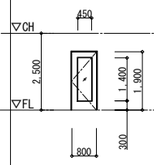
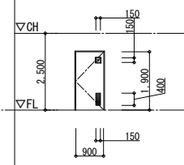
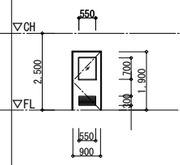
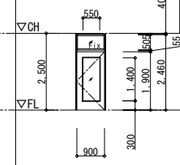
図面区分 建築意匠

図面番号 A-246

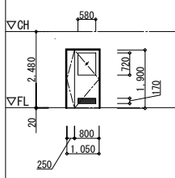
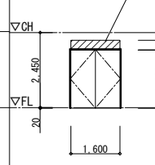
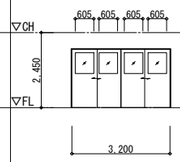
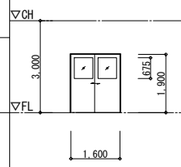
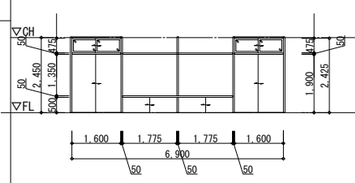
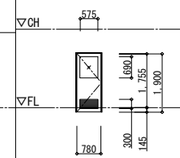
既存

記号・名称	30 WD 連窓片引き段窓（撤去）	31 WD 片開き戸（撤去）	32 WD 片開き戸（撤去）	33 WD 片開き戸（撤去）	34 WD 片開き戸（撤去）	35 WD 片開き戸（撤去）	36 WD 片開き戸（撤去）
姿図		（※）場所リスト 1階 用務員室 給食室 2階 モニター室 前室 				（※）場所リスト 1階 第３理科室 第１理科室 被服室 調理室 工作室 技術準備室 美術準備室 3階 教材庫 	
場所 数量	1階 シャワー室、便所（給食室） 2	1～2階 各室（※） 4	1階 音楽室（２） 1	2階 スタジオ・放送室 3	1階 薬品庫 1	各階 各室（※） 10	1階 第２理科室 1
仕上 ガラス	木製 -	木製 -	木製 -	木製（有孔シナ合板貼） -	木製 -	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式
備考		2階前室のみ、前室側は有孔シナ合板貼		2階放送室のみ、放送室側は有孔シナ合板貼			

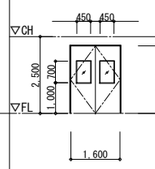
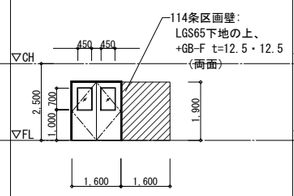
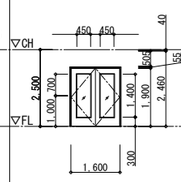
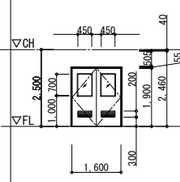
改修

記号・名称	6 LSD 片引きハンガードア（戸袋タイプ）【新設】	15 LSD 片開き戸【新設】	7 LSD 片開き戸【新設】		8 LSD 片開き戸【新設】	9 LSD 片開き戸【新設】	20 SP 片開き戸【新設】
姿図							（※）場所リスト 1階 美術室 技術室 第１理科室 第２理科室 家庭科室 
場所 数量	1階 配膳室 2	1階 多目的室（４） 1	1階 音楽室 1	-	1階 薬品庫 1	3階 教材庫（４） 1	各階 各室（※） 8
仕上 ガラス	木目調化粧鋼板 FT-4.0	木目調化粧鋼板 FT-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0		木目調化粧鋼板 FT-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0
見込 沓摺	40 E	40 A	40 D		40 A	40 A	40 A
附属金物	押棒、DS、点検パネル、レール、吊車 附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式		PD、H、DC、ガラリ、附属金物一式	PD、H、DC、ガラリ、附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式
備考	※開放時有効Wは900mm以上確保		セミエアタイト				

既存

記号・名称	37 WD 親子開き戸（撤去）	38 WD 両開き戸（撤去）	39 WD ２連引違い戸（撤去）	40 WD 引違い戸（撤去）	41 WD 連窓片引き段窓（撤去）	42 WD 片開き戸（撤去）
姿図		RC壁斫り範囲 				
場所 数量	1階 パントリー 1	1階 音楽室（２） 1	1階 工作室 1	1階 工作室、倉庫 2	1階 技術教室（２） 1	1階 検収ホール、食品庫、残飯処理室 3
仕上 ガラス	木製 +SOP F-4.0	木製 -	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0	木製 FL-3.0
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -
附属金物	ガラリ（パンチングメタル）、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式
備考						

改修

記号・名称		10 LSD 両開き戸【新設】	10A SP スチールパーテーション【新設】	10B SP スチールパーテーション【新設】	10C SP スチールパーテーション【新設】		
姿図			114条区画壁：LGS65下地の上、+GB-F t=12.5・12.5（両面） 				
場所 数量	-	1階 音楽室 1	1階 準備室 1	1階 準備室 1	1階 倉庫（１） 1	-	-
仕上 ガラス		木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0		
見込 沓摺		40 D	40 A	40 A	40 A		
附属金物		PD、H、DC、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、クレセント、障子戸当り 落下防止ピン、PM、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、クレセント、障子戸当り 落下防止ピン、PM、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、クレセント、障子戸当り 落下防止ピン、PM、ガラリ、附属金物一式		
備考		セミエアタイト・自閉					

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例
- MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
- C :空錠
- PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
- CP:シリンダー箱錠
- PD:シリンダー本締り錠
- CH:ケースハンドル
- GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
- A :ステンレス
- B :ステンレス（水返し付）
- C :ステンレス（巾木付）
- D :ステンレス（防音パッキン入）
- E :ステンレス（ｺｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称：鶴ヶ島中学校大規模改修工事

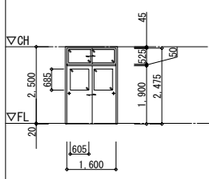
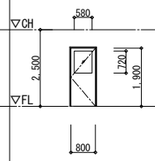
図面内容：建具表（１４）（既存・改修）

縮尺：A3:S=1/200

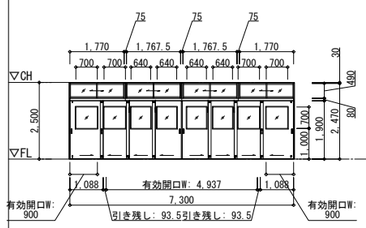
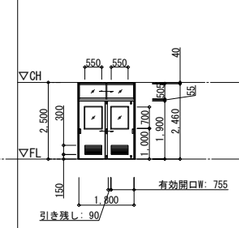
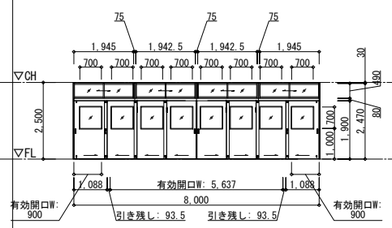
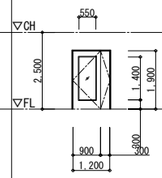
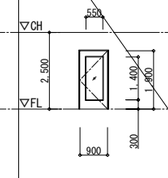
図面区分：建築意匠

図面番号：A-247

既存

記号・名称	43 WD 引違い段窓（撤去）	44 WD 片開き戸（撤去）					
姿図							
場所 数量	2階 教材庫（２） 1	2階 事務室、教材庫（１） 3	–	–	–	–	–
仕上 ガラス	木製 FL-3.0	木製 F-3.0					
見込 沓摺	70	70					
附属金物	附属金物一式	ガラリ、附属金物一式					
備考							

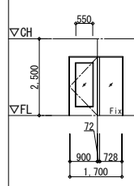
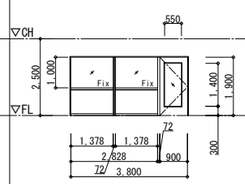
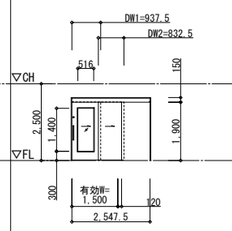
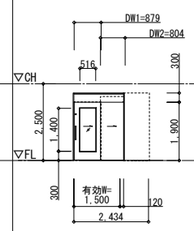
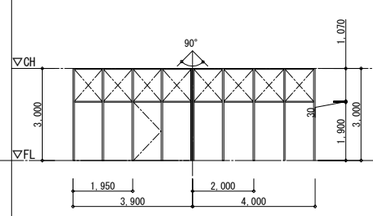
改修

記号・名称	11 SP スチールパーテーション【新設】	12 SP スチールパーテーション【新設】	13 SP スチールパーテーション【新設】	11 LSD 親子開き戸【新設】	12 LSD 片開き戸【新設】
姿図					
場所 数量	2階 多目的室Ｆ・普通教室Ｅ、3階 普通教室Ｅ・Ｆ、4階 普通教室Ｅ・Ｆ 6	4階 教材庫（６） 1	2階 メディアセンター 1	1階 事務室 1	2階 スタジオ 1
仕上 ガラス	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0
見込 沓摺	40 E	40 E	40 E	40 A	40 D
附属金物	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め兼外れ止め、FRD 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め、ガラリ 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	高さ調整式引戸戸車、堀込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め兼外れ止め、FRD 引き残しストッパー、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式
備考	フルオープン		フルオープン		セミエアタイト

既存

記号・名称						
姿図						
場所 数量	–	–	–	–	–	–
仕上 ガラス						
見込 沓摺						
附属金物						
備考						

改修

記号・名称	15 SP 片開き戸 +Fix窓【新設】	16 SP 片開き戸 +Fix窓【新設】	13 LSD 2連片引きハンガードア（戸袋収納）【新設】	17 LSD 2連片引きハンガードア（壁内臓）【新設】	16 LSD 片引きハンガードア（戸袋タイプ）【新設】	14 SP スチールパーテーション【新設】
姿図					（※）場所リスト 1階 みんなのトイレA 2階 みんなのトイレB 	
場所 数量	2階 スタジオ 2	2階 スタジオ 1	2階 職員室 1	2階 職員室 1	各階 各室（※） 2	1階 相談室 1
仕上 ガラス	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 T-4.0	木目調化粧鋼板 TF-4.0	木目調化粧鋼板 –
見込 沓摺	40 D	40 D	40 E	40 E	40 E	80 –
附属金物	PD、H、DC、附属金物一式	PD、H、DC、附属金物一式	押棒、PD、DS、鎌錠、点検パネル、レール、吊車 附属金物一式	押棒、PD、DS、鎌錠、点検パネル、レール、吊車 附属金物一式	押棒、DS、ガラリ、点検パネル、レール、吊車 大型サムターン、鎌錠（表示）、附属金物一式	鎌錠（表示）、DC、DS、 附属金物一式
備考	セミエアタイト	セミエアタイト		建具内蔵下地仕様: LGS75	※開放時有効Wは900mm以上確保	※上部開放

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例
FL:フロート透明ガラス　T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス　FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス　MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス　Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス　A:中空層

■金物凡例
AH:オートヒンジ　DS:戸当り
DC:ドアチェック　OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ
H :丁番
PH:ピボットヒンジ
FRD:フランス落し
FD:ヒューズダンパー
AS:アームストッパー

■錠凡例
MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃｼｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

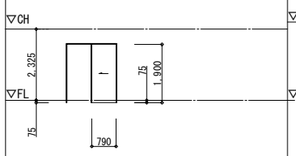
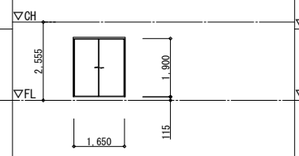
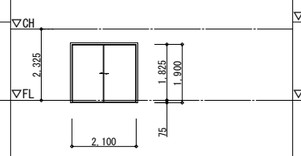
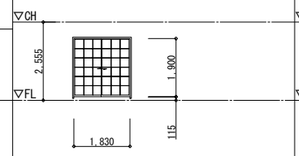
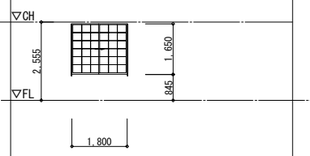
図面内容 建具表（１５）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

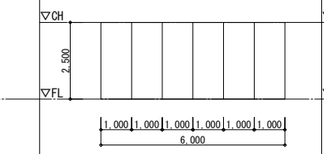
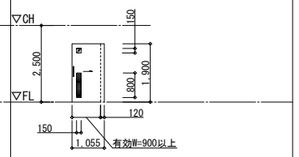
図面区分 建築意匠

図面番号 A-248

既存

記号・名称	1/F 襖（撤去）	2/F 襖（撤去）	3/F 襖（撤去）	1/S 障子（撤去）	2/S 障子（撤去）		
姿図							
場所 数量	1階 休憩室 1	1階 用務員室 1	1階 休憩室 1	1階 休憩室 1	1階 用務員室 1	-	-
仕上 ガラス	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -		
見込 沓摺	70 -	70 -	70 -	70 -	70 -		
附属金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式		
備考							

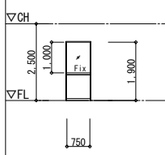
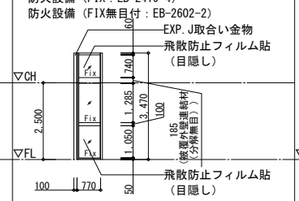
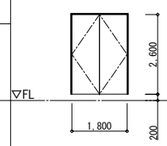
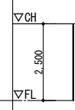
改修

記号・名称					1/SLW スライディングウォール【新設】	19/LSD 片引きハンガードア（戸袋タイプ）【新設】
姿図						※見積LSD-18 
場所 数量	-	-	-	-	1階 多目的室（4） 1	1階 女子便所（北東） 1
仕上 ガラス					焼付鋼板 t=0.6（石膏ボード t=9.5裏打） -	木目調化粧鋼板 TF-4.0
見込 沓摺					80	40 E
附属金物					CH、樹脂ランナー、附属金物一式	押棒、DS、ガラリ、点検パネル、レール、吊車附属金物一式
備考						※開放時有効Wは900mm以上確保

既存

記号・名称							
姿図							
場所 数量	-	-	-	-	-	-	-
仕上 ガラス							
見込 沓摺							
附属金物							
備考							

改修

記号・名称	17/SP 片開き戸 +Fix窓【新設】	35/AW Fix窓（防火設備）【新設】	25/SD 両開き戸（特定防火設備）【新設】	2/SF 一方枠【新設】			
姿図		防火設備（FIX：EB-2419-4） 防火設備（FIX無目付：EB-2602-2） 	防火設備（告示1369号） 				
場所 数量	2階 スタジオ 1	1～4階 EV増築棟 8	外部 防災備蓄室 1	1階 廊下 8	-	-	-
仕上 ガラス	木目調化粧鋼板 T-4.0	アルミ W-6.8+A6+Low-E-4・飛散防止フィルム貼（目隠し）	スチール +SOP -	スチール +SOP -			
見込 沓摺	40 -	70 -	135 B	215 -			
附属金物	附属金物一式	EXP.J取合い金物、附属金物一式	PM、FRD、DC、H、DS、順位調整器、附属金物一式	附属金物一式			
備考	セミエアタイト						

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 棚間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例
FL:フロート透明ガラス　T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス　FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス　MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス　Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス　A:中空層

■金物凡例
AH:オートヒンジ　DS:戸当り
DC:ドアチェック　OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ
H :丁番
PH:ピボットヒンジ
FRD:フランス落し
FD:ヒューズダンパー
AS:アームストッパー

■錠凡例
MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

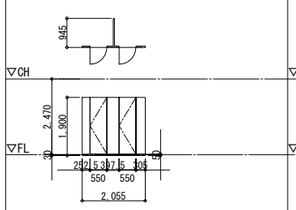
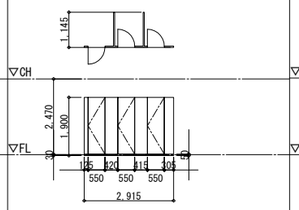
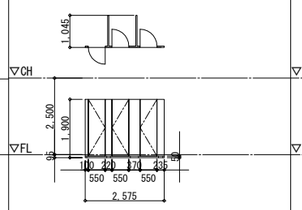
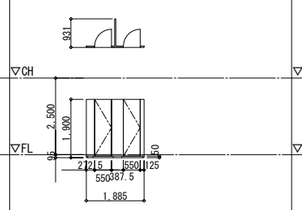
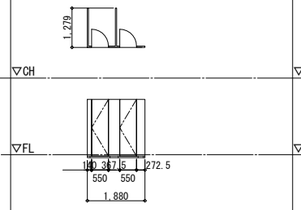
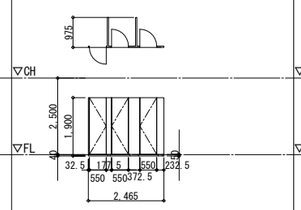
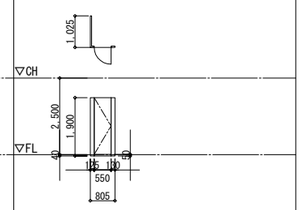
業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

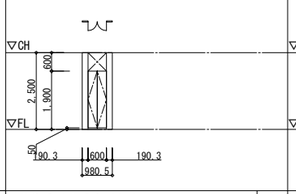
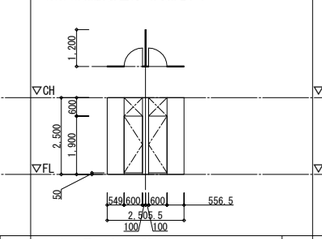
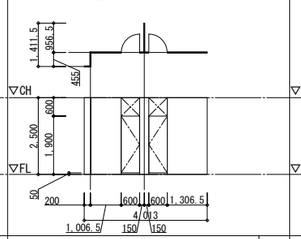
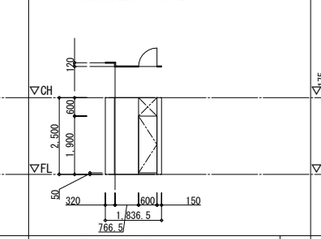
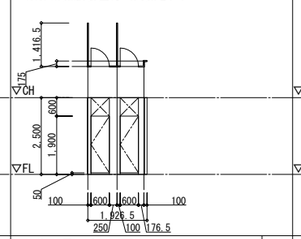
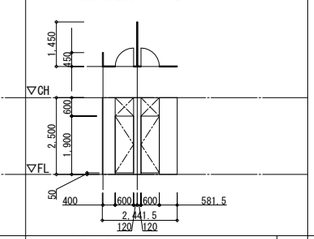
図面内容 建具表（１６）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200　図面区分 建築意匠　図面番号 A-249

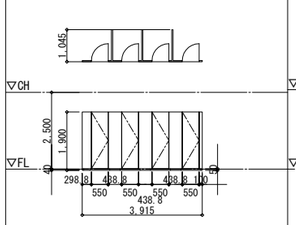
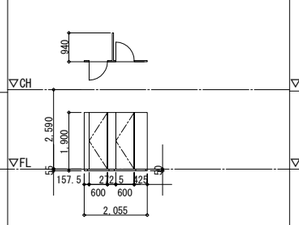
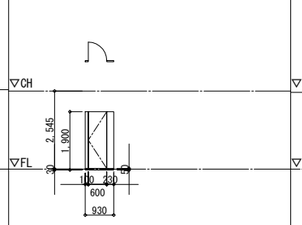
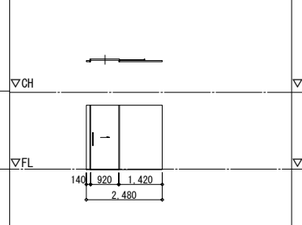
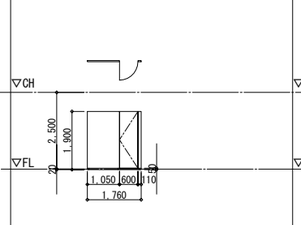
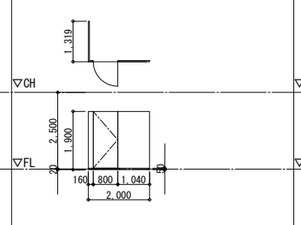
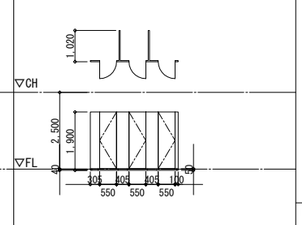
既存

記号・名称	1 TB トイレブース（撤去）	2 TB トイレブース（撤去）	3 TB トイレブース（撤去）	4 TB トイレブース（撤去）	5 TB トイレブース（撤去）	6 TB トイレブース（撤去）	7 TB トイレブース（撤去）
姿図							
場所 数量	1階 男子便所（北東） 1	1階 女子便所（北東） 1	1階 男子便所（北西） 1	1階 女子便所（北西） 1	1階 女子便所（北西） 1	1階 男子便所（南西） 1	1階 女子便所（南西） 1
仕上 ガラス	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -
見込 沓摺	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -
附属金物							
備考							

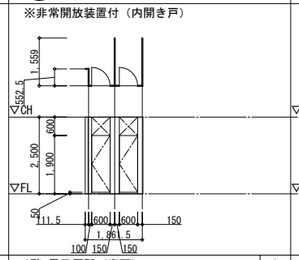
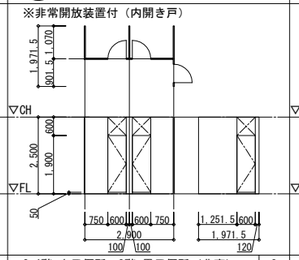
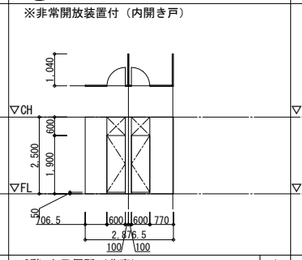
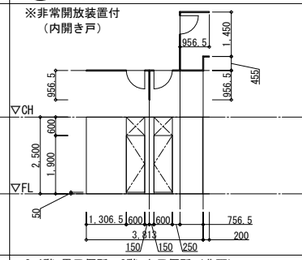
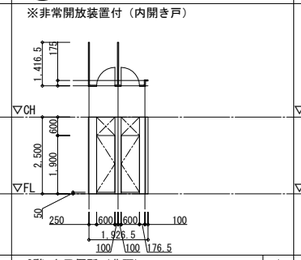
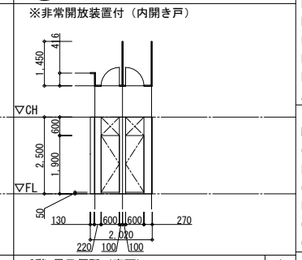
改修

記号・名称	1 TB トイレブース【新設】	2 TB トイレブース【新設】	3 TB トイレブース【新設】	4 TB トイレブース【新設】	5 TB トイレブース【新設】	6 TB トイレブース【新設】	
姿図		※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	
場所 数量	1階 みんなのトイレA 1	1階 女子便所（北東） 1	1階 男子便所（北西） 1	1階 女子便所（北西） 1	1階 女子便所（北西） 1	1階 女子便所（南西） 1	-
仕上 ガラス	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	
見込 沓摺	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	
附属金物	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム 附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	
備考	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	

既存

記号・名称	8 TB トイレブース（撤去）	9 TB トイレブース（撤去）	10 TB トイレブース（撤去）	11 TB トイレブース（撤去）	12 TB トイレブース（撤去）	13 TB トイレブース（撤去）	14 TB トイレブース（撤去）
姿図							
場所 数量	1階 女子便所（南西） 1	2階 男子便所（北東） 1	2階 女子便所（北東） 1	2～4階 男子便所（北西） 3	2～4階 女子便所（北西） 3	2～4階 女子便所（北西） 3	2階 女子便所（南西） 1
仕上 ガラス	木製 -	木製 -	木製 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -
見込 沓摺	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -
附属金物							
備考							

改修

記号・名称	8 TB トイレブース【新設】	9 TB トイレブース【新設】	10 TB トイレブース【新設】	11 TB トイレブース【新設】	13 TB トイレブース【新設】	14 TB トイレブース【新設】
姿図	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 
場所 数量	1階 男子便所（南西） 1	2,4階 女子便所，3階 男子便所（北東） 3	2階 女子便所（北東） 1	2,4階 男子便所，3階 女子便所（北西） 3	2階 女子便所（北西） 1	2階 男子便所（南西） 1
仕上 ガラス	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -
見込 沓摺	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -
附属金物	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式
備考	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例

MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
C :空錠
PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
CP:シリンダー箱錠
PD:シリンダー本締り錠
CH:ケースハンドル
GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例

A :ステンレス
B :ステンレス（水返し付）
C :ステンレス（巾木付）
D :ステンレス（防音パッキン入）
E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡					

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

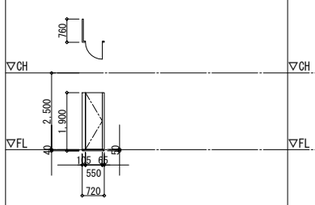
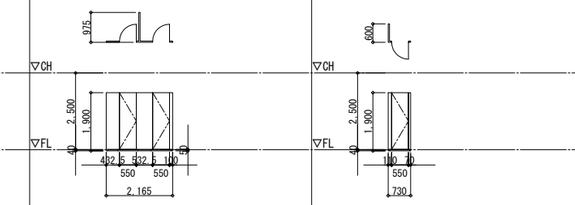
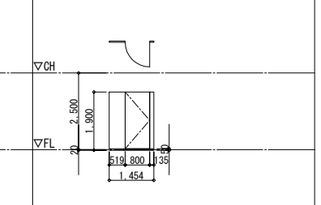
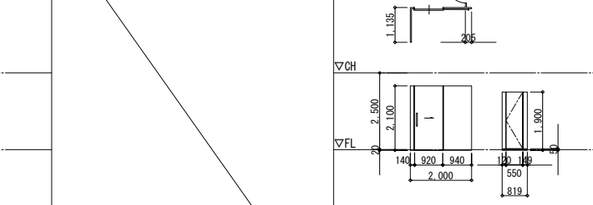
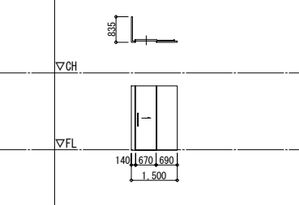
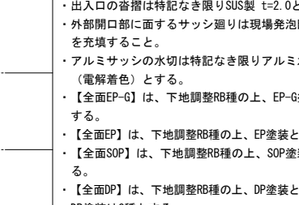
図面内容 建具表（１７）（既存・改修）

縮尺 A3:S=1/200

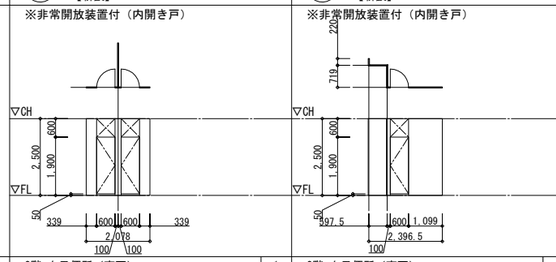
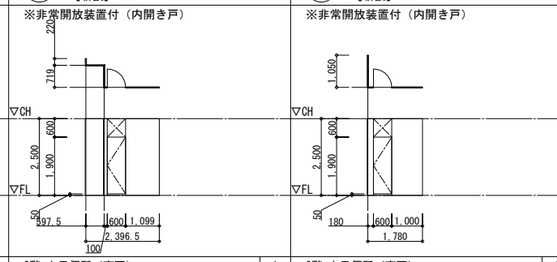
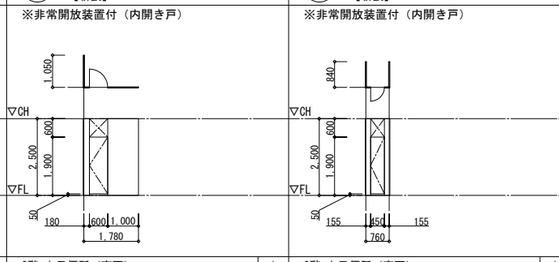
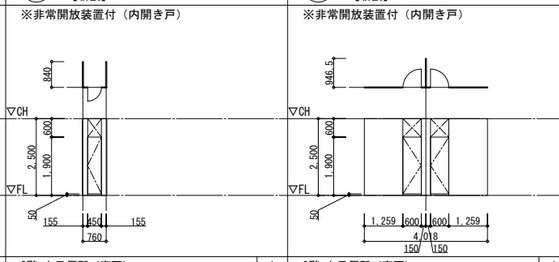
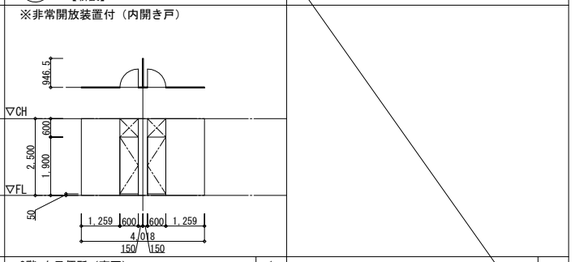
図面区分 建築意匠

図面番号 A-250

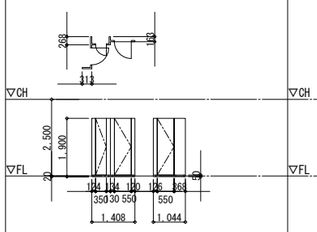
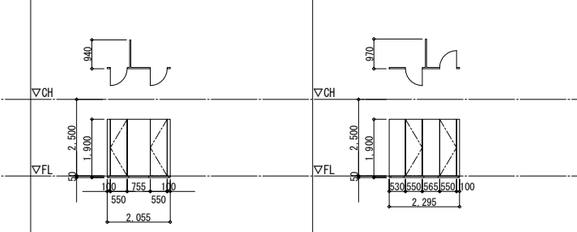
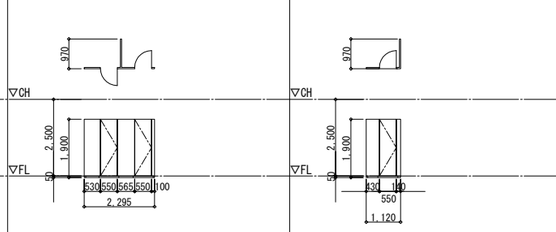
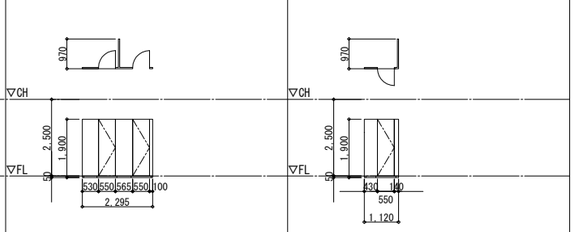
既存

記号・名称	15 TB トイレブース（撤去）	16 TB トイレブース（撤去）	17 TB トイレブース（撤去）	18 TB トイレブース（撤去）		19 TB トイレブース（撤去）	20 TB トイレブース（撤去）
姿図							
場所 数量	2階 女子便所（南西） 1	2階 男子便所（南西） 1	2階 男子便所（南西） 1	2階 男子便所（南東） 1		2階 女子便所（南東） 1	2階 職員用男子便所 1
仕上 ガラス	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -		木製 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -
見込 沓摺	40 -	40 -	40 -	40 -		40 -	40 -
附属金物							
備考							

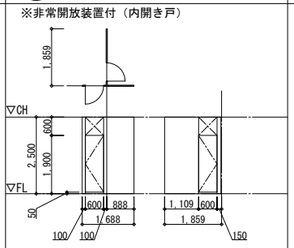
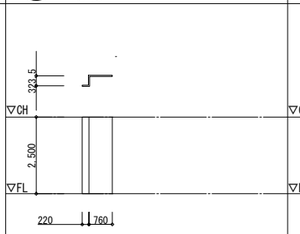
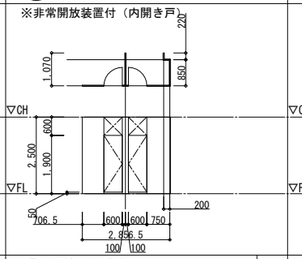
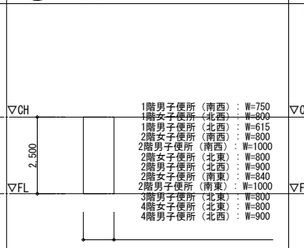
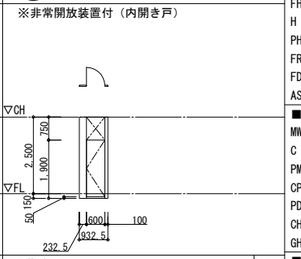
改修

記号・名称		16 TB トイレブース【新設】	17 TB トイレブース【新設】	18A TB トイレブース【新設】	18B TB トイレブース【新設】	19 TB トイレブース【新設】	
姿図		※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	※非常開放装置付（内開き戸） 	
場所 数量	-	2階 女子便所（南西） 1	2階 女子便所（南西） 1	2階 女子便所（南西） 1	2階 女子便所（南西） 1	2階 女子便所（南西） 1	-
仕上 ガラス		高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	
見込 沓摺		40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	
附属金物		SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、附属金物一式	
備考		裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	

既存

記号・名称	21 TB トイレブース（撤去）	22 TB トイレブース（撤去）	23 TB トイレブース（撤去）	24 TB トイレブース（撤去）	25 TB トイレブース（撤去）	26 TB トイレブース（撤去）	
姿図							
場所 数量	2階 職員用女子便所 1	3～4階 男子便所（北東） 2	3階 女子便所（北東） 1	3階 女子便所（北東） 1	4階 女子便所（北東） 1	4階 女子便所（北東） 1	-
仕上 ガラス	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -	木製 -	
見込 沓摺	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	40 -	
附属金物							
備考							

改修

記号・名称	21 TB トイレブース【新設】			29 TB トイレブース【新設】	25 TB トイレブース【新設】	28 TB トイレブース【新設】	27 TB トイレブース【新設】	
姿図	※非常開放装置付（内開き戸） 				※非常開放装置付（内開き戸） 		※非常開放装置付（内開き戸） 	
場所 数量	2階 男子便所（南西） 1	-	-	3階 男子便所（北東） 1	4階 女子便所（北東） 1	各階 便所 12	1階 便所 1	
仕上 ガラス	高圧メラミン樹脂化粧合板 -			高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	高圧メラミン樹脂化粧合板 -	
見込 沓摺	40 -			40 -	40 -	40 -	40 -	
附属金物	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、附属金物一式			SUS巾木、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、Rコーナーカバー、附属金物一式	SUS巾木、附属金物一式	SUS巾木、SUS頭つなぎ、指詰防止、戸当たりゴム スライド方式表示錠(非常解除)、附属金物一式	
備考	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割			裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ・上下分割	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ	裏打ちパーティクルボード堅牢タイプ	

■建具特記事項
- サッシ枠及び扉枠等の額縁は特記なき限り木製とし、見付25mmとする。
- 丁番は特記なき限りSUS製とする。
- 出入口の沓摺は特記なき限りSUS製 t=2.0とする。
- 外部開口部に面するサッシ廻りは現場発泡断熱材を充填すること。
- アルミサッシの水切は特記なき限りアルミ水切（電解着色）とする。
- 【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
- 【全面EP】は、下地調整RB種の上、EP塗装とする。
- 【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
- 【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。
- DP塗装はC種とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）はオペーレーターによりワンアクションで開放可能とする。
- 排煙窓（上部外倒し窓）の回転角度は45度以上とする。
- 滑り出し窓の回転角度は40度とする。
- オペレーターの設置位置は、その建具がある排煙区画内に設ける。
- 【飛散防止フィルム貼】は、3M Nano90S 同等品以上とする。
- 【塗装改修】は廊下側・室側共に行うこと。
- 特記なき限り、建具の障子部の戸車の調整を行うこと。
- 特記なき限り、建具の塗装改修は障子・枠の両面に行うこと。
- 既存のアルミパネルはt=4.0を想定とする。
- 複層ガラスの構成表記は[室外+空気層+室内]とする。
- 欄間部のアルミパネルは設備貫通部であり、建築工事にて穴あけ加工を行い、貫通処理は電気設備工事・機械設備工事にて行うこと。
- アルミ製サッシは「不二サッシリニューアル FNS-SUPER70P(36)」同等品以上とする。
- アルミ製大開口折れ戸は「TOKO あけてんで」同等品以上とする。
- ガラリの開口率は35%以上とすること。
- Low-Eガラスへの飛散防止フィルム貼はガラスの熱割れ計算を行うこと。
- 改修のアルミパネルはアルミ樹脂複合板断熱パネル t=4.0とする。
- アルミサッシのカバー工法（防火設備）の扉部下部は斫りとし、ビス止め用補強枠を設けること。ビス止め用補強枠はC-2.3t×100×50×20を想定している。
- SP、LSDの木目調化粧鋼板は、山金工業「木目調粉体焼付塗装鋼板」同等以上とする。
- 外部建具（カバー工法）の既存額縁は既存のままとし、付額縁（想定D=30）を新設すること。
- 外部建具の撤去新設部の既存額縁は撤去とし、額縁を新設すること。
- 額縁は木製とし、EP-G塗装とする。

■ガラス凡例

FL:フロート透明ガラス	T :学校用強化ガラス
W :網入透明板ガラス	FT :型板強化ガラス
C :線入透明板ガラス	MFL:熱線反射ガラス
F :型板ガラス	Low-E:Low-Eガラス
WF:網入型板ガラス	A:中空層

■金物凡例

AH:オートヒンジ	DS:戸当り
DC:ドアチェック	OPL:オペレーター（ハンドルボックス埋込型）
FH:フロアヒンジ	
H :丁番	
PH:ピボットヒンジ	
FRD:フランス落し	
FD:ヒューズダンパー	
AS:アームストッパー	

■錠凡例
- MW:ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ両面錠（押ﾎﾞﾀﾝ式）
- C :空錠
- PM:本締り付ﾓﾉﾛｯｸ（ｻﾑﾀｰﾝ式）
- CP:シリンダー箱錠
- PD:シリンダー本締り錠
- CH:ケースハンドル
- GH:グレモンハンドル

■沓摺凡例
- A :ステンレス
- B :ステンレス（水返し付）
- C :ステンレス（巾木付）
- D :ステンレス（防音パッキン入）
- E :ステンレス（ﾕｰｽﾃﾝﾚｰﾙ）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容 建具表（１８）（既存・改修）

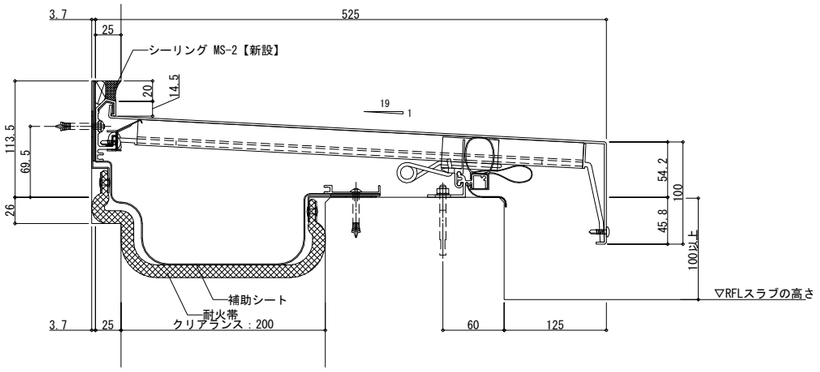
縮尺 A3:S=1/200

図面区分 建築意匠

図面番号 A-251

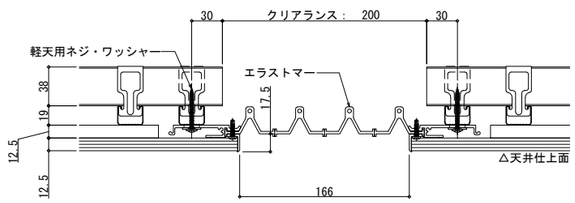
EXP.Jカバー（SUS製）屋根+外壁（耐火仕様）クリア200【新設】 S=1/6

※EXP.Jカバー（SUS製）屋根+外壁（耐火仕様）クリア200は、
ABC商会「アーキバンションHシリーズ（耐火仕様）H500-APW」同等品以上とする。
※EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013



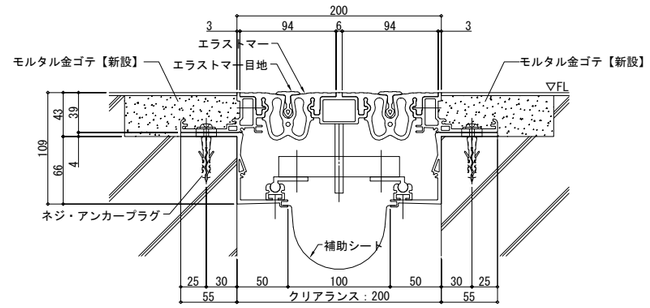
EXP.Jカバー（樹脂製）天井+天井 クリア200【新設】 S=1/6

※EXP.Jカバー（樹脂製）天井+天井 クリア200は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ EU-BC200」同等品以上とする。



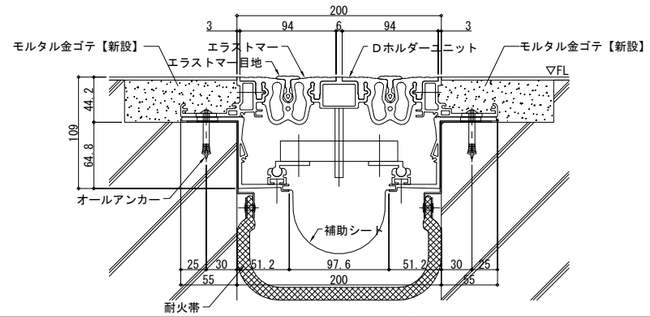
EXP.Jカバー（樹脂製）床+床 クリア200【新設】 S=1/6

※EXP.Jカバー（樹脂製）床+床 クリア200は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ EU-FX200」同等品以上とする。



EXP.Jカバー（樹脂製）床+床（耐火仕様）クリア200【新設】 S=1/6

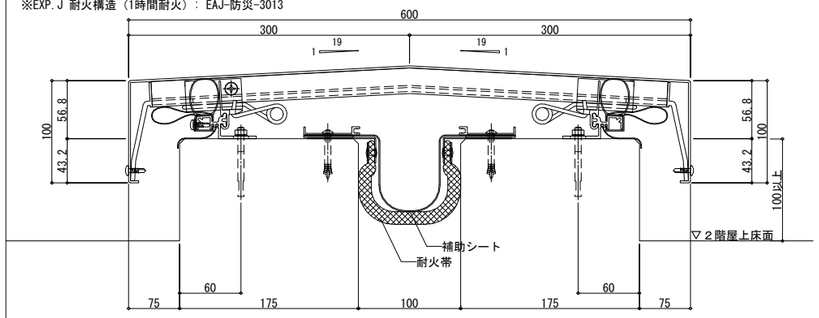
※EXP.Jカバー（樹脂製）床+床（耐火仕様）クリア200は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ（耐火仕様）EU-FX200」同等品以上とする。



EXP.Jカバー（アルミ製）屋根+屋根（耐火仕様）クリア100【新設】 S=1/6

E-6

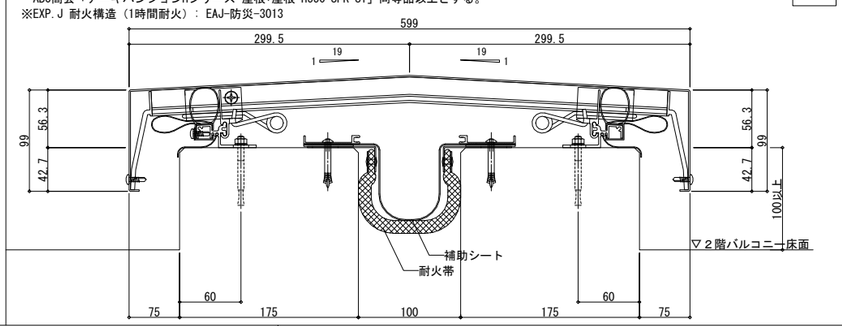
※EXP.Jカバー（アルミ製）屋根+屋根（耐火仕様）クリア100は、
ABC商会「アーキバンションHシリーズ 屋根+屋根（耐火仕様）H550-APR-ST」同等品以上とする。
※EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013



EXP.Jカバー（SUS製）屋根+屋根 クリア100【新設】 S=1/6

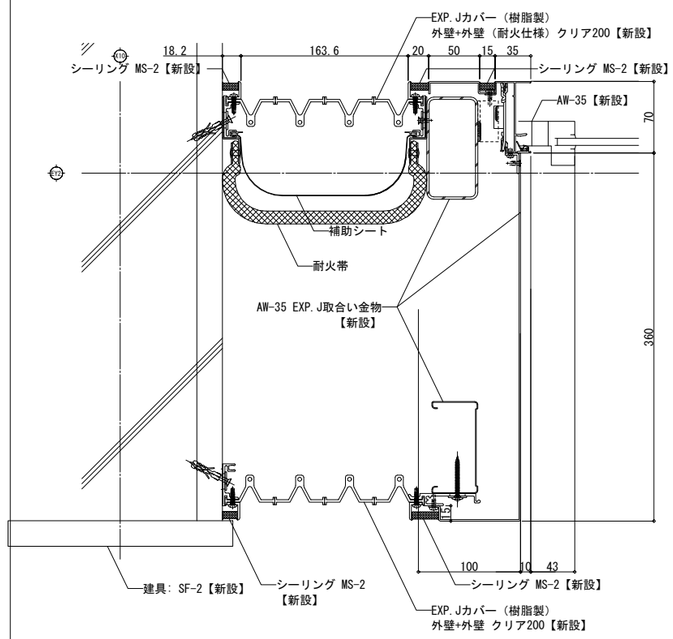
E-7

※EXP.Jカバー（SUS製）屋根+屋根 クリア100は、
ABC商会「アーキバンションHシリーズ 屋根+屋根 H550-SPR-ST」同等品以上とする。
※EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013



AW-35 EXP.J取合い金物【新設】 S=1/6

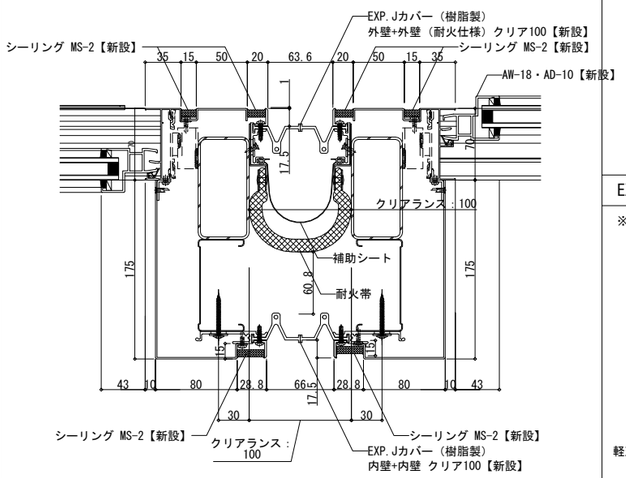
※EXP.Jカバー（樹脂製）外壁+外壁（耐火仕様）クリア200は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ（耐火仕様）EU-AE200C」同等品以上とする。
※EXP.Jカバー（樹脂製）外壁+外壁 クリア200は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ EU-AE200C」同等品以上とする。
※EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013



AW-18・AD-10 EXP.J取合い金物【新設】 S=1/6

E-1

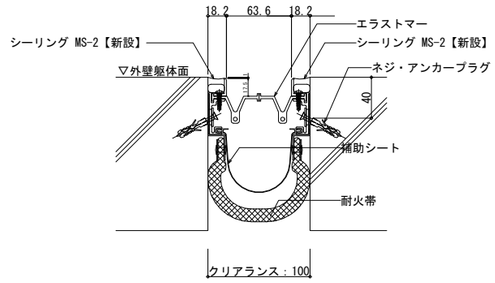
※EXP.Jカバー（樹脂製）外壁+外壁（耐火仕様）クリア100は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ（耐火仕様）EU-100」同等品以上とする。
※EXP.Jカバー（樹脂製）内壁+内壁 クリア100は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ EU-BC100」同等品以上とする。
※EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013



EXP.Jカバー（樹脂製）外壁+外壁（耐火仕様）クリア100【新設】 S=1/6

E-2

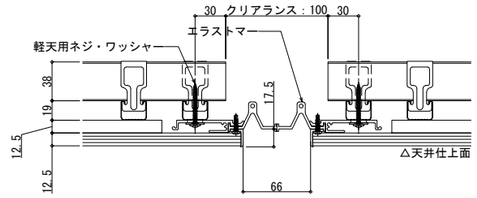
※EXP.Jカバー（樹脂製）外壁+外壁（耐火仕様）クリア100は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ（耐火仕様）EU-100」同等品以上とする。
※EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013



EXP.Jカバー（樹脂製）天井+天井 クリア100【新設】 S=1/6

E-4

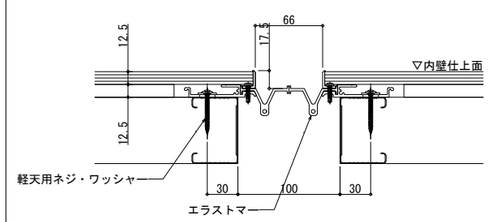
※EXP.Jカバー（樹脂製）天井+天井 クリア100は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ EU-BC100」同等品以上とする。



EXP.Jカバー（樹脂製）内壁+内壁 クリア100【新設】 S=1/6

E-3

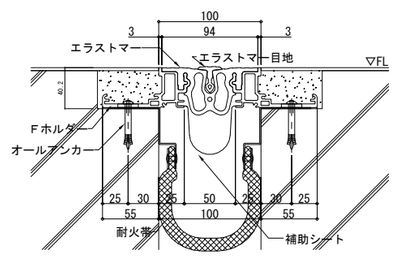
※EXP.Jカバー（樹脂製）内壁+内壁 クリア100は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ EU-BC100」同等品以上とする。



EXP.Jカバー（樹脂製）床+床（耐火仕様）クリア100【新設】 S=1/6

E-5

※EXP.Jカバー（樹脂製）床+床（耐火仕様）クリア100は、
ABC商会「アーキウェイブ Eシリーズ EU-FX100（耐火仕様）」同等品以上とする。



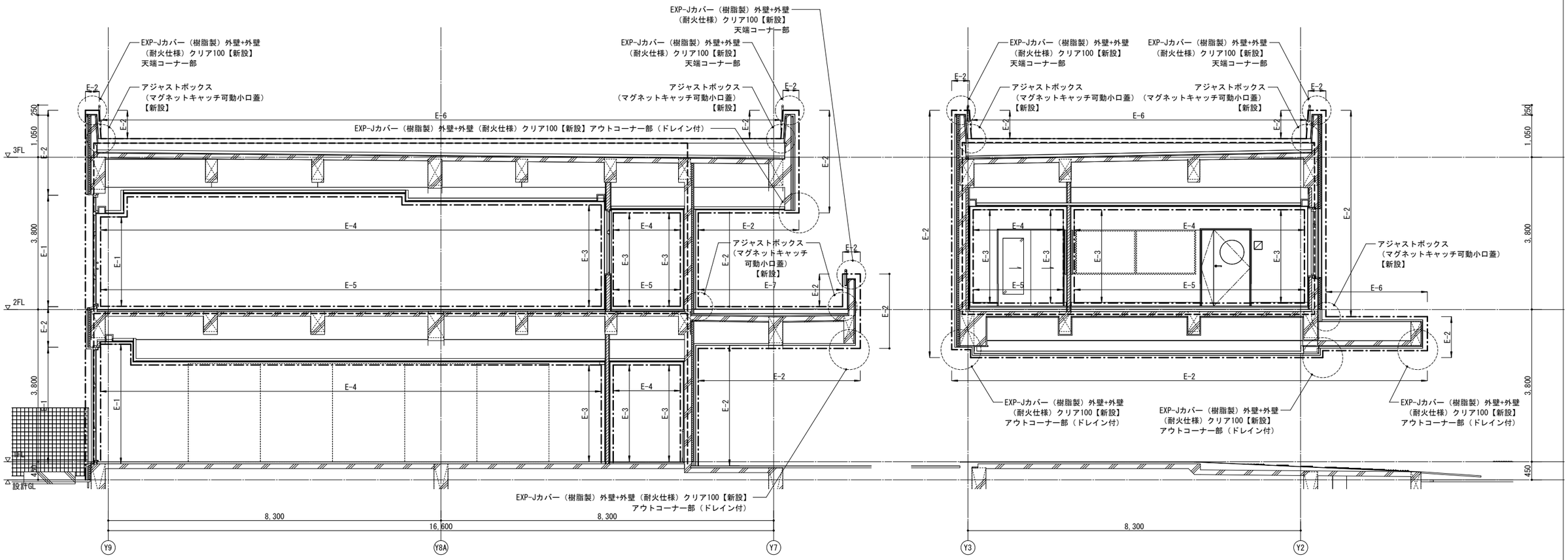
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・EXP.Jカバーと外断熱システムとの取り合いについては外断熱システム詳細図を参照すること。
・EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：部分詳細図（１）（既存・改修）	縮尺 A3:S=1/6	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-252



EXP.J　キープラン（改修）S=1/100

凡例	仕様・寸法・形状	凡例	仕様・寸法・形状	凡例	仕様・寸法・形状
------	耐火帯【新設】位置を示す。	E-3	EXP-Jカバー（樹脂製）内壁+内壁 クリア100【新設】	E-7	EXP-Jカバー（SUS製）屋根+屋根（耐火仕様）クリア100【新設】
-·-·-	EXP.Jカバー【新設】位置を示す。	E-4	EXP-Jカバー（樹脂製）天井+天井 クリア100【新設】		
E-1	AW-18・AD-10 EXP.J取合い金物【新設】	E-5	EXP-Jカバー（樹脂製）床+床（耐火仕様）クリア100【新設】		
E-2	EXP-Jカバー（樹脂製）外壁+外壁（耐火仕様）クリア100【新設】	E-6	EXP-Jカバー（アルミ製）屋根+屋根（耐火仕様）クリア100【新設】		

■特記事項
・各PS・EPSについては水平区画とする。
・面積区画は各階とし竪穴区画、水平区画で区画する。

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉　聡

改修

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・EXP.Jカバーと外断熱システムとの取り合いについては外断熱システム詳細図を参照すること。
・EXP.J 耐火構造（1時間耐火）：EAJ-防災-3013

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

図面内容 部分詳細図（２）（既存・改修）

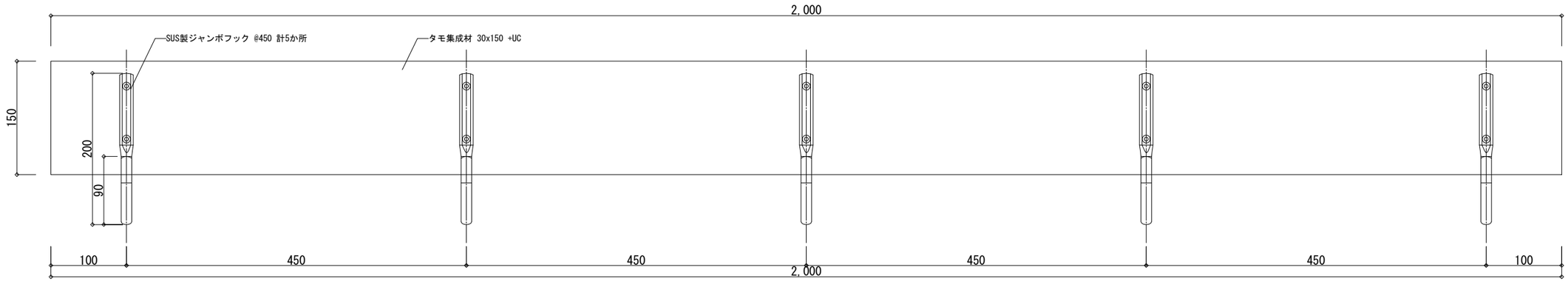
縮尺 A3:S=1/6

図面区分 建築意匠

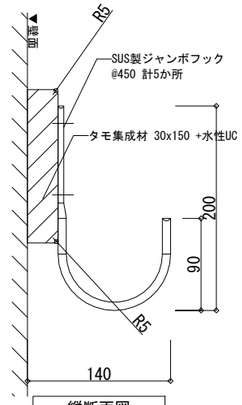
図面番号 A-253

担架掛け（フック5箇所）【新設】 S=1/6

※SUS製ジャンボフックは「杉田エース SUSジャンボフックJF-110M（161-677）同等品以上」とする。
※設置高さは監督員と協議の上、決定すること。



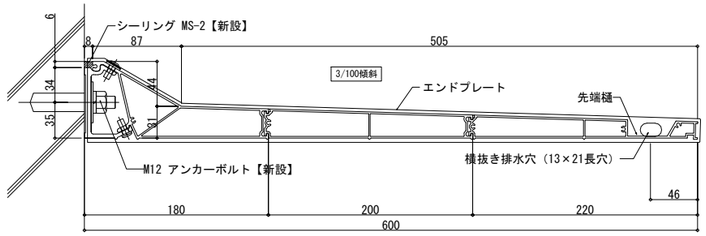
展開図



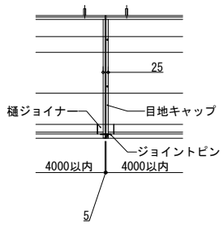
縦断面図

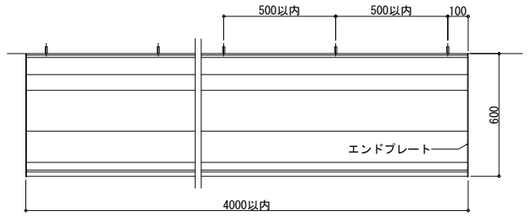
アルミ製庇 D=600【新設】 S=1/6・1:30

※アルミ製庇 D=600は「ABC商会 FIN603N」同等品以上とする。
※一台の最大長さ寸法は4000mmとする。(両端エンドプレート)
※複数本連結する場合は、5mmの間隔をあけ目地キャップを使用し連続施工すること。



断面図 S=1/6

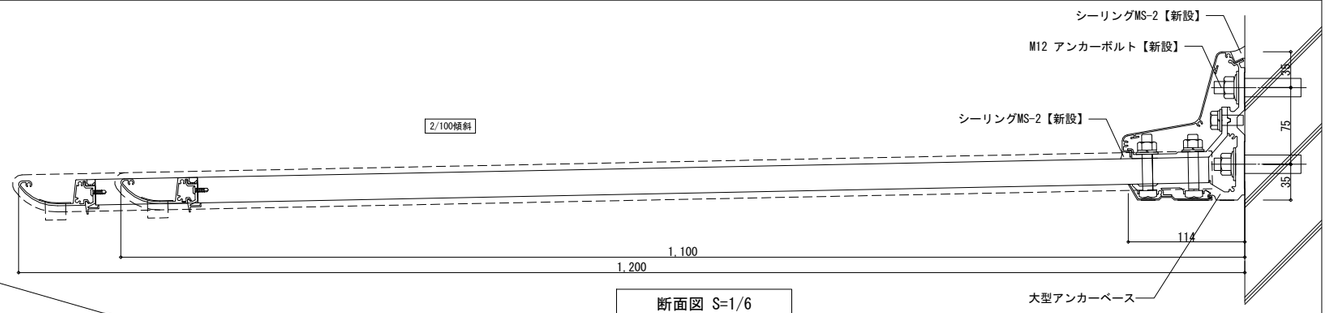




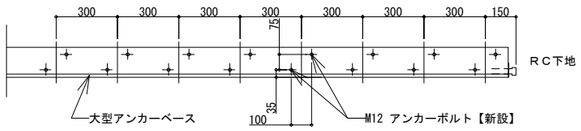
平面図 S=1/30

アルミ製庇 D=1200【新設】 S=1/6・1:30

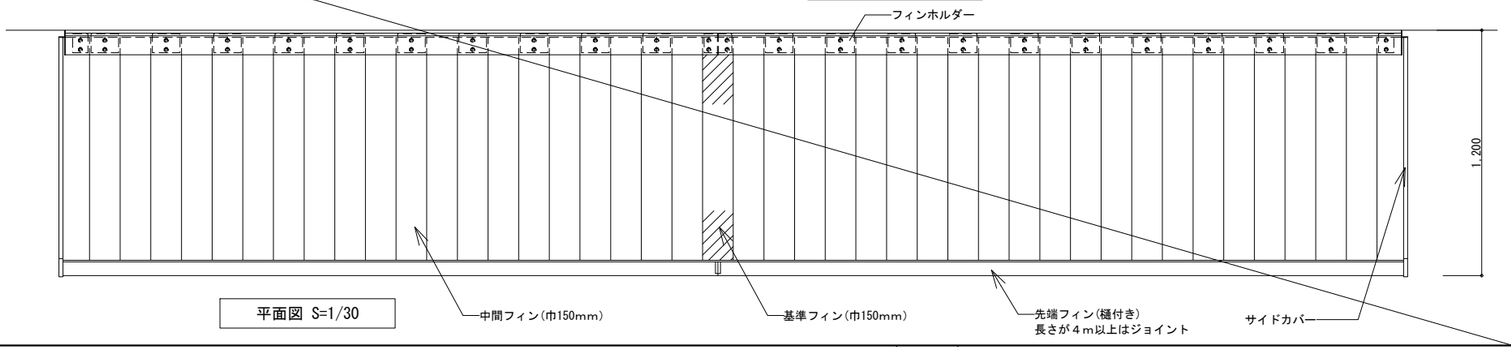
※アルミ製庇 D=1200は「ABC商会 CAN1201AFF」同等品以上とする。
※アンカーボルトの躯体への埋込み深さは、モルタルやタイル等の仕上げを含めず50mm以上とする。



断面図 S=1/6



大型アンカーベース部 詳細図 S=1/30



平面図 S=1/30

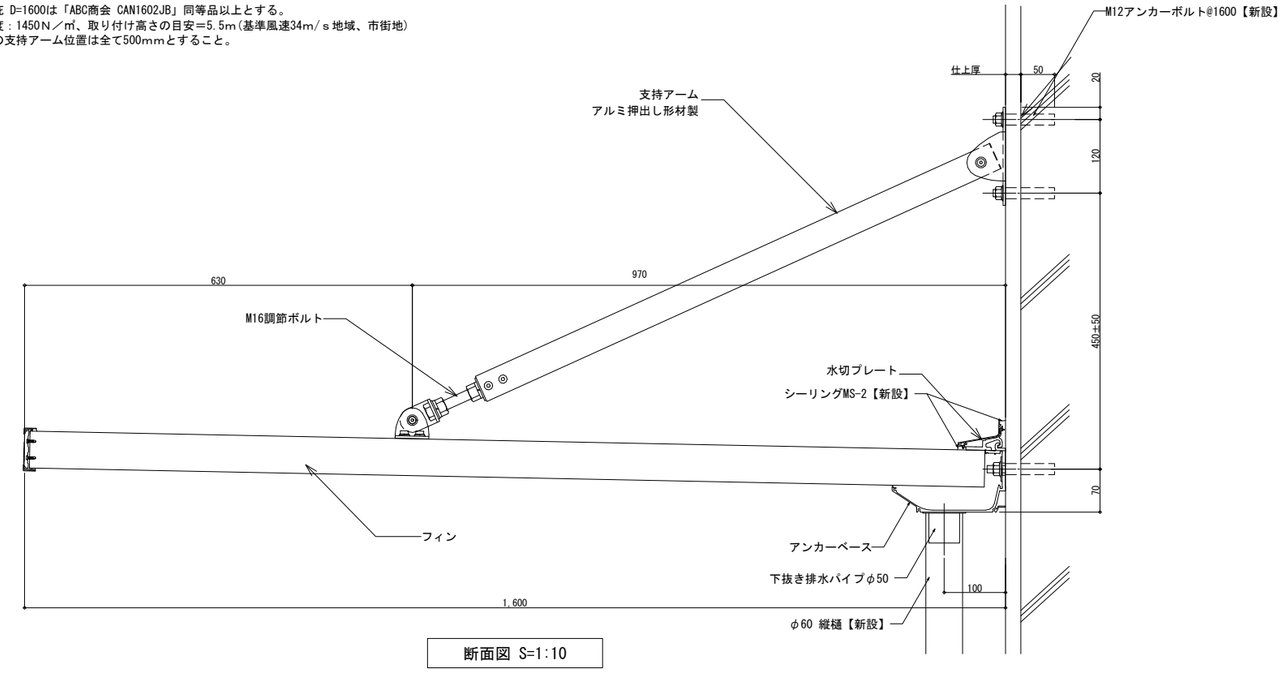
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称
埼玉県(1)第11789号					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。	23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡							図面内容：部分詳細図（３）（既存・改修） 縮尺：図示による 図面区分：建築意匠 図面番号：A-254

アルミ製庇 D=1600【新設】 S=1/10

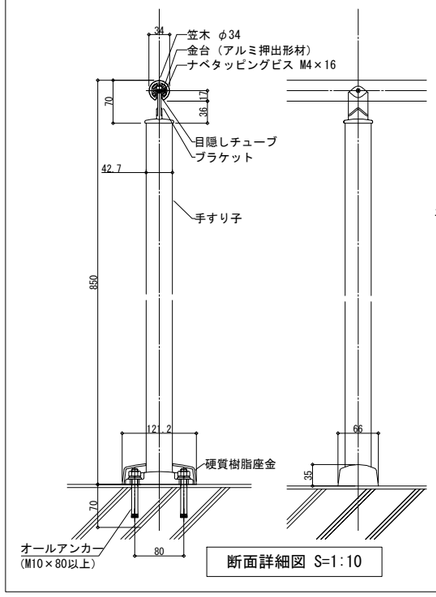
※アルミ製庇 D=1600は「ABC商会 CAN1602JB」同等品以上とする。
※耐風圧強度：1450N／㎡、取り付け高さの目安=5.5m(基準風速34m/s地域、市街地)
※両端からの支持アーム位置は全て500mmとすること。



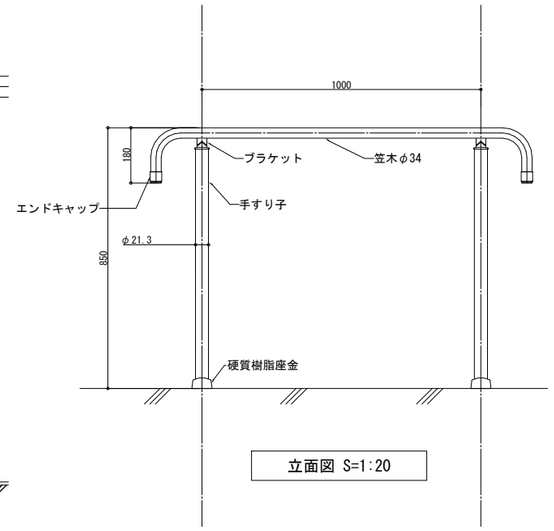
断面図 S=1:10

床固定ポール【新設】 S=1/10・1/20

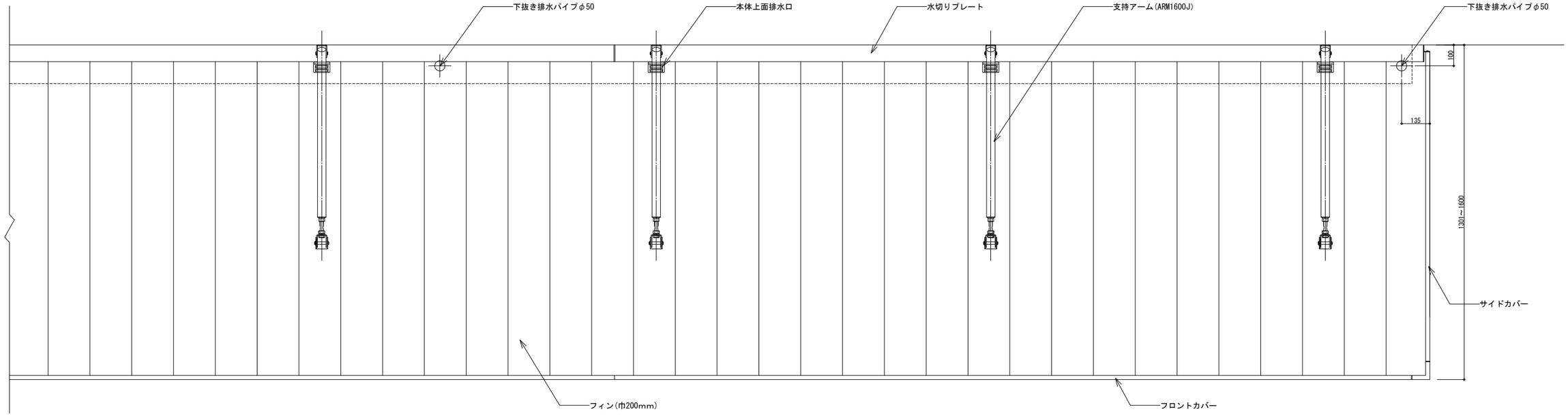
※床固定ポールは、「ナカ工業 O-34M ネオウッド（木目調タイプ）（後付アンカー固定方法）」同等品以上とする。



断面詳細図 S=1:10



立面図 S=1:20



平面図 S=1:10

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

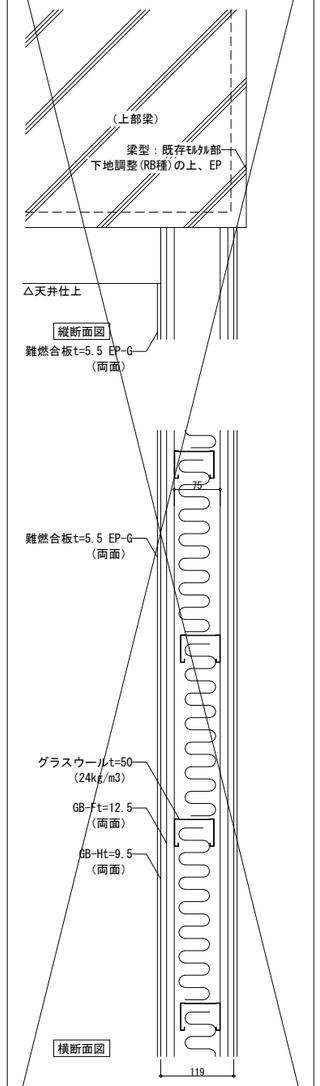
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称	
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事	
	図面内容：部分詳細図（４）（既存・改修）	縮尺：図示による
		図面区分：建築意匠
		図面番号：A-255

乾式耐火遮音間仕切壁【新設】 S=1/10

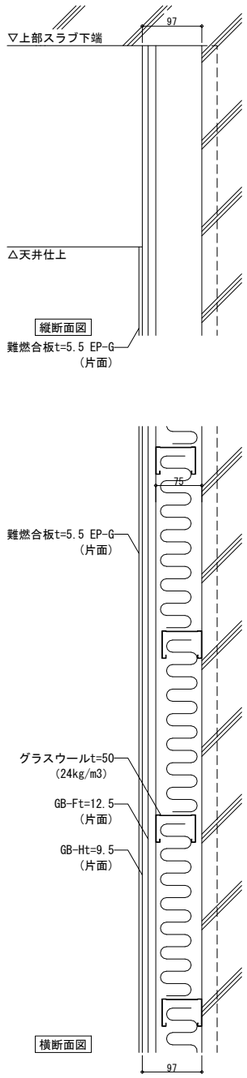
※LGS下地は65型とすること。
※４周耐火シーリングを行うこと。
※天井裏に達せしめること。（GW共）



耐火認定番号：FP060NP-0200
遮音認定番号：SOI-0112

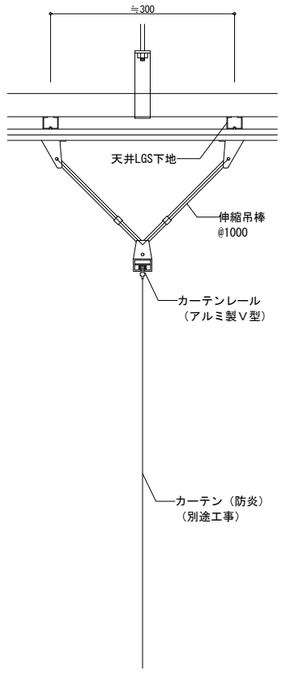
遮音ふかし壁【新設】 S=1/10

※LGS下地は65型とすること。
※４周耐火シーリングを行うこと。
※天井裏に達せしめること。（GW共）

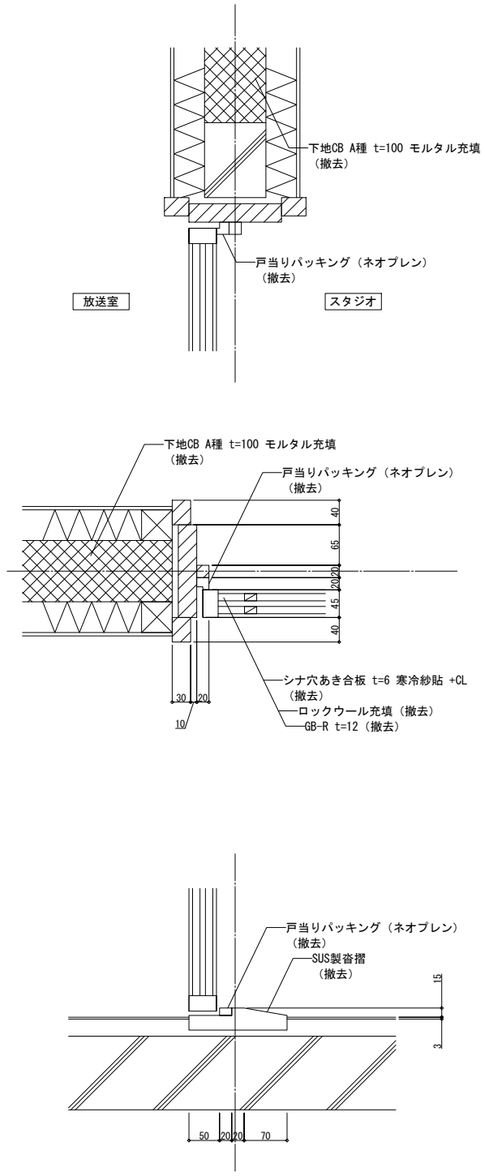


吊カーテンレール【新設】 S=1/10

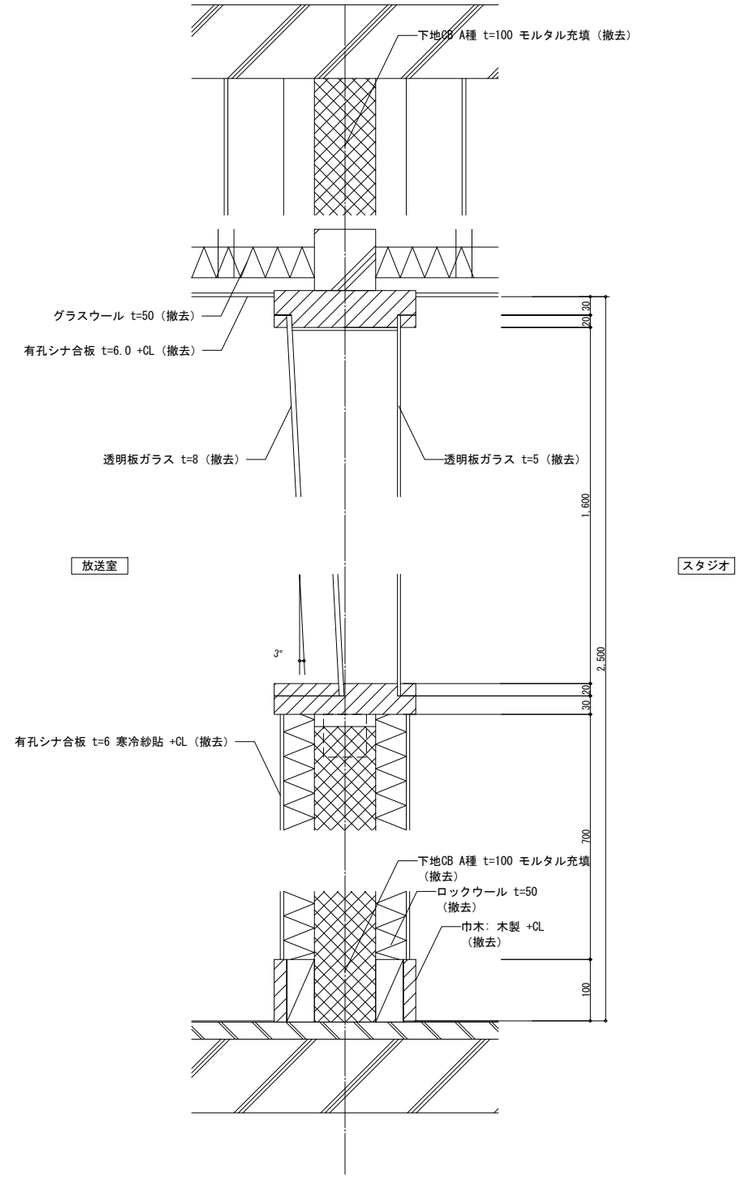
※取付方法及び取付金具一式はメーカー仕様に依る。



既存 放送室-スタジオ 扉部（撤去）断面詳細図 S=1/10



既存 放送室-スタジオ 壁部（撤去）断面詳細図 S=1/10

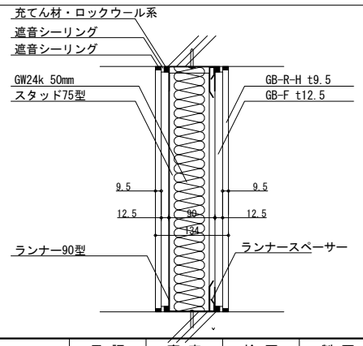


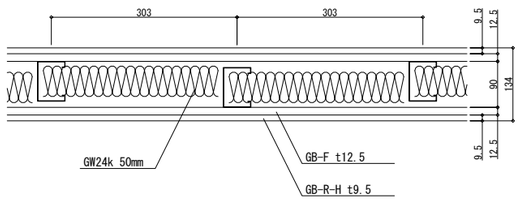
遮音壁【新設】 S=1/10

※遮音壁は、「吉野石膏　ハイパーウォールZ・WI」同等品以上とする。
　耐火構造認定；FP060NP-0200・遮音構造認定；SOI-0112（TLD-52）
※充てん材・ロックウール系は、
　「吉野石膏　タイガーロックフェルト」同等品以上とする。
※遮音シーリングは、「吉野石膏　タイガーUタイト」同等品以上とする。
※遮音壁の四周は遮音シーリングにより処理すること。
※遮音壁は天井裏に達せしめること。（GW共）
※床下に既存断熱材がある場合、遮音壁と既存断熱材の取り合い部は補修すること。

壁高さ対応表

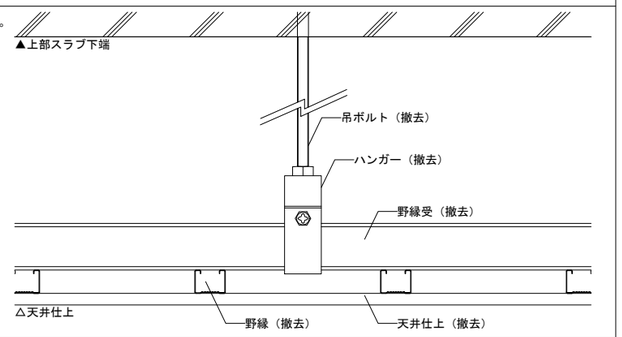
壁高さ	スタッド	ランナー	壁厚
3300迄	65型JIS	75型JIS	119
3700迄	75型JIS	90型JIS	134
4200迄	90型JIS	100型JIS	144





天井（撤去）詳細図 S=1/10

※改修部の天井LGS下地は既存インサート等の再利用を基本とする。
※既存インサート等の再利用以外については
　あと施工アンカー（下地等取付用）を想定している。
※あと施工アンカー（下地等取付用） － 8210ヶ所 （見込数量）
　天井LGS下地新設面積 x 4 x 0.4 = 見込数量



株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉　聡

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニープレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡

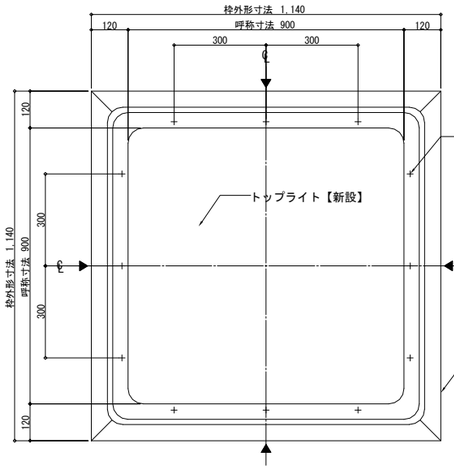
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

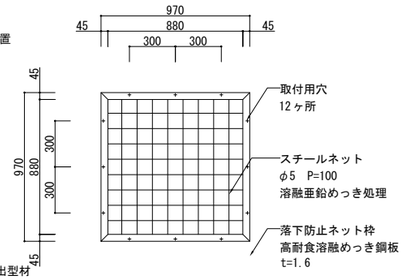
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容：部分詳細図（５）（既存・改修）	縮尺：図示による	図面区分：建築意匠
			図面番号：A-256

トップライト【新設】 詳細図 S=1/6・1/20・1/40

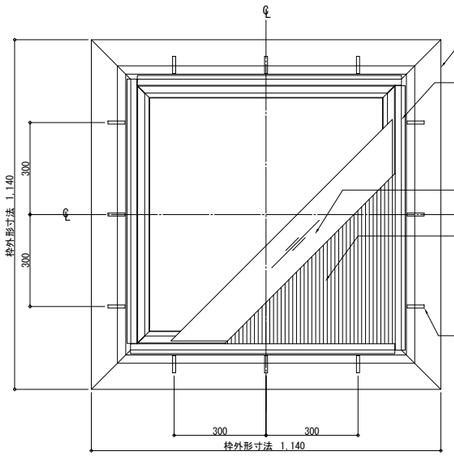
※新設するトップライトは「三菱ケミカルインフラテック アクリドームKS 角90型 乳白色」同等品以上とする。
※▼は水抜き穴 8φ（計4か所）とする。
※断熱性: Ｈ－５（熱貫流率 2.29［W/(㎡・K)］）
※アルミ部材表面処理はアルマイトシルバーとする。
※落下防止ネット（スチール製）共とする。
※M6x50ボルトセット、EPDMパッキン 5x10共とする。



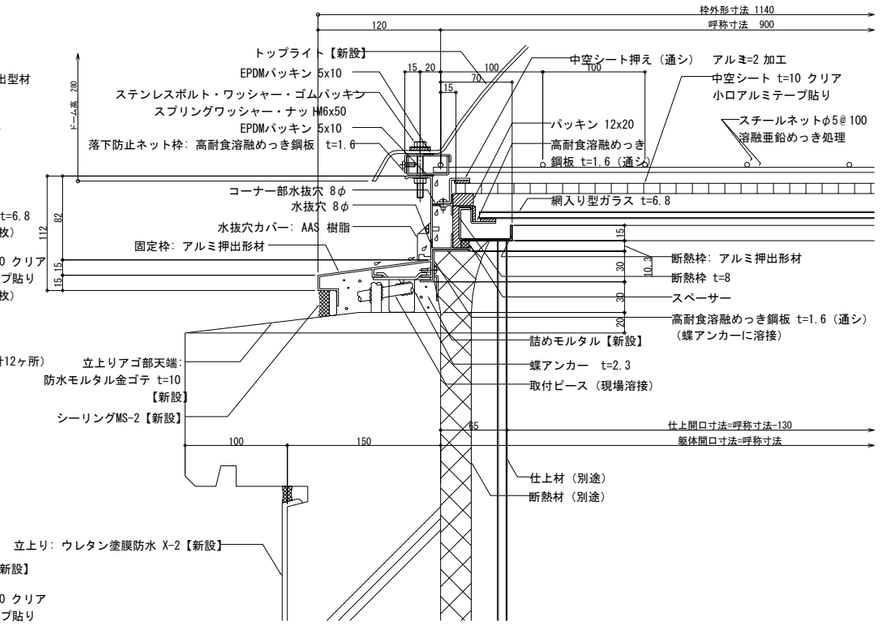
ドーム伏図



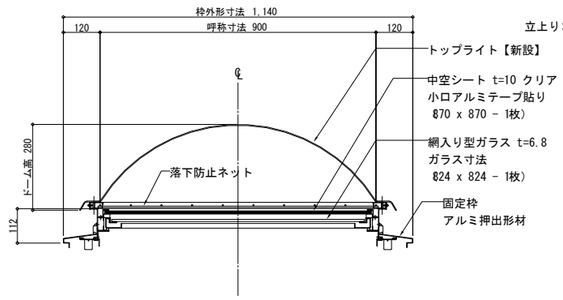
落下防止ネット図 S=1/20



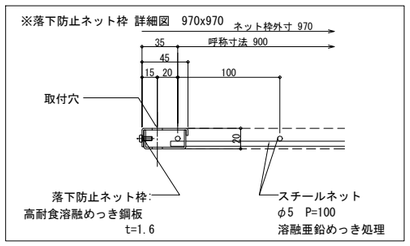
枠伏図



断面図 S=1/6

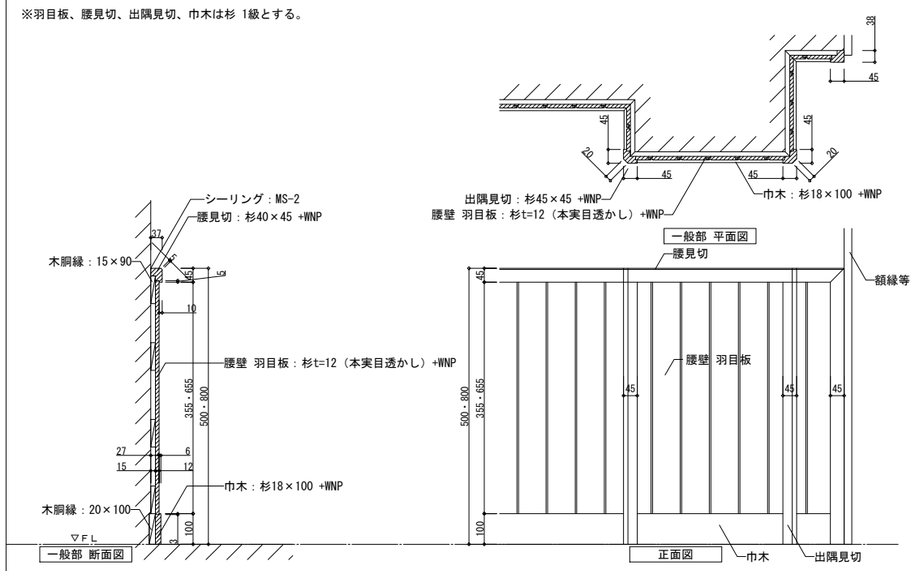


断面図



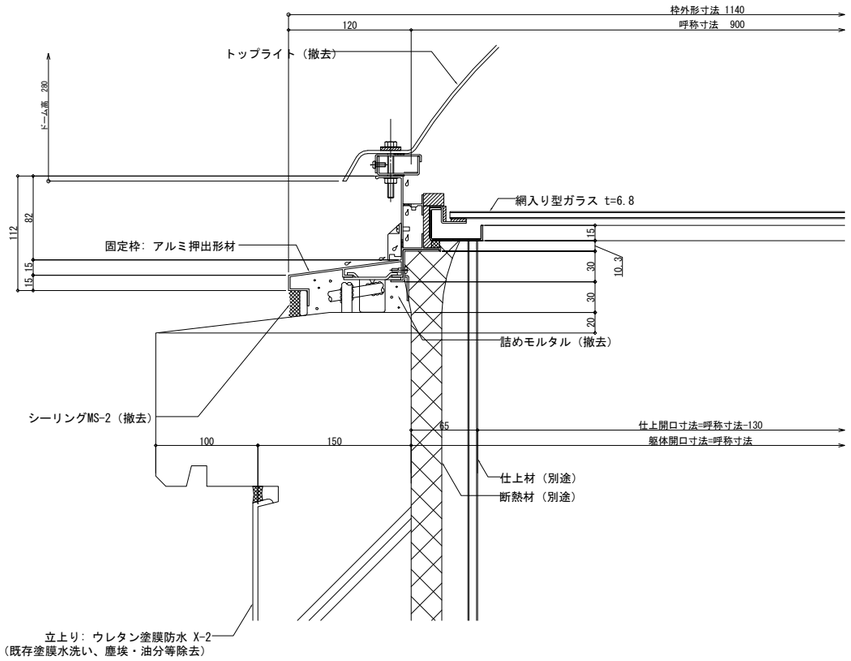
木製腰壁【新設】 詳細図 S=1/20

※羽目板、腰見切、出隔見切、巾木は杉 1級とする。



トップライト（撤去） 詳細図 S=1/6

※撤去するトップライトはアクリドーム同等品以上とする。



断面図

株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉 聡

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡

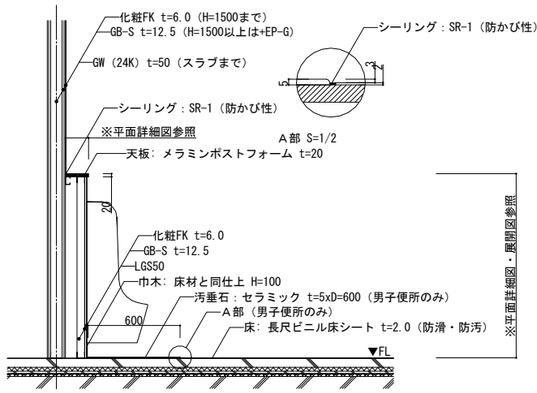
承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

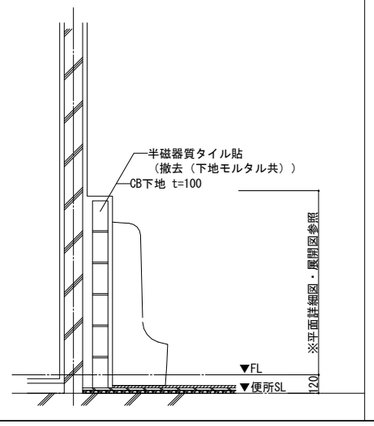
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 部分詳細図（６）（既存・改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠
			図面番号 A-257

ライニング【新設】詳細図　S=1/40

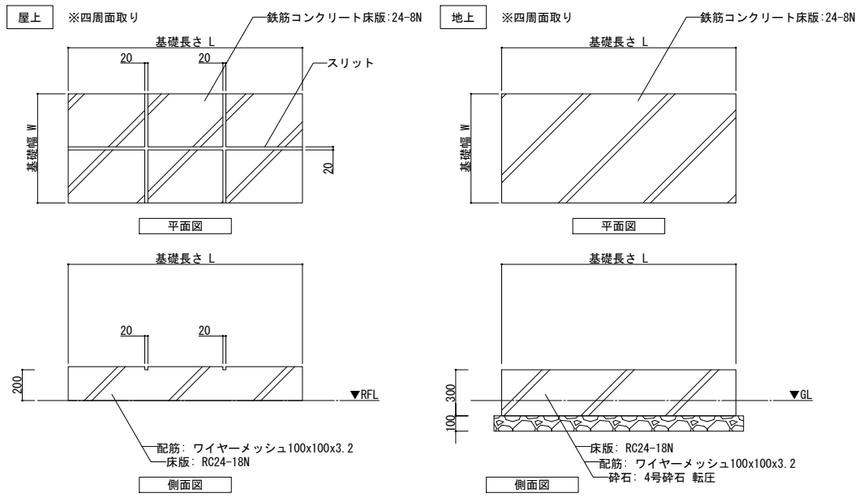
※汚垂石：TOTO ハイドロセラ・フロアPU　同等品以上
※メラミンポストフォーム t=20: アイカ工業 ポストフォームカウンターKPA　同等品以上
※小口はメラミン化粧板 t=3.0 にて塞ぐこと。
※衛生陶器、化粧鏡及びトイレブースの設置箇所には針葉樹合板 t=12.0の下地補強を床から立上げること。
※紙巻器、手摺設置箇所には針葉樹合板 t=12.0の2重貼の下地補強を床から立上げること。



ライニング（撤去）詳細図　S=1/40

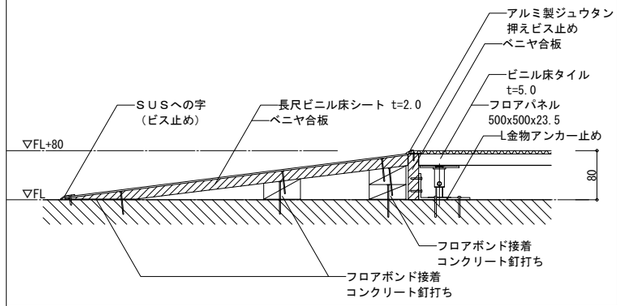


屋外機基礎（撤去）詳細図　S=1/40



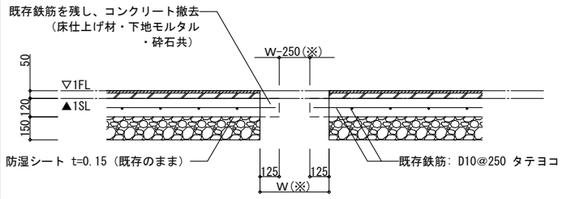
サイズリスト					
屋上	L		W		H
①（変形）	5,280	x	1,700	x	200
②	2,300	x	1,600	x	200
③	3,820	x	1,700	x	200
④	3,820	x	1,700	x	200
地上	L		W		H
⑤	3,820	x	1,280	x	300
⑥（変形）	4,040	x	1,280	x	300
⑦	5,320	x	1,280	x	300

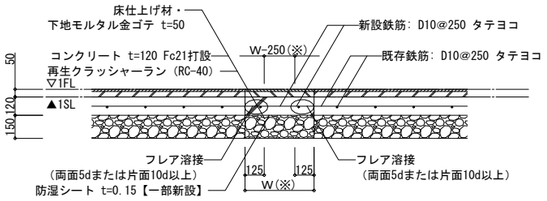
OAフロア【新設】詳細図　S=1/10

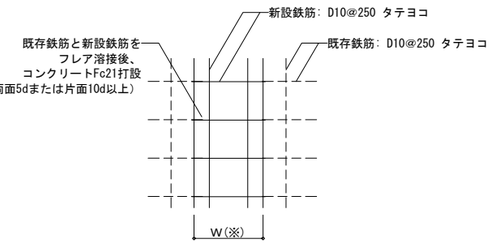


土間コンクリート（撤去）【復旧】 詳細図　S=1/40

※土間コンクリート撤去（下地モルタル共）の範囲について機械設備工事との調整や鉄筋探査の上、決定すること。
※スラブ塞ぎコンクリートは接する既存スラブの打継面を充分に目荒ししてから打設すること。
※スラブはつり範囲の寸法（※）は参考数値であり、「土間コンクリート撤去 平面図」を参照すること。補強筋の溶接長が確保できる寸法とすること。
※配管立上り部分は、配管以外の部分を埋めて、漏水および防湿対策を行うこと。
（機械設備工事）

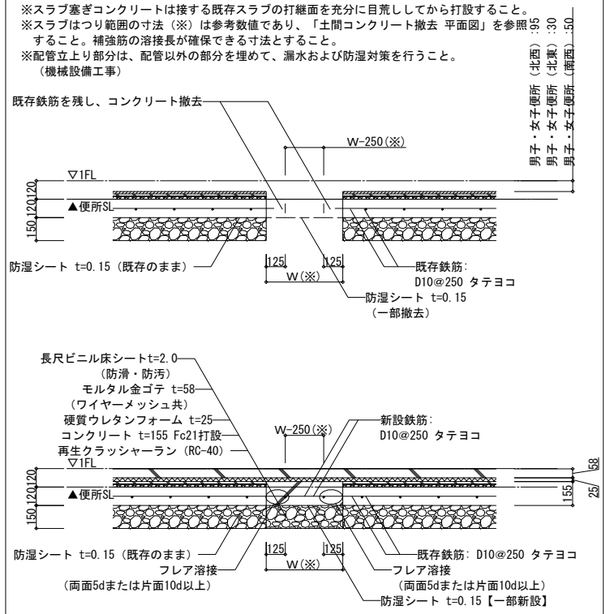






１階便所 土間コンクリート（撤去）【復旧】 詳細図　S=1/40

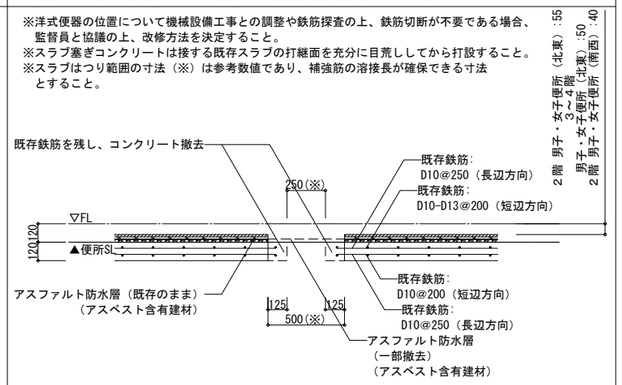
※土間コンクリート撤去（下地モルタル共）の範囲について機械設備工事との調整や鉄筋探査の上、決定すること。
※スラブ塞ぎコンクリートは接する既存スラブの打継面を充分に目荒ししてから打設すること。
※スラブはつり範囲の寸法（※）は参考数値であり、「土間コンクリート撤去 平面図」を参照すること。補強筋の溶接長が確保できる寸法とすること。
※配管立上り部分は、配管以外の部分を埋めて、漏水および防湿対策を行うこと。
（機械設備工事）

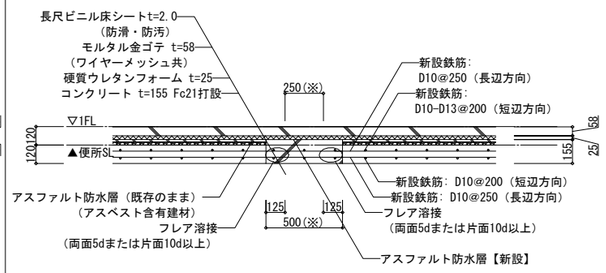


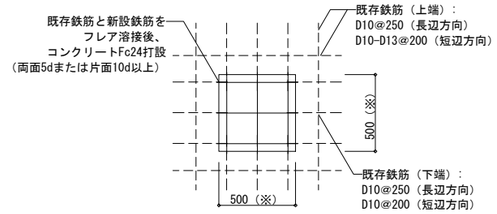
※各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、
本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。
調査箇所は3検体（1階屋上、R階屋上、各階便所）とする。
調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

２階以上 洋式便器スラブ（撤去）【復旧】 詳細図　S=1/40

※洋式便器の位置について機械設備工事との調整や鉄筋探査の上、鉄筋切断が不要である場合、監督員と協議の上、改修方法を決定すること。
※スラブ塞ぎコンクリートは接する既存スラブの打継面を充分に目荒ししてから打設すること。
※スラブはつり範囲の寸法（※）は参考数値であり、補強筋の溶接長が確保できる寸法とすること。

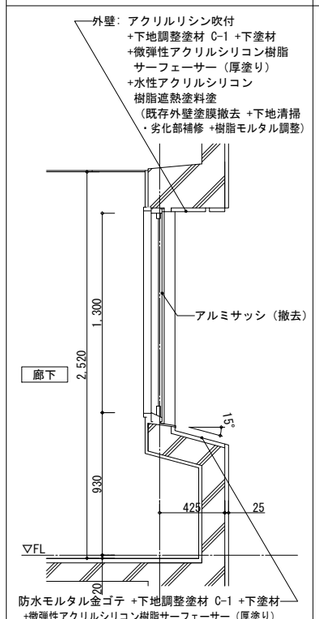




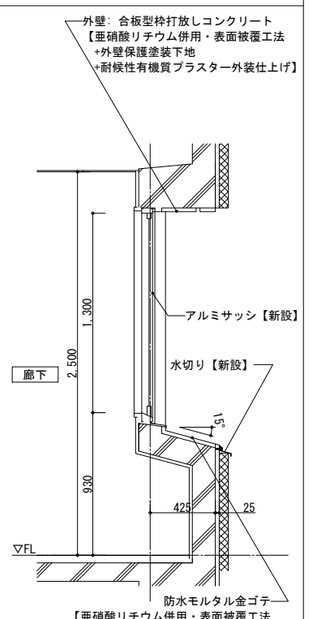


※各アスファルト防水層（撤去部）はアスベスト含有見込みとしており、
本工事内でアスベスト含有建材サンプリング調査を行うこと。
調査箇所は3検体（1階屋上、R階屋上、各階便所）とする。
調査の結果、アスベスト含有建材ではないと判明した場合は設計変更の対象とする。

廊下妻側（既存）断面詳細図　S=1/40



廊下妻側【改修】断面詳細図　S=1/40

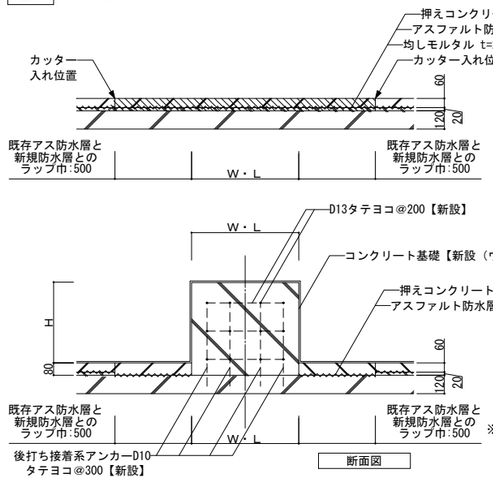


KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
	一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 部分詳細図（７）（既存・改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-258

屋外機基礎【新設】詳細図　S=1/40・1/20

屋上　※四周面取り ※スリットW=20間隔@1000



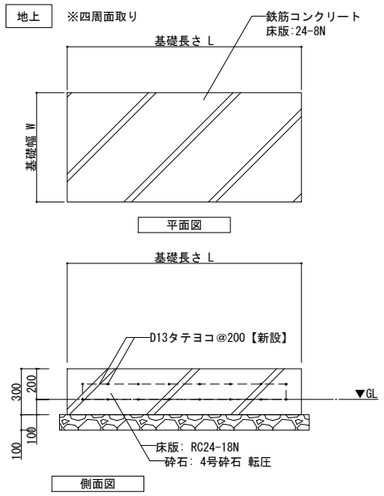
断面図

※設備基礎の位置については
電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、
監督員と協議の上、決定すること。

サイズリスト					
屋上	L		W		H
①	5,800	x	1,600	x	200
②	2,000	x	1,200	x	200
③	3,820	x	1,200	x	200
④	3,820	x	1,200	x	200
地上	L		W		H
⑤	3,800	x	1,400	x	300
⑥	3,800	x	1,400	x	300
⑦	5,700	x	1,400	x	300
⑧	3,300	x	1,400	x	300
⑨	1,200	x	600	x	300
⑩	1,200	x	600	x	300

屋外機基礎（屋上）施工手順:
① 既存防水層撤去
② 基礎位置墨出し・基礎型枠施工
③ メッシュフェンス敷込
④ コンクリート打設(FC24-18)

地上　※四周面取り

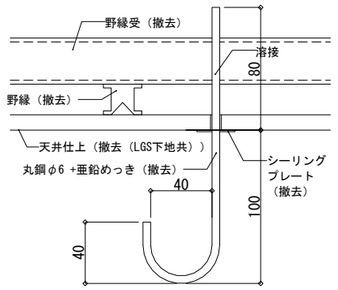


側面図

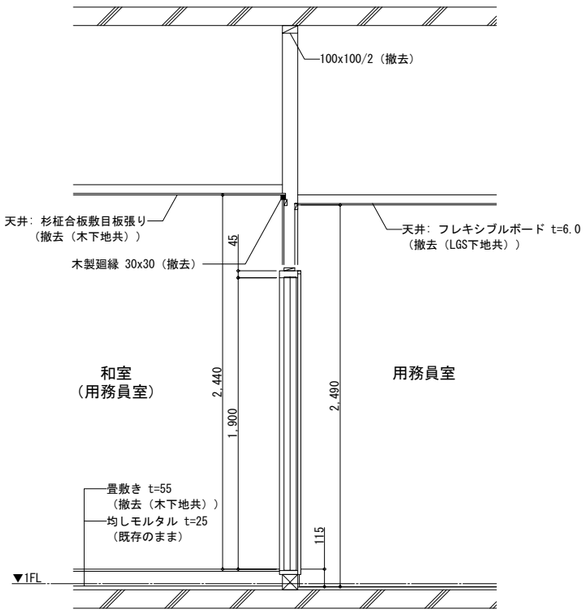
OHPスクリーン取付用フック（撤去）詳細図

S=1/4

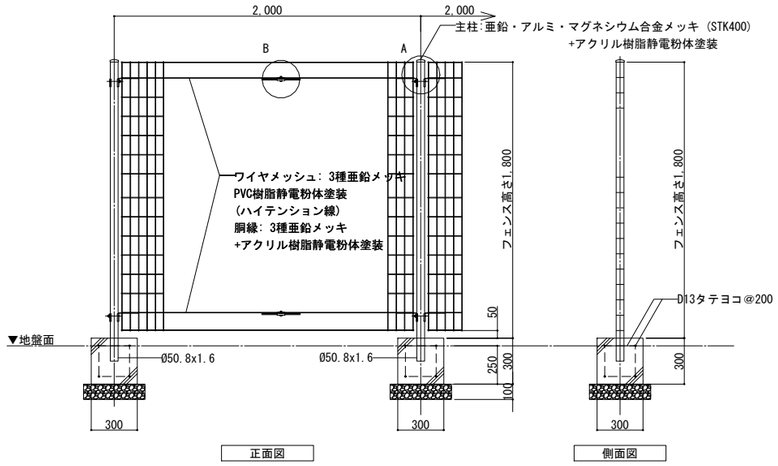
※該当室にフック2か所あり、全て撤去とする。
※OHPスクリーンは1500x1500とする。



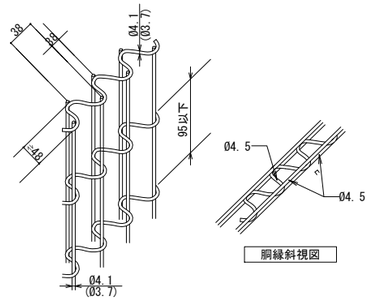
既存 用務員室内 和室 出入口（撤去）断面詳細図　S=1/40



屋外機基礎廻りメッシュフェンス（撤去）【新設】詳細図　S=1/40



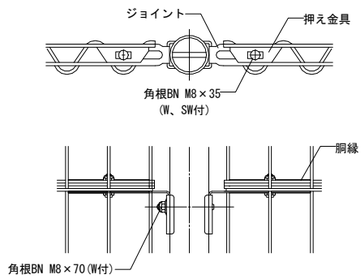
正面図　側面図



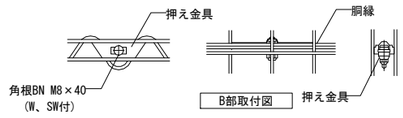
パネル斜視図　※（　　）内は芯線径を示す

胴縁斜視図

※設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/㎡(10t/㎡)
※備考 - 外装について
・主柱、パネル取付金具類・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上、アクリル系樹脂粉体塗装
・ワイヤメッシュ　・・・亜鉛めっきの上、PVC樹脂静電粉体塗装
・胴縁　・・・亜鉛めっきの上、アクリル系樹脂静電粉体塗装
・ボルト、ナット類　・・・溶融亜鉛めっきの上、防錆着色処理とし、ワッシャは溶融亜鉛めっきのみ

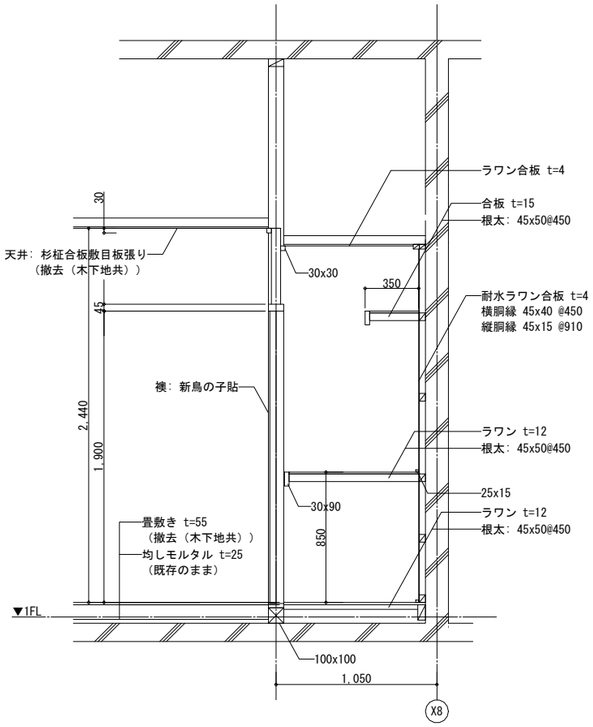


A部取付図



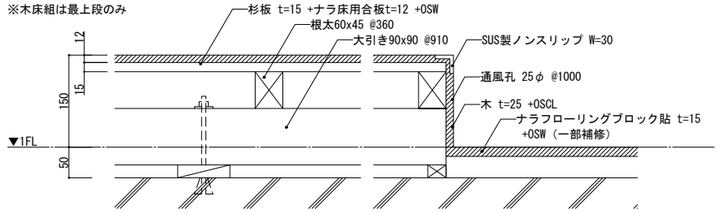
B部取付図

既存 用務員室内 押入（撤去）断面詳細図　S=1/40

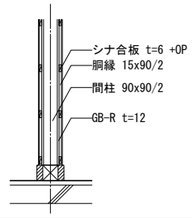


音楽室 床仕上（撤去）詳細図　S=1/10

※木床組は最上段のみ

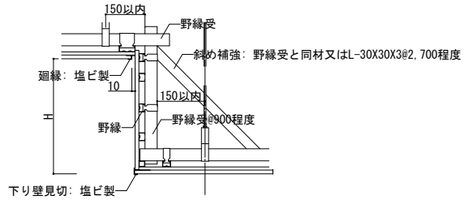


木製間仕切壁（撤去）詳細図　S=1/40



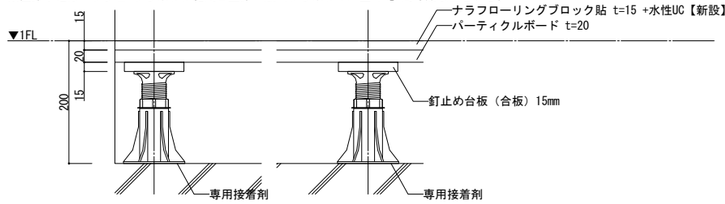
下り天井【新設】 詳細図　S=1/20

※軽鉄下地は参考図とする。



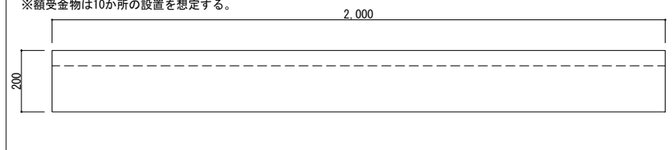
音楽室 置床【新設】詳細図　S=1/10

※置床下地は「フクビ プラ木レン乾式二重床工法（プラ木レン6A型 ）」同等品以上とする。

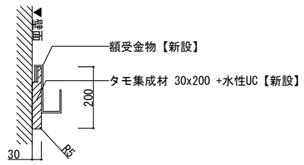


賞状置き【新設】　S=1/20

※額受金物は「福井金属工芸 極上長押掛(大型)65mm」同等品以上とする。
※設置高さは監督員と協議の上、決定すること。
※額受金物は10か所の設置を想定する。



展開図



縦断面図

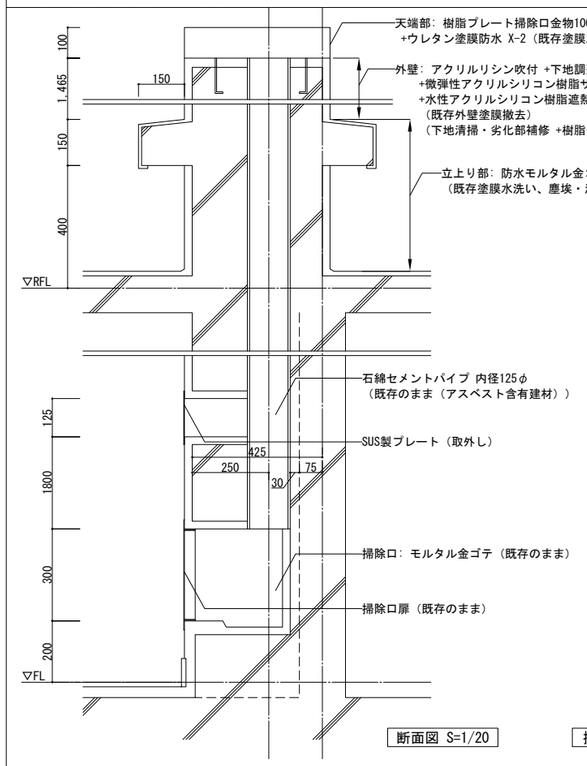
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号	承認	審査	検図	製図
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡				

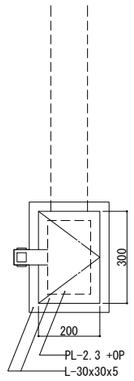
特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 部分詳細図（８）（既存・改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-259

煙突（既存）詳細図　S=1/20・1:40

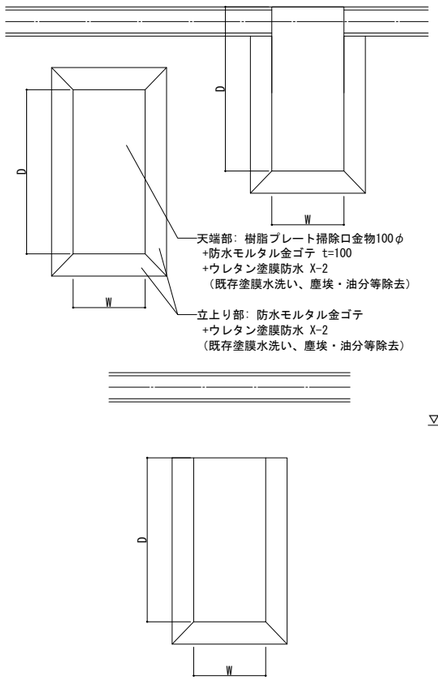


断面図 S=1/20

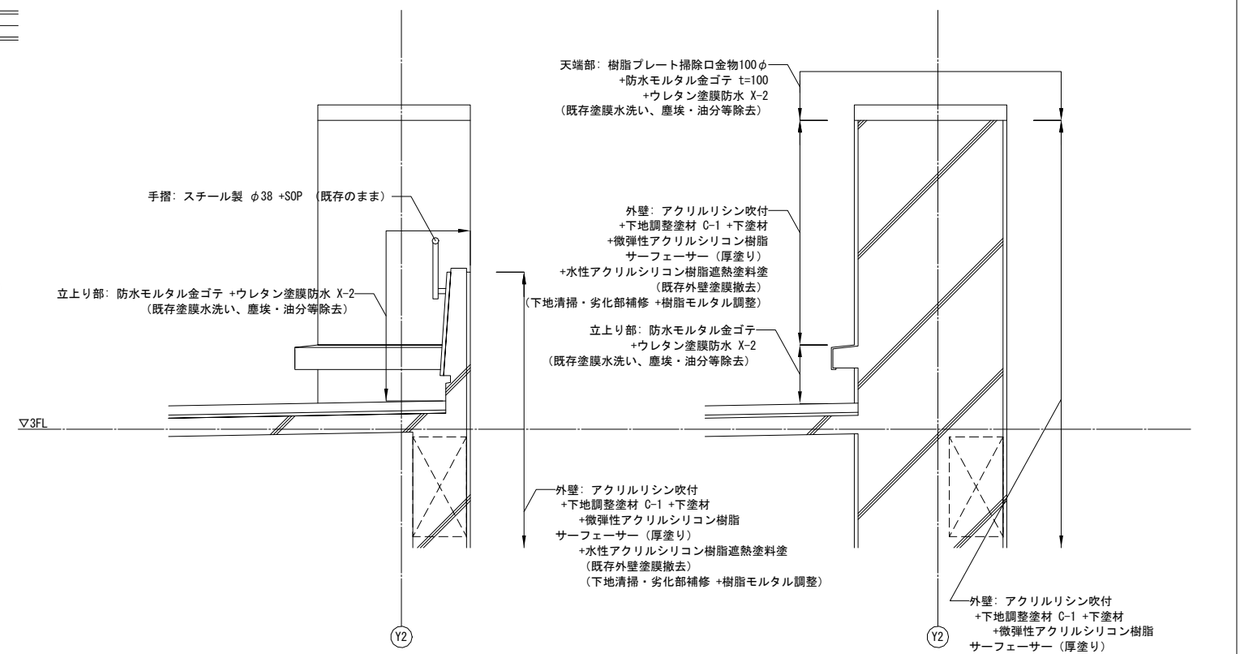


掃除口扉詳細図 S=1/20

※W・Dは平面図を参照すること。

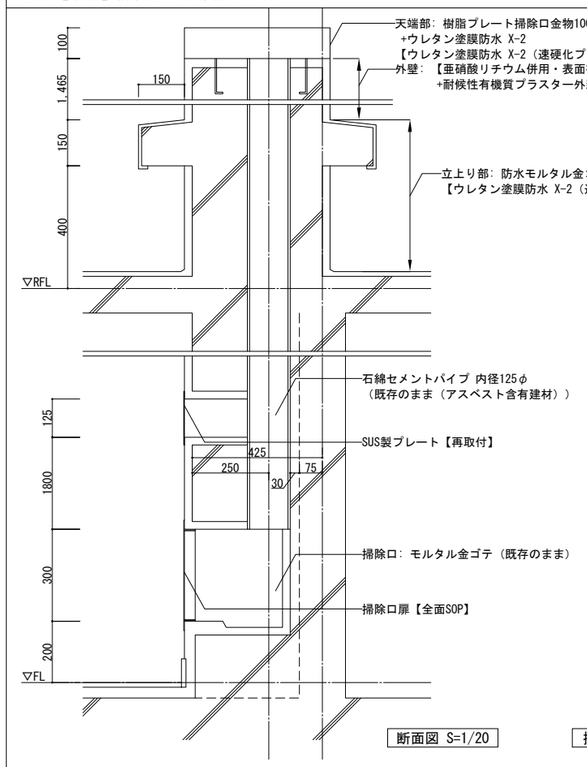


平面図 S=1/40

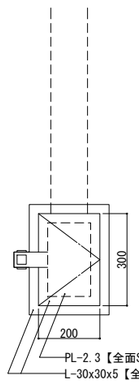


３階屋上部 断面詳細図 S=1/40

煙突【改修】詳細図　S=1/20・1:40

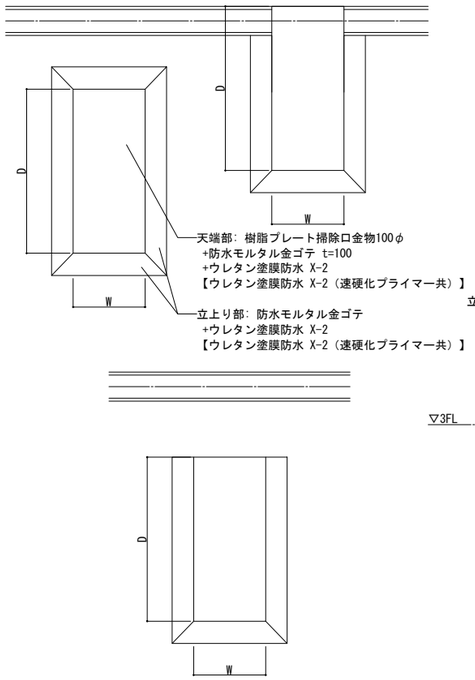


断面図 S=1/20

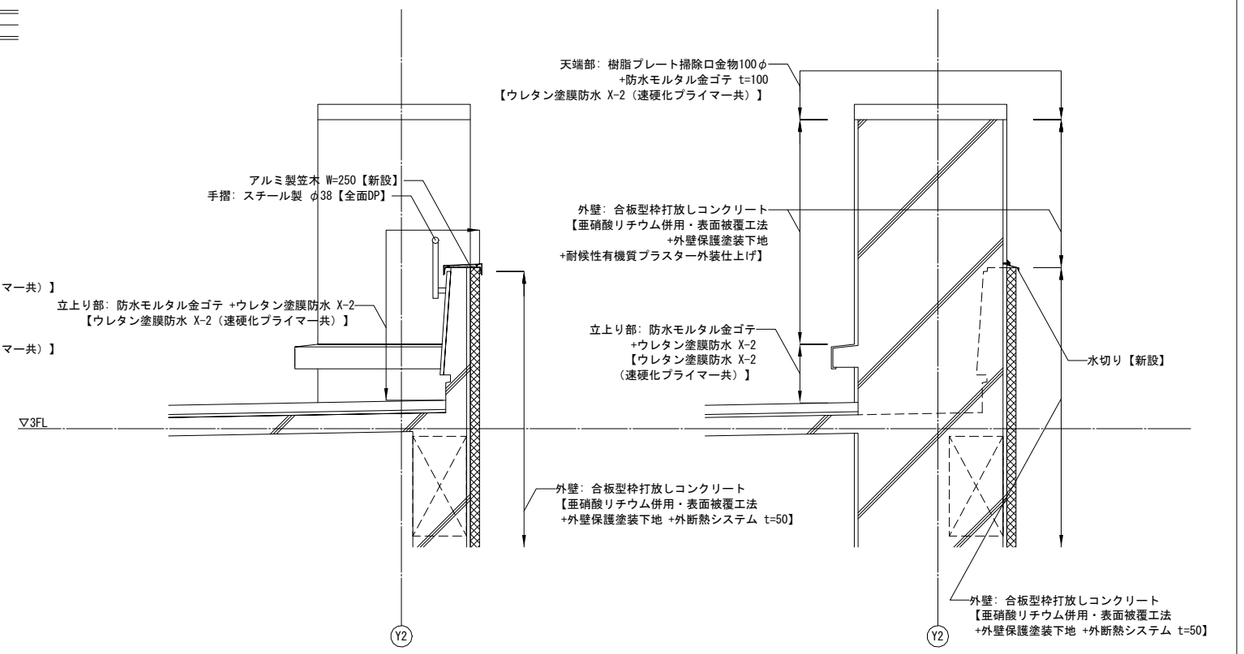


掃除口扉詳細図 S=1/20

※W・Dは平面図を参照すること。



平面図 S=1/40



３階屋上部 断面詳細図 S=1/40

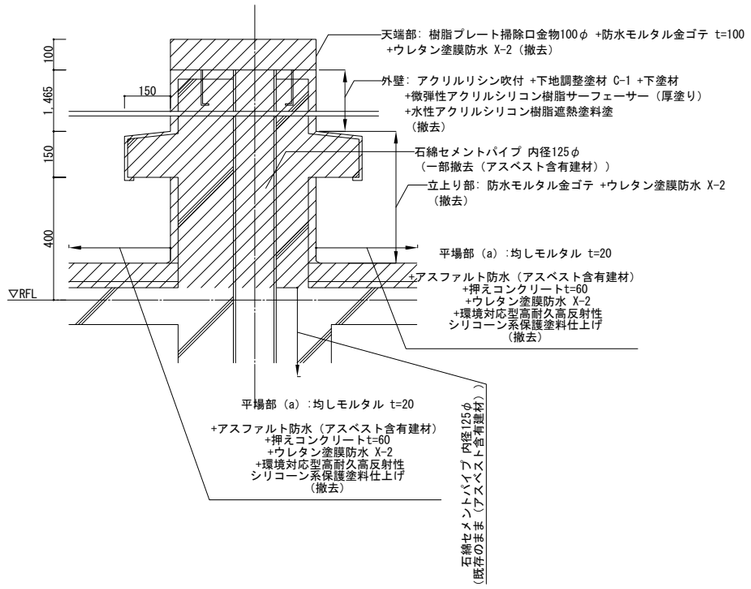
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称
埼玉県(1)第11789号					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。	23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡							図面内容：部分詳細図（９）（既存・改修）

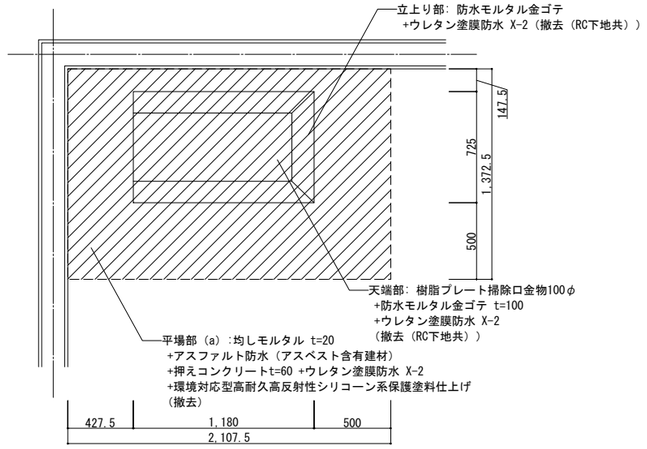
縮尺	図面区分	図面番号
図示による	建築意匠	A-260

煙突（撤去）詳細図　S=1/20・1:40

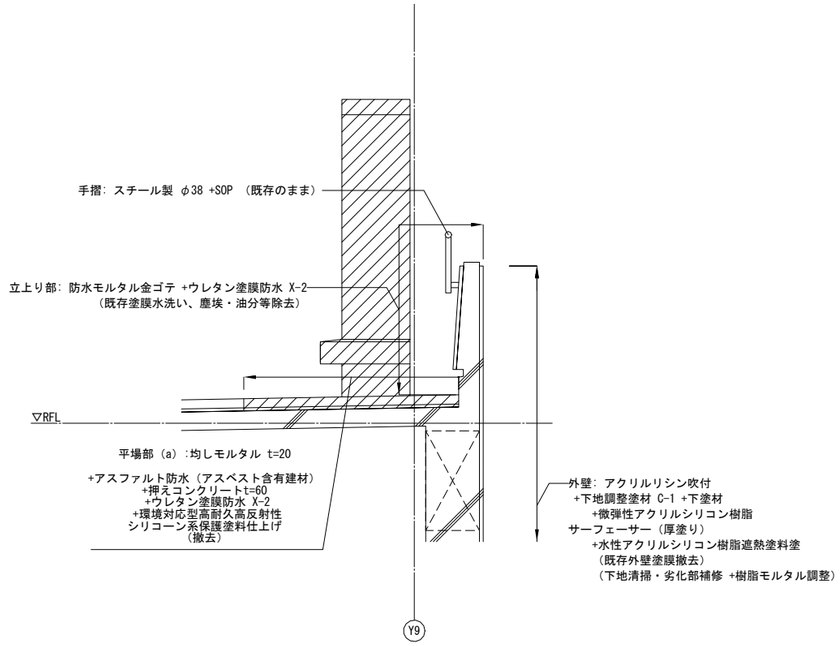
※既存アスファルト防水（アスベスト含有建材）と新設防水層とのラップ幅は500mmとする。
※石綿セメントパイプ 内径125φ（アスベスト含有建材）撤去時は、下階の掃除口扉は養生を行い、
　石綿セメントパイプ 内径125φ（アスベスト含有建材）の落下がないか確認すること。
　落下が確認できた場合は監督員と協議を行い、撤去を行うこと。



断面図 S=1/20



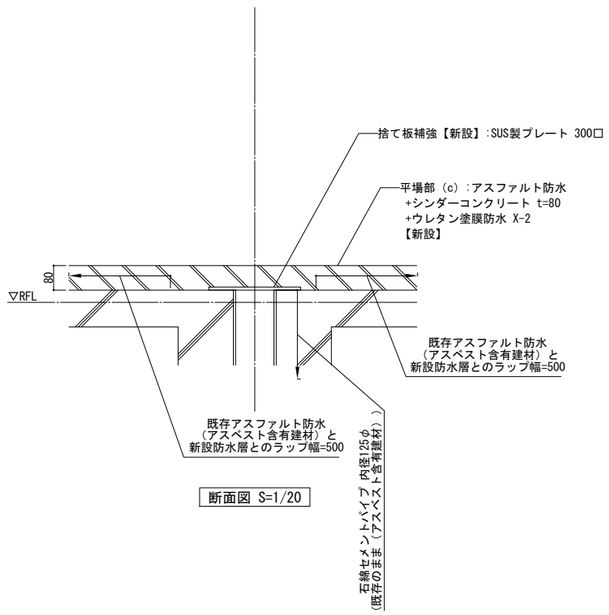
平面図 S=1/40



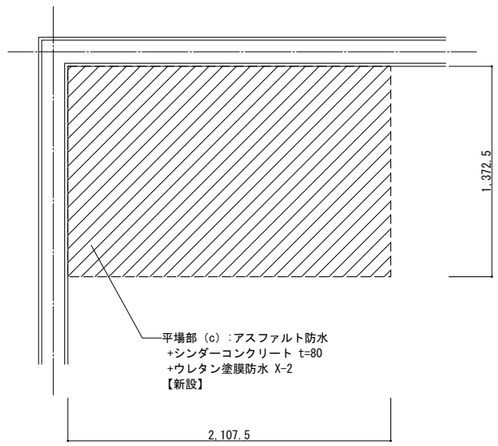
断面詳細図 S=1/40

煙突撤去【復旧】詳細図　S=1/20・1:40

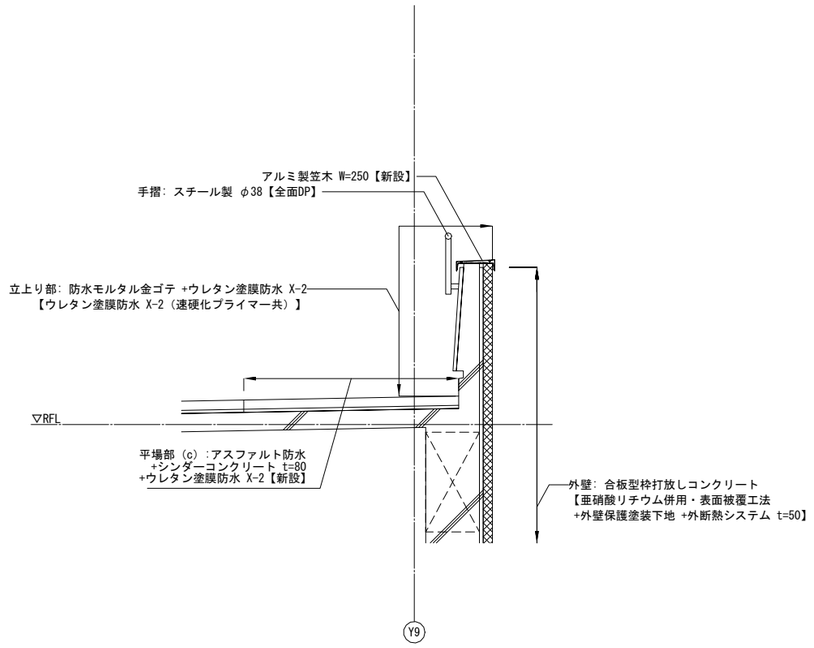
※既存アスファルト防水（アスベスト含有建材）と新設防水層とのラップ幅は500mmとする。
※石綿セメントパイプ 内径125φ（アスベスト含有建材）撤去時は、下階の掃除口扉は養生を行い、
　石綿セメントパイプ 内径125φ（アスベスト含有建材）の落下がないか確認すること。
　落下が確認できた場合は監督員と協議を行い、撤去を行うこと。



断面図 S=1/20



平面図 S=1/40



断面詳細図 S=1/40

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

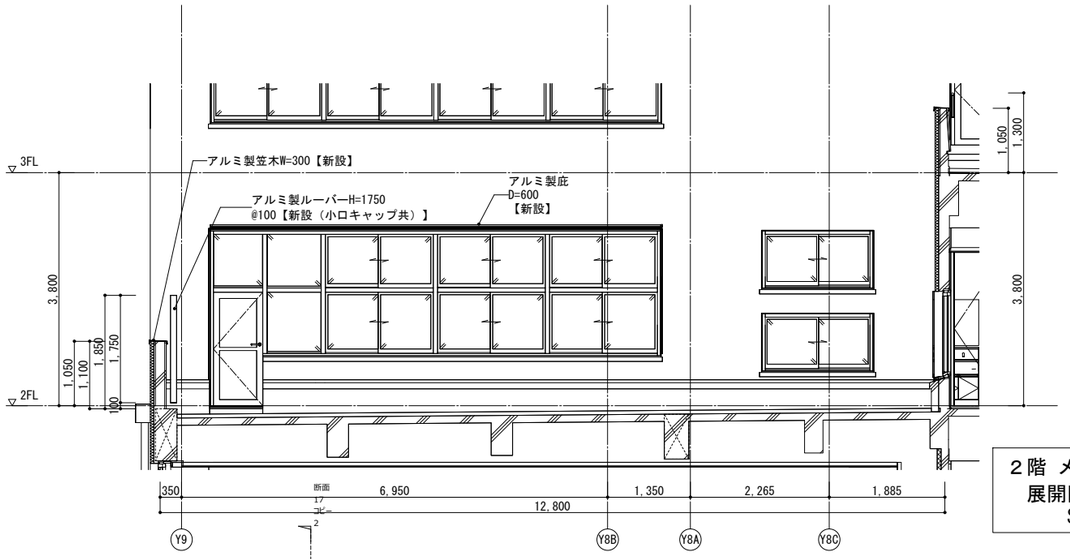
一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡				

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

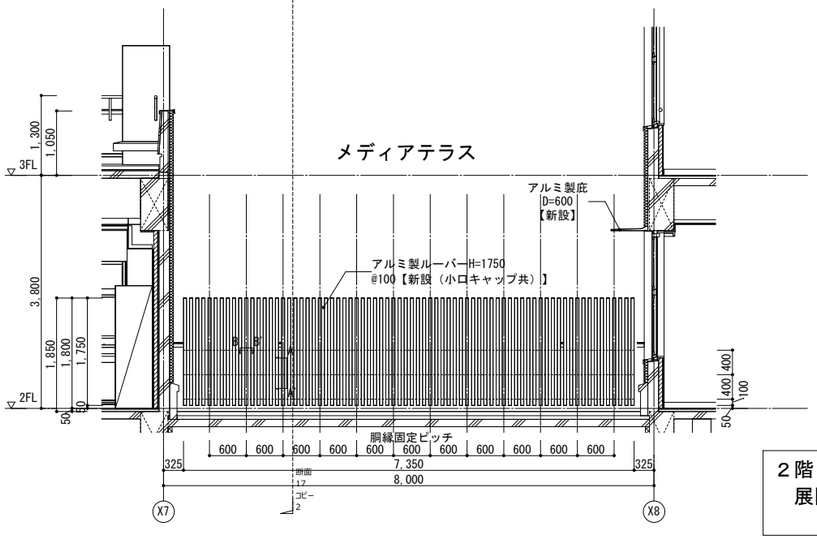
業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 部分詳細図（１０）（既存・改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠
			図面番号 A-261

アルミ製ルーバー【新設】詳細図　S=1/100・1/20・1/10

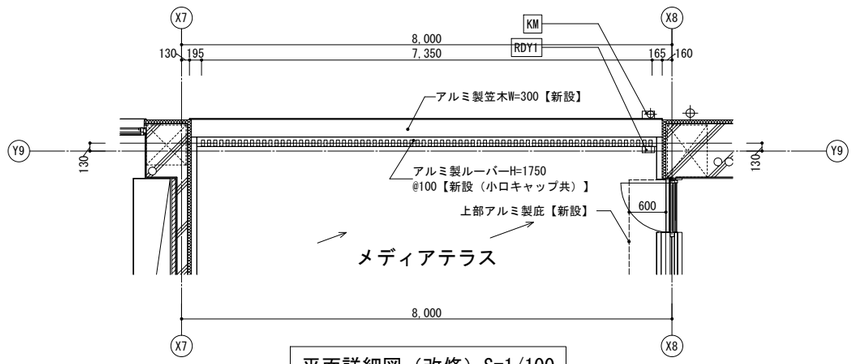
※新設するアルミ製ルーバー H=1750（小口キャップ共）は、ABC商会「ブリンカース BLD-50E」同等品以上とする。



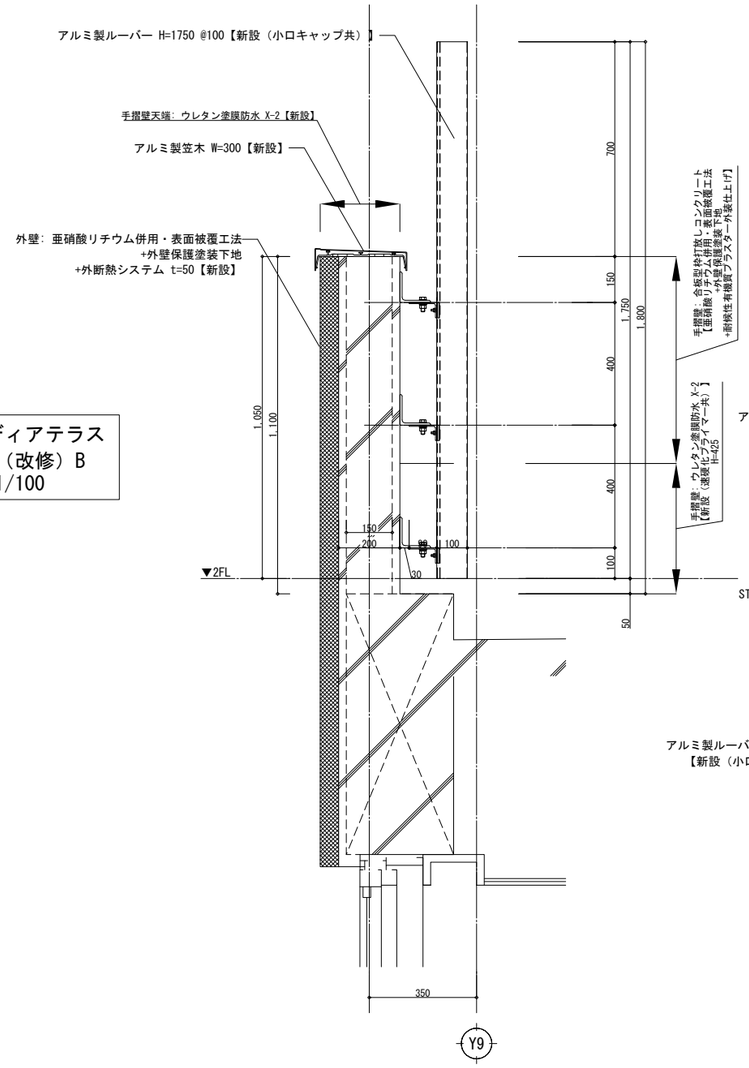
２階 メディアテラス
展開図（改修）B
S=1/100



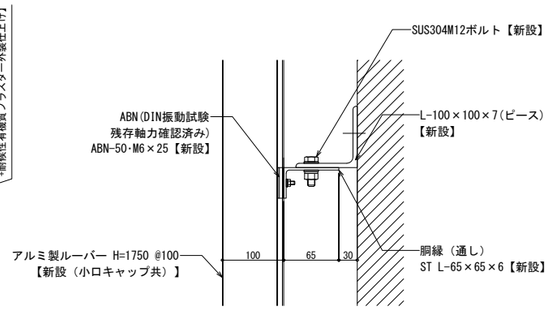
２階 メディアテラス
展開図（改修）A
S=1/100



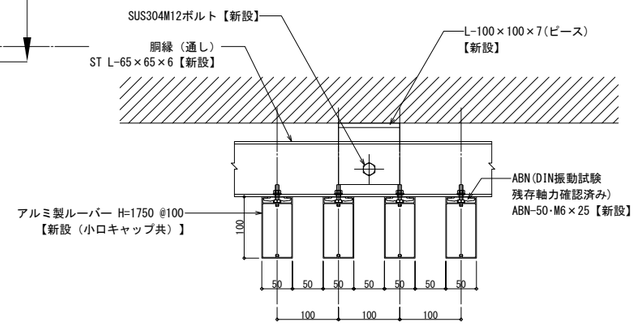
平面詳細図（改修）S=1/100



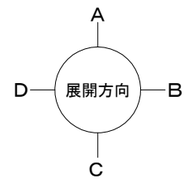
断面詳細図 S=1/20

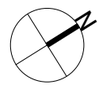


A-A'断面詳細図 S=1/10



B-B'断面詳細図 S=1/10





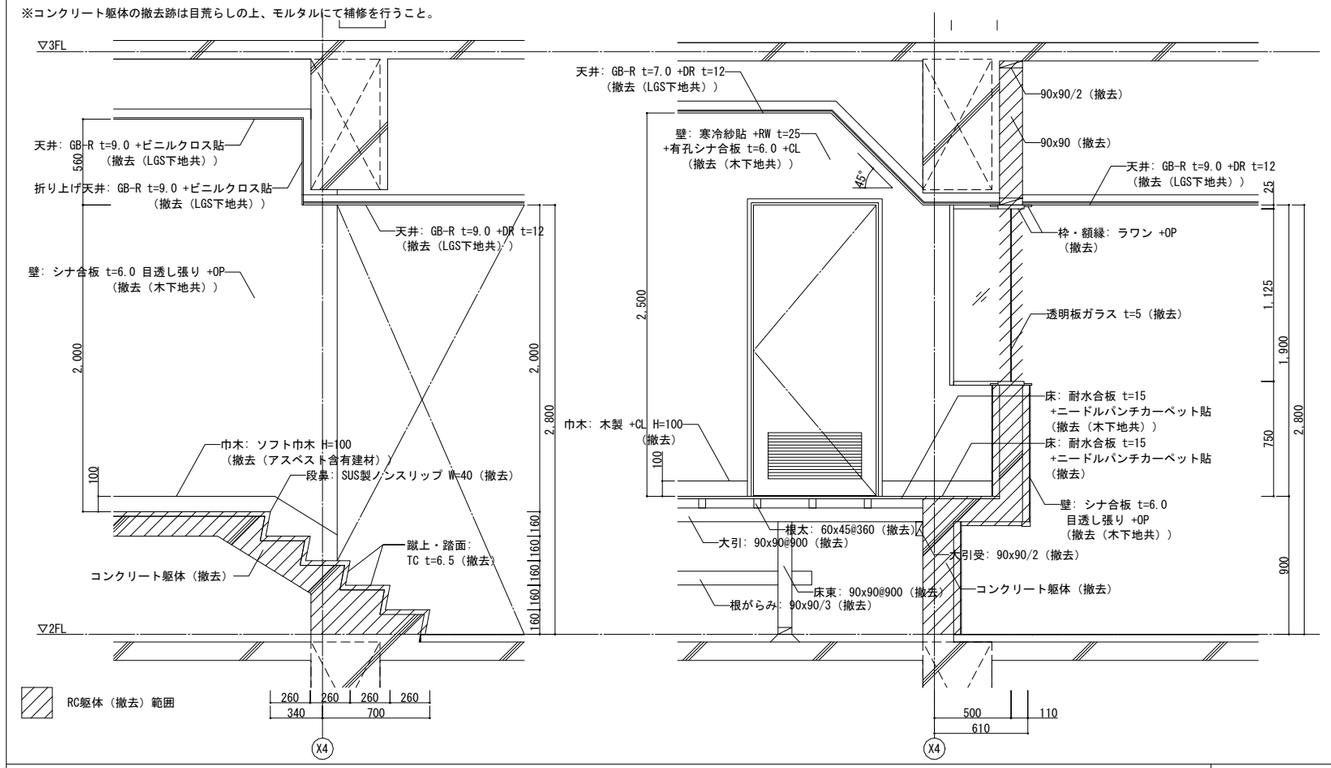
株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉　聡

改修

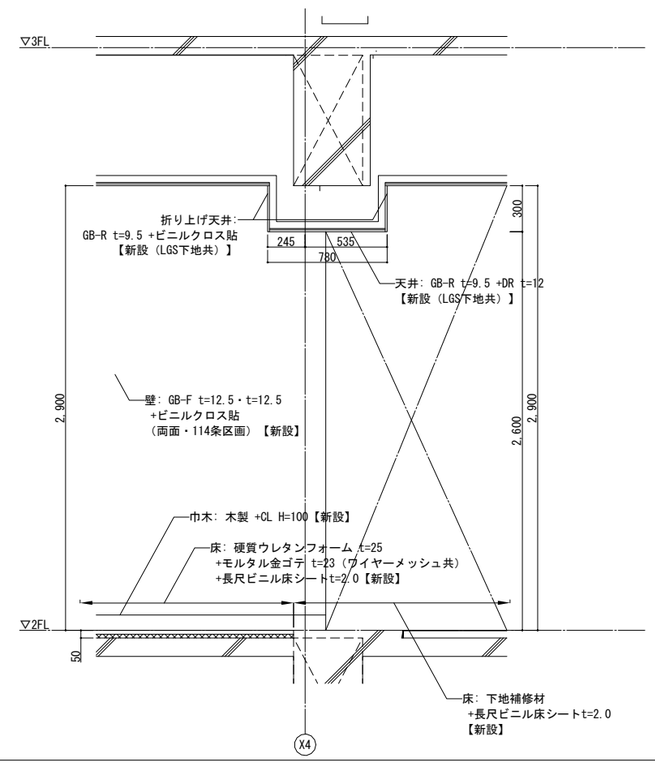
KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号 一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡	承認	審査	検図	製図	特記 ・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。	業務番号 23110	工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
							図面内容 部分詳細図（１１）（既存・改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 図面番号 A-262

モニター室（撤去）詳細図　S=1/40

※コンクリート躯体の撤去跡は目荒らしの上、モルタルにて補修を行うこと。

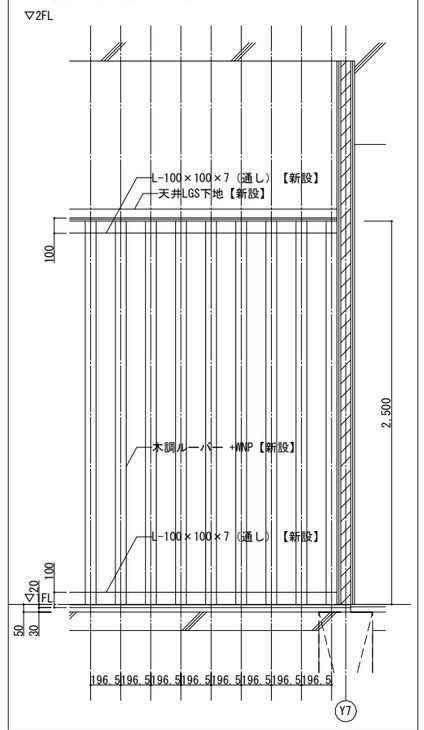


メディアセンター モニター室撤去部【復旧】詳細図　S=1/40

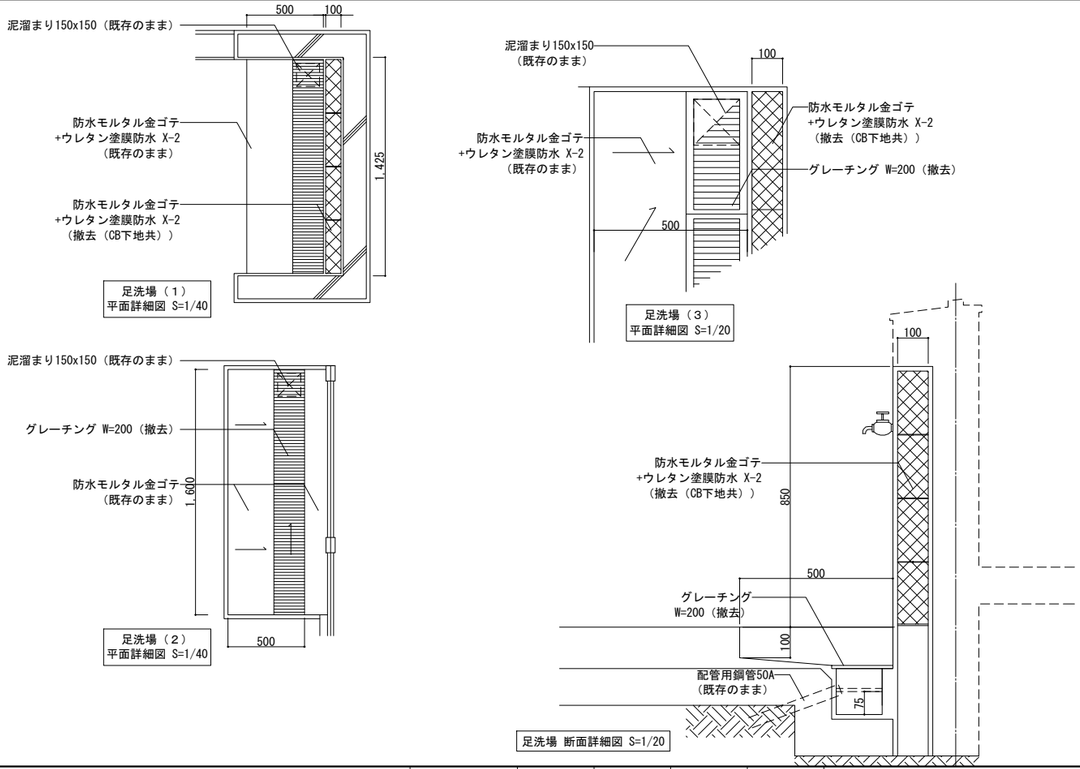


木調ルーバー【新設】詳細図　S=1/40

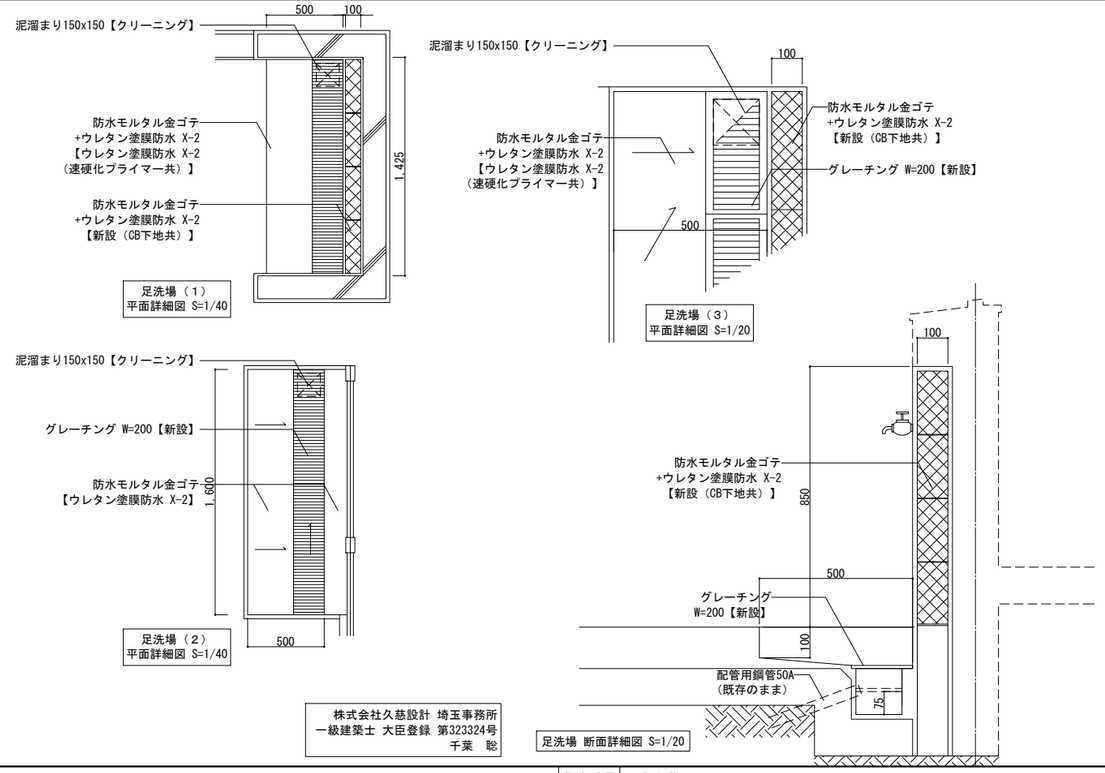
※木調ルーバー H2500（不燃）は「オムニツガ エアティス（無塗装）」
同等品以上とする。（計21本）



足洗場（既存）詳細図　S=1/40・1/20



足洗場（改修）詳細図　S=1/40・1/20



株式会社久慈設計 埼玉事務所
一級建築士 大臣登録 第323324号
千葉　聡

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡

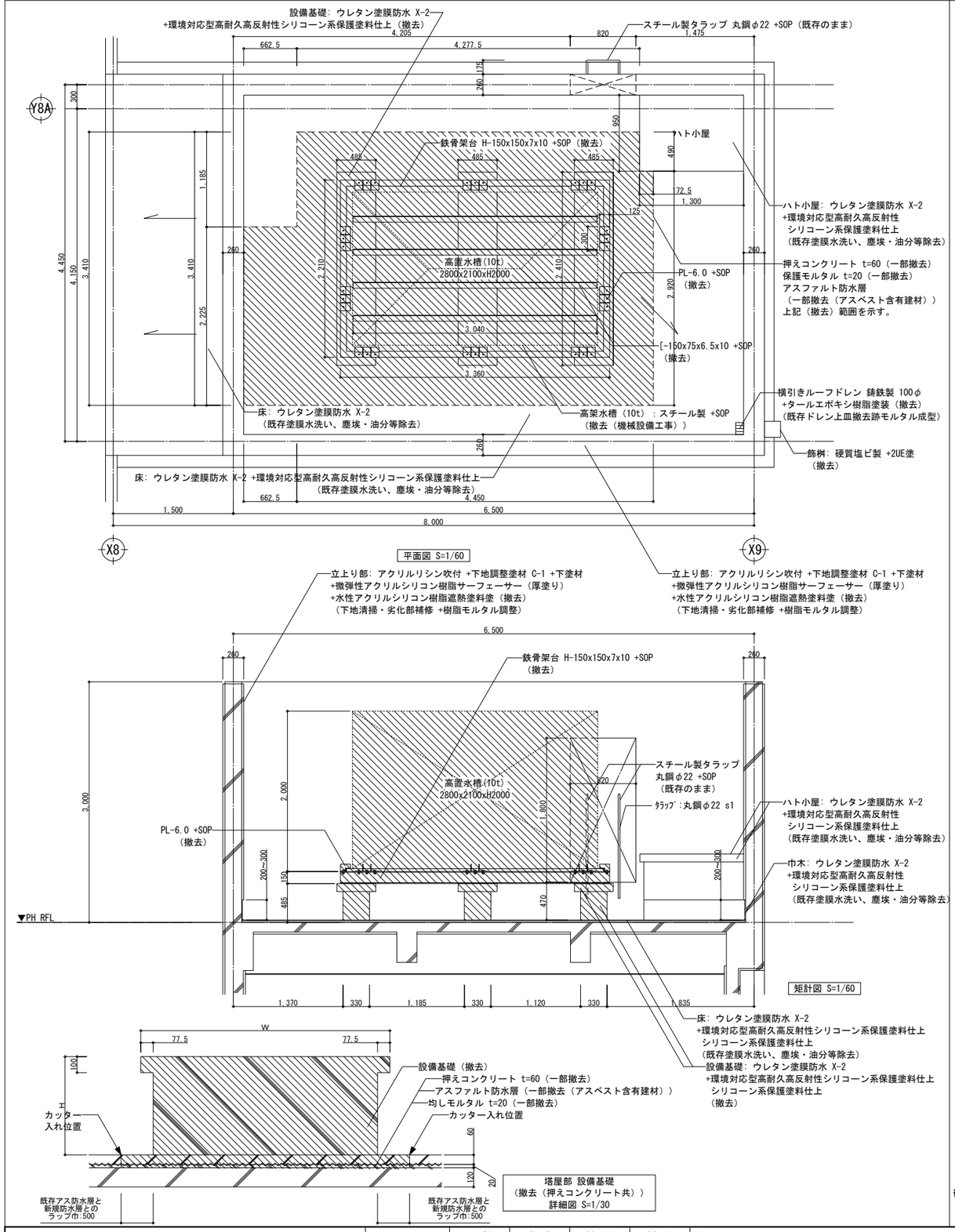
承認	審査	検図	製図

特記

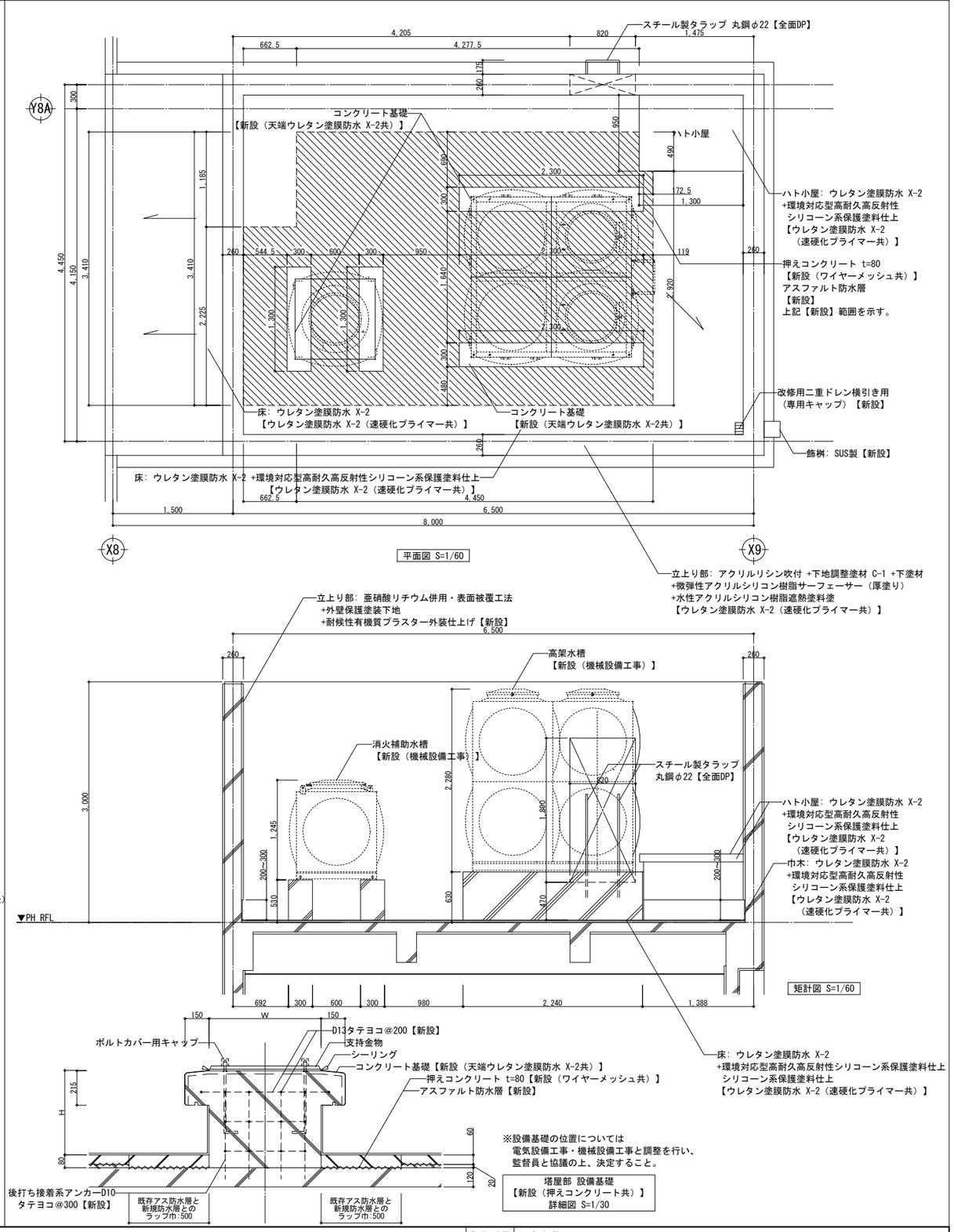
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 部分詳細図（１２）（既存・改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-263

塔屋上部基礎（撤去）詳細図　S=1/60・1/30



塔屋上部基礎【新設】詳細図　S=1/60・1/30



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

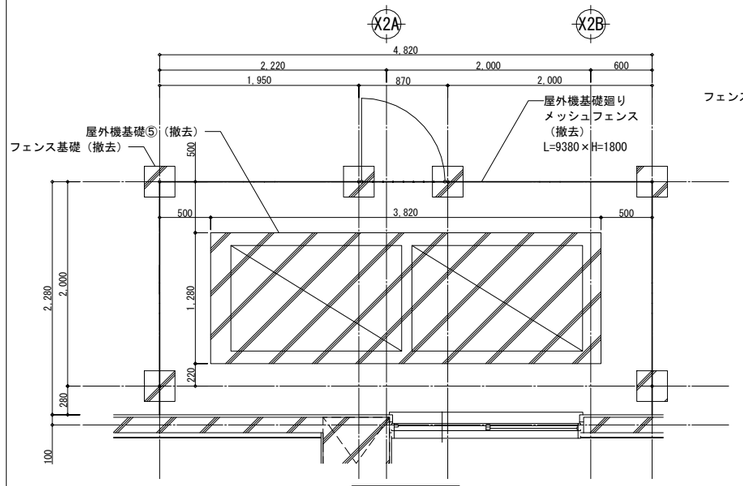
一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図
埼玉県(1)第11789号				
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡				

特記

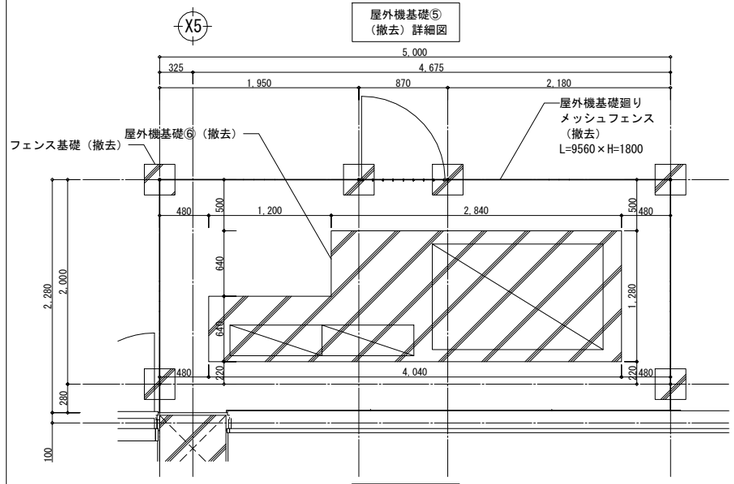
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容 部分詳細図（１３）（既存・改修）	縮尺 図示による	図面区分 建築意匠 / 図面番号 A-264

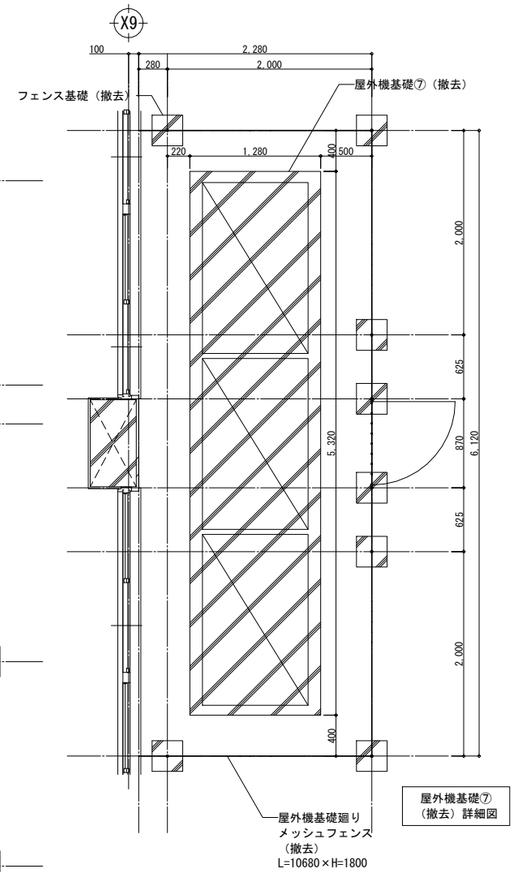
屋外機基礎（撤去）配置詳細図　S=1/60



屋外機基礎⑤
（撤去）詳細図



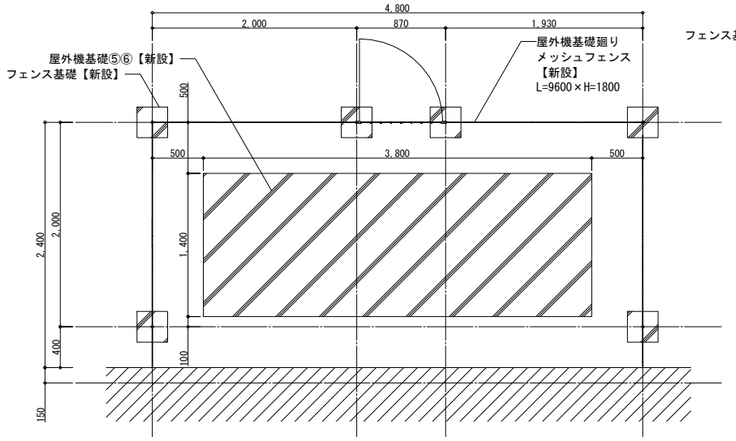
屋外機基礎⑥
（撤去）詳細図



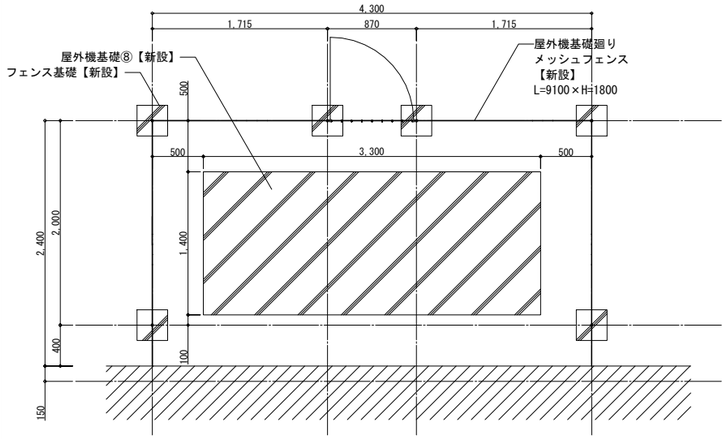
屋外機基礎⑦
（撤去）詳細図

屋外機基礎【新設】配置詳細図　S=1/60

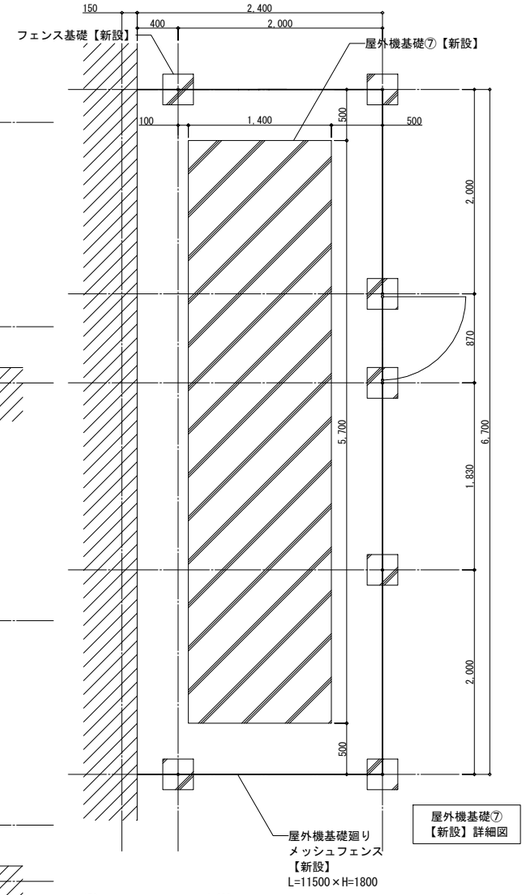
※屋外機基礎の位置は機械設備と協議の上、詳細を決定すること。



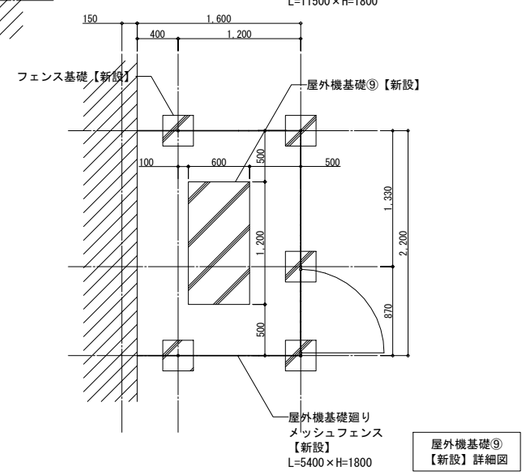
屋外機基礎⑤⑥
【新設】詳細図



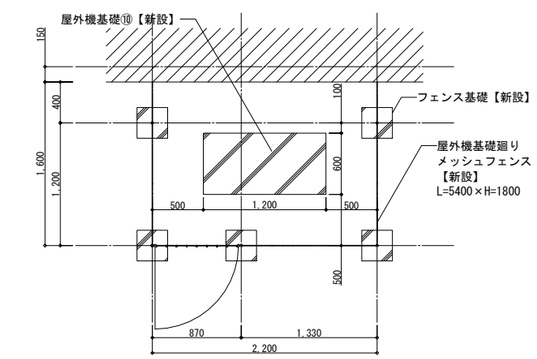
屋外機基礎⑧
【新設】詳細図



屋外機基礎⑦
【新設】詳細図



屋外機基礎⑨
【新設】詳細図



屋外機基礎⑩
【新設】詳細図

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡

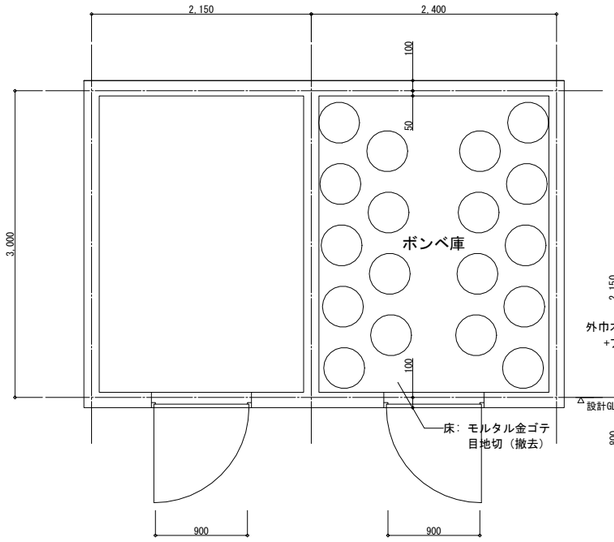
承認	審査	検図	製図

特記

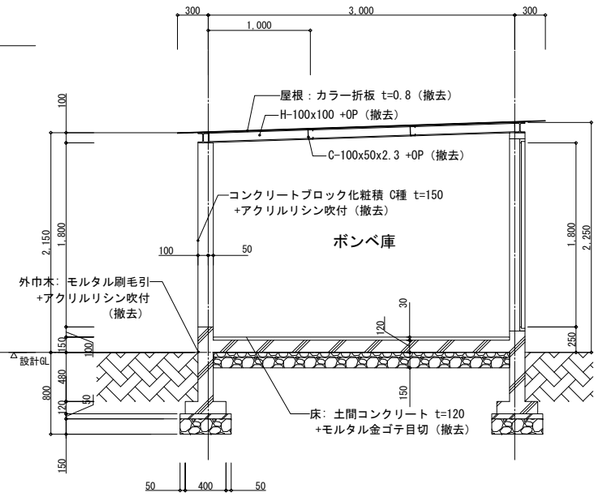
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号	工事名称		
23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事		
	図面内容	縮尺	図面区分 建築意匠
	部分詳細図（１４）（既存・改修）	図示による	図面番号 A-265

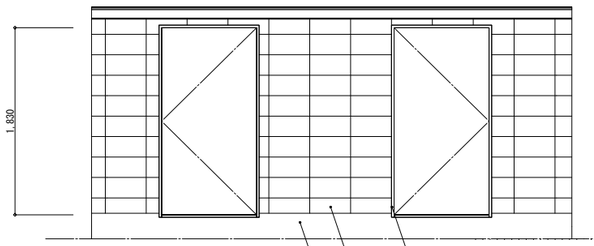
ボンベ庫（撤去）詳細図　S=1/60

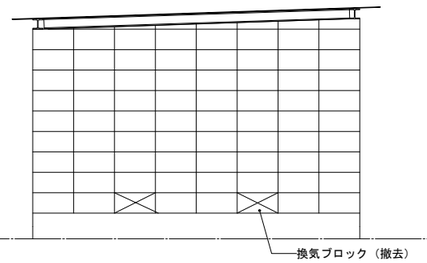


平面図



矩計図



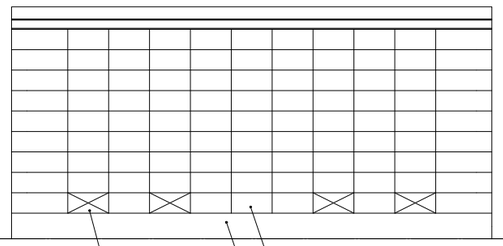


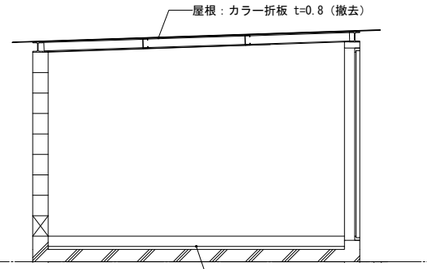
スチール製ドア 鋼板 t=1.6（撤去）
コンクリートブロック化粧積 C種 t=150 +アクリルリシン吹付（撤去）
外巾木：モルタル刷毛引 +アクリルリシン吹付（撤去）

南側立面図

換気ブロック（撤去）

東西側立面図





屋根：カラー折板 t=0.8（撤去）

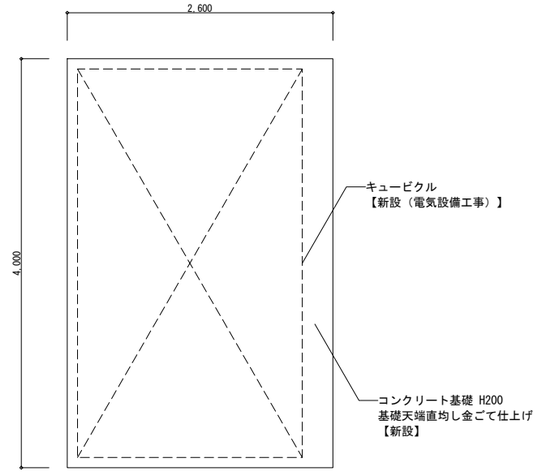
換気ブロック（撤去）
コンクリートブロック化粧積 C種 t=150 +アクリルリシン吹付（撤去）
外巾木：モルタル刷毛引 +アクリルリシン吹付（撤去）

北側立面図

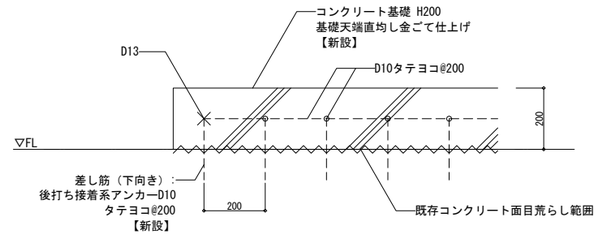
床：モルタル金ゴテ 目地切（撤去）

断面図

防災備蓄室 コンクリート基礎 H200【新設】 詳細図　S=1/60・1/20



平面図 S=1/60



断面詳細図 S=1/20

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県(1)第11789号
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図

特記
・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。
・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。
・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。
・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。
・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。
・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。

業務番号 23110

工事名称 鶴ヶ島中学校大規模改修工事

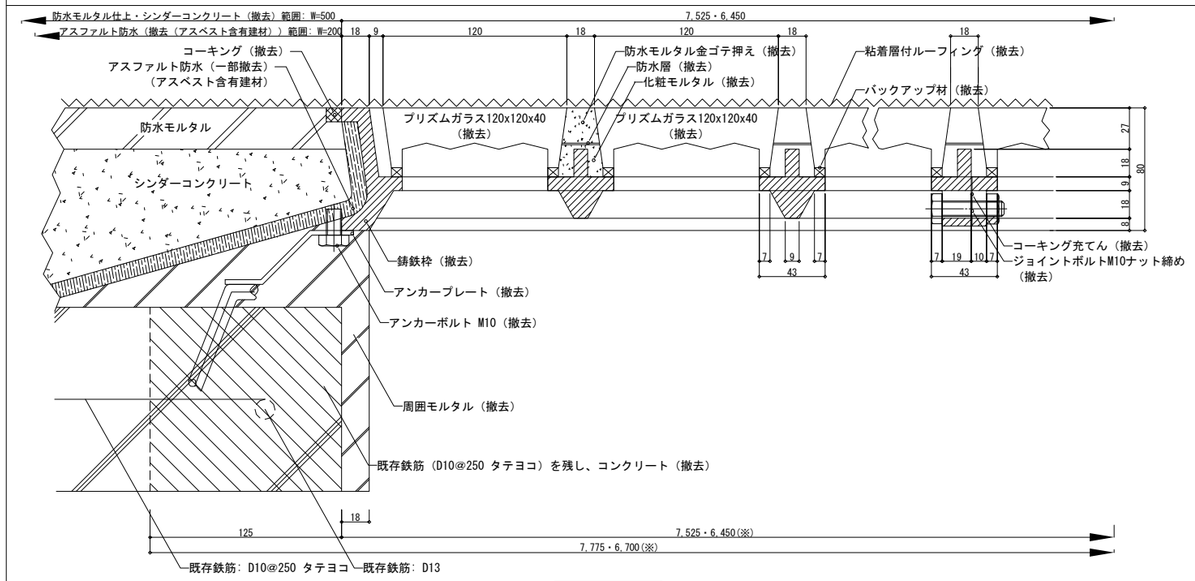
図面内容 部分詳細図（１５）（既存・改修）

縮尺 図示による

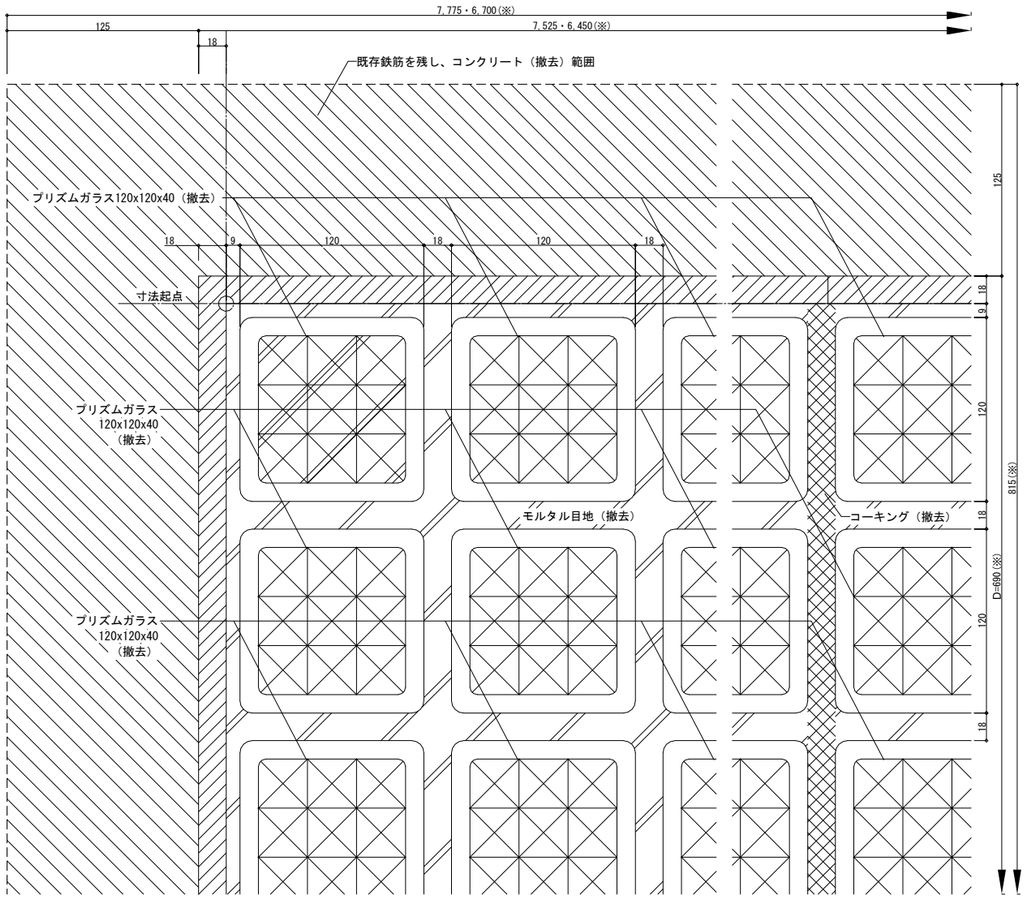
図面区分 建築意匠

図面番号 A-266

プリズムガラストップライト（撤去（粘着層付ルーフィング共））詳細図 S=1/4



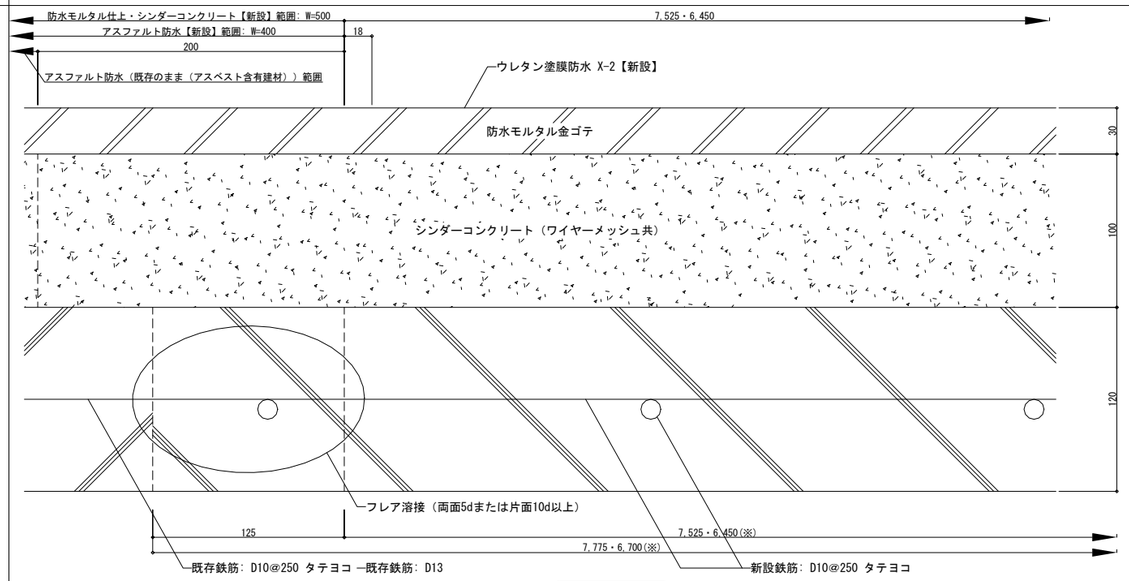
断面詳細図 S=1/4



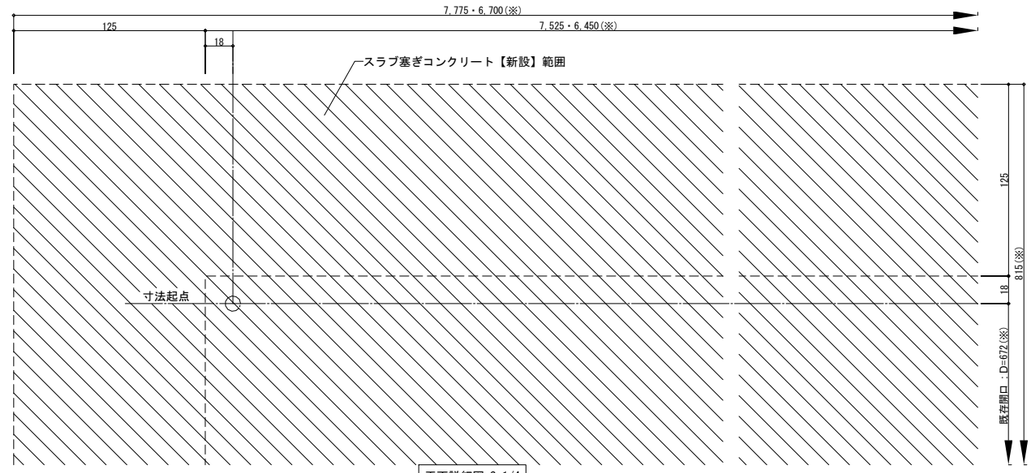
平面詳細図 S=1/20

※コンクリート撤去の範囲について鉄筋探査の上、決定すること。
※スラブはつり範囲の寸法（※）は参考数値であり、補強筋の溶接長が確保できる寸法とすること。

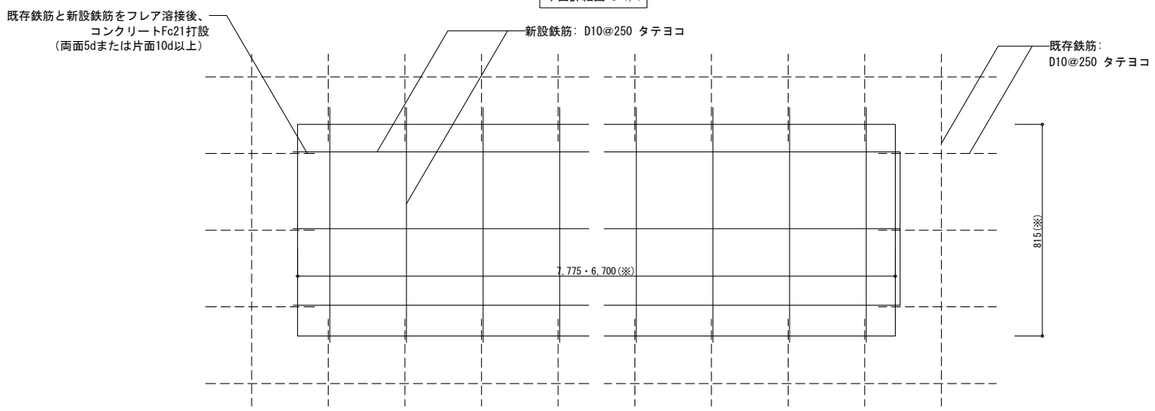
プリズムガラストップライト撤去部【復旧】詳細図 S=1/4・1/20



断面詳細図 S=1/4



平面詳細図 S=1/4



溶接 平面詳細図 S=1/20

※スラブ塞ぎコンクリートは接する既存スラブの打継面を充分に目荒ししてから打設すること。
※スラブ塞ぎコンクリートの寸法（※）は参考数値であり、補強筋の溶接長が確保できる寸法とすること。

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8-20-27 サニーブレイス201号 TEL048-789-6033

一級建築士事務所	承認	審査	検図	製図	特記	業務番号	工事名称
埼玉県(1)第11789号					・既存建物竣工当時の既存図面において一部不整合があるため、工事着手前に現地調査を行い、既設取合部は実測し、設計図書通り行えない場合は、監督員と協議の上、施工のこと。 ・既存仕上げ及び下地が作業に支障をきたす場合は作業範囲まで最小の範囲で撤去復旧のこと。 ・新設する天井点検口の位置については、電気設備工事・機械設備工事と調整を行い、監督員と協議の上、決定すること。 ・【全面EP-G】は、下地調整RB種の上、EP-G塗装とする。 ・【全面SOP】は、下地調整RB種の上、SOP塗装とする。 ・【全面DP】は、下地調整RB種の上、DP塗装とする。	23110	鶴ヶ島中学校大規模改修工事
一級建築士登録 第３２３３２４号 千葉 聡							図面内容：部分詳細図（１６）（既存・改修）

縮尺	図面区分	図面番号
図示による	建築意匠	A-267